

平成23年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	3
平成23年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成23年度 一般会計歳入決算状況	6
平成23年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	11
(項) 1 総務管理費	11
2 徴税費	42
3 戸籍住民基本台帳費	48
4 選挙費	52
5 統計調査費	56
6 監査委員費	57
(款) 3 民生費	58
(項) 1 社会福祉費	58
2 老人福祉費	75
3 児童福祉費	79
4 生活保護費	88
5 災害救助費	90
(款) 4 衛生費	91
(項) 1 保健衛生費	91
2 清掃費	109
(款) 5 労働費	119
(項) 1 労働諸費	119
(款) 6 農林水産業費	121
(項) 1 農業費	121
2 林業費	134
3 水産業費	141
(款) 7 商工費	145
(項) 1 商工費	145
(款) 8 土木費	155
(項) 1 土木管理費	155
2 道路橋りょう費	156
3 河川費	159
4 港湾費	162
5 都市計画費	163
6 住宅費	169
(款) 9 消防費	171
(項) 1 消防費	171
(款) 10 教育費	173
(項) 1 教育総務費	173
2 小学校費	183
3 中学校費	187
4 幼稚園費	190
5 社会教育費	193
6 保健体育費	205
7 青少年教育費	213
(款) 11 災害復旧費	214
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	214
2 公共土木施設災害復旧費	217

3 文教施設災害復旧費	220
4 その他公共・公用施設災害復旧費	221
(款)12 公債費	222
(項) 1 公債費	222
(款)14 諸支出金	223
(項) 1 基金費	223
特別会計	224
競輪事業	225
国民健康保険事業	230
介護保険事業	234
後期高齢者医療事業	238
簡易水道事業	241
戸別合併処理浄化槽整備事業	243
農業集落排水事業	244
住宅新築資金等貸付事業	246
ケーブルシステム事業	247
地方自治法第241条第5項の規定による書類	249
基金の運用状況	250

注) 計数については、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため、合計などと一致しない場合があります。

注) 基金の現在高は平成23年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

一 般 会 計

平成23年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市 税	21,297,115	21,580,474	36.2%	283,359
2 地 方 譲 与 税	711,197	711,197	1.2%	0
3 利 子 割 交 付 金	78,541	78,541	0.1%	0
4 配 当 割 交 付 金	43,773	43,773	0.1%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	10,780	10,780	0.0%	0
6 地方消費税交付金	1,574,945	1,574,945	2.6%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	90,731	90,731	0.1%	0
8 自動車取得税交付金	200,312	200,312	0.3%	0
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	300	300	0.0%	0
10 地方特例交付金	288,936	288,936	0.5%	0
11 地 方 交 付 税	14,879,224	14,879,224	24.9%	0
12 交通安全対策特別交付金	32,564	32,564	0.1%	0
13 分担金及び負担金	919,239	921,097	1.5%	1,858
14 使用料及び手数料	855,197	887,651	1.5%	32,454
15 国 庫 支 出 金	9,095,436	8,890,043	14.9%	△205,393
16 県 支 出 金	4,184,979	4,153,054	7.0%	△31,925
17 財 産 収 入	119,077	121,412	0.2%	2,335
18 寄 附 金	14,384	14,384	0.0%	0
19 繰 入 金	102,462	99,875	0.2%	△2,587
20 繰 越 金	1,048,581	1,048,582	1.8%	1
21 諸 収 入	651,908	730,816	1.2%	78,908
22 市 債	3,556,700	3,314,800	5.6%	△241,900
歳 入 合 計	59,756,381	59,673,491	100.0%	△82,890

(歳 出)

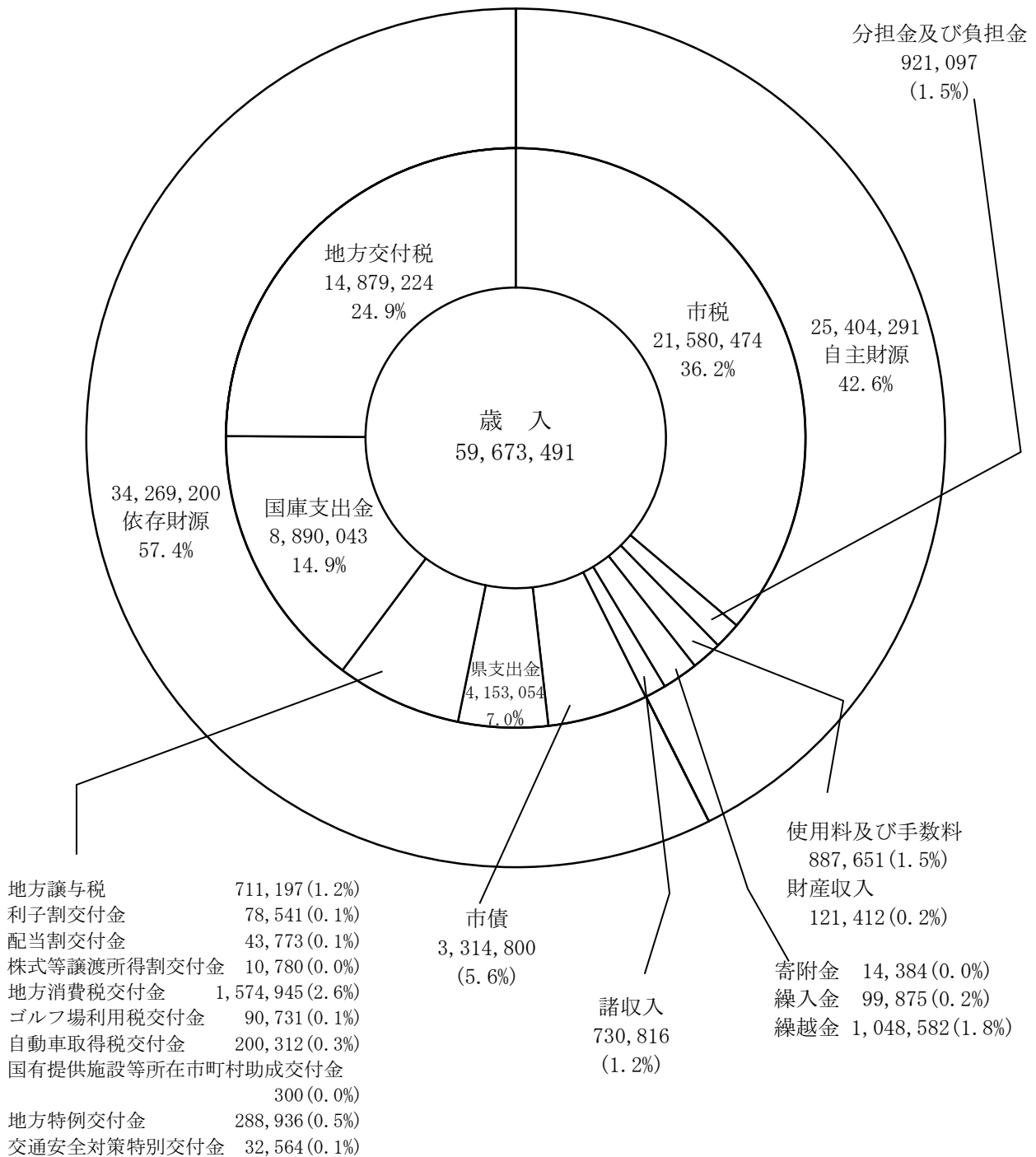
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1 議 会 費	450,410	442,726	0.8%		7,684
2 総 務 費	6,348,727	6,279,391	10.7%		69,336
3 民 生 費	23,205,843	22,872,066	39.1%		333,777
4 衛 生 費	5,977,442	5,900,770	10.1%		76,672
5 労 働 費	138,009	136,362	0.2%		1,647
6 農 林 水 産 業 費	1,724,908	1,592,567	2.7%	115,833	16,508
7 商 工 費	552,596	533,180	0.9%		19,416
8 土 木 費	5,790,135	5,589,205	9.6%	164,003	36,927
9 消 防 費	2,347,149	2,318,855	4.0%	17,263	11,031
10 教 育 費	5,441,779	5,345,524	9.1%		96,255
11 災 害 復 旧 費	584,784	280,764	0.5%	300,795	3,225
12 公 債 費	6,199,508	6,199,136	10.6%		372
13 予 備 費	30,000	0	0.0%		30,000
14 諸 支 出 金	965,091	965,091	1.7%		0
歳 出 合 計	59,756,381	58,455,637	100.0%	597,894	702,850

歳 入 歳 出 差 引 額	1,217,854
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	186,688
実 質 収 支 額	1,031,166

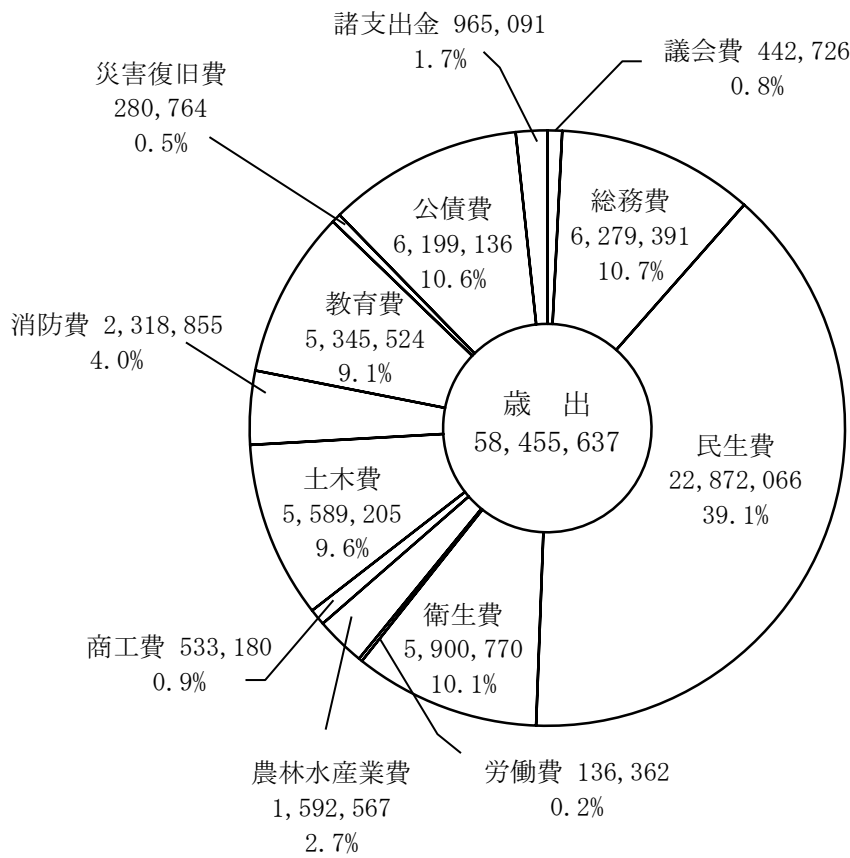
平成23年度 一般会計歳入決算状況

(単位：千円)

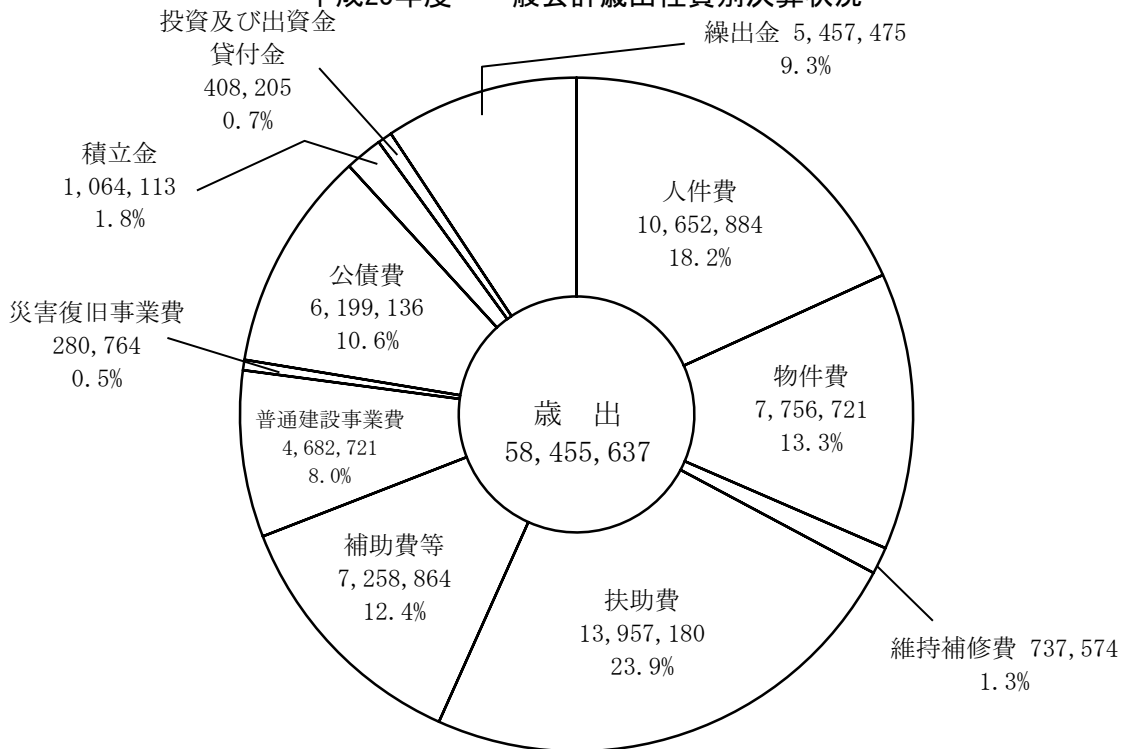


平成23年度 一般会計歳出目的別決算状況

(単位：千円)



平成23年度 一般会計歳出性質別決算状況



施策の成果及び執行実績

(目) 1 議会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
442,726		2,000		5	440,721

- 議員報酬・期末手当 212,105
議員30人分

- 議員共済会負担金 143,760
市議会議員の退職年金、遺族年金等を支給することを目的とした市議会議員共済会に対して、公費負担分を支出した。
・ 負担金 398,250円×30人×12か月＝143,370,000円
・ 事務費 390,000円

- 一般職員給 60,709

- 議長交際費 27
議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区 分	件 数	金 額
慶 弔 費	1 件	10,000円
会 費	2 件	13,000円
贈 答 費	1 件	3,510円
協 賛 金	0 件	0円
懇談会費	0 件	0円
広告経費	0 件	0円
そ の 他	0 件	0円
計	4 件	26,510円

- 議会活動事業費 4,285
都市活動の充実を図るため、各種議長会へ出席した。また、議員の政策能力向上並びに行政へのチェック機能を高めるため、行政視察の実施、セミナーへの参加を行った。
・ 議員研修会講師謝礼 30
・ 各委員会行政視察調査旅費 2,647
・ 各種議長会出席等旅費 433
・ 各種議長会負担金等 1,175

- 政務調査費補助金 5,749
市政の発展に寄与するため、議会における会派及び会派に所属しない議員が、他市への行政視察調査の実施、各種研修会等への参加など、市政に関する調査研究を行った。

- 議会広報事業費 3,825
議会運営並びに議会活動についての内容を掲載した市議会だよりを作成した。
松阪市議会だよりの印刷 (5回)

第35号 2月定例会号	平成23年 6月発行	65,000部
第36号 6月定例会号	平成23年 9月発行	65,000部
第37号 8月臨時会号	平成23年10月発行	65,000部
第38号 9月定例会号	平成24年 1月発行	65,000部
第39号11月定例会号	平成24年 3月発行	65,000部

施策の成果及び執行実績

○ 会議録作成事業費 3,700

本会議、全員協議会及び各常任委員会、特別委員会の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

- ・ 本会議会議録作成 1,979
第25号 2月定例会 (571ページ)
第26号 6月定例会 (385ページ)
第27号 8月臨時会 (30ページ)、9月定例会 (485ページ)
第28号11月定例会 (384ページ)
- ・ 全員協議会会議録作成 (187ページ) 165
- ・ 委員会会議録作成 1,556
総務生活委員会 (275ページ)
環境福祉委員会 (228ページ)
文教経済委員会 (211ページ)
建設水道委員会 (106ページ)
決算調査特別委員会及び総務生活・環境福祉・文教経済・建設水道分科会 (400ページ)
ごみ処理施設建設調査特別委員会 (157ページ)
議会改革特別委員会及び同作業部会 (554ページ)

○ 会議録検索システム事業費 485

本会議及び全員協議会の会議録検索システム用データを作成し、ホームページ上で会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

- ・ インターネット配信及び保守管理業務 113
- ・ データ作成業務 372

○ 議会放映事業費 2,665

市民に議会の審議状況を提供するため、本会議における一般質問及び代表質疑についてケーブルテレビによる生中継と録画放送を実施した。

- ・ 収録用テープ 99
- ・ 書画カメラ設置手数料 247
- ・ 放送機器操作業務委託 1,592
- ・ 光ファイバーケーブル等利用料 491
一般質問 生中継 11日間、録画放送 22日間
代表質疑 生中継 3日間、録画放送 5日間
- ・ 書画カメラ購入費 236

○ 議会一般経費 5,416

- ・ 正副議長及び各会派等パソコン借上料 476
- ・ 議場システム保守点検委託料 592
- ・ その他 (法令追録代等) 4,348

施策の成果及び執行実績

※ 会議開催状況

- ・ 本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数109日 実会議日数 28日）
臨時会 開催回数 1回（会期日数 2日 実会議日数 2日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	131件	1件	発 議	15件	3件
原案可決	112件	—	原案可決	15件	—
否 決	3件	—	許 可	—	2件
承 認	1件	—	推 薦	—	1件
同 意	3件	1件	請 願	10件	—
認 定	4件	—	採 択	8件	—
賛 成	5件	—	不採択	2件	—
撤 回	3件	—	選 挙	1件	12件
報 告	21件	2件	選 挙	—	9件
報 告	21件	2件	選 任	1件	3件
			その他	—	2件
			承 認	—	2件

・ 委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務生活委員会	7回	決算調査特別委員会	3回
環境福祉委員会	7回	総務生活分科会	1回
文教経済委員会	6回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	6回	文教経済分科会	1回
議会運営委員会	41回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	4回	ごみ処理施設建設調査特別委員会	6回
作業部会	26回	市議会だより編集委員会	9回

・ その他会議

区 分	回 数
全員協議会	6回
総務生活委員会協議会	6回
環境福祉委員会協議会	10回
文教経済委員会協議会	2回
建設水道委員会協議会	4回
会派代表者会議	18回

施策の成果及び執行実績

(目) 1 一般管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,469,097		20,685		20,915	1,427,497

- 特別職給 38,390
- 一般職員給 1,322,146
- 市長交際費 330

市政に関与された関係者の慶弔費などを支出した。

区分	件数	金額
会費	1件	8,000円
慶弔費	14件	140,000円
贈答費	0件	0円
懇談会等	3件	182,343円
計	18件	330,343円

- 市長会等事業費 2,967

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。

- ・ 全国市長会負担金 778
- ・ 三重県市長会負担金 1,436
- ・ 旅費 653
全国市長会（東京都）、東海市長会（静岡県）、全国青年市長会（北海道）、その他国への要望に関する会議等（東京都ほか）
- ・ その他 100

- 市政功労等顕彰事業費 129

市政功労者等表彰式を開催

記念式典では、市勢の伸展に各分野で貢献された方を、市政功労者として表彰した。また、市に対して高額の寄付をされた方を市政特別協力者として表彰した。

- ・ 市政功労者表彰（個人5人・1団体）
- ・ 市政特別協力者表彰（個人2人・4団体）

- 大学奨学金給付事業費 3,960

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

- ・ 月額 30,000円×12か月×7人（県外大学奨学生）
- ・ 月額 20,000円×12か月×6人（県内大学奨学生）

- 大学奨学生選考委員会事業費 15

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

- 大学奨学基金積立金 577（平成23年度末現在高 79,419）

大学奨学基金利子及び大学奨学金返済金に伴う積立金

- 情報公開事業費 1,378

- ・ 平成23年度情報公開実施状況
請求（申出）件数 349件 請求延人数 344人
公開 258件 部分公開 193件 非公開 2件 公文書不存在 13件 計 466件
不服申立件数 0件
- ・ 情報公開審査会の開催 0回

施策の成果及び執行実績

- 個人情報保護事業費 193
 - ・ 平成23年度個人情報保護制度実施状況
 - 開示請求件数 15件 請求延人数 15人
 - 開示 8件 部分開示 6件 不存在 1件 計 15件
 - 不服申立件数 0件
 - ・ 個人情報保護審査会の開催 1回
 - 三重県地域がん登録事業に係る患者情報等の実施機関以外への提供について
 - ・ 個人情報保護制度研修会 (11/15～11/16)
 - 講師 中京大学法科大学院教授 皆川治廣氏 出席人数 328人

- 弁護士法務支援事業費 2,711
 - 適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。
 - 定期法務相談件数 103件 臨時法務相談件数 66件 計 169件

- 文書管理事業費 4,788
 - ・ 郵便物等の取扱い 151,763件
 - ・ 公文書廃棄処理 34.7トン

- 指定寄附基金積立金 9,340 (平成23年度末現在高 149,910)
 - 市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

- 通送車運行事業費 4,771
 - 市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 35か所

- 電子入札システム事業費 40,517
 - 入札・契約に係る業務の大幅な効率化、速報性の向上による更なる透明性の確保とともに、受注者側（入札参加者）においても入札事務の省力化を目的に、建設工事においては、平成16年度から電子入札システムを導入しており、物品調達においては平成22年10月から一部導入を開始した。平成23年度において、建設工事については、468件（全508件における率は92.1%）、物品調達については、143件（全385件における率は37.1%）を実施し、業務の効率化、人為的ミスの排除に努めた。また、受注者側からも入札手続事務の軽減が図られ継続し評価を得ている。
- 入札等監視委員会事業費 377
 - 入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関であり、平成23年度は全契約案件から101件を抽出して入札参加資格の条件設定理由および経緯等について審議し、主要な意見をさらに入札制度の改善につなげるべく具申案件として整理を行った。
- 住民生活に光をそそぐ基金積立金 114 (平成23年度末現在高 8,132)
- 秘書一般経費 3,663
 - 秘書業務を円滑に進めることができた。
- 総務一般経費 22,943
 - コピーカウント料 6,539 法令書籍追録 2,952
 - 例規集データベース更新業務委託 7,441 ほか
- 契約監理一般経費 2,919
 - ・ 工事関係入札件数 508件（工事438件、委託65件、中止2件、不調3件）

平成14年度から導入した条件付き一般競争入札制度の施行により、契約における競争性の確保に努め、平成23年度は入札差金が約15億円生じるなど、不正行為の徹底排除ならびに適正な公共調達が執行された。
 なお、平成23年度においては上記の入札件数に加え松阪市ごみ処理基盤施設整備事業に係る入札を行った。〔参考2〕参照]

施策の成果及び執行実績

平成23年度入札実施件数

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木	3	6	12	18	12	20	16	22	43	35	4	23	214
建築	5	1	0	18	2	1	0	3	6	3	1	0	40
水道本管、給水管	3	0	2	8	4	4	5	5	4	1	2	0	38
舗装	1	3	2	1	2	1	0	3	1	4	0	0	18
電気	1	2	4	4	4	1	4	8	11	1	2	0	42
造園	1	0	1	2	1	0	0	0	2	1	0	0	8
その他	4	0	1	0	1	1	1	0	2	1	2	0	13
その他	5	6	8	11	7	5	2	9	10	5	2	0	70
委託	6	7	5	6	10	13	2	9	3	2	1	1	65
計	29	25	35	68	43	46	30	59	82	53	14	24	508

- ・ 工事検査件数 466件（工事333件、委託 92件、外41件）

建設工事検査規則第2条の規定に基づく専任の検査員5人と併任検査員29人を配し、建設工事、業務委託等の完成検査及び契約履行途中の中間・出来高検査、並びに補助金交付、物品調達において技術的な確認が求められるものについて検査を行った。
また、完成検査において松阪市請負工事成績評定要綱に定められた評価基準に基づき評価を行い、優良工事を施工した業者には優遇措置を、不良工事を施工した業者には処分規定を設け、受注業者の指導、育成に努めている。

平成23年度工事検査実施件数

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	2	3	3	8	10	15	11	9	17	17	28	86	209
建築関係	0	0	2	1	1	21	10	6	5	10	9	21	86
水道関係	0	0	3	3	0	0	1	1	3	1	9	17	38
委託関係	0	0	3	2	4	5	2	4	4	3	17	48	92
その他	1	1	4	4	1	3	8	2	3	3	3	8	41
計	3	4	15	18	16	44	32	22	32	34	66	180	466

※ 区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、設備修繕の完成確認及び工事における中間、出来高検査とする。

- ・ 物品業務委託関係入札等件数 385件

(条件付一般競争入札158件、指名競争入札0件、見積合せ0件、定時見積合せ227件)

調達係では、庁用物品の購入契約による低価格の確保とグリーン購入の推進を図った。調達係にて取扱う単価契約で「グリーン購入対象商品」の導入を図り、単価契約物品98品目中対象物品59品目を導入した。また、各課には購入物品の選択で「グリーン購入対象商品」を優先するよう指導した。

平成23年度 物品入札件数

(単位：件)

区分	条件付き一般競争入札	指名競争入札	見積合せ	定時見積合せ	計
リース、賃借		61	0	0	61
一般印刷		13	0	0	13
消耗品		38	0	0	38
電算帳票印刷		0	0	0	0
備品		43	0	0	43
原材料		2	0	0	2
修繕		1	0	0	1
燃料		0	0	0	0
合計		158	0	0	158

施策の成果及び執行実績

(参考1) 平成23年度 部別の契約件数一覧 (契約監理課契約分を除く。)

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所管課において契約を行った件数です。

(工事は予定価格130万円以上、委託は予定価格50万円以上を対象とする。)

(単位：件)

部	指名競争	随意契約	一般競争	プロポーザル	合計
市政戦略部	0	16	0	2	18
総務部	3	19	0	1	23
税務部	1	31	0	0	32
生活部	0	26	0	0	26
環境部	20	42	0	0	62
保健部	1	39	1	1	42
福祉部	0	21	0	0	21
農林水産部	0	46	0	0	46
まちづくり交流部	10	99	0	0	109
建設部	4	32	0	0	36
都市政策部	0	6	0	0	6
嬉野地域振興局	1	8	0	0	9
三雲地域振興局	3	10	0	0	13
飯南地域振興局	0	3	0	0	3
飯高地域振興局	1	2	0	0	3
教育委員会事務局	44	115	0	4	163
上下水道部	9	18	1	1	29
消防団事務局	1	0	0	0	1
選挙管理委員会	0	4	0	0	4
農業委員会	0	1	0	0	1
合計	98	538	2	9	647

(参考2) 松阪市ごみ処理基盤施設整備事業に係る入札及び契約の概要

件名	松阪市ごみ処理基盤施設整備事業	
予定価格	22,995,000,000円 (税込)	
契約金額	12,568,500,000円 (税込)	
内訳	(建設工事)	6,820,800,000円 (税込)
	(運転・維持管理)	5,747,700,000円 (税込)
請負契約者	川崎重工業(株) 中部支社	

注) 表中の建設工事は「熱回収施設・リサイクルセンター建設工事」

運転維持管理は「熱回収施設・リサイクルセンター運転・維持管理業務委託」とする。

○ 被災地支援事業費 3,522

東日本大震災による被災地の復旧・復興支援のため、市長による被災地視察のほか、全国青年市長会陸前高田市復幸応援センターへの職員派遣、企業やNPO等との連携による支援活動や全国青年市長会による支援活動及び台風12号による県内被災地への職員派遣などを行った。

職員派遣内訳

	派遣人数	派遣日数
東日本大震災	17人	141日
熊野市	19人	8日
紀宝町	40人	26日
合計	76人	175日

- ・ 旅費 2,731
- ・ 燃料費・借上料 142
- ・ 復興支援に係る
全国青年市長会活動負担金 60 ほか

施策の成果及び執行実績

○ 行政経営推進事業費 461

- ・ 部局長の『政策宣言』の作成

各部局長自らが『政策宣言』を作成し、昨年度の取組成果の検証を踏まえた上で、今年度1年間部局として何を重点施策として取り組むのかという目標を掲げ、目標達成のために具体的にどのような行動を起こすのかを市民にわかりやすく示し、それぞれの部局における施策目標達成に向けての指標として公表した。

- ・ 行政経営品質向上活動

各部局の改善・改革の取組成果を行政経営品質改善委員会を通して、職員間で共有することにより、各職場における改善活動の参考にするとともに、改善活動に対する職員の意識高揚に資することができた。

委員会開催内訳

委員会等名	開催回数
行政経営品質改善委員会	3回

研修会開催内訳

行政経営品質職員研修 1回

研修内容 大人が笑えば子どもも笑う！

～世の中がミッキースマイルにあふれる日を夢見て～

講師 三重県立城山特別支援学校教諭 中森美樹さん

3月21日 参加人数 32人

- ・ 研修及び会議等

平成23年度第1回指定管理者セミナー（東京都千代田区）5月25日 職員1人

政策力アップ講座「指定管理者制度の運用と議会の役割」（東京都千代田区）

11月14日・28日 職員1人

平成23年度率先実行大賞発表会（津市）2月6日 職員2人

「組織風土改革モデル部門～取組の軌跡～（事例発表会）」（津市）3月27日 職員2人

- ・ 新規採用職員意識調査アンケートの実施

回答者数31人中29人 回答率93.5%

○ 行財政改革推進事業費 2,598

- ・ 事業仕分け

市が実施する事業の必要性や実施主体のあり方などについて、公開の場において外部の視点から議論を行う事業仕分けを実施することにより、効果的で効率的な行政運営を推進するとともに、市政に対する市民への説明責任の徹底と職員の意識改革を図ることができた。

事業仕分け事前研修会 6月8日 参加者61人

事業仕分け 7月23日・24日（39事業29件）傍聴者146人

事業仕分け対応方針（中間案）説明会の実施 10月20日 参加者104人

事業仕分け支援業務委託 委託先：構想日本

- ・ これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会

地域経営の視点に立った新しい市政運営を進めていくにあたり、住民協議会が自立性を発揮し、地域主体のまちづくりの実現を目指して十分機能していくため、財政的支援、人的支援、行政の組織体制など、住民協議会に対する市の支援体制について検討を行った。

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
庁内検討委員会全体会議	5回
庁内検討委員会班別会議	27回

施策の成果及び執行実績

・ 広告掲載事業

各広告媒体に掲載する広告内容について、審査をするとともに新たな広告媒体への広告導入に関して検討・協議を行った。

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
広告審査委員会	6回
広告掲載推進委員会	2回

・ 民間委託等の推進

指定管理者制度の運用について、全庁的な共通認識の中で、公の施設の最適な管理運営の実施に向けて協議を行った。

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	3回

・ 研修及び会議等

三重県FM（ファシリティマネジメント）研修会（津市）1月19日 職員2人

先進地視察調査 1月24日～25日（1泊2日）職員2人

公共施設を対象にした事業仕分けの実施手法について（東京都町田市）

公共施設白書及び公共施設の再配置について（神奈川県秦野市）

公共施設使用料の見直し、公共施設の配置のあり方に関する基本的な考え方、公共施設白書について（東京都多摩市）

公共施設マネジメントセミナー（大阪府大阪市） 2月16日 職員2人

○ 行財政改革推進委員会事業費 288

・ 松阪市行財政改革推進委員会

学識経験者、民間企業の経営者、住民協議会等の地域団体の代表者などで構成する行財政改革推進委員会（構成員：8人）を設置し、今後本市が取り組んでいく行財政改革の指針となる「松阪市行財政改革大綱」及び「同アクションプラン」を中心に行財政改革全般に関して、外部の視点による評価や意見、提案をいただき、行財政改革を具体的に取り組むにあたっての参考とした。

松阪市行財政改革推進委員会

回	開催日	場所	出席人数
1	H23. 5. 13	市議会第3・第4委員会室	8人
2	H23. 6. 17		8人
3	H23. 7. 29		8人
4	H23. 9. 9		7人
5	H24. 3. 22	5階右側第1・第2会議室	7人

(目) 2 広報費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
289, 878		17, 000		15, 725	257, 153

○ 広報松阪発行业務費 96, 256

市民への情報提供を充実するため毎月1回の広報紙を発行し、主に自治会を通じて配布した。

- ・ 月例 12回発行（平成23年5月号～平成24年4月号）

A4版 32ページ 発行部数 65, 500部

- ・ 「平成24年度市政に対する所信」を自治会を通じて回覧した。

施策の成果及び執行実績

- ホームページ改修事業費 23,969 (市町村合併交付金 17,000)
ホームページリニューアルを実施 ※平成24年2月20日稼働開始
(非常勤特別職：情報政策担当官報酬等を含む)
入札方式：プロポーザル形式
落札業者：富士通(株)三重支店(津市)
情報のかけ橋委員会(外部委員会)により、仕様書、審査要領等を作成し、実際の業者選択の為に審査を実施した。
情報のかけ橋委員会
実施回数 7回
委員数 6人
 - 市民対話活動事業費 457
「市政バス」の実施
市内施設等を見学し、市政に対する関心と理解を深めていただくことを目的に実施した。
実施回数 21回、参加人数 564人
広聴業務
市政に対する市民の意識・要望等を広く把握するため市長が各地域へ出向いて対話する「このまちミーティング」を開催した。また、電子メール・専用ファックス・投書用意見用紙などにより、広く意見等を把握して市政運営の一助にした。市政に対する関心や理解、参加意識の高揚を図るため、出前講座を開催した。
 - ・ このまちミーティング(市民懇談会) 33会場 参加人数 1,235人
 - ・ 市民の声 395件(Eメール 326件、ファックス 17件、手紙 16件、電話 28件、その他 8件)
 - ・ 出前講座 86回(内消防 36回)、参加人数 2,722人(内消防 1,352人)
 - 広報広聴補助業務等委託事業費 68,729
松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。
 - ケーブルシステム事業特別会計繰出金 98,000
行政情報番組「アイウェーブまつさか」を制作・放送した。
※通常・特集・特別放送番組 総計226本
 - 広報一般経費 2,466
広報業務及び記者クラブ運営を円滑に推進した。(加入している広報関係団体への負担金及び記者クラブ非常勤職員賃金等を含む)
- ※ 松阪市ホームページバナー広告
財源確保のため市の資産を広告媒体として活用するもので、年間2,400,000円の広告料を得られた。
 - ・ 広告料：20,000円(1月、1枠)
 - ・ 10枠
- ※ 広報紙(広報まつさか)広告
財源確保のため市の資産を広告媒体として活用するもので、年間41枠分で820,000円の広告料を得られた。
 - ・ 広告料：20,000円(第1種広告、1月、1枠)
40,000円(第2種広告、1月、2枠)
 - ・ 1月最大6枠

施策の成果及び執行実績

(目) 3 公平委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
402					402

○ 公平委員会事業費 402

- ・ 公平委員会の開催 1回

地方公務員法の規定に基づく職員の権利・利益に関する申立て等に対する審査決定機関としての事務を行った。

- ・ 公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

研 修	開催日	場 所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/18	稲 沢 市	2 人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/7~8	東 京 都	3 人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/12	熊 野 市	1 人
全国公平委員会連合会総会	10/28	東 京 都	2 人

(目) 4 人事管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,242,097				70,831	1,171,266

○ 特別職退職手当 8,866

区分	人数
副市長	1人
計	1人

○ 一般職退職手当 1,113,338

退職手当等54人分 退職手当一人平均 20,617

区分	人数	うち定年退職
行(一)	45人	13人
行(二)	7人	5人
教 育	2人	1人
計	54人	19人

○ 公務災害補償費 54

非常勤職員等に係る災害療養補償費等を支給した。

○ 産休等代替賃金 65,210

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金等を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	29人	40,479	6,353
病休代替	3人	307	73
欠員補充	12人	15,831	2,159
その他	0人	0	8
計	44人	56,617	8,593

施策の成果及び執行実績

○ 職員研修事業費 8,409

職員の人材育成及び職務能率の向上のため、総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣、また自己啓発、職場研修（OJT）の支援を行った。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	834人	1,992
	特別研修	2,244人	1,490
	専門研修	1,608人	1,283
	諸経費等		325
	小計	4,686人	5,090
派遣研修	自治大学校	3人	503
	市町村アカデミー	3人	97
	人権大学講座	1人	172
	三重県自治会館	205人	372
	県、民間、その他	156人	1,303
	団体会費等		50
	小計	368人	2,497
自己啓発研修	職場研修専門講師利用	18職場	822
	小計		822
合計		—	8,409

○ 健康診断事業費 8,221

労働安全衛生法に基づき、職員（再任用、第1種・第2種・第3種非常勤職員を含む）の定期健康診断を実施した。

※三共済組合員については、健康事業の巡回ドック事業を利用

- ・ 定期健康診断

	定期健康診断結果	
受診人員	1,157人	100.0%
要治療	115人	9.9%
要二次検査	406人	35.1%
経過観察	446人	38.6%
軽度異常	83人	7.2%
異常なし	107人	9.2%

○ 職員採用試験事業費 748

平成24年度採用の職員採用試験を行った。

- ・ 職員採用試験の実施（人事試験研究センターに一部委託）

一次募集

一次試験 … 平成23年 9月18日（日） 場所：三重中京大学

二次試験 … 平成23年10月22日（土）、24日（月）、25日（火）、26日（水）、28日（金）
場所：市庁舎本館5階等

技術職再募集

一次試験 … 平成23年11月13日（日） 場所：市庁舎第2分館

二次試験 … 平成23年12月12日（月） 場所：市庁舎本館5階

障がい者枠再募集

一次試験 … 平成24年 2月 5日（日） 場所：市庁舎第2分館

二次試験 … 平成24年 2月20日（月） 場所：市庁舎本館5階

施策の成果及び執行実績

採用試験受験状況一覧

	一次募集		技術職再募集		障がい者枠再募集		採用者数
	一次	二次	一次	二次	一次	二次	
事務職	185人	32人					18人
障がい者枠	3人	3人			6人	4人	2人
技術職							
土木	6人	3人					1人
建築	1人	1人					0人
機械	0人	0人	10人	3人			1人
幼教・保育士職	48人	13人					5人
保健師職	8人	3人					3人
計	251人	55人	10人	3人	6人	4人	30人

○ 職員作業服等貸与事業費 1,907

労務職員に対して作業服を貸与した。

夏用：上着 289着、ズボン 253着

冬用：上着 157着、ズボン 153着

○ その他補助金 180

事業名	事業費	内容等
自主研究活動事業補助金	3	行政課題について自主研究をする5人以上の職員サークルに対し、活動費用の補助を行った。 ・1サークル「サライの会」
職員通信教育講座受講補助金	154	職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。 ・受講講座修了の23人に対し補助
職員専門研修参加費助成制度	23	業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。 ・1人に対し補助
計	180	

○ 職員退職手当基金積立金 9,895（平成23年度末現在高 1,422,429）

○ 長期勤続退職者記念品事業費 347

長期勤続退職者（定年退職又は勤続25年以上）44人に記念品等を授与した。

○ 職員福利厚生事業費 7,954

職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業等業務を松阪市職員共済組合に委託した。

○ 人事給与システム事業費 1,659

人事管理・給与計算に必要なシステムの整備を行った。

○ 安全衛生委員会事業費 338

労働安全衛生に関連する活動及び相談事業を行った。

産業医委託 180

こころの健康相談 151

職場巡視時運転委託 7

○ 人事・給与厚生業務等委託事業費 6,421

業務改善の一環として、職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。

○ 当直関連業務事業費 4,185

市役所本庁舎の当直職員（4人）の賃金を支給した。

（通常）11,370円×360日（年末年始）15,350円×6日

施策の成果及び執行実績

- 人事評価制度構築事業費 2,226
 庁内検討委員会を設置し、委託業者の支援を受け人事評価制度の試行を行った。
 支援業務委託 (株)ぎょうせい 2,226
 「人事評価制度設計・試行支援業務」 「庁内検討委員会運営支援業務」
 「職員基礎研修」 「会議録作成」 「その他関連業務」
- 都市間連携人事交流事業費 1,305
 松阪市と石垣市にてそれぞれ1人ずつの人事交流を1年間実施し、観光及び畜産分野における相互の業務強化を図った。
- 人事管理一般経費 833
 - ・ 書籍・追録加除 151
 - ・ 郵送料 101
 - ・ 備品購入費 268
 - ・ その他一般事務費 313

(目) 5 恩給及び退職年金費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,052				3	4,049

- 扶助料 3,078
 旧松阪市の昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。
 扶助料受給者 4人 受給者の死亡により10月支給分より3人
- 旧恩給組合負担金 974
 旧町村職員恩給組合条例の規定により三重県市町村職員共済組合が昭和37年11月以前の退職者等に支給する通算退職年金・通算遺族年金に係る松阪市負担分を支払った。

(目) 6 財政管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
791					791

- 財政管理事業費 791
 起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

- ・ 平成24年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H23. 11. 2(水)	産業振興センター3階研修ホール	128人

- ・ 財政公表

公表対象期間	公表時期
平成22年度下半期 (前年10月1日～3月31日)	広報松阪6月号掲載
平成23年度上半期 (4月1日～9月30日)	広報松阪12月号 折込み 65,500部

※広報の他、松阪市ホームページにも逐次公表

施策の成果及び執行実績

(目) 7 財産管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
624, 311	138, 502	7, 035	243, 100	63, 602	172, 072

- 庁舎等維持管理事業費 110, 561
 - ・ 本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道） 37, 988
 - ・ 本庁舎等維持修繕費 6, 134
 - ・ 本庁舎等電話代等 11, 826
 - ・ 本庁舎管理業務等手数料 1, 484
 - ・ 建物等保険料 14, 228
 - ・ 本庁舎管理等委託料 32, 520
 - ・ 使用料及び賃借料等 6, 381

○ 庁舎等整備事業費 1, 031

工事名	工事内容	工事費
本庁舎本館非常用発電装置蓄電池取替工事	本館（地下階）非常用発電装置（500KVA）の鉛蓄電池12個の取替工事を実施。	1, 031

- 市有財産管理事業費 6, 589
 - ・ 土地鑑定評価手数料 153
 - ・ 草刈清掃等業務委託料 3, 501
 - ・ 市有地修繕料 536
 - ・ その他非常勤職員賃金、消耗品等 2, 399

- 車両管理事業費 19, 239
 - ・ 車検、点検等修理代 1, 214
 - ・ 自動車燃料費 4, 457
 - ・ 自動車借上料 4, 392
 - ・ 自動車保険料等 9, 176

○ 本庁舎警備保安委託事業費（緊急雇用） 7, 035

平成23年5月1日から平成24年3月31日の間、民間警備会社に委託し、本庁舎の警備保安及び来客用駐車場の整理業務を行い、混雑の緩和等を図った。

- ・ 本庁舎警備保安委託料 7, 035

- 基金積立金 57, 393
 - ・ 土地開発基金積立金 26, 120（平成23年度末現在高 2, 191, 253）
 - ・ 財政調整基金積立金 30, 320（平成23年度末現在高 8, 318, 115）
 - ・ 減債基金積立金 954（平成23年度末現在高 225, 306）

○ 各種団体等負担金 39

○ 財産管理一般経費 200

○ 本庁舎耐震事業費 415, 529

工事名	工事内容	工事費
松阪市庁舎本館耐震改修工事	公募型プロポーザルで工法及び事業者を選定した市庁舎本館耐震改修工事を実施し、本館の耐震性を確保した。 工法：外側枠付き鉄骨ブレース補強	411, 600

- ・ 松阪市庁舎本館耐震改修工事監理業務委託料 3, 927
- ・ 旅費 2

施策の成果及び執行実績

○ (繰越分) 庁舎等改修事業費 (きめ細かな交付金) 6,695

工事名	工事内容	工事費
本庁舎第2分館 屋上防水改修工事	第2分館屋上 (A=560㎡) 及び南側壁面 (A=116㎡) の防水改修工事を実施。	5,697
本庁舎全国瞬時 警報システム 接続工事	全国瞬時警報システムで受信した情報 (緊急地震速報等) を本庁舎内で放送ができるように接続工事を実施。	998
計		6,695

(目) 8 会計管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,086				560	4,526

○ 各種団体等負担金 5

○ 会計管理一般経費 5,081

- ・ 会計事務研修会の開催 (財務課、契約監理課と共催)
開催日：8月18日、19日
会場：産業振興センター、参加人数：149人

(目) 9 企画費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,059					1,059

○ 総合計画策定事業費 275

- ・ 総合計画ダイジェスト版印刷業務

『「市民みんなの道標」^{みちしるべ}-未来につなげるまちづくり計画-』のダイジェスト版を作成し、未来の姿「市民みんなで幸せを実感できるまち」の実現に向けて市が取り組む政策・施策を周知するため、このまちミーティングや公共施設などでの配布、広報まつさか、市ホームページに掲載して情報発信を行った。

- ・ 総合計画評価システム検討に係る先進地視察

総合計画の進行管理を、次期総合計画にどう導入していくかを研究していくため、先進地視察を行った。

視察日及び視察先

8月 5日 愛知県東海市 職員2人

10月31日 大阪府枚方市 職員2人

○ 地域審議会事業費 389

今後のコミュニティ形成にあたり、これまでの行政が主体となったまちづくりから地域が主体となって地域の課題を解決するために何ができるのかを議論し「みんなでやろう」という意識を持って、行政と地域が連携した「みんなで創る」新しいまちづくりを進めていくかたちにつなげていく。このために、市長から諮問された『地域でできること』について、平成24年度内に行う予定である答申に向けて議論を行った。

施策の成果及び執行実績

松阪地区地域審議会

回	開催日	場所	出席人数
1	H23. 8. 10	市議会第3・第4委員会室	14人
2	H23. 11. 10		16人
3	H24. 2. 2		13人
正副会長会議	H24. 3. 29		2人

※上記のほか、3グループにわかれて分科会を自主的に開催した。

A班 9月26日、10月17日、12月12日、1月16日、3月16日

B班 9月28日、10月25日、1月20日

C班 9月29日、10月21日、12月22日、1月19日

○ 各種団体等負担金 157

- ・ 全国半島振興市町村協議会負担金 20
- ・ 全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 107
- ・ 伊勢湾口道路建設促進期成同盟会負担金 20
- ・ 全国水源の里連絡協議会負担金 10

○ 企画一般経費 238

(目) 10 IT推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
370,614				22,113	348,501

○ 庁内OA化推進事業費 38,512

職員用パソコンの運用管理として、情報セキュリティポリシーに基づき、安全安心な行政サービスを提供するため、組織的なセキュリティ対策や情報セキュリティ研修を行った。

- ・ 情報セキュリティ研修・・・体験型研修を行いウィルス感染の脅威等について職員の意識向上を図った。研修参加定員50人

開催日	会場名	参加人数
3月12日(月)午前	株式会社 松阪電子計算センター	25人
3月12日(月)午後	株式会社 松阪電子計算センター	25人
合計		50人

- ・ 職員用パソコン・・・省エネ機種を導入を行い節電対策をした。更新台数 150台

○ システム管理事業費 113,213

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など20業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。

- ・ 住民情報システム運用委託料 111,052
- ・ OA用紙・トナーカートリッジ等消耗品費 870
- ・ 研修セミナー(計12回受講)受講料及び旅費 441
- ・ 空調設備等修繕料 50 ほか

○ 地域情報事業費 138

インターネット公共端末の維持管理を行った。

- ・ 本庁ロビー公共端末パソコン 1台
- ・ 公共端末回線 1回線

施策の成果及び執行実績

- 総合行政ネットワーク事業費 4,337
 全国の地方自治体を相互に結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）を利用して、県など公共団体との情報交換を行う環境を提供した。
 - ・ LGWANシステム保守委託料 2,495
 - ・ LGWAN接続機器賃借料 1,477 ほか

- 総務管理事務システム事業費 59,683
 グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。
 - ・ 総務管理事務システム保守委託料 29,400
 - ・ 総務管理事務システムパッケージ等賃借料 29,400
 - ・ 財務会計出力用プリンター（32台） 554 ほか

- 庁内ネットワーク管理事業費 152,548
 本庁及び各地域振興局間の情報ネットワークとインターネット、電子メールのセキュリティ管理を行い、安全に利用するシステム環境を提供した。
 - ・ ネットワーク回線利用料 35,207
 - ・ ネットワーク機器等賃借 93,032 ほか

- 地域SNS活用事業費 975
 まつさか地域SNS「松阪ベルネット」の応答速度が遅い等の問題を解決するため、民間事業者へ外部委託（ASPサービスに移行）し、利用環境の改善を図った。
 また、平成23年度の事業仕分けにおいて、事業の「不要」判定を受けたことで、事業運営を見直し、平成24年度から3年間の再構築計画を策定して、住民活動の活性化を目指すこととした。
 - ・ 会員数等の状況
 - 3月末会員数 891人（市内会員73.1%）
 - 年間アクセス数 4,631,327件（一日平均12,654件）
 - ・ まつさか地域SNS ASPサービス利用料 802
 ASPサービス移行費 93 ほか
 - ・ まつさか地域SNS運営委員会開催 2回開催

- 各種団体等負担金 240
 地方自治情報センター会費等 3件
- IT推進一般経費 969

(目) 11 まちづくり推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
86,036				28,922	57,114

- 松阪市自治会連合会補助金 6,500
 地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。
 総会1回、役員会・理事会・常任理事会16回、研究会等20回、理事視察研修1回
 交通事故撲滅市民大会の開催、自治連だより発行等

- 掲示板設置補助金 437
 公共の目的をもって市民への広報に寄与するために設置する新規の掲示板の設置に対し、1基当たり23,000円を上限に補助した。（設置数 19基）

施策の成果及び執行実績

○ 地域マネジメント推進事業費 697

住民協議会設立に向けて、設立準備会の会議へ参加し助言などを行った。さらに、住民協議会の設立や運営に係る悩みを解決するために、有識者による説明会を実施し、設立促進を図った。また、住民協議会の企画立案や計画作成に役立つようにワークショップ研修会を開催した。

○ 自治基本条例策定事業費 56

自治基本条例審議会の答申を受け、パブリックコメントによる意見聴取や庁内検討委員会及び政策会議で条例制定に向け協議を進め、2月定例議会に住民投票条例とともに上程した。

パブリックコメント 1回、庁内検討委員会 5回、政策会議 6回、啓発講演会 1回

○ 地区集会所建設補助金 15,812

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。(16地区集会所)

種別	実施件数	補助額
新築	1件	5,000
改修等	15件	10,812
計	16件	15,812

○ 住民協議会設立促進支援補助金 9,503

住民協議会設立の促進が図れるよう、住民協議会設立準備会による地域住民への周知活動及び会議や事務局整備等に関する経費に対し、また、住民協議会の設立年度の活動にかかる経費に対して「松阪市住民協議会設立促進支援補助金」を1地区500,000円を交付した。

2地区住民協議会 (宇気郷、嬉野宇気郷)

18地区住民協議会設立準備会

(阿坂・伊勢寺・大河内・大石・射和・徳和・神戸・花岡・橋西・港・西黒部・東・第一・幸・第二・第四・豊地・豊田)

○ 住民協議会活動交付金 18,268

住民協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、設立2年目以降の住民協議会の活動に対して交付した。

23地区住民協議会

(嬉野中川・朝見・掬水・漕代・波瀬・森・宮前・川俣・有間野・仁柿・天白・松尾・機殿・中郷・粥見・鶴・米ノ庄・小野江・中原・柿野・茅広江・松ヶ崎・東黒部)

○ 市民活動振興基金積立金 1,040 (平成23年度末現在高 2,049)

○ ふるさと振興基金積立金 0 (平成23年度末現在高 769,804)

○ 市民活動センター管理運営事業費 29,771

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

・ 管理・事業運營業務委託料 16,900

・ 市民活動センター賃借料 12,871

○ 指定管理者選定委員会事業費 22

市民活動センターの指定管理者選定のための審査選定委員会を開催した。

○ 地域づくり事業基金積立金 98 (平成23年度末現在高 5,322)

施策の成果及び執行実績

○ 山里の未来創造事業費 500

松阪市の過疎及び辺地地域の住民が持つ各地域の課題や住民ニーズを調査・研究し、その対策や支援を検討するため、山里の未来研究会を開催し、「研究・活動」報告書を作成した。また、山里の未来フォーラム2012を開催し、基調講演と研究成果の発表を行った。

山里の未来研究会（研究員21人）9回開催
山里の未来フォーラム2012の開催（平成24年2月4日）

○ まちづくり型セカンドステージ大学事業費 1,942

人生の転機を迎えた市民の方々に、地域の担い手として参加できる仕組みづくりを形成するため、個人の持っている能力を伸ばすための学習の場と実践の場で発表へと繋がる講座として「ネクストドア」の名称で各種講座等を開催した。

委託料 1,929 （運営事務局をNPO法人「Mブリッジ」へ委託） 延参加者数193人
ネクストドア講座の開催（9テーマ 22講座）
フィールドワークの開催（3回）
まつさかセカンドステージ大学事務局選定会議 13
事務局選定会議の開催 1回

○ コミュニティ推進一般経費 991

非常勤職員賃金、通信運搬費、一般事務用品代等

○ 「美し国おこし・三重」地域支援事業費 400

パートナーグループとして登録されている団体のうち財政的支援を受けるためのプロジェクト認定された団体を支援するため市負担金を支出した。

(目) 12 地区市民センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
309,218				1,037	308,181

○ 一般職員給 253,948

○ 地区市民センター管理運営事業費 41,860

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費。
非常勤職員賃金等 11,875
光熱水費 12,710 修繕料 4,940 維持管理等委託料 5,137 その他経費 7,198

○ 地区市民センター施設整備事業費 13,286

神戸地区市民センター空調設備改修工事 779
松ヶ崎地区市民センター外壁改修工事 1,174
花岡・徳和地区市民センター防水等改修工事 4,113
神戸地区市民センター屋根・外壁改修工事 5,661
宇気郷地区市民センター用地法面改修工事 1,559

○ (繰越分) 地区市民センター管理運営事業費 123

東日本大震災発生前に発注した機殿・神戸・大河内地区市民センター消防設備（誘導灯）修繕において、地震発生に伴い修繕のための部品の納入遅延により平成22年度内に完了することができなかった修繕を実施した。

施策の成果及び執行実績

(目) 13 地域振興局費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
203,367			1,300	7,956	194,111

○ 一般職員給 32,579

○ 地域振興局管理事業費 101,392

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内 訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
嬉野地域 振興局管 理事業費	28,052	1,528	13,754	3,396	6,356	2,604	414
三雲地域 振興局管 理事業費	24,329	6,857	11,430	2,359	1,307	1,517	859
飯南地域 振興局管 理事業費	21,392	10,168	7,089	1,352	1,011	650	1,122
飯高地域 振興局管 理事業費	27,619	6,326	12,799	1,912	2,838	3,126	618
合計	101,392	24,879	45,072	9,019	11,512	7,897	3,013

○ 飯高山岳救助隊支援事業補助金 248

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。
遭難発生件数 4回（飯高山岳救助隊出動0回）、登山口巡視 1回、
登山ルート安全確認作業 1回、ヘリポート巡視及び訓練 2回、図上訓練 1回

○ 地域振興局施設整備事業費 6,977

三雲地域振興局施設整備事業費

三雲地域振興局庁舎は昭和61年3月に完成し施設全体が老朽化している中で、特に老朽化の進んでいる施設の修繕を行った。

庁舎屋上防水シート修繕 699.8㎡

○ 地域審議会事業費 1,373

今後のコミュニティを形成するにあたり、これまでの行政が主体となったまちづくりから、地域が主体となって地域の課題を解決するために何ができるのかを議論し「みんなでやろう」という意識を持って、行政と地域が連携した「みんなで創る」新しいまちづくりを進めていくかたちにつなげていく。このために、市長から諮問された『地域でできること』について、平成24年度内に行う予定である答申に向けて議論を行った。

・ 嬉野地区地域審議会 348

回等	開催日	場 所	出席人数
1	H23. 9. 15	嬉野保健センター	18人
2	H23. 11. 17	嬉野保健センター	16人
3	H24. 2. 16	嬉野社会福祉協議会	15人
正副会長会議	H24. 3. 29	市議会第3、4委員会室	2人

施策の成果及び執行実績

・ 三雲地区地域審議会 384

回等	開催日	場 所	出席人数
1	H23. 9. 20	三雲地域振興局 大会議室	17人
2	H23. 11. 14		18人
3	H24. 2. 8		17人
正副会長会議	H24. 3. 29	市議会第3、4委員会室	2人

・ 飯南地区地域審議会 334

回等	開催日	場 所	出席人数
1	H23. 9. 13	飯南地域振興局 2階会議室	18人
2	H23. 12. 13		17人
3	H24. 2. 15		11人
正副会長会議	H24. 3. 29	市議会第3、4委員会室	1人

・ 飯高地区地域審議会 307

回等	開催日	場 所	出席人数
1	H23. 8. 30	飯高地域振興局 大会議室	15人
2	H23. 11. 17		14人
3	H24. 2. 13		12人
正副会長会議	H24. 3. 29	市議会第3、4委員会室	2人

○ 地域づくり支援事業補助金 29,222

市民の自発的なまちづくり活動を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	11,770	33団体	嬉野おおきん祭り、嬉野宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	6,551	37団体	武四郎まつり、七夕笹かざり、地区ふれあい祭り等
飯南管内	5,665	23団体	ほたるの里づくり、飯南ふれあい祭り、深野和紙保存活動等
飯高管内	5,236	17団体	各種地域活性化のためのまちづくり、イベントの開催等
計	29,222	110団体	

○ 飯高総合開発センター管理事業費 6,151

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として多くの利用があった。

利用件数 407件、 利用人数 8,044人

○ 飯南コミュニティセンター管理事業費 1,633

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用の促進を図った。

利用状況 研修室 128件 延1,721人、トレーニング室 210件 延3,622人

○ 出張所管理事業費 15,066

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。□

地域	出 張 所	事業費
嬉野	宇気郷出張所	122
	中郷出張所	107
飯南	柿野出張所	347
飯高	波瀬出張所	344
	森出張所	1,075
	川俣出張所	1,313
事務補助員賃金等6人 (宇気郷、中郷、柿野、森、川俣、波瀬)		11,758
計		15,066

施策の成果及び執行実績

○ 中川新町地域交流センター管理運営事業費 4,290

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

・利用状況

交流室 302件 延6,195人 多目的室 711件 延11,696人
会議室 194件 延1,744人

・支援事業

毎週金曜日 絵本の読み聞かせ(延839人)
物産交流事業 お茶の入れ方教室、赤米のおにぎり作り等(延114人)
第2、第4木曜日 親子体操教室(延709人)
利用者発表会(2月5日 参加者100人)

事業名	事業費	事業費内訳					
		賃金	需用費	役員費	委託料	使用料	その他
中川新町地域交流センター管理運営事業費	4,290	1,939	943	132	703	208	365

○ 地域集会所管理事業費 161

赤桶集会所のトイレ改修を行った。

○ 中川新町地域交流センター基金利子積立金 500 (平成23年度末現在高 101,065)

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利息の積立金

第三銀行 平成22年6月1日から平成23年5月31日 365日
利率0.50% 500,000円

○ コミュニティ助成事業補助金 2,400

財団法人自治総合センターの助成金を活用し、飯高町宮前区の局ヶ岳公園整備を行った。

○ 乙栗子集会所耐震事業費 1,376

飯高町乙栗子集会所は昭和55年に建築されており、平成21年度に耐震診断を実施した結果、耐震性能判定指標値を下回っており、補強が必要となったことから、平成23年度に実施設計を行った。なお、耐震補強工事は平成24年度に実施する。

(目) 14 防災対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
254,041	10,299	22,446	146,900	1,709	72,687

○ 防災対策事業費 4,053

防災対策に係る一般経費であり、防災施設維持管理及び非常勤職員の雇用等により、各種防災対策にかかる基礎業務を展開した。

また、東日本大震災の被災地(宮城県石巻市、気仙沼市)現地調査を実施した。

- ・非常勤職員賃金、保険等(第2種:1人) 1,928
- ・防火防災訓練災害補償等共済制度 168
- ・防災センターエアコン購入費(2施設) 572
- ・自動車借上料(公用車1台、被災地現地調査レンタカー2台) 195
- ・自動車燃料代(1台) 109
- ・出張旅費(被災地現地調査等) 343
- ・通信運搬、消耗品、コピーカウント等 738

施策の成果及び執行実績

○ 防災啓発事業費 9,152

市民の防災意識高揚を図るため、防災啓発物品の購入・作成及び防災講座等を実施した。

加えて、東日本大震災の状況を受け、浸水想定区域内の海拔表示板の追加設置、津波ハザードマップの増刷、防災シンポジウムの開催、防災マニュアルの作成・全戸配布、津波一時避難ビル協定施設及び都市公園への明示看板の設置等を実施した。

- ・ 海拔表示板作成 (102枚) 143
- ・ 津波ハザードマップ増刷 (1,000部) 179
- ・ 防災マニュアル作成 (68,100部) 4,433
- ・ 防災シンポジウム開催 (平成24年1月14日開催) 831
- ・ 津波一時避難ビル看板作成 (12基) 2,037
- ・ 都市公園一時避難場所看板 (10基) 714
- ・ 防災啓発講習業務委託 (5回) 47
- ・ 啓発物品購入 768

○ 総合防災訓練事業費 2,494

総合防災訓練を実施し、市民参画により市民・地域の防災意識向上を図るとともに、各防災機関との連携をより強固なものとし、災害発生時の迅速な対策の確立に努めた。

開催日：平成23年10月23日

開催場所：飯南高校（本庁、飯南、飯高）、中川小学校（嬉野）、米ノ庄小学校（三雲）

参加者：約1,950人

○ 一般木造住宅耐震診断事業費 5,625

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、家屋倒壊の被害の減少に努めた。また、関係機関が連携し、住宅団地訪問を実施し、更なる普及啓発を図った。（耐震診断実施戸数：125戸）

○ 自主防災組織資機材整備費補助金 600

自主防災組織の結成促進及び育成強化を図り、防災資機材等の整備を図った。

（平成23年度補助金交付団体数：3団体）

交付金額	件数	自主防災隊名
200,000円	3件	本庁3（上川町、上久保町、京一（京町一区））

○ 松阪市防災会議事業費 514

地域防災計画の見直し等を各関係機関等を交え行った。

（松阪市防災会議：平成24年3月16日）

- ・ 委員報酬 (15人分) 105
- ・ 講師謝金 30
- ・ 地域防災計画等印刷製本費 (共通編300部) 257
- ・ 地域防災計画概要版集中浄書代他 122

○ 防災設備等管理事業費 25,395

防災対策に関わる防災行政無線をはじめとする各種防災システムの維持管理・修繕等を行い、各機関との連絡体制等の整備とともに災害発生時の体制確立に努めた。

また、防災行政無線を補完し、円滑な防災情報入手のために市民向け「防災情報メール」システムの導入、避難所の機能強化として市内公立中学校へのケーブルテレビ回線整備、津波一時避難ビルの指定にともない、避難場所の鍵を格納する「地震自動解錠鍵ボックス」の購入整備等を行った。

- ・ 防災行政無線 (同報系・移動系) 等修繕 6,012
- ・ 防災行政無線 (同報系・移動系) 等保守点検 6,725
- ・ 避難所用ケーブルテレビ回線整備 (中学校12校) 1,252
- ・ 災害応急対応GIS保守点検 1,481

施策の成果及び執行実績

- ・ 防災情報メール啓発チラシ（100,000枚） 244
 - ・ 防災情報メール利用料（平成23年9月1日～） 327
 - ・ 災害時非常呼出メール送信システム 256
 - ・ 防災行政無線（同報系・移動系）電波利用料 2,599
 - ・ 防災行政無線（移動系）更新購入費 383
 - ・ 地震自動解錠鍵ボックス購入設置費 158
 - ・ 土地使用料及びGIS用住宅地図データ使用料 549
 - ・ 防災行政無線免許更新及び検査手数料 260
 - ・ その他防災経常経費（電気代、電話・無線通信料等） 5,149
- 一般木造住宅耐震補強補助事業費 15,813
- 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び同時施工のリフォーム工事に対して補助を実施し、家屋倒壊被害の減少に努めた。（耐震補強設計補助実施戸数：20戸、耐震補強工事補助実施戸数：9戸）
- ・ 耐震補強工事補助 12,613
 - ・ 耐震補強設計補助 3,200
- 自主防災組織育成推進事業費 573
- 自主防災組織の活動を調査するための調査研究及び訓練・講座を実施した。
- ・ 自主防災隊活動訓練指導及び講座実施委託 499
 - ・ 自主防災隊活動推進冊子（950冊） 74
- 防災行政無線整備事業費 148,248
- 平成23年度より2か年計画で嬉野管内の防災行政無線（デジタル同報系）を更新整備を実施する。平成23年度は、天花寺中継局1局、屋外拡声子局を32局設置し、地域住民等に迅速な情報を伝達できる防災施設整備を行った。
- また、平成22年度に整備完了した本庁管内の聴き取り難い地域への屋外拡声子局の増設工事の実施設計と、災害時における拠点避難所の機能強化のために公立中学校体育館へ防災行政無線戸別受信機の設置・整備を実施した。
- ・ 防災行政無線（同報系）嬉野管内設備設置工事監理業務委託 1,943
 - ・ 防災行政無線（同報系）嬉野管内設備設置工事 144,463
 - ・ 防災行政無線増設工事実施設計業務委託（本庁管内デジタル同報系） 903
 - ・ 防災行政無線避難所用戸別受信機設置工事（中学校10校） 872
 - ・ 検査旅費 67
- 地域衛星通信ネットワーク整備事業負担金 6,920
- 三重県の主導で衛星系防災行政無線整備の更新を平成23年度から2か年計画（各市町負担）で実施しており、災害対策に求められる迅速かつ的確な情報通信網の整備を図ってきている。
- ・ 衛星系防災行政無線更新事業負担金 6,920
- 高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費 454
- 65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止を図り、発災時の人的被害の防止に努めた。（家具固定実施世帯：48世帯）
- 国民保護法推進事業費 187
- 国民保護協議会を開催し、国民保護計画の変更等について、諮問等を行った。（松阪市国民保護協議会：平成24年1月24日）
- ・ 委員報酬（14人分） 98
 - ・ 安否情報システム端末リース代 63
 - ・ その他事務経費 26

施策の成果及び執行実績

- コミュニティ助成事業補助金 1,700
財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」について、平成22年度中に4自主防災隊が申請を行ったところ、うち1団体（西黒部町自主防災隊）の事業が採択となり、平成23年度中に救命ボート、艇外機、救命胴衣の購入整備を行った。
当該事業は市町村が申請者となることから、9月補正にて事業措置を行い、補助金を受け入れ、団体へ交付を行った。
- 防災行政無線基地局舎管理事業費 3,528
防災行政無線の親局及び松阪市災害対策の拠点となる第四別棟の維持管理経費。平成23年度より無線機器管理引継ぎのため警備委託を実施した。
 - ・ 電気代 616
 - ・ 警備委託料（平成23年9月1日～） 33
 - ・ 専用線等通信、借上代等 2,879
- 災害用備蓄管理事業費 13,124
災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材の保守・点検及び修繕等と非常用食料、災害用資機材等の備蓄品整備を図った。
平成22年度に東日本大震災被災地への支援物資として提供したアルファ化米（12,000食）、災害備蓄用毛布（1,000枚）の買戻しと、応急救護拠点・避難所となる公立中学校へ発電機と投光機の追加配備等を行った。
 - ・ 粉ミルク（44缶） 104
 - ・ アルファ化米（5,000食+12,000食） 4,576
 - ・ 災害備蓄用毛布（1,000枚） 2,363
 - ・ 災害時非常用間仕切り（100張） 1,502
 - ・ 非常用浄水器（4器） 1,067
 - ・ 避難所用投光機（36セット） 1,644
 - ・ 避難所用発電機（ガソリン：5台） 950
 - ・ 避難所用発電機（プロパンガス：4台） 311
 - ・ ろ水機修繕 297
 - ・ ろ水機保守点検、調達業務委託等 310
- 耐震シェルター設置事業補助金 241
昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋で、居住する災害時要援護者等が家屋内に耐震シェルター（部屋型・ベッド型）を設置する際に補助を行い、災害時要援護者等の生命を守るとともに被害の減少に努めた。（耐震シェルター設置補助世帯：1世帯）
- 各種団体等負担金 8,847
 - ・ 三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 4,951
 - ・ 三重県防災行政無線運営協議会分担金 3,886
 - ・ 中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10
- （繰越分）一般木造住宅耐震補強補助事業費 6,574
平成22年度国補正による耐震補強工事補助30万円上乗せ事業を採用し、事業繰越を行い、耐震工事補助を実施した。（耐震補強工事補助実施戸数：6戸）

施策の成果及び執行実績

(目) 15 交通安全対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,580				24,974	15,606

○ 放置自転車対策事業費 9,017

松阪駅・中川駅周辺における放置自転車を排除し、道路交通環境の保持対策を推進するため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営自転車駐車場の受付及び整理業務を行った。

・ 放置自転車の撤去・保管・処分の徹底

(撤去台数 220台)

区 分	台数
引き取り台数	108台
リサイクル台数	34台
清掃事業課にて処分	20台
保管中	58台
計	220台

・ 自転車駐車場登録件数

月	件数	月	件数
4	84件	10	77件
5	84件	11	64件
6	67件	12	58件
7	61件	1	83件
8	69件	2	69件
9	72件	3	69件
計		857件	

○ 交通死亡事故ゼロ対策事業費 4,033

悲惨な交通事故の犠牲者を一人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く周知できる交通安全啓発を行った。また、交通事故が多発する11月から3月末にかけて、路線バス広告及び公用車等へマグネットシートを貼付し注意喚起を訴えた。

- ・ 県、市交通安全の日（毎月11日）の啓発活動（年12回）早朝街頭指導・広報パトロール
- ・ 交通事故死ゼロを目指す日（5月20日、9月30日）の啓発活動
- ・ 春、夏、秋、年末の交通安全運動の実施（市公用車への広報用マグネット貼付）
- ・ 中学校交通安全推奨像リレー 5校
- ・ 市民参加によるキャンペーンの開催

内 容	実施日	啓発人員等
健康フェスティバル2011（参加人員3,600人）	9月11日	1,000人
交通安全ふれあいレター事業	9月19日	1,828人
高齢者安全運転自転車大会	9月22日	36人
松和自動車学校交通安全フェスタ2011	9月23日	500人
交通事故撲滅市民大会への参加 （松阪市自治会連合会主催）	10月13日	1,000人
ワークセンターフェスティバル2011 （参加人員7,000人）	10月16日	1,000人
氏郷まつり（参加人員150,000人）	11月3日	3,000人

・ 啓発活動

交通事故抑止啓発チラシの配布、市広報誌への掲載

交通安全啓発スポット事業（FM三重ラジオコマーシャル）

路線バス（5台）への広告、市公用車等へのマグネットシート（広告内容）貼付（80枚）

啓発広報用横断幕の取替え

交通安全標語入り年賀スタンプコーナーを庁舎内に設置するとともにアンケート調査を実施（12月1日～12月28日）

保育園・幼稚園新入園児鈴りボンの配布（59園、約6,200個）

施策の成果及び執行実績

○ 交通安全対策委員会事業費 121

交通死亡事故を減少させるため、交通安全教育の高揚、交通安全施設及び交通災害等の諸対策を推進するため、調査審議を行い、市長に意見を具申するとともに、本委員会において、交通安全対策の総合的な大綱を定めた、地域と築く交通事故「ゼロ」戦略プラン第9次松阪市交通安全計画を策定した。

- ・ 第9次松阪市交通安全計画期間：平成23年度～平成27年度（5年間）
- ・ 松阪市交通安全対策委員会 平成24年3月12日（委員24人中23人出席）

○ とまといず交通安全強化事業費 6,088

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまといず」を活用して、市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を開催するとともに各地で開催されるイベント等各種行事に参加して交通安全啓発等を行った。

- ・ 交通安全教室の開催
幼・保・小・中学校（219回、19,055人）
高齢者（公民館・地区老人会）（28回、1,255人）
一般その他（15回、2,435人）

○ 交通安全対策事業基金積立金 11,040（平成23年度末現在高 42,918）

松阪市交通安全対策事業基金（元金）から生じる利子を交通安全対策事業基金に積み立てた。また、平成22年度末の三重県交通災害共済事業の終了に伴い、三重県交通災害共済基金の精算により交付金を同様に積み立てた。

利子 247
市町交通安全対策事業交付金 10,793

○ 交通死亡事故ワースト緊急対策事業費 5,197

平成22年中の交通死者数が全国ワースト1位となったことを受け、痛ましい交通死亡事故がなくなることを願い、市民みんなで「いのち」を考える中、自治会連合会をはじめ、関係機関・団体等と連携し、松阪公園グラウンドを出発し、松阪駅で折り返し、市役所へ戻る大行進を実施し、交通安全意識の高揚を図った。

- ・ 市民みんなでいのちを考える交通安全大行進（4月11日、450人参加）

交通事故のないまちづくりを推進するためには、市民一人ひとりの交通安全に対する意識の高揚と地域の安全は、地域で守るといった「共助」の取り組みが必要である。50自治会を対象とした地域ぐるみによる交通安全啓発活動を実施した。

- ・ ヒヤリハット地図の作成
- ・ 危険箇所への路面標示シートの設置
- ・ 夜光反射材の着用推進とのぼり旗の掲出
- ・ 交通安全教室の開催（参加人員1,800人）

○ 各種団体等負担金 1,911

松阪多気地区交通安全対策会議負担金

○ 交通安全対策一般経費 3,174

市民の交通安全意識の高揚、道路交通環境整備等交通安全の確保に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るよう努めた。

- ・ 交通指導員の設置 41人（週3回程度） 地域での交通安全指導
研修会 平成23年4月5日
- ・ 交通事故相談（年12回）

施策の成果及び執行実績

(目) 16 人権啓発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,663		3,068			9,595

○ 人権啓発活動推進事業費 5,983

すべての市民が心と心のネットワークで結ばれ、人権尊重の輪が一層広がることを願い、さまざまな啓発活動等を展開した。

- ・ 人権問題啓発冊子「希望と誇りあふれるまちへ⑧」 20,000部作製
- ・ 全国研究集会等への参加（市民公募6人）
- ・ 松阪人権擁護委員協議会への助成（H22.4.1現在人口×6円）
- ・ 人権等相談業務の実施 269件
- ・ 弁護士人権相談の実施 43件
- ・ 人権標語の募集及び表彰 応募総数 498件

小学生の部5作品、中学生の部5作品、一般の部5作品が入選。

○ 人権啓発事業費 1,347

多くの人に人権問題について理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行う6月の人権啓発強調月間や、12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、コンサート、映画会、子どもたちの作品展等のさまざまな催しを開催し啓発に努めた。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く訴え、恒久平和の実現に向けて「戦争と平和を考えるパネル展」を開催した。

【人権啓発強調月間】

区分	内 容
街頭啓発	6月1日（水）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等10か所にて、人権擁護委員、法務局職員、県職員、市職員が啓発物品を手渡し、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品…3,600個
人権パネル展	6月1日（水）～30日（木）市庁舎本館1階ロビー及び6月26日（日）松阪市民文化会館ロビーにおいて、三重県人権センター所有の「子どもの人権パネル」、「2010年度児童生徒人権ポスターパネル」、「第11回人権フォトコンテスト入賞作品パネル」の展示を行った。
人権講演会	6月26日（日）松阪市民文化会館で、辛淑玉さんを迎え「人権力を養う～災害でみてきたこと～」と題して講演会を開催した。 ・入場者数…400人 啓発物品、啓発冊子等を配布。
人権啓発ビデオの放映	6月1日（水）～7日（火）、6月15日（水）～21日（火）の午前9時と午後7時の2回、松阪ケーブルシステム i ウェブまつさかにて、人権啓発ビデオ「声を聞かせて」「ひまわりのように」を放映。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。 チラシ…70,000枚 ・ 人権啓発標語入りマグネットシートを公用車107台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 ・ 市庁舎前懸垂幕の活用。 ・ 市街地循環バスコミュニティボードの活用（6/1～6/30） ・ 松阪市行政チャンネルの活用。（6/1～6/26） ・ 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用。

【戦争と平和を考えるパネル展】

8月1日（月）～8月15日（月） 市庁舎本館1階ロビー、各地域振興局
『原爆と人間展』パネル 24枚（人権推進課 保管）
『ミニミニ原爆展』パネル 15枚（日本非核宣言自治体協議会提供）
『戦争資料に関するパネル展』パネル 9枚（三重県政策部企画室より借用）
松阪市戦没兵士の手紙集『ふるさとの風や』松阪市編の一部等を展示した。

施策の成果及び執行実績

【人権文化フェスティバル松阪】

区分	内 容
人権のつどい、コンサート、映画会、保・幼稚園児の作品展示等	11月14日(月) 天白小学校体育館 会沢芽美 一人芝居&コンサート
	11月22日(火) 飯高総合開発センター 桂こけ枝 人権学習会
	12月3日(土) 飯南産業文化センター 相田一人 講演会
	12月3日(土) 嬉野ふるさと会館 露の新治 講演会 人権のつどいうれしの(子どもたちの作文発表、作品展示)
	12月9日(金) 飯高総合開発センター 内海淳子、K a y o 人権トーク&コンサート
	12月10日(土) 松阪コミュニティ文化センター 笠井信輔 講演会
	12月11日(日) 松阪コミュニティ文化センター 人権標語の表彰及び人権啓発映画会「毎日かあさん」を上映。保育園・幼稚園児の人権作品展示
	12月17日(土) ワークセンター松阪 「子ども人権文化フェスタ2011in松阪」
その他	・人権啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。 チラシ・・・10,000枚 ・広報、各新聞社(記者クラブ)、市ホームページ、行政チャンネルの活用。

○ 人権施策推進事業費 2,780

人権施策を推進していくために、人権文化フォーラムを各公民館単位で開催し、啓発に努めた。また、人権に関する職員等の実践力を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催した。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権文化フォーラム	H23.11～H24.3	各公民館 9か所	身近な人権問題、同和問題、高齢者問題など	318人
人権関係職員等養成講座	8/4、11、18、 25、30 の5日間 (10講座)	産業振興センター 人材育成講座室及び松阪公民館1階ホール外	子どもの権利、松阪の部落史、外国人住民の人権、障がい者の人権、松浦武四郎とアイヌ民族の歴史と文化、貧困を考えよう、おはなしコンサート、ワークショップ	33人 (延255人)

○ 人権施策審議会事業費 213

人権施策行動計画の評価・検証についての審議を行った。

- ・人権施策審議会開催 開催日 11月21日 15人
開催日 2月13日 12人
- ・人権施策専門部会開催 開催日 3月19日、3月28日、3月30日

○ 多文化共生推進事業費 674

外国人住民と日本人住民が異なる文化や習慣を理解・尊重し、互いに協力し合って多文化共生の社会づくりを行う取り組みの推進を行った。

- ・内容・・・第7回やたいむら
平成23年7月31日(日) 松阪農業公園ベルファームで開催
参加者 4,500人

○ 地域自殺対策強化事業費 1,100

- ・人材養成事業
相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会
H23.9.30、H23.12.14、H24.2.10 開催
対象者・・・市職員、民生児童委員等

施策の成果及び執行実績

・普及啓発事業

自殺対策シンポジウム（H24.3.18 松阪市産業振興センター） 入場者数100人

基調講演 テーマ「自殺をめぐる現状と今後について」

パネルディスカッション テーマ「自殺予防 私たちができること」

コーディネーター・パネリスト 病院関係者等

街頭啓発

H23.9.9 自殺対策予防週間による啓発

H24.3.1 自殺対策強化月間による啓発

三重県と連携協力し、松阪駅及び伊勢中川駅で啓発を行った。

啓発物品・・・ストレスチェックカード、ティッシュ、チラシ等 1,400個

自殺対策に関するパネル展（H23.9.9～9.16 市庁舎本館1階ロビー）

○ 各種団体等負担金 75

- ・ 三重県人権・同和行政連絡協議会負担金 15

交付先・・・三重県人権・同和行政連絡協議会

- ・ 日本非核宣言自治体協議会負担金 60

交付先・・・日本非核宣言自治体協議会

○ 人権啓発一般経費 491

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、印刷機借上料等

(目) 17 男女共同参画費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,093				228	3,865

○ 男女共同参画審議会事業費 327

男女共同参画の推進を図るため、施策の基本的事項及び重要事項について審議を行った。

男女共同参画審議会委員 20人 3回開催 委員報酬 延46人

○ 男女共同参画行政推進事業費 782

男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

- ・ 男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

年月日	講師	内容	会場	人員
H23.10.21	柏木はるみ	「男女がともに生き生きとできる地域づくり」	飯南産業文化センター	55人
H23.11.2	平岡令孝	「男女ともに、素敵に人生を」	産業振興センター	52人
H23.11.4	松井真理子	「男女共同参画とまちづくり」	飯高総合開発センター	37人
H23.11.5	鈴山雅子	「男女共同参画社会の実現に向けて」 ～意思決定の場にもっと女性を～	ハートフルみくも スポーツ文化センター	37人
H23.11.26	西村直人	「楽しみながら目指そう！パパはイクメン」	嬉野保健センター	60人
参加者合計				241人

- ・ 男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」15号を 67,000部作成。
平成24年3月各自治会を通じて全戸配布するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

- ・ 日本女性会議への参加

公募市民 2人と市職員 1人で日本女性会議（松江市）に参加した。

施策の成果及び執行実績

- ・ 三重県内男女共同参画連携映画祭の開催
三重県内の男女共同参画を推進するため、県内の4センターと16市町が連携し、映画祭を開催した。
平成23年6月18日開催 会場：嬉野ふるさと会館 参加者：600人
上映作品「オカンの嫁入り」

○ 男女共同参画支援事業費 803

- ・ 松阪フォーラムの開催（平成24年2月4日開催 会場：産業振興センター 参加者：約350人）
男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い実施した。

（主な内容）

シンポジウム

基調講演 萩原なつ子「男女共同参画と防災」

シンポジウム 「災害に学ぶ絆」

講演 辻イト子「40半ばからの第二の青春は畑違いの芸能界」

展示コーナー

手作り甲冑、防災用品・非常食、インディアンフルーツ、男女共同参画関係資料

演奏コーナー

インディアンフルーツ

松阪大好き男も女もわたしの自慢アンテナショップ

手芸品、工芸品、食品、農産物等の販売

試食コーナー 松阪市食生活改善推進協議会

○ 男女共同参画プラン策定事業費 446

- ・ 男女共同参画プランの策定

男女共同参画における総合的、具体的な施策を推進するための基本計画を平成27年度を目標年度として策定。（プラン700部、概要版10,000部作成）

○ 男女共同参画一般経費 1,735

- ・ 非常勤職員賃金、その他消耗品費、郵送料等。

（目）18 プラザ鈴費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
32,439				408	32,031

○ 一般職員給 23,096

○ プラザ鈴管理運営事業費 9,301

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

- ・ 各種講座の開催

主催講座、育成講座に分け44講座を実施した。

- ・ プラザ「鈴まつり」の開催

平成23年11月13日に開催し、660人の参加があった。

施策の成果及び執行実績

- ・ プラザ鈴利用状況（開館日数244日 来館利用者一日平均64人）

区 分	件 数	利用者数
主催講座	87件	1,484人
育成講座	943件	9,994人
自主グループ講座	461件	3,092人
託児	94件	110人
図書利用等	95件	148人
プラザ「鈴まつり」	1件	660人
相 談	パート相談	103件
	女性なやみごと相談	25件
計	1,809件	15,616人

- プラザ鈴運営委員会事業費 42

プラザ鈴の運営に関し、調査、審議を行った。

プラザ鈴運営委員会委員 9人

平成23年6月14日開催し、委員報酬 6人。

(目) 19 諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,880					24,880

- 防犯灯設置等補助金 11,803

自治会等が設置し、維持管理する防犯灯に対し、設置及び更新にかかる費用補助を行った。また、平成23年度よりLED灯を設置する場合において10,000円上限/灯の加算補助を実施した。

- ・ 電柱等に新設・更新 15,000円上限/灯
- ・ 専用柱を設置して新設・更新 35,000円上限/基
- ・ LED灯を設置（加算） 10,000円上限/灯・基

種別	交付灯数（灯・基）	交付金額（円）
電柱等へ新設	43	645,000
電柱等へ新設 LED	87	2,174,000
電柱等へ更新	146	2,066,000
電柱等へ更新 LED	199	4,893,000
専用柱を建て新設	15	525,000
専用柱を建て新設 LED	24	1,080,000
専用柱を更新	3	105,000
専用柱を更新 LED	7	315,000
合計	524	11,803,000

交付自治会数：延303自治会

- 安全・安心施策推進協議会事業費 87

「安全・安心な松阪（まち）づくり」を目指し、安全・安心施策推進協議会を開催し、『生活安全・安心基本計画』に基づく各種施策の実施、情報共有等を行った。

（松阪市安全・安心施策推進協議会：平成23年12月21日）

- ・ 委員報酬（8人分） 56
- ・ その他事務経費 31

施策の成果及び執行実績

○ 防犯対策事業費 4,887

市管理防犯灯の維持管理等を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、新入学児童等への防犯啓発小旗の配布等を行い、防犯意識の普及・高揚を図った。

- ・ 市管理防犯灯電気代 3,056
- ・ 市管理防犯灯修繕費 1,649
- ・ 防犯啓発小旗作成、配布（3,000本） 88
- ・ 啓発物品購入（LEDライト800個） 94

○ 各種団体等負担金 8,103

- ・ 松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,685
- ・ みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 418

施策の成果及び執行実績

(目) 1 税務総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
489,073		154,878		8,679	325,516

一般職員給 471,850

税務証明交付事業費 1,027

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明	9,507件	非課税証明	2,263件
公課証明	1,215件	事業証明	236件
課税証明	209件	納税証明(一般)	1,747件
住宅用家屋証明	759件	納税証明(法人)	184件
建築確認証明	132件	完納証明	1,594件
車庫証明	5件	納税証明(車検用)	8,923件
比隣地証明	547件	税務照会	2,563件
仮評価証明	28件	税務閲覧	755件
所得証明	15,558件	その他	2,506件
所得課税証明	3,154件		
課税証明	608件	計	52,493件

固定資産評価審査委員会事業費 33

- ・ 固定資産評価審査委員会の開催 1回

地方税法の規定に基づく固定資産の評価額に関する不服申立て等に対する審査決定機関としての事務を行った。

- ・ 固定資産評価審査委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

固定資産評価審査委員会運営研修会 開催日：9/13 場所：京都市 参加人数：1人

税務一般経費 16,162

課税業務作業における一般経費

(目) 2 賦課徴収費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
401,816		88,377		3,652	309,787

個人市民税賦課事業費 63,858

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴り等の印刷費等

法人市民税賦課事業費 1,809

法人市民税の賦課業務に係る委託料、借上料等

軽自動車税賦課事業費 10,836

軽自動車税の賦課業務に係る委託料、原付等オリジナルナンバープレート作製にかかるデザイン公募費用(応募総数80作品)等

税務総合システム運用事業費 48,328

本庁、振興局の課税・徴収・証明事務を総合的に管理するシステム運用管理委託料等

施策の成果及び執行実績

市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	23年度	22年度	増 減	伸び率
市民税	9,076,477,300円	9,137,115,736円	60,638,436円	0.7%
個人	7,533,509,600円	7,558,319,236円	24,809,636円	0.3%
法人	1,542,967,700円	1,578,796,500円	35,828,800円	2.3%
軽自動車税	377,921,100円	377,179,200円	741,900円	0.2%
市たばこ税	1,158,651,208円	1,051,353,214円	107,297,994円	10.2%
計	10,613,049,608円	10,565,648,150円	47,401,458円	0.4%

・市民税

個人市民税			法人市民税		
区分	納税義務者数	調 定 額	区分	調 定 額	
特別徴収	48,339人	5,284,708,300円	法人数	均 等 割	404,835,000円
普通徴収	29,511人	2,248,801,300円		法人税割	1,138,132,700円
計	77,850人	7,533,509,600円	3,968社	計	1,542,967,700円

・軽自動車税、市たばこ税

税 目	内 訳	件 数	調 定 額
軽自動車税	納税義務者数	59,008人	377,921,100円
	課税台数	78,194台	
市たばこ税	課税本数	255,319,161本	1,158,651,208円

固定資産税賦課事業費 59,284

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等。

固定資産税評価替事業費 31,593

平成23年度は評価替え基準年度の3年度目であり、毎年の土地下落に伴う時点修正業務を行い土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。

また、平成24年度実施予定の次期評価替え作業に向けて評価替え業務委託を行い、公正な評価額設定に向け準備作業を行った。

・固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目	内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	367,387筆
	家屋	評価棟数	141,334棟
		(うち新增築棟数)	1,004棟
	償却資産	申告者数	3,676人
	土地・家屋・償却	納税義務者数	70,820人
	交付金	対象件数	4件
土地保有税	対象件数	0件	
都市計画税	土地	評価筆数	63,263筆
	家屋	評価棟数	56,585棟
		(うち新增築棟数)	513棟
	土地・家屋	納税義務者数	36,885人

納税啓発事業費 371

納期一覧表・自治会回覧を作成し納期内納付の周知を図った。

納税貯蓄組合事務事業費 154

補助金事務取扱の資料を作成し、補助金事務説明会を開催。（開催日 平成24年3月8日）

施策の成果及び執行実績

市税等過誤納還付金 94,506

過誤納還付金 単位：件、円

税目	件数	金額
市県民税（特徴含）	602	25,314,368
市県民税（税源移譲）	9	87,420
軽自動車税	12	46,280
固定資産税	160	5,671,920
法人市民税	241	55,327,080
株式譲渡	501	4,506,129
合計	1,525	90,953,197

還付加算金 単位：件、円

税目	件数	金額
市県民税（特徴含）	2	2,500
軽自動車税	0	0
固定資産税	79	2,141,200
法人市民税	107	1,409,300
合計	188	3,553,000

口座振替事業費 5,898

口座振替の状況

加入者数	取扱件数（件）	
64,213人	市県民税	41,023
	軽自動車税	30,312
	固定資産税	167,621
	市税計	238,956
	国民健康保険税	121,879
	合計	360,835

口座振替納付状況

単位：円、%

税目	引落依頼額	引落額	納付率	全体納付額に対する割合	過去5年間の納付率				
					22	21	20	19	18
市県民税	1,965,841,162	1,916,187,362	97.47	56.40	97.76	97.78	97.77	96.58	97.19
軽自動車税	130,787,000	127,487,300	97.48	34.76	97.53	97.82	97.68	97.09	97.20
固定資産税	5,535,941,550	5,425,534,562	98.01	50.70	97.90	97.81	97.90	97.37	97.50
市税計	7,632,569,712	7,469,209,224	97.86	51.63	97.85	97.80	97.85	97.10	97.41
国民健康保険税	2,352,507,900	2,278,752,300	96.86	62.82	96.78	96.69	96.05	96.48	96.71
合計	9,985,077,612	9,747,961,524	97.63	53.87	97.61	97.54	97.44	96.92	97.19

松阪市納税貯蓄組合補助金 3,053

納税貯蓄組合の状況

組合数	組合員数
45	3,773人

納税貯蓄組合納付状況（平成24年5月末現在） 単位：円

税目	調定額	納付額	納付率（%）
市県民税	96,432,800	91,948,050	95.35
軽自動車税	13,780,600	13,665,100	99.16
固定資産税	227,524,400	223,526,520	98.24
国民健康保険税	142,402,300	135,552,738	95.19
合計	480,140,100	464,692,408	96.78

三重地方税管理回収機構負担金 9,081

収納状況

単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴収額
22	23	-	68,204,924
23	23	75,427,233	15,724,473
合計		75,427,233	83,929,397

電話催告システム事業費 17,214

納付実績

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額
59,312	22,208	6,714	154,328,635

施策の成果及び執行実績

収納消込業務事業費 1,890

収納管理システムの管理委託会社に収納消込業務委託

コンビニ収納業務事業費 7,372

全税目のコンビニ収納（平成21年度より実施）の委託、手数料

利用可能納付書：当初納付書・督促状・再発行納付書・分納納付書

納付状況

単位：件

		市県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	計
当初納付書	利用件数	11,287	12,427	14,384	12,980	51,078
	全体件数	63,326	97,499	47,080	119,438	327,343
	利用率(%)	17.8	12.7	30.6	10.9	15.6
督促状	利用件数	3,454	3,394	1,268	3,733	11,849
	全体件数	17,149	19,159	7,370	31,125	74,803
	利用率(%)	20.1	17.7	17.2	12.0	15.8
再発行納付書	利用件数	1,515	1,212	534	1,763	5,024
	全体件数	7,858	9,009	3,085	13,920	33,872
	利用率(%)	19.3	13.5	17.3	12.7	14.8
分納納付書	利用件数	9,382	2,724	282	9,482	21,870
	全体件数	30,089	13,070	1,584	40,428	85,171
	利用率(%)	31.2	20.8	17.8	23.5	25.7
合計		25,638	19,757	16,468	27,958	89,821

平成23年度コンビニ収納の納付額合計は、1,144,738,863円

インターネット公売事業費 5

ヤフーインターネット公売利用時の手数料

差押を行った家具（商品）19点を公売し、14点を換価（149,450円）

徴収一般経費 46,565

市税の徴収実績（平成24年5月末現在）

単位：円

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
調定額	21,655,979,008	2,632,690,195	24,288,669,203
収入額	21,093,534,541	486,939,774	21,580,474,315
収納率(%)	97.40	18.50	88.85

市内臨戸訪問滞納整理（現金・証券受領分、振興局分含む）

単位：人、件、円

滞納整理	滞納整理	訪問人数	区分	人数	件数	税額			
			収納担当職員による滞納整理	本庁職員と各振興局職員による滞納整理	311人	市税	190	445	16,289,170
保険税	109	258				3,586,734			
合計	299	703				19,875,904			
滞納整理	滞納整理	延5日間実施訪問人数	区分	人数	件数	税額			
			応援による夜間滞納整理（臨戸訪問）	市民税・資産税・保険年金課他の協力による滞納整理	1,922人	市税	140	191	2,176,080
						保険税	78	163	1,300,180
合計	210	354				3,476,260			

合計人数は実数です。

日曜窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

滞納整理	滞納整理	実施日数	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
			区分	人数	件数	税額
平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施	14日間対応者	513人	市税	88	156	2,499,902
			保険税	41	128	1,330,079
			合計	120	284	3,829,981

施策の成果及び執行実績

夜間窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	実施日数 14日間 対応者 216人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区分	人数	件数	税額
		市税	33	72	1,144,920
		保険税	14	45	539,040
合計	42	117	1,683,960		

督促状発送（振興局分含む）

単位：回、件、円

各税目の納期限後20日以内に督促状を発送	市税の合計 45,480件 1,116,342,380円 市税と保険税の合計 76,605件 1,589,778,640円	区分	回数	件数	税額
		市県民税（普徴）	12	17,149	436,942,220
		軽自動車税	4	7,370	37,037,220
		固定資産税	5	19,159	581,676,740
		市県民税（特徴）	12	1,602	48,785,800
		法人市民税	12	200	11,900,400
		国民健康保険税	12	31,125	473,436,260

未納明細書・催告書発送（振興局分含む）

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 86,037件 1,869,055,515円 市税と保険税の合計 180,372件 3,306,323,375円	区分	回数	件数	人数	税額
		市県民税（普徴）	5	41,208	9,370	1,063,477,012
		軽自動車税	3	12,386	4,634	56,605,906
		固定資産税	4	31,159	5,039	711,620,822
		市県民税（特徴）	2	887	103	15,804,427
		法人市民税	2	397	202	21,547,348
		国民健康保険税	5	94,335	7,450	1,437,267,860

差押の執行

滞納処分（本庁で一括処理・ただし納付誓約のみ振興局分含む・本税のみ）

単位：人、件、円

差押執行	市税 （県民税含む） 848人 9,795件 224,411,632円	保険税 438人 9,642件 168,235,231円	区分	人数	件数	税額
			不動産	50	2,289	83,294,899
			預貯金	758	13,616	234,008,195
			給与	10	366	9,772,751
			債権	134	3,166	65,571,018
計	952	19,437	392,646,863			
換 価	市税 （県民税含む） 742人 3,490件 63,058,321円	保険税 327人 2,921件 24,913,651円	区分	人数	件数	税額
			不動産	0	0	0
			預貯金	769	4,556	48,183,445
			給与	91	233	2,276,024
			債権	128	1,622	37,512,503
計	988	6,411	87,971,972			

施策の成果及び執行実績

交付要求・納付誓約・執行停止の状況

交付要求	市税（県民税含む） 109人 1,385件 118,113,300円	保険税 41人 738件 19,057,666円
	市税と保険税の合計 114人 2,123件 137,170,966円	
納付誓約	市税（県民税含む） 6,575人 67,817件 1,867,073,155円	保険税 4,300人 97,578件 1,925,543,722円
	市税と保険税の合計 7,782人 165,395件 3,792,616,877円	
執行停止	市税（県民税含む） 1,014人 6,545件 140,381,639円	保険税 771人 11,552件 131,695,332円
	市税と保険税の合計 1,438人 18,097件 272,076,971円	

合計人数は実数です。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 戸籍住民基本台帳費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
252,725	10,132	158		54,433	188,002

一般職員給 195,727

戸籍システム管理事業費 15,944

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

自動交付システム管理事業費 9,037

自動交付機により（土曜・日曜・祝日においても）年末年始を除く毎日住民票の写し・印鑑登録証明書・外国人登録原票記載事項証明書を発行し、平日の窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図り、住民サービスの向上に努めた。

平成23年度自動交付機利用状況

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁 窓口証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	49,523 件	110,352 件	44.88 %
印鑑登録証明書	31,108 件	49,080 件	63.38 %
住民票の写し	17,666 件	57,792 件	30.57 %
外国人登録原票記載事項証明書	749 件	3,480 件	21.52 %
時間外交付件数	9,322 件		
うち月曜時間外窓口交付件数	782 件	1,170 件	66.84 %
時間内平均交付件数	165 件/日		
平日時間外平均交付件数	12 件/日		
休日平均交付件数	55 件/日		

平成23年度市民カード発行状況

市民カード発行枚数	6,358 枚
市民カード全発行者数（H24.3.31現在）	109,424 人
暗証番号登録者数（H24.3.31現在）	78,113 人

暗証番号登録割合
71.4 %

住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費 6,637

コミュニケーションサーバーにより、他市町村と転入通知の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行を行った。
また、インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

平成23年度電子証明書発行件数 465件

住民票広域交付件数

松阪市での交付分 74件	他市町村での交付分 99件
--------------	---------------

施策の成果及び執行実績

住民基本台帳カード発行数		(単位：件)						
年齢	男性				女性			
	写真有		写真無		写真有		写真無	
	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無
10代未満	0	0	0	0	0	0	0	0
10代	2	6	1	0	2	23	0	0
20代	0	35	6	0	1	22	6	0
30代	3	24	20	1	2	16	8	0
40代	1	14	21	2	2	15	11	0
50代	1	16	35	3	4	27	5	0
60代	14	27	48	1	3	52	19	0
70代	5	20	16	2	5	67	6	0
80歳以上	0	11	3	0	0	26	0	0
写真付本人 確認書類有 無計	26	153	150	9	19	248	55	0
写真有無計	179		159		267		55	
性別計	338				322			
総発行計	660							

無料交付分を含む。

印鑑登録システム管理事業費 1,979

データ入力及びカード発行管理を適正に行った。

印鑑登録事務総件数 15,591件

住民記録バックアップシステム管理事業費 9,750

IT推進室が管理する総合情報システム（e-AD2）が停電等により障害が発生した際には、バックアップシステムにより住民票等の証明書を発行できるよう、窓口混乱リスクの軽減を図った。

窓口証明書発行システム管理事業費 2,489

市庁舎本館・4振興局・6出張所のFAXをネットワークで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票の証明書発行事務の効率化を図った。

各種団体等負担金 21

戸籍住民基本台帳事務、外国人登録事務の改善・進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質向上に資するため、研究会等に出席した。

戸籍住民基本台帳一般経費 11,141

- ・ 受付番号システムにより、受付・会計までの待ち状況をわかりやすくした。
- ・ 住所異動に関係する各課と連携し、3月の最終日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。
また、平成22年10月から実施している市民課時間外窓口を引き続き開設し、各種証明書の発行及び印鑑登録業務を行った。

実施日時：毎週月曜日（月曜が祝日の場合は翌日） 17：15～19：00

- ・ 新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。

施策の成果及び執行実績

戸籍住民基本台帳関係取扱件数

戸籍届書	8,639 件
戸籍附票事務	7,598 件
新戸籍編製等事務	5,074 件
住民基本台帳事務(異動届等)	16,210 件
住民基本台帳事務(各種通知)	5,456 件
住民基本台帳カード発行事務	660 件
電子証明書発行事務	465 件
人口動態調査事務	4,693 件
外国人登録事務	10,564 件
既決犯罪人・身上調査等事務	2,990 件
破産者に関する事務	2 件
印鑑登録関係事務	15,591 件
埋火葬許可証発行事務	1,936 件
自動車臨時運行許可事務	719 件
新生儿記念品授与事務	1,500 件
後見人登記事務	38 件
計	82,135 件

各種証明書等発行件数

区 分		件 数
有 料	本庁	154,290 件
	嬉野地域振興局	17,239 件
	三雲地域振興局	15,519 件
	飯南地域振興局	5,428 件
	飯高地域振興局	4,038 件
公用	20,639 件	
無料	506 件	
計		217,659 件

(フォトフレーム 458件、絵本 1,042件)

外国人登録事務取扱件数

区 分	件 数
原票の写し・記載事項証明書交付	3,480 件
うち自動交付機交付件数	749 件
新規登録申請	478 件
切替・引替・再交付申請	596 件
居住地変更登録申請	1,316 件
居住地以外の変更登録申請	3,629 件
その他	1,065 件
計	10,564 件

(全体に対する割合 21.52%)

時間外窓口取扱件数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数(回)	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	52
証明書発行(件)	48	44	70	34	49	49	36	43	61	67	47	59	607
印鑑登録(件)	24	23	49	24	31	31	28	36	50	45	28	43	412
問合せ(窓口)(件)	4	3	5	4	2	4	4	4	1	2	5	4	42
計	76	70	124	62	82	84	68	83	112	114	80	106	1,061

1回当たり平均取扱件数

20.4件

日曜窓口取扱件数

	H23.3.27	H23.4.3 (H23年度)	計
住民異動	39件	71件	110件
戸籍届出	12件	8件	20件
証明書発行	50件	114件	164件
印鑑登録	22件	27件	49件
その他	9件	12件	21件
計	132件	232件	364件

	H24.3.25 (H23年度)	H24.4.1	計
	40件	89件	129件
	8件	20件	28件
	114件	104件	218件
	30件	31件	61件
	4件	2件	6件
	196件	246件	442件

施策の成果及び執行実績

(参考)

戸籍附票事務	7,598 件
出生	1,459 件
婚姻	1,687 件
死亡	1,982 件
離婚	488 件
養子縁組	199 件
養子離縁	56 件
入籍	408 件
法77条の2	171 件
転籍	829 件
分籍	29 件
氏・名変更	24 件
復氏	2 件
帰化	6 件
訂正更正	185 件
その他	73 件

新戸籍編製等事務	5,074 件
新戸籍編製	1,346 件
戸籍全部消除	1,373 件
届出期間経過通知	7 件
非本籍地届書発送	2,348 件

住民基本台帳事務取扱状況

異動届等	16,210 件
転入	4,325 件
転出	4,459 件
転居	3,298 件
世帯変更	643 件
職権記載	92 件
職権消除	15 件
出生	1,431 件
死亡	1,831 件
届出期間経過通知	116 件

印鑑登録事務等

15,591 件

各種通知

住民票記載事項通知	689 件
附票記載事項通知	4,476 件
戸籍照合通知	14 件
本籍転属通知	241 件
その他	36 件

人口動態調査事務

4,693 件

出生	1,570 件
死亡	1,877 件
婚姻	863 件
離婚	347 件
死産	36 件

既決犯罪に関する事務

既決犯罪通知	742 件
仮釈放期間満了通知	209 件
自由刑等執行終了通知	15 件
財産刑執行終了通知	26 件
公職選挙法第11条通知	27 件
公職選挙法第11条通知	65 件
民刑事項通知	74 件
刑の消滅照会	323 件
その他	3 件

破産者に関する事務

破産宣告確定通知	2 件
破産宣告確定通知	1 件
免責決定確定通知	0 件
民刑事項通知	1 件

その他

身上照会	2,248 件
身上照会	2,047 件
その他	201 件

施策の成果及び執行実績

(目) 1 選挙管理委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,268		15			40,253

○ 一般職員給 35,898

○ 選挙管理委員会事業費 4,370

・ 選挙管理委員会委員報酬(4人、委員会15回開催) 2,184 ほか

・ 三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

9月1日現在

登録者数				調査員数 12人
世帯数	男	女	計	
187	229人	117人	346人	

・ 農業委員会委員選挙人名簿の調製

1月1日現在

登録者数				郵便により調査
世帯数	男	女	計	
6,724	7,166人	5,407人	12,573人	

・ 選挙人名簿の定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,966人	71,555人	136,521人
9月 1日現在	64,861人	71,514人	136,375人
12月 1日現在	64,895人	71,468人	136,363人
3月 1日現在	64,941人	71,418人	136,359人

・ 在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月 3日現在	34人	32人	66人

(目) 2 選挙啓発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
311					311

○ 選挙啓発事業費 311

・ 三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

6月16日 津市 三重県総合文化センター 大会議室

参加者 松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席
明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

施策の成果及び執行実績

- ・ 明るい選挙啓発ポスター作品募集
応募点数 小学校 20点、中学校 252点 合計 272点
優秀作品37点のうち、委員長賞・協議会会長賞と入選作品、合計17点を県に提出。内特選に2点、入選に1点が選ばれ、その内1点が中央審査において「財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞」に選ばれた。県に提出した作品については表彰式にて賞状、副賞を授与。1月13日から1月16日までの間、松阪ショッピングセンターマーム1Fにて松阪市入賞作品17点を展示。
- ・ 未来の有権者啓発活動
三重県選挙管理委員会と合同で小中学校児童会生徒会選挙を、実際の備品を使って、3月13日第三小学校、3月16日三雲中学校で実施し、低年齢層から選挙への関心を促した。
- ・ 常時啓発を実施
11月3日氏郷まつり会場、19、20日飯高文化祭会場、20日飯南ふれあい祭会場、12月25日冬フェスinうれしの会場にて街頭啓発、1月8日新成人のつどい会場、2月26日武四郎まつり会場にて啓発活動を実施。

(目) 3 三重県知事選挙費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,710		26,710			

○ 三重県知事選挙費 26,710

4月20日任期満了による三重県知事選挙
3月24日告示、4月10日選挙期日（投票日）
定数 1人、立候補者 3人
ポスター掲示場設置数 6区画2段式 364か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで	9日間
投票管理者	延50人
投票立会人	延100人
事務従事者(兼務書記)	延234人
事務従事者(非常勤職員)	延93人

期日前投票者数	10,671人
不在者投票者数	615人
病院等	554人
滞在地等	40人
郵便	21人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	318人
(うち非常勤職員)	4人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,969人	71,624人	136,593人
当日有権者数	64,350人	71,132人	135,482人
投票者数	34,312人	38,335人	72,647人
投票率	53.32%	53.89%	53.62%

開票

開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者	205人

開始	10日 午後 9時30分
終了	10日 午後11時35分
場所	ハートフルみくもスポーツ文化センター

投票所の借上げ

61投票所の内10か所については、民間投票所を借り上げた。

施策の成果及び執行実績

臨時啓発

- ・ 本庁舎駐車場前において啓発看板を設置。
- ・ 本庁舎、各振興局において啓発懸垂幕を掲出。
- ・ 鈴の音バスコミュニティボード掲示。
- ・ 路線バスにバスマスクを取り付け、啓発した。
- ・ 松阪市ホームページに啓発を掲載。
- ・ ケーブルテレビアイウエブ松阪において、投票についての説明とお願いを放映。
- ・ 臨時街頭啓発
 松阪ショッピングセンターマーム・アピタ松阪三雲店・ピアゴ嬉野店・
 ミセススマート粥見店・飯高駅において啓発物品を配布。
- ・ 選挙公報を新聞折り込みで配布。
- ・ 広報車による投票総参加の呼びかけを行った。
- ・ 啓発用トイレットペーパーを市内三大総合病院・ベルファーム・
 松阪ショッピングセンターマーム・本庁舎に配備。
- ・ 本庁舎にて選挙啓発放送の実施。

(目) 4 三重県議会議員選挙費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,299		8,299			

○ 三重県議会議員選挙費 8,299

4月29日任期満了による三重県議会議員選挙

4月1日告示、4月10日選挙期日（投票日）

議員定数 4人、立候補者 5人

ポスター掲示場設置数 8区画2段式 364か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで	8日間
投票管理者	延49人
投票立会人	延98人
事務従事者(兼務書記)	延222人
事務従事者(非常勤職員)	延93人

期日前投票者数	10,730人
不在者投票者数	614人
病院等	551人
滞在地等	42人
郵便	21人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	318人
(うち非常勤職員)	4人

区分	男	女	計
名簿登録者数	64,969人	71,624人	136,593人
当日有権者数	64,350人	71,132人	135,482人
投票者数	34,239人	38,272人	72,511人
投票率	53.21%	53.80%	53.52%

開票

開票管理者	1人
開票立会人	5人
事務従事者	205人

開始	10日 午後9時30分
終了	11日 午前0時00分
場所	ハートフルみくもスポーツ文化センター

投票所の借上げ

61投票所の内10か所については、民間投票所を借り上げた。

施策の成果及び執行実績

臨時啓発

- ・ 本庁舎駐車場前において啓発看板を設置。
- ・ 本庁舎、各振興局において啓発懸垂幕を掲出。
- ・ 鈴の音バスコミュニティボード掲示。
- ・ 路線バスにバスマスクを取り付け、啓発した。
- ・ 松阪市ホームページに啓発を掲載。
- ・ ケーブルテレビアイウエブ松阪において、投票についての説明とお願いを放映。
- ・ 臨時街頭啓発
 松阪ショッピングセンターマーム・アピタ松阪三雲店・ピアゴ嬉野店・
 ミセススマート粥見店・飯高駅において啓発物品を配布。
- ・ 選挙公報を新聞折り込みで配布。
- ・ 広報車による投票総参加の呼びかけを行った。
- ・ 啓発用トイレットペーパーを市内三大総合病院・ベルファーム・
 松阪ショッピングセンターマーム・本庁舎に配備。
- ・ 本庁舎にて選挙啓発放送の実施。

(目) 5 松阪市農業委員会委員選挙費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,602					2,602

○ 松阪市農業委員会委員選挙費 2,602

7月19日任期満了による松阪市農業委員会委員選挙

7月3日告示、7月10日選挙期日（投票日）

定数40人（第1選挙区→5人・第2選挙区→6人・第3選挙区→4人・第4選挙区→4人・
 第5選挙区→5人・第6選挙区→6人・第7選挙区→4人・第8選挙区→6人）

立候補 第7選挙区→5人 他は定数（無投票）

第7選挙区

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで	6日間
投票管理者	延 6人
投票立会人	延12人
事務従事者（兼務書記）	延18人

期日前投票者数	245人
不在者投票者数	2人
病院等	2人

投票

投票所	4か所
投票管理者	4人
投票立会人	8人
事務従事者	12人

区分	男	女	計
名簿登録者数	818人	642人	1,460人
当日有権者数	814人	641人	1,455人
投票者数	604人	456人	1,060人
投票率	74.20%	71.14%	72.85%

選挙会

選挙長	1人
選挙立会人	5人
事務従事者	18人

開始	10日 午後7時00分
終了	10日 午後7時25分
場所	三雲地域振興局

臨時啓発

- ・ 広報まつさか6月号において啓発を行った。
- ・ 第7選挙区において選挙のお知らせを配布。
- ・ 第7選挙区において防災行政無線で投票の啓発を行った。
- ・ 第7選挙区において広報車による投票総参加の呼びかけを行った。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 統計調査総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,559				1	26,558

○ 一般職員給 25,669

○ 統計調査一般経費 890

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(目) 2 基幹統計調査費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,780		7,780			

○ 各種基幹統計調査事業費 7,780

・ 各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
経済センサス活動調査 〔総務省・ 経済産業省所管〕	7,447	<p><概要> 我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域に明らかにするとともに、事業所名及び企業を対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得る調査であり、各種法令に基づく利用、行政上の施策への利用、地方公共団体における利用、経済指標への活用、民間企業、各種団体に利用され、日本経済の発展を支えていく重要な統計調査を実施。</p> <p><期日> 平成24年2月1日</p> <p><内訳> 設定調査区数 513 調査区</p> <p><方法> 調査員調査 (経済センサス活動調査 指導員 8人) (経済センサス活動調査 調査員 109人)</p>
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	28	<p><概要> 在学者数、教職員数、学校施設等の調査を実施</p> <p><期日> 平成23年5月1日 〔毎年実施〕</p> <p><対象> 学校教育法に定める学校 84校</p> <p><方法> 郵送又はインターネット調査</p>
人口推計調査	277	<p><内容> 人口を推計するため、市の人口・世帯数を県に報告</p> <p><期日> 毎月末日</p>
経済センサス 調査区管理 〔総務省所管〕	28	<p><概要> 平成21年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の制度向上を図った。</p> <p><期日> 平成24年2月1日</p> <p><内訳> 調査区数 513</p>
計	7,780	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 監査委員費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
48,545					48,545

- 特別職給 10,543
- 一般職員給 33,726
- 監査委員報酬 3,108
 - 識見監査委員 1人 2,400 議選監査委員 1人 708
- 監査委員活動事業費 418
 - ・ 旅費 301
 - ・ 工事調査委託料 105
 - ・ 負担金 12
- 各種団体等負担金 60
 - ・ 全国都市監査委員会会費 42
 - ・ 東海地区都市監査委員会会費 9
 - ・ 三重県都市監査委員会会費 9
- 監査一般経費 689

※ 監査時期等

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	出納室、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	23年 7月 1日～ 23年 8月10日
	水道・公共下水道・病院事業会計	23年 5月31日～ 23年 7月15日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	23年 7月29日～ 23年 8月10日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	23年 6月13日～ 23年 7月15日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	23年 7月29日～ 23年 8月10日
定期監査(1次)	全課、室、局、出先機関等	23年 6月15日～ 23年11月11日
定期監査(2次)	保育園、幼稚園、小・中学校 (22か所)	24年 1月17日～ 24年 2月 2日
随時監査	工事 2件	23年11月16日 23年11月17日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者 5件	23年12月20日～ 23年12月22日

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,760,259	56,934	502,134		5,889	1,195,302

一般職員給 278,419

各種補助金 217,038

事業名	市補助金	交付先	実績・効果
社会福祉協議会補助金	181,035	松阪市社会福祉協議会	
社会福祉協議会運営費(人件費)補助金	148,924		職員32人分の人件費。
社会福祉大会補助金	250		社会福祉功労者の顕彰により社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助金	5,019		ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
地域福祉活動計画事業補助金	11,230		ふれあいまちづくり事業の相談活動や地区福祉会活動の推進を図った。
社会福祉センター運営補助金(嬉野)	6,333		当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担っている。
デイサービスセンター建設借入償還金補助金(嬉野)	9,279		当施設は老人・身障者ともに地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社協となっている。
地域支え合い体制づくり事業費補助金	18,906	松阪市社会福祉協議会	地域の実情に応じて、高齢者、障害者など、地域社会とのつながりや支援が必要な人々を地域社会において支えるための活動の基盤を整備し、互助・共助の仕組みを構築することを目的とした事業に対する助成を行った。
保護司会補助金	811	松阪保護司会	犯罪予防活動の推進指導、総会、研修会、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要な経費を補助した。
遺族会補助金	1,321	松阪市遺族会連合会	戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。
各種厚生団体補助金	45		
母親大会運営費補助金	45	松阪地区母親大会実行委員会	社会の動きを敏感にとらえ、問題の解決に向けて学習し、行動する母親運動を推進した。
民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金	14,920	松阪市民生委員児童委員協議会連合会	民生委員児童委員任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。
計	217,038		

施策の成果及び執行実績

民生委員児童委員事業費 16

松阪市民生委員児童委員連合会事務局の一般経費。

民生委員推薦会事業費 73

松阪市民生委員推薦会委員あて郵送料。

社会福祉統計調査事業費 78

厚生省報告例、社会福祉施設等調査、国民生活基礎調査などの社会福祉統計調査を実施した。

戦没者追悼式事業費 729

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時 平成23年11月18日(金) 10:00~11:00
 場所 松阪市民文化会館(松阪市川井町690番地)
 参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約800人

中国残留邦人生活支援給付事業費 2,268

永住帰国した中国残留邦人に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語等のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況

被支援給付世帯数	1世帯
世帯員数	2人

区分	生活支援給付	1,229,708円
	住宅支援給付	549,600円
	医療支援給付	418,440円
計		2,197,748円

保健医療福祉総合センター建設基金積立金 2,508(平成23年度末現在高 1,196,509)

飯南ふれあいセンター事業費 10,042

高齢者・障がい者及び住民の福祉を増進するための施設を平成18年度より指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に委託した。

指定管理者制度にかかる委託料 9,113

施設設備修繕料 929

社会福祉一般経費 1,677

社会福祉に関する一般経費(戦没者遺族援護、帰還者援護に関することも含む)。

国民健康保険事業特別会計繰入金 1,247,247

保険基盤安定繰入金	716,664
出産育児一時金等繰入金	72,014
人件費等繰入金	377,140
財政安定化支援事業	61,840
特定健診・保健指導	19,589
合計	1,247,247

バリアフリーのまちづくり活動事業費 163

バリアフリーのまちづくりに向けての啓発、施設のバリアフリー化の推進のための現地調査及び会議の開催を行った。

施策の成果及び執行実績

(目) 2 身体障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,249		753		2,711	19,785

各種扶助事業費 20,307

事業名	事業費	事業内容等
重度身体障害者自動車燃料費助成事業費	6,808	重度身体障がい者が自ら運転する場合の燃料費の一部を助成した。 ガソリン50円/ℓ 軽油30円/ℓ 1月上限40ℓ 利用者412人
重度心身障害者タクシー料金助成事業費	9,080	重度心身障がい者に対し、市内のタクシー料金の一部を助成した。 1乗車620円 年間48枚 利用者 540人
重度身体障害者福祉タクシー料金助成事業費	1,888	重度身体障がい者に対し、市内のリフト付タクシー料金の一部を助成した。 1乗車3,000円 年間24枚 利用者 90人
障がい者(児)通所施設等医療的ケア支援事業費	1,183	医療的ケアを必要とする障がい者(児)が通所施設等を利用するときに、看護師を派遣し、保護者等の介護負担を軽減させた。 対象者 2人 派遣回数 延162回
重度障がい者(児)紙オムツ給付事業費	981	重度障がい者(児)に紙オムツを薬剤師会を通じて給付した。 対象者 28人 給付件数 延327件
難病患者日常生活用具給付事業費	255	政令で定める難病患者に対し、日常生活用具を給付した。 対象児 1人 給付件数 延1件
小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費	112	小児慢性特定疾患治療研究事業の対象児に対し、日常生活用具を給付した。 対象児 2人 給付件数 延2件
計	20,307	

身体障害者相談員設置事業費 134

三重県から委嘱された身体障害者相談員に、市内に居住する身体障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員 7人 (視覚障がい者1人、聴覚障がい者1人、肢体不自由者5人)

障害者団体運営費補助金 1,512

障がい者団体活動事業に対し補助を行い、障がい者の社会参加を促進を推進した。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会

松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪市障害者団体連合会

障害者計画策定事業費 1,115

第3期松阪市障がい者計画を策定した。

策定委員会開催数 13回、策定委員 23人

緊急通報装置貸与事業費 180

一人暮らしの障がい者に対して、急病などに適切に対応できるように、緊急通報装置を貸与することによって、地域で安心と安全の生活を確保させることができた。

対象者 6人 貸与件数 11件

施策の成果及び執行実績

(目) 3 知的障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,754					1,754

知的障害者相談員設置事業費 77

三重県から委嘱された知的障害者相談員に、市内に居住する知的障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員 4人

心身障害者扶養共済掛金助成金 124

三重県心身障害者扶養共済加入者に対し、世帯の課税状況に応じて、共済掛金の一部を助成することによって、低所得世帯加入者の経済的負担を軽減できた。

助成対象者 5人

障害者団体運営費補助金 254

障がい者団体活動事業に対し補助を行い、障がい者の社会参加を促進を推進した。

松阪市手をつなぐ親の会

サマースクール事業費 1,300

障がい児を対象に夏休み期間中、地区市民センターなどで児童デイサービスを提供した。

開催日数 16日

会場 5会場

参加者 延204人

ボランティア等 延282人

委託先 特定非営利活動法人 エールの会

内容 音楽療法やレクリエーションをボランティア等の協力を得て実施。

(目) 4 精神障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
305					305

障害者団体運営費補助金 110

障がい者団体活動事業に対し補助を行い、障がい者の社会参加を促進を推進した。

補助対象団体 松阪地域家族会 まつの会

精神障がい者デイケア事業費 195

精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ等を通じて生活訓練を提供できた。

開催日数 22日

参加者数 延233人

(目) 5 障害者自立支援費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,428,545	1,111,197	666,825		5,639	644,884

福祉ホーム運営事業費補助金 320

就労が可能な身体障がい者が地域で自立した生活をするための経済的な援助を行った。

施策の成果及び執行実績

自立支援医療給付事業費 80

自立支援医療費の給付に係る審査支払機関への手数料

障害者社会参加促進事業費 1,060

障がい者の社会参加を促進するために、日常生活訓練、社会適応訓練、スポーツレクリエーションなどを実施した。

委託先：社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会、松阪市手をつなぐ親の会
音訊グループまつさか

- ・ 障がい者スポーツレクリエーション
障がい者体育レクリエーション

日時：平成23年10月16日

場所：殿町中学校 参加者 485人

知的障がい者体育レクリエーション

日時：平成23年10月9日

場所：ハートフルみくもスポーツ文化センター 参加者 280人

- ・ 声の広報発行事業

発行：年間12回（毎月発行）

生活訓練等支援事業費 3,851

重度肢体不自由者児の身体機能低下の予防訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練などを通じ、社会参加の促進をさせた。

- ・ 重度身体障がい者生活訓練事業 15回 参加者 延252人
- ・ 知的障がい者生活訓練事業 14回 参加者 延376人
- ・ 視覚障がい者(児)生活訓練事業 対象者 12人 訓練 188回、相談 13回

障害者相談支援事業費 20,991

障がい者の相談支援のために、市内障がい者施設に障害者相談支援員を配置し、地域に在住の障がい者等の一次相談を支援するとともに、専門機関への支援連携を図った。また、障がい者ケアマネジメント強化事業として、専門職員の配置を行い、困難な事例に対応した。

- ・ 障害者相談支援員の配置 配置人員数 14人 施設数 14か所
- ・ 障がい者ケアマネジメント強化事業
委託先 社会福祉法人 三重県厚生事業団（三重県いなば園）
派遣 派遣職員1人（配置：福祉課）
- ・ 精神障がい者ケアマネジメント強化事業
委託先 南勢病院、松阪厚生病院
派遣 派遣職員2人（配置：福祉課障がい者生活支援センター）

コミュニケーション支援事業費 6,592

市内在住の聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣し、意思疎通を円滑に行った。また、市福祉課に手話通訳ができる職員を配置し、聴覚及び音声言語障がい者が来所したときに、必要に応じて手話通訳等を行い、意思疎通を円滑に行うことで、社会参加の促進が図れた。

派遣回数 延416回 派遣時間 延1620時間49分

うち、設置通訳者通訳回数 137回 対応時間 延287時間10分

地域活動支援センター事業費 14,000

障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の地域活動支援センター型を設置し、障がい者の生活相談、訪問指導などを行い、社会復帰、社会参加の促進が図れた。

委託先 社会福祉法人 愛恵会

電話相談 2,661件 訪問指導 706件 来所相談 471人

昼食サービス提供 4,743人 スポーツ・クラブ活動 273件

施策の成果及び執行実績

在宅身体障害者訪問入浴サービス事業費 4,250

在宅の身体障がい者であって、身体状況によって通所による生活介護事業所の利用ができない場合に、入浴設備を当該障がい者宅に持ち込み、入浴サービスを提供することによって、当該障がい者の衛生保持が図れた。

利用人員数 9人 利用回数 332回

障害者自立支援認定審査事業費 7,956

障害者自立支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、同法に規定する障害福祉サービスを利用するための障害程度区分審査及び支給量等の意見審査を行った。

審査会委員 36人 認定調査員 9人

審査会回数 24回 審査件数 264件

地域自立支援協議会事業費 387

地域の障がい者支援の推進に向け、相談支援担当者による個別ケア会議を開催し、処遇困難事例の検討や地域移行ケースの検討、また関係者による就労支援のあり方についての検討を行った。さらに、精神障がい者福祉の推進に向け、居宅支援事業者等を対象に研修を行うとともに、地域向けの研修にも取り組んだ。

協議会委員 21人

協議会全体会 2回 個別ケア・相談支援ワーキング 12回

地域支援ワーキング 1回 精神障害者居宅支援技術等研修 5回

地域生活相談支援技術研修 3回

地域向け研修 6回

(高齢者向けこころの研修 5回、民生委員・児童委員向け研修 1回)

障がい者施設整備費補助金返還請求訴訟費 0

障害者グループホーム施設整備費補助金の返還請求に関する経費

平成24年3月27日に和解した。

障害者自立支援一般経費 18,505

障害者自立支援業務に関する経費

緊急雇用創出事業により、障がい者のケース記録を一部電子化した。

障がい者グループホーム移行支援補助金 2,437

障がい者の施設入所支援から地域生活への移行を円滑にするため、グループホーム又はケアホームを利用するときの家賃の一部を補助し、低所得者の経済的負担の軽減が図れた。

対象者：住民税非課税者又は住民税所得割課税年間16万円未満者

対象者：58人

社会福祉費国庫支出金返還金 22,212

平成22年度

国庫支出金	障害者自立支援給付費国庫負担金	16,373
	特別障害者手当国庫負担金	362
県支出金	障害者自立支援給付費県負担(補助)金	5,477

施策の成果及び執行実績

各種扶助事業費 2,325,902

障がい者に各種扶助事業を実施することによって、経済的負担の軽減、社会参加の促進を図ることができた。

事業名	事業費	事業内容等
介護給付事業費	1,668,551	<p>介護に係る障がい福祉サービス費を支給し、地域で安心した生活を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護 延利用者数 2,656人 延利用時間 66,733時間 ・ 重度訪問介護 延利用者数 63人 延利用時間 33,491時間 ・ 短期入所 延利用者数 543人 延利用日数 3,279日 ・ 生活介護 延利用者数 3,833人 ・ 療養介護 延利用者数 75人 ・ 療養介護医療 延利用者数 75人 ・ 身体障害者通所施設 延利用者数 107人 ・ 知的障害者通所施設 延利用者数 106人 ・ 児童デイサービス 延利用者数 774人 ・ 身体障がい者関係分 旧療護施設 延利用日数 6,622日 旧授産施設 延利用日数 245日 ・ 知的障がい者関係分 旧更生施設 延利用日数 3,135日 旧通勤寮 延利用日数 357日 ・ 施設入所支援 延利用日数 52,596日 ・ 共同生活介護 延利用日数 26,349日
訓練等給付事業費	307,830	<p>訓練等にかかる障がい福祉サービス費を支給し、就労及び自立した生活への訓練の機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同生活援助 延利用日数 5,821日 ・ 自立訓練（機能訓練） 延利用日数 1,219日 ・ 自立訓練（生活訓練） 延利用日数 767日 ・ 就労移行支援 延利用日数 61日 ・ 就労継続支援（A型） 延利用者数 155人 ・ 就労継続支援（B型） 延利用者数 2,716人

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	事業内容等
自立支援医療給付事業費	146,453	障害の除去・軽減などの医療費を給付。 肢体不自由 10人 音声・言語 1人 人工透析・腎移植等 108人 心臓 5人 免疫治療 15人 計139人
障害者補装具給付事業費	31,326	身体障がい者・児に、義肢、装具、補聴器などを支給した。 交付件数 212件 修理件数 132件
障害者自立支援特別対策事業費	46,521	障害者自立支援法の着実な定着を図るため特別対策事業を実施。 事業所激変緩和措置 180件 通所サービス利用促進 69,372件 移行時運営安定化事業 348件 新事業移行促進事業 98件
障害者日常生活用具給付等事業費	36,673	在宅の障がい者に、日常生活用具を給付した。 用具:特殊寝台、特殊便器 ストーマ用具 など 給付件数 3,353件
障害者日中一時支援事業費	22,851	障がい者等の日中活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援又は日常的介護をしている家族の一時的休憩を確保することができた。 利用者 135人 回数 3,551回
障害者社会参加促進事業費	900	自動車運転免許取得費又は自動車改造費の一部を助成し、社会参加の促進が図れた。 自動車運転免許取得費助成 3人 自動車改造費助成 2人 介護者運転自動車改造費助成 4人
移動支援事業費	61,167	屋外での移動が困難な障がい者・障がい児に対し、外出のための支援をするときに支援費を支給し、社会参加の促進ができた。 利用者 228人 利用時間 21,962時間
職親委託措置事業費	3,630	知的障がい者に職業訓練指導をする職親に支援費を支給し、就労の機会の確保ができた。 職親事業所 8事業所 利用人員数 11人
	2,325,902	

施策の成果及び執行実績

(目) 6 特別障害者手当等給付費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
68,526	51,756				16,770

特別障害者手当等給付事業費 67,195

重度の障がいのために、特別の介護を必要とする障がい者・児に手当を支給し、経済的負担を軽減をさせることができた。

- ・ 特別障害者手当 月額 26,440円 受給者数 延1,794人
- ・ 障害児福祉手当 月額 14,380円 受給者数 延1,417人
- ・ 福祉手当(経過措置) 月額 14,380円 受給者数 延82人

重度心身障害児福祉年金給付事業費 990

特別児童扶養手当、障害児福祉手当が所得制限によって受給できなくなった保護者に手当を支給し、経済的負担の軽減を図ることができた。

月額 5,000円 受給者数 延198人

給付事務費 341

手当給付事務に関する経費

特別児童扶養手当給付事務

国の制度により、県が実施主体である特別児童扶養手当の申請進達事務、所得状況などの現況届の受付進達事務、手当支給認定に伴う各種通知事務を行っている。

受給者数 359人

(目) 7 障がい者医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
415,740		185,066			230,674

医療費助成事業費 412,812

区 分	65歳未満	65歳以上
医療費助成金(手数料含)	224,441,115円	183,266,806円
助成件数	39,747件	58,910件
受給者数の月平均	2,025人	2,406人
年間1人当たりの医療費助成金	110,835円	76,171円
1件当たりの医療費助成金	5,647円	3,111円
その他事務経費	5,104,263円	

「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者
社会福祉費国県支出金返還金 2,927

(目) 8 障害者福祉センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,351	11,823	1,409		230	23,889

一般職員給 12,933

障害者福祉センター管理運営事業費 5,238

障害者福祉センターの管理運営等の経費

光熱水費 1,350、通信運搬費 132、エレベーター等の保守管理委託料 2,464

送迎車借上料 795ほか

施策の成果及び執行実績

障害者福祉センター創作活動等事業費 7,519

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、社会的自立を図るとともに、生きがいを高めるための事業を行った。

障害者社会参加促進事業	278回	延3,451人
送迎事業	642回	延2,161人
貸館業務	341件	延3,164人

障害者福祉センター機能訓練事業費 999

重度の身体障がい者の福祉増進のため、機能（回復）訓練を通じて、身体機能の維持向上を図った。

障害者等機能訓練事業	53回	延227人
------------	-----	-------

（繰越分）障害者福祉センター施設改修事業費 10,662

空調設備の老朽化に伴う改修工事

体調管理が難しい重度障がい者の利用する施設であり、利用環境が改善された。

(目) 9 福祉会館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
47,715				9,485	38,230

一般職員給 26,463

福祉会館管理運営事業費 7,739

障がいのある方の施設として、日常生活訓練、機能回復訓練の場と社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修、会場を提供した。

福祉会館利用状況

利 用 団 体	利用回数	利用人員
各種福祉団体等関係	83回	1,139人
ボランティア関係	643回	7,988人
社会福祉協議会関係	563回	4,796人
行政・法律相談関係	80回	625人
計	1,369回	14,686人

療育センター運営事業費 13,513

障がい児の通園施設として、支援費制度指定事業所の指定を受け、保護者と障がい児がともに通園し、機能回復訓練と基本的な生活習慣や集団生活への適応などの療育を実施した。

利 用 内 容	開所日数	利用人員
心身障がい児の療育	243日	1,590人

(目) 10 隣保館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81,871		29,969		846	51,056

一般職員給 46,295

隣保館管理運営事業費 20,582

隣保館の施設管理・運営にかかる経費。市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして良好な施設環境の維持に努め積極的に利用促進を図った。

施策の成果及び執行実績

隣保館運営委員会事業費 3,906

隣保館運営についての審議及び事業計画についての協議を行い、これを踏まえ事業を推進した。また、社会事情調査及び研究事業として、先進地の視察も実施した。

第一隣保館 委員数 11人

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H23.4～H24.3	運営委員会(4回開催)	287	41人
H23.4～H24.3	常任委員会(2回開催)	42	6人
H23.10.15～16	先進地視察 京都府宇治市「コミュニティワークうじ館」 京都府京都市「柳原銀行記念資料館」	385	9人
計		714	56人

第二隣保館 委員数 17人

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H23.4～H24.3	運営委員会(8回開催)	958	132人
H23.4～H24.3	五役代表者会議(12回開催)	420	60人
H23.10.22～23	先進地視察 徳島県徳島市「徳島県立博物館」 香川県高松市「香川県防災センター」	955	22人
計		2,333	214人

中原文化センター 委員数 10人

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H23.4～H24.3	運営委員会(1回開催)	59	7人
H23.11.13～14	先進地視察 福井県「人道の港 敦賀ムゼウム」 石川県「小松市民防災センター」	517	8人
計		576	15人

第一隣保館・第二隣保館・中原文化センター

実施日等	行事内容	事業費	参加人数等
H23.12.14	3館合同運営委員会	283	40人
計		283	40人

各種団体等負担金 414

隣保館活動に必要な調査研究、隣保館の促進及び指導を強化し相互の連絡及び交流、並びに職員研修を行うための三重県隣保館連絡協議会への負担金

隣保館事業費 8,864

地域に密着したコミュニティセンターとして、住民の社会福祉の向上や人権課題の解決を図るための事業を実施した。

・ 自立支援に関する事業 468

(相談事業) 90

第一隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
7月 11月 3月 (第4月曜日)	法律相談	弁護士による身の回りの人権関係、遺産相続、夫婦及び親族関係、不動産取引等の相談	45	6人
毎月1回(第2金)	就職相談	ハローワーク職員による就職相談	0	12人
週2回(月・水)	健康相談	看護師による健康相談、血圧と尿検査等	0	1,687人
計			45	1,705人

第二隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
6月 10月 2月 (第1金曜日)	法律相談	弁護士による身の回りの人権関係、遺産相続、夫婦及び親族関係、不動産取引等の相談	45	9人
H23.6.30	農業相談	水稻の中後期管理について	0	24人
週2回(火・金)	健康相談	看護師による健康相談、血圧と尿検査等	0	1,614人
計			45	1,647人

施策の成果及び執行実績

中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23. 6. 1 H23.12. 5	人権相談	人権擁護委員による相談	0	7人
計			0	7人

(健康管理) 42

第一隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数等
H23.10.3	結核検診	胸部レントゲン検査	0	8人
H23.7.21	健康講座	演題：『高血圧の予防と夏の健康管理』	21	29人
月～金の毎日	健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用	0	8,937人
月1回発行	保健だより	健康管理、予防についての周知	0	1,300部
計			21	8,974人

第二隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数等
H23.10.11	結核検診	胸部レントゲン検査	0	4人
H24.2.9	医師講演会	高橋整形外科 高橋忍さん「関節症について」	21	86人
月～金の毎日	健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用	0	2,692人
月1回発行	保健だより	健康管理、予防についての周知	0	1,530部
計			21	2,782人

(高齢者福祉) 336

第一隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
8回	はつらつ介護 予防教室	介護予防に関する講話並びに体操及びレクリエーションなど	0	121人
4回	第二の人生 かがやき塾	高齢者を対象に、健康・日常生活をテーマにした連続講座	0	48人
H23.7.27 H23.8.24	脳チェック	認知症予防のための対話式タッチパネルを使った脳チェックと保健指導	0	24人
H23.10.27	ふれあい交流会	高齢者を対象に、保育園児・小学生との交流などによる、住民交流及び生きがいづくり	138	55人
H24.3.22	第7回ふれあいの集い	高齢者を対象に、隣保館講座の発表や講演会などによる、住民交流及び生きがいづくり	78	64人
計			216	312人

第二隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
5回	介護予防教室	介護予防について(第1～4回目) 栄養料理教室(第5回目)	113	68人
H24.2.9	高齢者健康講座	健康体操・レクリエーション		86人
計			113	154人

中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23.9.22	健康講座	「食の安全・安心知っとく」講座	7	26人
H24.1.29	健康講座	「樹林気功」講座	0	20人
計			7	46人

施策の成果及び執行実績

・人権問題に関する啓発及び広報事業 387

第一隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数等
H23.7.3	人権学習会	演題：「いのちの大切さ」	7	218人
H23.12.2	親子人権学習会	演題：「そっとやさしく」～結～	20	213人
月1回発行	隣保館だより	隣保館事業予定及び人権啓発記事等の掲載	52	1,300部
随時	啓発ビデオ・図書閲覧と貸出	人権・同和問題に関するビデオ、図書の閲覧及び貸出	0	0人
計			79	431人

第二隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数等
月1回発行	隣保館だより	隣保館事業予定及び人権啓発記事等の掲載	16	1,530部
随時	啓発ビデオ・図書閲覧と貸出	人権・同和問題に関するビデオ、図書の閲覧及び貸出	0	5人
計			16	5人

中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数等
H23.5.20	人権啓発映画	人権啓発映画「おとうと」上映	198	72人
月1回発行	センターだより	センター事業予定及び人権啓発記事等の掲載	55	1,110部
随時	啓発図書閲覧と貸出	人権・同和問題に関する図書の閲覧及び貸出	0	0人
計			253	72人

第一隣保館・第二隣保館・中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数等
H24.3.12	3館合同研修会	3館運営委員と講座講師を対象とした研修 演題：「高齢者・障害者の権利擁護について」	39	47人
計			39	47人

・地域交流事業 5,556

第一隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数		
41回	講習講座	生花講座	1,689	164人		
46回		茶道講座		318人		
46回		新舞踊講座		267人		
25回		手芸講座		127人		
39回		中国語講座		231人		
30回		いきいき体操		885人		
4回		特別講座（アレンジフラワー講座）		33人		
1回		特別講座（木の実のリースづくり講座）		13人		
3回		特別講座（魔法の皿＆苔玉づくり講座）		43人		
2回		特別講座（パソコン年賀状講座）		8人		
H23.11.12		地域文化祭		作品展示他	255	450人
H23.4.24		ゴミの出し方研修会		ゴミの分別方法などの研修会	0	104人
計			1,944	2,643人		

施策の成果及び執行実績

第二隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数	
47回	講習講座	編物講座	2,093	468人	
43回		新舞踊講座		86人	
45回		書道講座		262人	
51回		ピアノ講座		477人	
19回		洋裁講座		185人	
休講中		籐手芸講座		0人	
45回		英会話講座		248人	
24回		押花講座		75人	
1回		手芸教室		ペアーうさぎの額	23人
2回		工作教室		一閑張	47人
2回	工作教室	木の実のリース	33人		
1回	園芸教室	ガーデニング(寄せ植え)	39人		
1回	工作教室	もち花	32人		
H23.10.1	紅白歌合戦	カラオケ大会	197	220人	
H23.11.5	文化祭	作品展示・フラワーアレンジメント等	181	215人	
計			2,471	2,410人	

中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
12回	講習講座	編物教室	413	76人
11回		茶道教室		88人
12回		華道教室		123人
12回		筆ペン教室(昼)		98人
12回		筆ペン教室(夜)		78人
24回	健康生きがい教室	歌謡教室	504	318人
24回		太極拳教室		146人
24回		ヨガ体操教室		250人
H23.6.16	教養講座	ちぎり絵教室(うちわ作り)	70	24人
H23.10.19		ポーセラーツ教室(お湯のみとお茶碗作り)		24人
H24.1.24		ポーセラーツ教室(マグカップ作り)		16人
H23.11.6	ふれあい文化祭	作品展示	25	95人
H24.2.23	歌謡教室発表会	カラオケ発表	0	46人
H24.3.20	芸能発表会	芸能発表	129	163人
計			1,141	1,545人

・社会事情調査及び研究事業 440

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23.10.15~16	先進地視察(第一)	京都府宇治市「コミュニティワークうじ館」 京都府京都市「柳原銀行記念資料館」	運営委員会事業費から支出	9人
H23.10.22~23	先進地視察(第二)	徳島県徳島市「徳島県立博物館」 香川県高松市「香川県防災センター」		22人
H23.11.13~14	先進地視察(中原)	福井県「人道の港 敦賀ムゼウム」 石川県「小松市民防災センター」		8人
計				39人

施策の成果及び執行実績

第一隣保館・第二隣保館・中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23.4～H24.3	職員研修(第一)	全隣協東日本ブロック研修会 ほか	172	6人
	職員研修(第二)		191	6人
	職員研修(中原)		77	4人
計			440	16人

・教育及び学習に関する事業 2,013

第一隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
34回	わくわく教室	基礎学力向上や仲間づくり	99	939人
6回	土曜クラブ	体験活動などから「生きる力」を育む	596	334人
46回	子ども習字	硬筆、毛筆の習得	322	524人
21回	子ども英語	英語に親しむ	147	158人
(4コース・12回)	パソコン体験講座	パソコンの基本操作を学ぶ	191	19人
計			1,355	1,974人

第二隣保館

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
夏休み・入試前 計14日	集中学習会	中学三年生を対象に高校入試を目標に学力の向上及び人権についての学習を実施	0	74人
5回	なかま・ふれあい・大夢(土曜活動)	ミニ運動会、工作、調理、子ども体験バスツアー「名古屋市科学館」などの体験活動	487	350人
計			487	424人

中原文化センター

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
5回	なかよし会(小学校対象)	流しそうめん、体験学習、制作活動など	148	577人
4回	ふれあい活動(幼稚園対象)	「日本の楽器に親しむ」「折り紙」「ミニお茶会」「大きなシャボン玉」	23	102人
計			171	679人

広域隣保活動相談員報酬 1,140

地域住民の生活の相談に応じ、関係行政機関と連携を保ちながら必要な指導を行い、地域住民の福祉の増進を図った。

広域隣保活動事業費 671

隣保館が設置されていない地域において、社会福祉の向上及び人権課題の解決を図るために、隣保事業を実施した。

・相談事業 10

広域隣保活動相談員が行う地域住民の生活相談(随時)及び関係行政機関との連携を保ち指導を行った。人権教育啓発事業に協力を行った。

相談件数 123人

・地域福祉事業 21

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23.10.6	健康講座	演題:「内臓脂肪をためない生活」	21	25人

施策の成果及び執行実績

・啓発及び広報活動事業 564

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23.8.4	人権学習会	演題：「部落史に学ぶ」	99	79人
H23.10.21	人権講演会	演題：「キャリア教育を核に人権教育の新たな展開に取り組んで」	24	180人
H24.1.28	人権学習会	演題：「わたしが出会った人々から学んだこと」	46	37人
H23.8.21～22	県外研修	長野県上田市「丸子解放センターほか」 福井県吉田郡永平寺町「永平寺」	395	19人
計			564	315人

・地域交流事業 40

実施日等	行事名	行事内容	事業費	参加人数
H23.11.4	ふれあい交流会	高齢者と三郷保育園児との交流	40	24人

・事務管理・運営 36

隣保館が設置されていない地域において、社会福祉の向上及び人権課題の解決を図るために、隣保事業を行うための施設（若菜団地集会所）の借上料

(目) 11 国民年金事務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
54,789	33,251				21,538

一般職員給 45,957

国民年金事務事業費 8,832

・国民年金窓口相談、資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し将来の生活の保障である年金が受給できるよう指導を行った。特に受給権の関係については、無年金者を防止するため慎重かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	771件	転 居	1,197件
再取得	2,176件	氏名変更	538件
資格喪失	478件	資格訂正	18件
転 入	1,071件	その他	2,131件
転 出	1,046件	計	9,426件

・裁定請求事務

請求者及び届出者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	69件	未支給年金	436件
障害基礎年金	71件	死亡届	37件
遺族基礎年金	2件	特別障害給付金	1件
寡婦年金	1件	その他	98件
死亡一時金	20件	計	735件

施策の成果及び執行実績

- ・ 免除制度の促進

低所得者対策、年金受給権の確保、無年金者対策として免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、「広報まつさか」等を通じて制度の周知を行い、利用者の拡大を図った。

申請免除	3,231件	法定免除	1,854件
(全額免除)	(2,748件)	学生納付特例	1,679件
(3/4免除)	(262件)	若年者納付猶予	341件
(1/2免除)	(141件)		
(1/4免除)	(80件)	計	7,105件

- ・ 福祉年金事務

老齢福祉年金、特別障害給付金受給者に係る届出を受け、定時届関係連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

死亡届	0件
未支給年金	1件
計	1件

- ・ 受給権者所得状況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の所得状況届を受け、適正に処理を行うとともに、所得状況届連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

所得状況届受付件数 1,137件

- ・ 年金制度の周知

被保険者並びに受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口で啓発冊子を常備するとともに、「広報まつさか」に年金制度の周知を目的としたコーナーを設け、毎月テーマを定め掲載した。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 老人福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,393,224		471,917		54,768	3,866,539

- 一般職員給 63,102
- 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 1,838,531

広域連合事務費繰出金	59,635
健康診査事業費繰出金	13,688
保険基盤安定制度繰出金	325,861
療養給付費繰出金	1,373,712
市特別会計事務費等繰出金	65,635
合計	1,838,531

- 老人保健事業費 153

老人保健事業特別会計の廃止に伴い、老人保健制度における受給対象者の適正な保険給付にかかる経費を支出する。

- 介護保険事業特別会計繰出金 1,966,502

介護給付費繰出金	1,624,020
地域支援事業繰出金（介護予防事業）	5,820
地域支援事業繰出金（包括的支援事業・任意事業）	33,052
職員給与費等繰出金	155,702
事務費繰出金	147,908

- 老人福祉事業費 24,328

事業名	事業の目的・成果	事業費
老人クラブ活動事業補助金	健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。 クラブ数 108クラブ	10,536
満100歳長寿者敬老事業費	・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者 35人・訪問者 25人） ・平成22年12月末時点で満100歳以上の長寿者を市長が訪問し記念品と祝状を贈った。9月1日・2日に実施した。（対象者46人、訪問者30人）また、夫婦で200歳の1組に記念品と祝状を贈った。	544
敬老会開催事業費		6,072
嬉野	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成23年9月11日開催、嬉野ふるさと会館、792人参加	2,341
三雲	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成23年9月10日開催、ハートフルみくも、307人参加	1,270
飯南	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成23年10月1日開催、飯南産業文化センター、296人参加	1,239
飯高	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成23年9月10日開催、宮前小学校体育館、260人参加	1,222

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
離島等地域特別加算利用者負担額軽減措置事業費	離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を軽減した。28人	66
高齢者地域福祉基金積立金	高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積立てを行った。 利子積立 847,480円 グループホーム「いいたか」からの納付金 4,320,000円 (平成23年度末現在高 109,927,409円)	5,167
福祉有償運送運営協議会事業費	NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。 福祉有償運送運営協議会…3回開催	182
老人福祉費国県支出金返還金	平成22年度県支出金精算返還金 社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業補助金返還金 75 離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業補助金返還金 30 高齢者地域福祉推進事業費補助金(老人クラブ) 187	292
老人福祉一般経費	事務補助員賃金 701、消耗品費 329 ほか	1,469
計		24,328

○ 老人在宅福祉事業費 51,828

事業名	事業の目的・成果	事業費
生きがい活動支援通所事業費	家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンター等にて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。 利用施設：さくら園、なでしこ苑、さわやか苑、協和苑、青葉、吉祥苑、社協、たいよう、ふれんどデイ(飯南)、サテライトデイ(飯高)、いきいきサロン(嬉野)、うきさと憩センター 年間利用延べ人数 7,763人	35,788
緊急通報装置貸与事業費	ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。 新規設置台数…89台 平成24年3月31日現在設置台数…755台	14,614
ひとり暮らし高齢者等生活支援事業費	ひとり暮らしの高齢者等に対し、庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう福祉の向上を図った。 シルバー人材センター 112時間 13人 三重県健康福祉生活協同組合 24時間 8人 三重県中高年雇用福祉事業団 14時間 4人	287
寝具丸洗乾燥事業費	ひとり暮らしや寝たきりの高齢者等を対象に寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥を行った。 実施人数 493人 利用枚数 937枚(敷布団 271枚、掛布団 287枚、毛布 379枚)	1,106
訪問理美容サービス事業費	老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。 利用者数…9人、22回	33
計		51,828

施策の成果及び執行実績

○ 老人各種給付事業費 9,188

事業名	事業の目的・成果	事業費
敬老記念品贈呈事業費	敬老の日にちなんで本庁管内に在住する満80歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、長寿をお祝いした。対象者数…9,300人	8,412
日常生活用具給付事業費	おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者等に対して、日常生活用具の給付を行い、自立生活を支援した。 火災報知器 11台 電磁調理器 26台 自動消火器 10台	456
在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費	在日外国人高齢者の方で、国民年金や他の公的年金を受けることができない方に福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。 支給対象者（4月～7月：4人、8月～3月：2人）	320
計		9,188

○ 老人施設福祉事業費 439,591

老人ホーム入所判定委員会事業費	老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホーム入所措置の要否判定を適切に行った。 開催回数 10回	224
老人ホーム入所措置事業費	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。 平成24年3月31日現在入所者数 10施設 93人	216,256
公的介護施設等整備費補助金	特別養護老人ホーム等の介護関連施設の新設と既存のグループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所へのスプリンクラーの整備について、県の補助金により補助をした。 ・施設新設 社会福祉法人 すみれ会：特別養護老人ホーム百花苑、社会福祉法人有徳会：グループホームゆうとく、特定非営利活動法人 介護支援ネットワーク：小規模多機能型居宅介護事業所 夢の元気村 ・スプリンクラー整備 医療法人社団嘉祥会：グループホーム嘉祥苑、株式会社ライフケア：うさぎグループホーム、社会福祉法人 太陽の里：グループホームなごやか、社会福祉法人 太陽の里：小規模多機能ホームなごやか、医療法人 エムアンドエム会：のろま倶楽部、社会福祉法人 三重ベタニヤ：いこいの家 小規模多機能型居宅介護事業所	191,647
	新設施設の円滑な開所に必要な需用費、備品購入費等について、県の補助金により補助をした。 社会福祉法人 すみれ会：特別養護老人ホーム百花苑、社会福祉法人有徳会：グループホームゆうとく、特定非営利活動法人 介護支援ネットワーク：小規模多機能型居宅介護事業所 夢の元気村	31,200
グループホームいいたか管理事業費	グループホームいいたかの火災通報装置電話回線復旧及び、水道管バイパス敷設工事を行った。	207
指定管理者選定委員会事業費	グループホームいいたかの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を設置し、委員報酬を支払った。 委員会開催 2回 委員5人 指定管理者 松阪市社会福祉協議会	57
計		439,591

施策の成果及び執行実績

(目) 2 老人福祉センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,575				2,433	53,142

- 一般職員給 15,036
- 松寿園管理運営事業費 9,821
 - 老人に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。
 - 年間利用者数 8,787人
 - 年間利用団体数 417組
- 松寿園運営委員会事業費 56
 - 松寿園の管理運営について協議をした。
 - 運営委員 12人・年1回開催（平成23年6月1日）
- 飯南高齢者生活福祉センター管理事業費 10,434
 - 高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。
 - 居住事業入居者 3人、指定管理者制度にかかる委託料 10,138
 - 施設設備修繕料 296
- 飯高高齢者生活福祉センター管理事業費 12,942
 - 高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。
 - 居住事業入居者 0人、指定管理者制度にかかる委託料 12,176
 - 施設設備修繕料 766
- 飯高老人福祉センター管理運営事業費 7,258
 - 高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。
 - 開館日数 301日、利用件数 1,068件、利用延べ人数 13,454人
 - センター使用料収入 210,420円
- 飯高老人福祉センター運営委員会事業費 29
 - 飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。
 - 運営委員 8人・年1回開催（平成23年8月5日）

施策の成果及び執行実績

(目) 1 児童福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,353,674	2,693,878	433,866	34,700	391	1,190,839

一般職員給 145,497

女性保護事業費 9

売春防止法による要保護女子並びに配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律によるDV被害者の保護及び自立支援等のため、相談、指導、一時保護、施設への入所等を行った。

<相談主訴別>		来所	電話	巡回	その他	計
人間関係	夫等	29件	34件	6件		69件
	子ども	33件	18件	5件	1件	57件
	親族	3件	5件	1件		9件
	その他	5件	9件			14件
住居問題		1件	2件	2件		5件
帰住先なし		1件	2件			3件
経済関係		4件	5件	2件		11件
医療関係		29件	22件	4件		55件
計		105件	97件	20件	1件	223件

家庭児童相談室事業費 7,341

児童虐待、子どもの育て方やしつけ、園や学校などにおける集団生活、非行などの問題行動、家庭内の人間関係、心や身体の障がいの相談など家庭や児童の種々の問題に関する相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、相談者等の問題の解消又は不安の軽減を図った。

		処理件数							計			
		面接指導			児童相談所送致	社主司事指導	社知的障社会福祉	へる都の通		保の護の	助産または母子	その他
		助言指導	継続指導	その他機関あつせ								
養護相談	児童虐待相談	47	39		19							105
	その他の相談	94	82									176
保健相談		2	3									5
障がい相談	肢体不自由相談											0
	視聴覚障がい相談											0
	言語発達障がい等相談											0
	重症心身障がい相談	3										3
	知的障がい相談	2										2
	自閉症等相談											0
非行相談	ぐ犯行為等相談		1									1
	触法行為等相談	2										2
育成相談	性格行動相談		1									1
	不登校相談	4	2									6
	適性相談											0
	育児・しつけ相談	3										3
その他の相談		3									3	
計		160	128	0	19	0	0	0	0	0	0	307

施策の成果及び執行実績

一日里親事業費 61

児童養護施設に入所している児童を三日間、理解ある篤志家（里親）で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の涵養や情緒の安定を図った。

対象児童数 9人 里親委嘱世帯数 9世帯

みえこどもの城管理運営費補助金 62,297

さまざまな遊びや体験学習等を通して、子どもたちの健全な育成を支援する「みえこどもの城」に対し、施設管理運営に要する経費の一部を補助した。

交付先 (財)三重こどもわかもの育成財団

交通遺児入進学卒業祝金支給事業費 120

交通事故を起因として、両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学、中学校進学、中学校卒業時に祝金を支給した。

中学校卒業 4人 × 30,000円 = 120,000円

児童手当支給事業費 29

平成21年6月の現況届未提出者10人に対して、手当の遡及支給を行うための、調査及び文書による通知を行った。

児童扶養手当支給事業費 712,077

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,731人

児童支援連絡協議会事業費 246

児童虐待の早期発見、早期対応及び未然防止を図るため「松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP）」の代表者会議等を開催し、保健、医療、福祉、教育、警察、地域などの関係機関・団体との情報共有や連携の強化を図った。

代表者会議 1回 実務者会議 6回 個別ケース検討会議 11回

次世代育成支援推進事業費 108

「松阪市次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づく諸施策の進捗状況の確認と評価および今後の取り組み方について、「松阪市次世代育成支援行動計画地域協議会（委員19人）」を開催し、協議を行った。

開催日 平成24年3月16日 出席委員数 15人

一人親家庭等中学校卒業祝金支給事業費 900

一人親家庭の児童に対し、中学校卒業時に祝金を支給した。

90人 × 10,000円 = 900,000円

養育支援訪問事業費 1,628

養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、専門的相談支援として保健師・保育士等による指導、助言を行うとともに、子育て経験者等による育児・家事援助を行い、当該家庭における適切な養育の実施を確保した。

育児・家事援助世帯数 4世帯 延訪問回数 128回

子ども手当支給事業費 3,220,844

中学校修了前の児童の養育者に対し、子ども手当を支給した。

延支給対象児童数 257,730人

児童福祉一般経費 186

子育て支援ショートステイ事業費 54

保護者の疾病などに伴い、家庭における養育が困難となった児童を、児童養護施設や乳児院で一時的に保護するとともに、その費用の全部又は一部を負担した。

児童養護施設 1世帯 4回 延5日間

放課後児童クラブ活動事業費 81,165

市内36小学校区のうち23校区に26の放課後児童クラブを設置するとともに、その運営を保護者会等に委託し、遊びを主とする活動を通じた児童の保育を行った。

施策の成果及び執行実績

区分	名 称	委託金額	年間開設日数	児童数
本庁	サン・ガーデン	4,004,410円	258日	12人
	だいよんのびのびクラブ	6,092,030円	286日	36人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ	3,487,510円	286日	12人
	第五ときわっ子	3,479,780円	262日	45人
	さいわいっこKIDSクラブ	3,674,278円	258日	42人
	松江放課後倶楽部	2,271,500円	252日	34人
	みなとこどもクラブ	3,764,520円	253日	22人
	ひがしくるべ楽童	1,242,560円	250日	13人
	ていすい子どもハウス	3,495,610円	254日	41人
	花岡キッズハウス	5,113,930円	256日	36人
	ひかりっこ広場	3,501,540円	253日	38人
	まつおキッズクラブ	3,525,410円	253日	54人
	0 - FunKids	1,303,800円	240日	8人
	南どんぐりっ子クラブ	1,120,500円	242日	9人
	とくわアフタークラブ	5,605,530円	289日	36人
	第2とくわアフタークラブ	2,888,640円	289日	20人
嬉野	豊地こどもクラブ	4,365,120円	287日	10人
	わかすぎこどもクラブ	2,652,030円	283日	29人
	すぎのここどもクラブ	2,006,430円	283日	18人
	豊田キッズクラブ	1,053,998円	239日	8人
	中原キッズクラブ	1,623,000円	261日	8人
三雲	天白キッズクラブ	3,266,950円	252日	54人
	第2天白キッズクラブ	2,215,040円	252日	20人
	小野江元気っ子クラブ	1,542,500円	264日	17人
飯南	飯南放課後児童クラブ	3,896,900円	252日	23人
飯高	スマイルキッズ	1,148,480円	241日	13人
計26か所		78,341,996円		658人

- ・ 施設修繕料 2,376
- ・ その他消耗品費 431
- ・ 備品購入費 16

放課後児童クラブ連絡協議会補助金 234

各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図るため、研修会、連絡会議等に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

地域子育て支援拠点事業費 22,792

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。

- ・ 利用者数

名 称	保 護 者	児 童	計
ふれんず	3,331人	3,685人	7,016人
はっぴいはっぴい	4,162人	4,455人	8,617人
森のくまさん	2,545人	3,037人	5,582人
げんきっこ	4,376人	4,827人	9,203人
かんがるー	2,623人	2,781人	5,404人
やまっこ	1,003人	1,116人	2,119人
計6施設	18,040人	19,901人	37,941人

(出張ひろばの599人を含む)

施策の成果及び執行実績

・ 活動内容

親子リフレッシュルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターたより月1回・公私支援センター合同のたより月1回）、利用者アンケートの実施等。

出張ひろば

名 称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん	10回	東黒部地区ふれあい会館	89人	103人	192人
		朝見地区市民センター			
にこにこタイム	10回	射和地区市民センター	100人	114人	214人
こんにちは赤ちゃん	6回	ハートフルみくも	51人	51人	102人
サンサン広場	4回	飯高総合開発センター	43人	48人	91人
計			283人	316人	599人

ファミリーサポートセンター事業費 9,332

育児の援助を行いたい方（援助会員）と育児の援助を受けたい方（依頼会員）の相互援助活動を支援するため、「まつさかファミリーサポートセンター」の運営を（特）松阪子どもNP0センターに委託し、安心して子育てができる地域づくりを図った。

- ・ 活動件数 1,814件
- ・ 会員数 563人（援助会員数 208人、依頼会員数 283人、両方会員数 72人）

地域子育て支援拠点施設委託事業費 17,870

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名 称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H16. 4	2,400	1,142人	1,314人	2,456人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	3,870	1,346人	1,141人	2,487人
わくわくの森	嬉野保育園	H17.10	2,400	1,817人	2,045人	3,862人
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400	1,450人	1,592人	3,042人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400	1,438人	1,721人	3,159人
いきいきわくわく子育て広場	久保保育園	H23. 5	2,200	1,323人	1,511人	2,834人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,200	441人	492人	933人
計7施設			17,870	8,957人	9,816人	18,773人

放課後児童クラブ施設整備事業費 50,939

急激な児童数の増に対応するため、既存の中川小学校区放課後児童クラブ施設を取り壊し、新しく2階建施設を整備することで、児童がのびのびと安全に過ごせる保育スペースの確保を図った。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	負担金
中川小学校区 放課後児童ク ラブ施設整備	工事設計業務委託及び施設新築工事 場所：嬉野中川町1057番地 （中川小学校敷地内） 面積：（鉄骨造2階建）264.00㎡	50,939	47,838	3,101	0

施策の成果及び執行実績

児童福祉費国庫支出金返還金 3,666

平成22年度

国庫支出金	児童入所施設（母子生活支援施設、助産施設）措置費国庫負担金	123
	児童入所施設（母子生活支援施設、助産施設）措置費県負担金	62
県支出金	放課後児童対策事業費県補助金	2,308
	病児・病後児保育事業補助金	1,173

病児・病後児保育委託事業費 6,650

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関に委託し当該児童を一時的に保育した。また、平成22年度に引き続き多気町、明和町、大台町との協定により、同町住民も利用できるよう、広域対応を行った。

- ・委託先 医療法人おおはし小児科（大足町671番地1）
- ・登録児童数 160人（内訳）松阪市153人、多気町2人、明和町5人、大台町0人
- ・延利用児童数 225人（内訳）松阪市222人、多気町2人、明和町1人、大台町0人

母子生活支援施設入所事業費 5,714

配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を母子生活支援施設に入所させて保護し、施設と連携して自立支援を行うとともに、その入所費用の全部又は一部を負担した。

母子生活支援施設入所者 4施設 4世帯 10人

助産施設入所事業費 3,916

保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して、指定の助産施設に入所させ、その出産費用の全部又は一部を負担した。

助産施設入所者 2施設 16人

(目) 2 私立保育園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,000,595	457,363	438,867		475,613	628,752

私立保育園補助金 381,448

事業名	市補助金	交付先（園数）	実績内容
管理運営事業費補助金	80,344	14園（全園）	保育園運営に必要な管理運営に要する経費の一部を補助した。 ・定員割2,035人 児童割2,221人
延長保育促進事業費補助金	70,192	14園（全園）	午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。 ・延利用児童数16,682人
障がい児保育事業費補助金	39,611	9園	障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。 ・対象保育士数18人 対象児童数22人
低年齢児保育推進事業費補助金	22,138	13園	低年齢児保育（0・1歳児）を実施する私立保育園に対し補助した。 ・延対象児童数5,480人 ・0歳児1,845人 1歳児3,635人

施策の成果及び執行実績

事業名	市補助金	交付先(園数)	実績内容
施設整備費補助金	166,865	1園	若葉保育園の園舎移転改築に要する経費の一部を補助した。 ・鉄骨造2階建 延床面積1,294.45㎡
休日保育事業費補助金	2,298	1園	日曜日、祝日等の保育需要に対応するため、休日保育を実施するみどり保育園に対し、その経費の一部を補助した。 ・延利用児童数367人
計	381,448		

私立保育園運営事業費 1,612,304

保育園名	児童数年間累計	扶助費	保育園名	児童数年間累計	扶助費
松阪仏教愛護園	1,485人	95,578	つくし第二保育園	1,554人	89,358
若葉保育園	1,736人	108,351	山室山保育園	2,232人	136,302
みどり保育園	2,050人	136,180	わかすぎ第二保育園	1,090人	84,572
つくし保育園	1,537人	98,219	つぼみ保育園	1,755人	86,070
神戸保育園	2,339人	133,652	ひまわり保育園	1,309人	67,913
久保保育園	2,141人	128,856	わかすぎ保育園	1,497人	110,768
さくら保育園	3,395人	212,707	嬉野保育園	2,068人	123,778
			計	26,188人	1,612,304

児童福祉費国庫支出金返還金 6,843

平成22年度

国庫支出金	保育所運営費国庫負担金	3,728
県支出金	保育所運営費県負担金	1,864
	保育対策等促進事業費補助金(延長保育促進事業)	1,251

(目) 3 公立保育園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,928,847	6,800	648		407,861	1,513,538

一般職員給 1,217,308

外国語翻訳業務等事業費 7,312

外国籍児童の入園に伴い、児童や保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、また面接・電話等による相談等を行った。

対象児童数51人(13保育園)

外国語翻訳通訳人 3人(タガログ語2人、ポルトガル語1人)

保育園嘱託医師報酬 7,907

- ・小児科(内科)医による定期健康診断 対象 全児童 (年2回実施 延3,774人受診)
- ・歯科医による定期健康診断 対象 2歳児~5歳児(年1回実施 延1,561人受診)

保育園管理運営事業費 638,932

公立保育園の非常勤職員人件費及び管理運営経費

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数
正規補充保育士	111人	正規補充労務員	15人
産休代替保育士	2人	産休代替労務員	0人
育休代替保育士	20人	育休代替労務員	2人
病休代替保育士	5人	病休代替労務員	0人

施策の成果及び執行実績

保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計	保育園名	児童数 年間累計
第一保育園	1,274人	花岡保育園	1,251人	三雲北保育園	1,939人
第二保育園	914人	みなみ保育園	357人	三雲南保育園	1,696人
白鳩保育園	1,097人	若草保育園	1,123人	飯南ひまわり保育園	502人
東保育園	710人	三郷保育園	1,421人	飯南たんぼぼ保育園	789人
西保育園	1,750人	駅部田保育園	1,309人	やまなみ保育園	554人
大河内保育園	792人	大津保育園	1,084人	かはだ保育園	200人
春日保育園	1,430人	ひかり保育園	1,447人	計	22,444人
つばな保育園	455人	ひかり保育園こだま分園	350人		

保育園フリー保育士配置事業費 38,168

病気やケガ等により保育士に欠員が生じたときに、その代替を行うための非常勤職員を雇用し、保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士 14人（第1種非常勤職員）

延長保育事業費 3,864

就労形態の多様化等による延長保育に対するニーズに対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

実施保育園	延利用児童数
第一保育園	421人
白鳩保育園	762人

保育園看護師等配置事業費 2,876

乳児（0歳児）等を多く抱える西保育園に看護師（1人）を配置し、保健・健康に関する指導・援助を行った。また、家庭環境に対する配慮など保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭を多く抱える保育園を巡回し、相談・助言を行った。

松阪市同和保育研究協議会運営費補助金 100

保育園・幼稚園の職員が主体的に人権等における保育に取り組み、保育の推進と充実又資質の向上を図るため、運営に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市同和保育研究協議会

保育園広域入所制度運営事業費 5,716

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町の保育園に入園を希望があったため、当該市町の保育園に入園を委託した。

1市4町 9保育園 10人

日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 716

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

災害発生件数 医療費給付 147件

死亡による供花給付 1件

児童福祉費国県支出金返還金 214

平成22年度

県支出金	保育対策等促進事業補助金（休日保育事業）	214
------	----------------------	-----

各種団体等負担金 256

保育園一般経費 2,272

（繰越分）保育園改修事業費（きめ細かな交付金）3,206

- ・ 第一保育園外3園ガス管取替工事

施策の成果及び執行実績

(目) 4 母子福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
32,858	5,028	19,043			8,787

自立支援教育訓練給付金事業費 0

雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していない母子家庭の母が、厚生労働大臣指定の教育訓練講座を受講した場合にその受講費用の一部を助成するため、広報活動等を行ったが、当該制度を利用する方がなかった。

高等技能訓練促進事業費 32,096

看護師等の資格を取得するために2年以上養成機関で修業する母子家庭の母に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等技能訓練促進費を毎月支給するとともに、入学支援修了一時金を卒業時に支給した。

支給対象者 高等技能訓練促進費：23人、入学支援修了一時金：7人

母子寡婦福祉会活動補助金 537

母子及び寡婦家庭の経済的自立を支援し、生活の安定及び児童の健全育成を図るため、研修会等に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市母子寡婦福祉会

母子寡婦福祉資金貸付事業事務事業費 195

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、三重県母子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付に係る申請書、届書等の受理並びに通知書等の交付に関する事務を行った。

母子福祉一般経費 31

(目) 5 こども医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
398,462		117,664			280,798

医療費助成事業費 398,462

平成23年4月より、対象年齢を1歳拡大し、小学校5年生学年末までとした。

医療費助成金（手数料含）	377,307,681円
その他事務経費	21,153,908円
助成件数	195,974件
受給者数の月平均	15,388人
年間1人当たりの医療費助成金	24,520円
1件当たりの医療費助成金	1,925円

(目) 6 一人親家庭等医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
94,182		45,400			48,782

医療費助成事業費 93,623

医療費助成金（手数料含）	91,096,377円
その他事務経費	2,526,428円
助成件数	36,764件
受給者数の月平均	3,697人
年間1人当たりの医療費助成金	24,641円
1件当たりの医療費助成金	2,478円

児童福祉費国庫支出金返還金 559

施策の成果及び執行実績

(目) 7 児童センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,741				20	12,721

一般職員給 10,701

児童センター管理運営事業費 2,025

利用する児童等が常に快適に利用できる環境の維持に努めるとともに、リサイクル講座などの自主事業を開催し、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

・ 利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計
延利用児童数	1,466人	4,871人	1,414人	7,751人

年間開館日数 298日

一日平均利用児童数 26人

・ 自主事業の状況

年月日	行事内容	参加人数
H23.4.23	手芸教室(五月人形飾)	15人
H23.7.25	工作教室(団扇・扇子作り)	40人
H23.8.3	リサイクル講座(ごみの分別体験)	55人
H23.8.13	東地区夏まつり 地域行事への参画	68人
H23.8.30	工作教室(籠作り)	40人
H23.11.26	エコな作品展	63人
H23.12.10	工作教室(折り紙で干支作り)	35人
H24.2.25	工作教室(ティッシュケース作り)	30人
	計	346人

各種団体等負担金 15

施策の成果及び執行実績

(目) 1 生活保護総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
208,117	1,500	6,447		79	200,091

○ 一般職員給 178,598

○ 嘱託医師報酬 900

生活保護担当職員と医療検討会を12回開催し、延べ552人のレセプトを検討し、医学的な立場から稼働の可否等について指導助言をいただいたほか、医療要否意見書等の内容について9,499枚の書類審査を図った。

○ 生活保護適正実施推進事業費 1,500

事業名	事業内容	事業費	成果
診療報酬明細書等点検充実事業	レセプト点検	762	年間831件の再審査請求を行い、321件の過誤調整を行った。
収入資産・扶養義務調査等充実事業	収入資産・扶養義務調査	420	所得調査の実施。県外居住の扶養義務者を訪問し面接調査を行った。
関係職員研修啓発事業	所内研修の実施や各種研修会への参加等により、生活保護関係職員の資質向上を図る。	318	生活保護関係図書を購入し、保護の業務及び毎月の所内研修等で活用した。
計		1,500	

○ 住宅手当緊急特別措置事業費 4,483

非常勤職員賃金 423

住宅手当補助金 4,060

22年度より継続分	単身世帯 6件 645	新規分	単身世帯 13件 1,916
	複数世帯 7件 908		複数世帯 3件 591

○ 生活保護受給者就労支援事業 1,975

就労支援相談員を雇用し、稼働能力を有する被保護者に対し就労相談・支援を行い、就労可能対象40件に対し13件が就労開始となり、そのうち自立で廃止となったのが4件であった。

就労支援相談員 1名分	賃金 1,720
	共済費 255

○ 生活保護費国県支出金返還金 6,662

平成22年度セーフティネット支援対策等事業費補助金交付額確定に伴う返還金 2,019

平成22年度三重県住まい対策緊急特別措置事業費補助金交付額確定に伴う返還金

4,643

○ 生活保護一般経費 12,282

生活保護法の実施運営に伴う事務経費、人件費等

○ (繰越分) 生活保護適正実施推進事業費 1,716

生活保護等版レセプト情報システム導入委託作業が東日本大震災により平成22年度内に完了できなくなったため、23年度に繰越事業が完了となった。

施策の成果及び執行実績

(目) 2 扶助費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,473,001	3,316,708	125,104		38,435	992,754

○ 生活保護扶助費 4,473,001

扶助費 4,473,001

区 分	対象人員 (年間)	(月平均)	扶助費	構成比
生活扶助	30,959 人	(2,579人)	1,507,149	33.69 %
住宅扶助	18,503 人	(1,542人)	532,206	11.90 %
教育扶助	2,432 人	(203人)	24,812	0.55 %
介護扶助	4,825 人	(402人)	84,394	1.89 %
医療扶助	28,122 人	(2,344人)	2,259,422	50.51 %
出産扶助	6 人	(1人)	286	0.01 %
生業扶助	682 人	(57人)	11,609	0.26 %
葬祭扶助	99 人	(8人)	14,589	0.33 %
施設事務費	253 人	(21人)	38,534	0.86 %
計	85,881 人	(7,157人)	4,473,001	100.00 %

生活保護の状況 (平成23年度平均)

被保護世帯	2,022 世帯
うち高齢世帯	830 世帯
被保護人員	2,845 人
保護率	16.9 ‰ ※

※‰ (パーミル) = 千分率

施策の成果及び執行実績

(目) 01災害救助費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
685				155	530

○ 小災害見舞金 490

区 分	1件当たりの金額	件数	見舞金
半 焼 (壊)	50千円	1世帯	50千円
全 焼 (壊)	80千円	3世帯	240千円
死 亡	100千円	2人	200千円

○ 災害救助基金積立金 155 (平成23年度末現在高 31,231)

○ 被災者住宅復興資金貸付金利子補給事業費 41

平成16年9月29日からの台風21号に伴う大雨により、自ら居住していた住宅に被害を受けた者(被災者)に対して、被災した住宅の復興のために必要な資金の借入れにかかる利子を補給した。

- ・ 対象者 1人

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 保健衛生総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
235,510				3,767	231,743

○ 一般職員給 235,268

○ 松阪市民病院建設基金積立金 242 (平成23年度末現在高 48,922)

(目) 2 環境衛生費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
223,138	46,279	44,686		4,580	127,593

○ 環境衛生事業費 215,537

事業名	概要・成果	事業費
浄化槽設置促進事業費		134,307
浄化槽設置整備補助金	合併処理浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全を図ることを目的として、一定区域内における合併処理浄化槽の設置者に対しその費用の一部を補助した。 補助金額 設置基数 5人槽 332,000円 211基 7人槽 414,000円 134基 10人槽 548,000円 15基	133,748
浄化槽設置整備事務費	合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度導入に伴う補助金申請情報について、パソコン等を活用した地図情報管理システムにより、情報等の管理業務を行った。	559
埋火葬・浄化槽届出等受理事業費	臓器等の火葬取扱及び浄化槽等の届出受理業務 臓器22件、浄化槽設置届出書等509件	41
公衆浴場組合補助金	松阪浴場組合(7浴場)に対する補助金の交付 交付先 松阪浴場組合	1,094
行旅死亡人取扱事業費	行旅病人及び行旅死亡人取扱法による死亡人の取扱事業費	107
公衆便所管理事業費	中町、駅西公衆便所の維持管理	2,712
環境衛生一般経費	市の防災計画に基づき、防疫薬剤の備蓄を行う等、各地域の公衆衛生に貢献	436
戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金	飯南、飯高管内において実施する戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計にかかる繰出金 (公債費56,150、事務費及び建設改良費20,690)	76,840
	計	215,537

○ 狂犬病予防等対策事業費 7,601

事業名	概要・成果	事業費
畜犬登録等事業費	狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。 犬の登録業務については、4月の集合注射時、随時市窓口、市内獣医等で行った。 登録頭数 949頭、狂犬病予防注射件数 9,547件	4,577

施策の成果及び執行実績

事業名	概要・成果	事業費
犬猫去勢避妊手術費補助金	捨て犬・捨て猫の予防策として繁殖を制限する去勢避妊手術費の一部を補助した。 犬 雄 134頭、雌185頭 猫 雄 302匹、雌387匹	3,024
計		7,601

(目) 3 環境保全費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,095				260	12,835

○ 大気環境調査事業費 1,160

市内の大気環境を把握し、大気汚染防止対策の資料とするため、二酸化硫黄、二酸化窒素、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 結 果
大気環境調査	二酸化硫黄	2地点	連続	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下。
	二酸化窒素	14地点	12か月	
	ダイオキシン類	1地点	1回/年	

○ 水質環境調査事業費 4,808

市内の公共用水域の水質状況を把握するため河川等水質、海域水質、河川底質、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 回 数
河川環境調査	生活環境項目	35地点	22河川 35地点 1回～6回/年	河川水質調査、海域水質調査については、有害物質の超過なし。地下水調査、河川底質調査、ダイオキシン類調査についても、基準値以下。
	健康項目	11地点		
	要監視項目	3地点		
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	11地点		
地下水調査	健康項目	2地点	1回/年	
海域水質調査	7項目	5地点	4回/年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回/年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回/年	

○ 騒音・振動調査事業費 596

市内の環境騒音、交通振動を調査し、環境騒音・交通振動を把握した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 回 数
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回/年	環境基準値以下。
交通振動調査	交通振動	2地点		

○ 事業場調査事業費 2,780

公害防止協定締結事業所等の排水・排ガス・騒音・振動の調査を実施した。

区 分	事業所数	測 定 方 法
排水調査(事業所)	48事業場	公害防止協定締結事業所の監視、指導のため抜き打ちで実施。調査の結果、有害物質の超過なし。
排水調査(ゴルフ場)	6事業場	
排ガス調査	9事業場	
悪臭調査	7か所	
想定外の調査	4事業場	
騒音調査	52事業場	
振動調査	52事業場	

施策の成果及び執行実績

- 環境啓発活動事業費 740
 - 環境に関する市民の意識と認識を高めるために啓発活動を実施した。
 - ・ 街頭啓発（環境月間）
 - ・ 健康フェスティバルでの啓発
 - ・ 景観修景用原材料費等
 - ・ 緑のカーテン事業
（環境パートナーシップ会議会員の協力のもとゴーヤ・アサガオの苗2,700株配布）
- Matsusaka-EMS事業費 174
 - 前期に松阪市独自の方式を採り入れた新しい環境マネジメントシステムを構築し、10月より運用を開始した。
- 生活排水対策推進協議会事業費 92
 - 協議会2回開催
- 環境基本計画策定事業費 557
 - 平成18年度に策定した「松阪市環境基本計画」の中間見直しを行った。
 - ・ 策定委員会 8回開催（H23.4.28 H23.5.30 H23.6.20 H23.7.25 H23.8.26
H23.9.12 H23.10.11 H23.11.10）
 - ・ 策定の指導、助言 6回開催（H23.6.13 H23.7.4 H23.7.11 H23.8.30 H23.9.20
H23.11.4）
 - ・ 庁内策定委員会 4回開催（うち職員ポータルを使用しての検討3回）
 - ・ パブリックコメント 2回開催（H23.5.2～H23.5.23、H23.10.25～H23.11.7）
 - ・ 松阪市自治会連合会への意見聴取会 1回開催（H23.10.24）
- 環境保全審議会事業費 0
 - 本年度は審議する案件がないため審議会を開催しなかった。
- 環境審議会事業費 377
 - 環境審議会委員任期満了に伴い、新委員15人を委嘱した。（任期H23.12.8～H25.12.7）
 - 審議会4回開催（H23.9.22 H23.10.20 H23.11.22 H24.2.8
うち環境基本計画について3回開催）
- 環境パートナーシップ会議事業費 349
 - 「松阪市環境パートナーシップ会議」を推進母体として、豊かな環境の保全と創造に関する取り組みを 市民、市民団体、事業者、行政の連携・協力のもと事業に取り組み、さらなる会員の拡充や市民等への普及啓発に努めた。また、共通の目標を持って取り組める体制づくりを整え、さらに企画・立案するプロジェクトチームを設立した。また、市民の投票による「緑のカーテンコンテスト」も実施した。
 - ・ 環境パートナーシップ会議開催
全体会（2回開催）H23.4.26 H23.12.9
環境フェアプロジェクト会議（3回開催）H23.7.13 H23.8.9 H23.9.14
 - ・ 緑のカーテン啓発活動
苗配布 H23.5.29
緑のカーテンコンテスト 応募件数 54件
コンテスト期間 H23.9.23～H23.10.28（市民の投票により決定）
表彰式 H23.12.9
 - ・ CO2削減／ライトダウンキャンペーンへの参加及び市民・事業者への協力依頼
H23.6.22 H23.7.7
 - ・ 夏休み親子環境学習会開催 2回 H23.8.23（参加30人） H23.8.24（参加28人）
 - ・ 環境フェア開催（於ベルファーム） H23.9.23～H23.9.25（来場者882人）
- 各種団体等負担金 0
- 環境保全一般経費 1,461

施策の成果及び執行実績

(目) 4 火葬場墓地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
111,741				58,259	53,482

○ 一般職員給 34,009

○ 施設管理運営事業費 77,732

事業名	概要・成果	事業費
火葬施設解体事業費	小片野町火葬場解体工事	6,942
飯高地域振興局管内地区火葬場施設整備補助	台風12号による宮前葬儀場屋根損傷修繕	85
市営葬儀業務事業費	葬儀飾り付け、葬祭室貸出、霊柩車の配送、火葬、犬猫火葬を行った。 葬儀飾り付件数 323件 納棺 350件 葬祭室貸出 322件（室1：203件、室2：119件） 火葬 1,678件 犬猫火葬 犬 1,072件、猫 664件	22,653
篠田山火葬場管理事業費	篠田山霊苑内施設（管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所）の維持管理経費	17,042
篠田山墓地管理事業費	篠田山霊苑の維持管理経費 霊苑看板製作、草刈業務、苑内維持管理業務等	5,606
嬉野斎場管理事業費	嬉野斎場の施設の維持管理及び火葬業務、通夜・告別式場貸出、犬猫の火葬業務 火葬 178件、通夜 124件、告別式 115件 犬猫火葬 犬 292件、猫 109件	14,406
三雲火葬場管理事業費	火葬業務の運営および施設の維持管理 火葬 103件	3,617
飯南火葬場管理事業費	飯南火葬場の施設の維持管理及び火葬業務、犬猫の火葬業務 火葬 84件 犬猫火葬 犬 31件、猫 4件	7,381
	計	77,732

(目) 5 予防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
688,205	197	130,970		180	556,858

○ 一般職員給 164,393

○ 食生活改善推進員支援事業費 171

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

○ 献血推進協議会運営費補助金 155

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組に対して補助した。

施策の成果及び執行実績

- ・ 献血者数 2,359人
- ・ マーム定期献血 12回
- ・ イベント献血（歯の健康まつり・健康フェスティバル等） 3回
- ・ 市内及び事業所献血 94回

○ 予防接種事業費 227,369

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

- ・ 乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。
- ・ 平成20年度から平成24年度までの5年間、予防接種制度の一部変更に伴う時限措置としてMR3・4期を実施した。
- ・ 65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する者の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。
- ・ 平成23年5月に法改正があり、日本脳炎の特例対象者（平成7年6月1日～平成19年4月1日生）が20歳未満までの間に平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた未接種分の接種が可能となった。

予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	予 防 接 種 区 分		接 種 者 数
乳幼児（個別）			児童・生徒（個別）		
急性灰白髄炎 （ポリオ）	1回目	1,440人	日本脳炎	2期（小4、未接種者）	1,403人
	2回目	1,433人		特例1期初回 （小4、未接種者）	530人
日本脳炎	1期初回	3,102人		特例1期追加 （小4、未接種者）	575人
	1期追加	1,635人	二種混合	2期（小6、未接種者）	1,334人
風しん	1期	0人	MR	3期	1,412人
	2期	0人		4期	1,380人
麻しん	1期	0人	風しん	3期	0人
	2期	0人		4期	1人
MR	1期	1,401人	麻しん	3期	0人
	2期	1,344人		4期	1人
三種混合	1期初回	4,488人	*上記の接種者数に含まない治験または県外接種者 三種混合1期初回3人、三種混合1期追加1人、二種混合2期1人、MR1期1人、MR3期1人、BCG1人、日本脳炎特例1期初回1人（5,400円支払）、インフルエンザ4人		
	1期追加	1,427人			
BCG	生後6か月まで	1,379人	高齢者等（個別）		
			インフル エンザ	60歳～64歳	53人
				65歳以上（※1）	23,712人
			※震災避難による対応（上記の接種者数には含まない）ポリオ1回目1件（6,500円）、三種混合1期初回2件（7,600円）、MR1期1件（11,900円）		

○ 感染症予防事業費 88

65歳以上の方に住民結核検診を行った。

住民結核検診 受診者数 118人

異常なし	要経過観察	要精密	要医療
113人	5人	0人	0人

○ 予防接種事故対策事業費 11,604

MMR及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。

○ 結核（BCG）予防接種費補助金 52

医学的な事由でBCG定期接種（生後6か月以内）を受けることができなかった乳児の保護者に対し、任意接種に係る費用の全部または一部の助成を行った。（9件）

施策の成果及び執行実績

○ 食生活改善推進協議会補助金 1,134

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

- ・ 会員数 207人 延活動回数 332回
- ・ 活動内容 生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等。

○ 子宮頸がん予防ワクチン接種事業費 118,829

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業に基づき、疾病の予防に有効である子宮頸がん予防ワクチン（任意接種ワクチン）に対して、医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。平成23年6月頃から順次、ワクチン供給不足が解消し、全ての対象者が接種可能となった。また、ワクチンについて正しく理解いただくため、5月7日に「子宮頸がん啓発セミナー」を開催した。

- ・ 期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日
- ・ 対象者 平成6年4月2日～平成11年4月1日生対象（中1～高2年齢相当）

ワクチン	対象者	被接種者数 (1回目)	被接種者数 (2回目)	被接種者数 (3回目)
子宮頸がん予防	3,914人	2,153人	2,409人	2,752人

○ ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種事業費 156,808

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業に基づき、疾病の予防に有効であるヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン（任意接種ワクチン）に対して、医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

- ・ 期間 平成23年4月1日～平成24年3月31日
- ・ 対象者 接種時点において、生後2か月～4歳まで

ワクチン	対象者	被接種者数 (1回目)	被接種者数 (2回目)	被接種者数 (3回目)	被接種者数 (追加)
ヒブ	7,524人	3,102人	1,891人	1,446人	469人
小児用肺炎球菌	7,524人	3,417人	2,275人	1,376人	1,229人

○ 地域医療等連携推進事業交付金 5,906

各種事業への医師派遣、医師による相談・指導、事務調整等、事業の円滑な運営に係る連携推進業務等に対する交付金として、（社）松阪地区医師会に交付した。

○ 各種団体等負担金 189

○ 予防一般経費 1,506

(目) 6 母子保健費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
175,012	3,843	36,583		105	134,481

○ 母子保健事業費 155,257

- ・ 母子健康手帳の交付
妊娠届提出時等に交付した。
妊娠届出数 1,494件 発行数 1,545件
- ・ 妊婦健康相談
母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 20件

施策の成果及び執行実績

・ 妊婦一般健康診査

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目 (*は平成23年4月～追加)

1回： 基本的な妊婦健康診査
(問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査)
妊娠初期血液検査

2回： 基本的な妊婦健康診査
子宮頸がん検診(細胞診)

3～5回・8～14回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

6回： 基本的な妊婦健康診査
血液検査(血算、血糖、HTLV-1抗体)
性器クラミジア検査*

7回： 基本的な妊婦健康診査
血液検査(血算)
B群溶血性レンサ球菌 (GBS) 検査

回数	受診者数
1回	1,477人
2回	1,428人
3回	1,471人
4回	1,480人
5回	1,452人
6回	1,478人
7回	1,345人
8回	1,438人
9回	1,380人
10回	1,316人
11回	1,217人
12回	990人
13回	695人
14回	415人
合計	17,582人

・ パパママ教室

妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や、出産・母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数 24回 受講者数 299人

・ 妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

・ 新生児訪問指導

生後28日未満児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

・ 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

・ 乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し、保健指導を実施した。

*1 乳児：母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以降1歳未満」

・ 乳児一般健康診査(4か月、10か月)

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに、異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
				異常なし	要指導等	未記入
4か月児	1,461人	1,411人	96.6%	1,265人	146人	0人
10か月児	1,449人	1,327人	91.6%	1,180人	147人	0人
計	2,910人	2,738人	94.1%	2,445人	293人	0人

・ ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 12回 相談者延人数 26人

施策の成果及び執行実績

・ 幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 90回

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	44人	68人	208人

・ 健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数	
モグモグ教室	4～6か月(飯南・飯高は、3～8か月)の乳児と保護者	15回	544人	
子育て教室	乳幼児と保護者(地区市民センター等で実施)	28回	909人	
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	88回	3,205人	
小中学生への健康教育	小中学生(依頼があった場合に実施)	14回	250人	
その他	主任児童委員交流会	1回	22人	
	歯の健康まつり	(再掲:母子健康教育対象者数)	1回	200人
	健康フェスティバル		1回	600人
	松阪看護専門学校オリエンテーション	1回	37人	
計		149回	5,767人	

・ 歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防や歯周病予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	5回	104人

・ 乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 10会場 実施回数 130回
 参加人数 1,214人 参加延人数 3,919人

・ 離乳食・幼児食相談

離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。

実施回数 12回 実施延人数 57人

・ こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数 17回 実施延人数 201人

・ 電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数 319件

施策の成果及び執行実績

・ 子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルが活動の幅を広げられることを目的に実施した。

- ・ 必要に応じて、サークルと市の協働で子育ての情報発信を行った。
- ・ 子育て交流会・勉強会へ参加した。
- ・ サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。（おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。）

支援サークル

本庁	松尾キッズ、みゅーじっくサークルすまいる、大石っ子クラブ、くれっしえんど、げんキッズ、かるがも、MINAMI、親子ヨガ、ねむの木
嬉野	おはなしグループ「わたぼうし」、子育てサークル「バルーン」
飯南	絵本サークル「ぐりとぐら」、どろんっこ
飯高	おひさまとうり坊

支援内容

サークル訪問	3サークル	5回	109人
サークル運営等の相談	3サークル	4回	
物品の貸し出し	2サークル	10回	
サークルへの健康教育	3サークル	6回	110人
サークルへの交流会	5サークル	2回	86人

○ 1歳6か月児健康診査事業費 5,444

・ 1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

年41回実施 対象者数 1,407人、受診者数 1,358人、受診率 96.5%

区分	総合判定	
	異常なし	要指導・要経過観察等
小児科	1,128人	229人
歯科	454人	903人
精神面	903人	455人

（小児科で未受診者1人あり）

（歯科で未受診者1人あり）

・ コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区分	対象登録 児数	参加延人数				実施回数
		児(男)	児(女)	兄弟姉妹	保護者	
小さい子クラス	41人	130人	71人	12人	215人	12回
大きい子クラス	38人	127人	56人	42人	192人	12回
計	79人	257人	127人	54人	407人	24回

○ 3歳児健康診査事業費 5,900

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

施策の成果及び執行実績

健康診査 41回 二次スクリーニング 11回
 対象者 1,430人 受診者数 1,360人 受診率 95.1%

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等
小児科	1,200人	159人
歯科	554人	803人
精神面	1,108人	252人
耳鼻科	1,288人	72人
眼科	1,250人	110人

(小児科・歯科で未受診者あり)

精密検査結果

	対象者数	受診者数
身体面	15人	7人
眼科	21人	17人
耳鼻科	5人	3人
精神発達	68人	68人

○ 特定不妊治療費補助金 6,007

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

補助実人数 65人

○ 妊婦健診県外受診費補助金 2,405

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数 79人

	回数	受診者数	回数	受診者数
	1回	12人	8回	21人
	2回	12人	9回	40人
	3回	13人	10回	55人
	4回	17人	11回	64人
	5回	14人	12回	60人
	6回	15人	13回	49人
	7回	45人	14回	30人

(目) 7 健康増進事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
273,394	12,259	6,712		70	254,353

○ 健康づくり推進事業費 2,471

市の健康づくり計画である「新・健康まつさか21」(H19年度～H23年度)に基づいて、市民に健康づくりを普及させていく取り組みを推進した。今年度は新・健康まつさか21の最終年度であり、次期健康増進計画策定のため、ワークショップの開催や、健康づくり推進協議会で協議し、「松阪市健康づくり計画」(H24年度～H28年度)を策定した。

- ・ 松阪市健康づくり計画の策定・計画冊子印刷 3,000冊
- ・ 健康づくり推進協議会の開催(計画協議・策定) 4回
- ・ 健康づくり計画ワークショップの開催 5回 参加人数 260人
- ・ 子育て世代ワークショップの開催 2回 参加人数 23人
- ・ 広報・ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信、ウォーキングイベントの企画などを通じて運動推進を図った。
 いきいきウォーキング 6回 参加人数 502人
 (内訳: 阪内川コース 178人、飯南粥見コース 123人、飯高珍布峠コース 82人、嬉野中村川コース 44人、雨天のため室内で2回実施 子ども支援研究センター 37人、健康センター 38人、1回雨天中止)
- ・ いきいきウォーキングマップの配布 1,000冊
- ・ ウォーキング記録帳の配布 1,000冊
- ・ 健康づくり虹倶楽部の活動支援 会員数 257人
- ・ 健康づくり嬉野Uの会へ委託し、健康づくりシンポジウムの開催や医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。
 会員数 34人

施策の成果及び執行実績

○ 地域健康づくり虹倶楽部補助金 471

- ・ 住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。
- ・ 小学校区単位を一地区とした本庁管内7地区と嬉野管内の5地区、飯南管内1地区で地域の特性を生かしたウォーキングや健康体操などの運動の普及や食育事業など多彩な活動がふれあいやつながりを基盤に展開された。

健康づくり事業・啓発活動回数：62回 参加人数：4,643人、定例会等回数：113回

管内	会 名	管内	会 名
本庁	大河内地区ささゆり会	嬉野	宇気郷地区健康づくり虹倶楽部
	東黒部地区ひまわり会		豊田地区健康づくり虹倶楽部
	大石地区いきいきクラブ		豊地地区せんだんの会
	茅広江地区やまぼと会		中原地区健康づくり虹倶楽部
	西黒部地区はまぼうクラブ		中郷地区虹クラブたちおか
	徳和ヘルシーいいなクラブ	飯南	飯南地区プリ茶club
掬水はつらつクラブ			

○ 保健衛生費国庫支出金返還金 451

平成22年度感染症予防事業費等国庫負担（補助）金（女性特有のがん検診推進事業）の確定に伴う返還金。

○ 健康手帳交付事業費 38

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

交付数 311 件
他課での交付 1,708 件（保険年金課 1,705件・保護課 3件）

○ 健康教育事業費 4,036

- ・ 各地区健康教育、依頼教育等

各地区の実情や要望に応じ、各地区の公民館・市民センター・集会所、団体からの依頼により健康教育を実施した。

実施回数	参加延人数	実 施 内 容
292回	10,791人	集団健康教育として、歯周疾患・骨粗鬆症・病態別（高血圧等）・薬・一般健康教育等を実施した。

- ・ 生活習慣病予防教室

メタボリックシンドロームの知識の普及と予防のため、運動編・食事編・運動編&食事編・60歳からはじめる運動教室・歯周病予防編・親子クッキング編として教室を開催した。

地 域	内 容	実施回数	参加延人数
本庁管内	運動編	2回	33人
	食事編	6回	134人
	60歳からはじめる運動教室	1回	18人
	歯周病予防編	2回	24人
	親子クッキング編	2回	56人
嬉野管内	運動編&食事編	1回	4人
三雲管内	運動編	2回	13人

- ・ 楽しく体操！まずは体重マイナス3kg教室

BMI25以上の方を対象とした運動教室を開催した。

実施回数 42回 参加延人数 669人

- ・ 骨粗鬆症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗鬆症予防検診の中で、骨粗鬆症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加延人数	実 施 内 容
11回	538人	ミニ講座・検診結果説明

施策の成果及び執行実績

・ 主要行事

事業	開催月	場所	参加者数
歯の健康まつり2011 よい歯のコンクール	6月	松阪子ども支援研究センター ほか	1,500人
健康フェスティバル2011 第29回救急医療を考える集い	9月	市民文化会館 ほか	3,600人
松阪市嬉野三雲ふれあい健康 まつり	10月	嬉野保健センター	700人
飯南ふれあい祭りでの健康教 育	11月	飯南ふれあいセンター	114人

・ 女性の健康週間啓発

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、厚生労働省が定める3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、女性がん検診・更年期障害など女性に多い病気・歯周病・女性にやさしいレシピなどをまとめたパンフレットの配布を実施した。

電話相談	4件
来所相談	6件
パンフレット配布	575件

○ 健康相談事業費 678

・ 各地区健康相談

健康センター・嬉野保健センター・ハートフルみくも保健福祉センター・飯南ふれあいセンター・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館、地区市民センター、集会所、隣保館等で実施した。

内容	回数	人数
成人健康相談	93回	1,549人
成人電話相談		139人
所内面接	43回	43人
隣保館健康相談	194回	3,312人

○ 健康診査事業費 264,872

・ 健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」を廃止し、「特定健康診査」として各医療保険者が実施することになった。これに伴い、医療保険未加入者の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果 : 対象者数 1,923人
 受診者数 173人 (医療機関委託 168人、集団 5人)
 40歳～74歳 124人、75歳以上 49人

受診率 : 9.0%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定
 (75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず)

判定区分	メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	合計	
人数	39人	15人	70人	124人	
割合	31.4%	12.1%	56.5%	100%	
保健指導 対象	動機付け	2人	3人	3人	8人
	積極的	8人	4人	1人	13人
保健指導 対象外	治療中	29人	8人	32人	69人
		—	—	34人	34人

保健指導：対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

施策の成果及び執行実績

・ 肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目検診対象者数 726人、受診者数 27人（受診率 3.7%）
 節目外検診 受診者数 1,308人

区 分	節目検診	節目外検診
C型肝炎ウイルス	27人	1,308人
感染確率の高い者	1人 (3.7%)	7人 (0.5%)
感染確率の低い者	26人	1,301人
B型肝炎ウイルス	27人	1,308人
陽性	3人 (11.1%)	22人 (1.7%)
陰性	24人	1,286人

・ いきいき健診

平成20年度から開始された特定健康診査事業の対象は40歳以上である。40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病の発症や重症化、合併症への進行を予防し、生涯にわたってQOLが維持・向上されることを目的とした、いきいき健診を実施した。

受診結果

受診者数 184人

年齢区分	異常なし	軽度異常	要経過観察	要治療	要二次検査	合計
20-24	1人	1人	4人	1人	1人	8人
25-29	3人	6人	7人	1人	3人	20人
30-34	10人	6人	26人	3人	8人	53人
35-39	7人	8人	56人	7人	25人	103人
合計	21人	21人	93人	12人	37人	184人

・ がん検診

区 分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
対象者数	60,147人				38,274人	31,587人	23,241人	11,976人
受診者数	5,891人	3,450人	13,815人	13,273人	4,180人	3,528人	1,813人	1,554人
医療機関 集団	4,589人	3,450人	12,099人	11,588人	2,999人	1,990人	—	1,386人
	1,302人	—	1,716人	1,685人	1,181人	1,538人	1,813人	168人
受診率	9.8%	5.7%	23.0%	22.1%	20.6%	21.7%	7.8%	13.0%

※子宮がん、乳がんマンモ検診の受診率（がん検診指針により）

受診率＝（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数＊」×100

＊対象者数は年1回行うがん検診の場合と同様の考え方で算出する。

・ がん検診推進事業

日本のがん検診受診率を50%にあげることを目標として、平成21年度より引き続き女性特有のがん対策が講じられた。市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳及び検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付し、女性特有のがん検診における受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図ることを目的に実施した。また、平成23年度から新規に大腸がん検診についても特定の年齢に達した男女に対して（対象年齢は乳がんマンモグラフィと同じ）大腸がん検診手帳及び無料クーポン券を送付した。但し、今年度は国の情勢で大腸がん検診の実施要綱が遅れたため、乳がん無料クーポン券及び市が行う検診の受診券との同時発送はできなかった。このため、一部、対象年齢であるが、無料クーポン券が届く前に検診を受診された方もみえた。この場合、検診は無料とし、後に大腸がん検診手帳のみを送付した。また、国の平成23年度がん検診推進事業実施要綱に基づき、がん検診受診促進の啓発を実施した。

施策の成果及び執行実績

区分	対象者	受診者数			受診率		
		集団	委託	合計			
子宮頸がん	全受診者	38,274人	1,181人	2,999人	4,180人	20.6%	
	(内訳)						
	無料クーポン券	20歳	826人	4人	89人	93人	11.3%
		25歳	911人	15人	145人	160人	17.6%
		30歳	998人	51人	189人	240人	24.0%
		35歳	1,170人	54人	258人	312人	26.7%
		40歳	1,125人	59人	284人	343人	30.5%
合計	5,030人	183人	965人	1,148人	22.8%		

区分	対象者	受診者数			受診率		
		集団	委託	合計			
(視触診とマンモ)乳がん	全受診者	31,587人	1,538人	1,990人	3,528人	21.7%	
	(内訳)						
	無料クーポン券	40歳	1,125人	106人	226人	332人	29.5%
		45歳	1,128人	84人	221人	305人	27.0%
		50歳	1,091人	75人	204人	279人	25.6%
		55歳	1,009人	81人	149人	230人	22.8%
		60歳	1,315人	131人	208人	339人	25.8%
合計	5,668人	477人	1,008人	1,485人	26.2%		

区分	対象者	受診者数			受診率		
		集団	委託	合計			
大腸がん	全受診者	60,147人	1,685人	11,588人	13,273人	22.1%	
	(内訳)						
	無料クーポン券	40歳	2,351人	42人	205人	247人	10.5%
		45歳	2,158人	30人	188人	218人	10.1%
		50歳	2,058人	27人	209人	236人	11.5%
		55歳	2,013人	35人	232人	267人	13.3%
		60歳	2,625人	73人	411人	484人	18.4%
合計	11,205人	207人	1,245人	1,452人	13.0%		

区分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
異常なし	5,472人	1,337人	11,867人	12,427人	3,764人	3,136人	1,251人	1,459人
経過観察	—	1,453人	1,582人	—	181人	125人	393人	40人
念のため精検	298人	—	—	—	—	—	—	—
要精検※	105人	418人	348人	832人	42人	267人	169人	55人
至急要精検	5人	—	—	—	—	—	—	—
要医療	—	242人	17人	—	172人	—	—	—
判定不能	11人	—	1人	14人	21人	—	—	—

※要精検については二次含む

各がん追跡調査結果(がん発見率)

区分	胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
がん発見率	0.07%	0.14%	0.05%	0.15%	0.05%	0.37%	0.06%	0.45%

施策の成果及び執行実績

①店舗でのがん検診街頭啓発

実施月 7・8月 参加人数 2,141人
場 所 アピタ、ぎゅーとら3店舗、マックスバリュ2店舗

②乳がん・子宮頸がん検診啓発キャラバン

松阪市民病院を中心に保健部保健師が共同で「乳がん・子宮頸がん検診啓発ピンクリボン・キャラバン・まつさか」として乳がん検診を啓発した。

実施回数 3回 参加延人数 94人
場 所 子育て支援センター2か所、松阪看護専門学校

③乳がん検診啓発ピンクリボン・ファーム・まつさかwith収穫祭の開催

ピンクリボン月間に女性がん検診を中心に、がん検診啓発キャンペーンを松阪市民病院、松阪市健診センターとともに実施した。

実施月 10月 参加人数 1,000人
場 所 松阪農業公園ベルファーム

④企業の窓口での協力と情報提供

県松阪保健福祉事務所のヘルパー協働隊の協力を得て、イベントや窓口でのちらし配布・ポスター掲示、職員・学生に対する市がん検診事業の説明やちらし配布等の協力を得た。

実施月 6・11月
窓口協力先 7店舗48か所、その他433か所

⑤広報・CATV・ポスター・ちらし・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環バスコミュニティボード掲示・のぼり旗等による啓発の実施

重点時期 ピンクリボン月間（10月）・女性の健康週間（3月）

⑥子宮頸がん及び乳がん無料検診未受診者への受診勧奨通知

10月末時点で子宮頸がん及び乳がん無料クーポン券の未利用者へ、受診勧奨案内文を送付した。

実施月 12月 対象数 8,390人

⑦大腸がん無料検診対象者に、大腸がん無料クーポン及び検診手帳と、乳がん・子宮頸がん検診についてに啓発通知も同封した。

実施月 9月 対象数 11,075人

⑧大腸がん無料検診対象者で、9月のクーポン送付時までに既に受診されていた方について大腸がん検診手帳と乳がん検診についての啓発通知を同封した。

実施月 1月 対象数 118人

⑨乳がん検診等受診率向上ワーキンググループへの参画

実施回数 3回

・ 歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
60,534人	1,214人	2.0%

・ 骨粗鬆症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
564人	219人	335人	10人

○ 訪問指導事業費 378

療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数 8人
訪問指導延件数 28件

施策の成果及び執行実績

(目) 8 保健センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,662				3,129	35,533

○ 施設管理運営事業費 38,663

	需用費	役務費	委託料	使用料	その他	計
健康センター	3,056	777	2,127	218	0	6,178
嬉野保健センター	2,926	32	2,026	68	174	5,226
三雲保健福祉センター	2,304	244	18,316	0	121	20,985
飯高保健センター	2,094	224	1,193	66	2,697	6,274

- 健康センター管理運営事業費 6,178
- 嬉野保健センター管理運営事業費 5,226
 市民活動室登録団体数 21団体
 利用回数 171回、利用人数 1,710人
 プレイルーム開放（親子のふれあい広場）
 利用回数 50回、利用人数 1,526人

- 三雲保健福祉センター管理運営事業費 20,985

利用状況

区 分	人 数	区 分	人 数
一般浴室（男子）	5,378人	カラオケ	1,172人
一般浴室（女子）	7,963人	栄養指導室	923人
マッサージ機	4,142人	プレイルーム	1,918人
ヘルストロン	3,079人		
		合計	24,575人

- 飯高保健センター管理運営事業費 6,274
 利用回数 185回、利用人数 3,369人

(目) 9 歯科センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,886				1,789	5,097

○ 歯科センター管理運営事業費 6,886

- 休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
69日	209人	1人	1人	1人
		延 69人	延 69人	延 69人

- 歯科休日応急診療所の業務・運営等の協議のため、10月13日に運営協議会を開催した。
- 在宅や施設入所の高齢者・障がいのある方などの口腔ケア・応急診療の訪問歯科診療を行った。

(目) 10 休日夜間応急診療所費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
162,982		8,541		103,246	51,195

○ 一般職員給 30,821

施策の成果及び執行実績

- 一次救急医療体制事業費 4,902
救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。
(委託先) 松阪地区医師会 3,402 松阪地区薬剤師会 1,500
- 病院群輪番制病院運営費補助金 34,665
休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。
松阪市民病院 123日(うち、休日24日、土曜日16日)
松阪中央総合病院 197日(うち、休日21日、土曜日20日)
済生会松阪総合病院 168日(うち、休日26日、土曜日15日)
- 救急医療を考える集い事業費 666
広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。
開催日 平成23年9月11日(日)
開催場所 市民文化会館 ほか
入場者 3,600人
内容 健康フェスティバル2011とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、濃煙体験等の参加体験型の催しを実施した。また、「東日本大震災が教えたこと！」を演題に基調講演、東日本大震災被災地へのボランティア活動者によるパネルディスカッションを開催した。
- 小児救急輪番制運営事業補助金 12,812
小児救急医療の二次体制の実施に対し、補助金を交付した。
松阪中央総合病院 487日(うち、休日70日、土曜日51日)

- 休日夜間応急診療所管理運営事業費 77,676
 - ・ 休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

区分	診療日数	患者数			
		内科	小児科	外科	合計
休日診療	69日	2,740人	3,049人	1,028人	6,817人
夜間診療	366日	3,676人	1,974人	—	5,650人
計	延 435日	6,416人	5,023人	1,028人	12,467人

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人 延 207人	1人 延 94人	3人 延 207人	2人 延 145人
夜間診療	1人 延 377人	1人 延 377人	1人 延 377人	2人 延 740人
計	4人 延 584人	2人 延 471人	4人 延 584人	4人 延 885人

- ・ 開業医と勤務医の意思の疎通を図るため10月24日、2月21日に三病院連絡会議を開催した。
- ・ 応急診療所の業務・運営等の協議のため、8月29日に運営担当者会議、2月1日に運営協議会を開催した。

- 各種団体等負担金 1,440
三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。
松阪地域救急医療情報システム連絡会負担金 5
三重県救急医療情報システム負担金 1,435

施策の成果及び執行実績

(目) 11 診療所費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,894		1,200		20,034	1,660

○ 一般職員給 12,346

○ 飯高診療所事業費 2,765

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

宮前診療所	年間総患者数	6,132人	診療日数	229日	1日平均患者数	26.8人
森診療所	年間総患者数	6,178人	診療日数	232日	1日平均患者数	26.6人
波瀬診療所	年間総患者数	2,869人	診療日数	139日	1日平均患者数	20.6人
飯高歯科診療所	年間総患者数	630人	診療日数	246日	1日平均患者数	2.6人

○ 飯南眼科クリニック事業費 7,688

山村地区における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数 4,585人、診療日数 238日、1日平均患者数 19.3人

○ 嬉野宇気郷診療所事業費 95

山村地区における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

(目) 12 水道費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
205,093					205,093

○ 水道事業会計繰出金 37,388

・ 飯南・統合水道建設改良事業分（公債費 37,388）

○ 簡易水道事業特別会計繰出金 167,705

・ 朝見簡易水道事業分 1,078（事務費）

・ 飯高簡易水道事業分 166,627（公債費 80,974、事務費及び建設改良費 85,653）

(目) 13 病院費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
916,045					916,045

○ 松阪市民病院事業会計繰出金 916,045

内訳	金額	内訳	金額
救急医療に要する経費	71,182	建設改良に要する経費	12,500
研究研修に要する経費	13,930	看護学校運営に要する経費	2,000
企業債の元利償還に要する経費	536,816	リハビリテーション医療に要する経費	7,855
医師確保に要する経費	154,596	子ども手当	14,593
基礎年金拠出金に係る公的負担経費	32,080		
追加費用の負担に要する経費	70,493	計	916,045

施策の成果及び執行実績

(目) 1 清掃総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
698,980				1,028	697,952

○ 一般職員給 643,632

○ 施設管理事業費 53,059

第一・第二清掃工場・最終処分場は労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修を受講し、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。最終処分場周辺に整備された上川町遊歩道公園においては、市民の憩いの場として親しまれ、維持管理を継続して行った。また、北部処理場跡地に整備された松ヶ崎公園グラウンドにおいては、運動公園として位置づけ、都市化による避難場所となる防災公園、多目的グラウンド、芝生広場、また、子供から大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			委託料	賃金等	需用費	その他
第一清掃工場管理事業費	清掃委託、草刈委託、産業医委嘱、消防設備点検等	20,358	5,775	6,895	2,852	4,836
第二清掃工場管理事業費	清掃委託、エレベーター保守管理業務委託等	7,177	4,315	2,004	298	560
最終処分場管理事業費	清掃委託、草刈委託等	6,334	3,555	2,004	251	524
上川町遊歩道公園管理事業費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	8,998	7,961	0	741	296
松ヶ崎公園管理事業費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	10,192	8,072	0	1,946	174
計		53,059	29,678	10,903	6,088	6,390

○ 私の町うれしのを美しくする運動事業費 771

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動（平成23年5月15日実施）

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	960人	燃えるごみ	5,010kg
中学生	246人	燃えないごみ	3,200kg
高校生以上	5,766人	計	8,210kg
計	6,972人	鉄くず（コンテナ）	3台

○ 汚染負荷量賦課金 1,519

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付

施策の成果及び執行実績

(目) 2 塵芥処理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,149,767		13,283		162,512	973,972

○ 焼却施設整備事業費 45,416

新焼却施設稼働までの間の延命を図るため、既に耐用年数を越えた現焼却施設の延命化整備を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
焼却炉関係	平成23年度ごみ焼却施設整備 28,875 2号炉乾燥室傾斜天井ノーズ部補修 4,830 2号炉乾燥室側壁煉瓦積替修繕 4,725 荒物破碎機刃物取替修繕 1,103 平成23年度ごみクレーン及び灰クレーン定期点検整備 1,008 平成23年度NO2/SO2/CO分析計点検修繕 833 ほか	45,416

○ 塵芥収集関連事業費 190,767

事業名	事業内容	事業費
塵芥収集事業費	一般廃棄物収集運搬業務委託料(合特事業) 135,440 不法投棄防止監視パトロール業務委託(緊急雇用) 13,283 車検、点検、車両等修理、修理部品等経費 8,558 燃料(軽油64,815ℓ)、ガソリン[1,796ℓ]他) 8,615 自動車自賠責保険料、重量税(23台) 1,253 ほか	172,105
塵芥収集車購入事業費	塵芥収集車[4t]1台6,825 塵芥収集車[2t]1台4,988 車両の老朽化に伴い、年次計画に基づき買い替えを行い、運行安全対策及び収集事業の円滑な遂行を図った。	11,813
塵芥処理一般経費	工場周辺水質検査等 第一清掃工場周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。	6,849
計		190,767

ごみ収集事業(燃えるごみ 週2回、燃えないごみ 月4~5回、資源物回収 月1回、自治会等の清掃活動によるごみの回収など)の実施、収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行、安全作業に努めた。また、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法に基づき市の許可を受けた浄化槽清掃業者への支援を目的とした合理化事業を平成20年度より実施した。

ごみ収集量

区 分	直営等	持込
燃えるごみ	25,573 t	12,127 t
燃えないごみ	2,834 t	338 t
直接埋立物	2 t	633 t
資源物10品目	1,669 t	360 t
計	30,078 t	13,458 t

○ 不燃物処理事業費 24,518

燃えないごみの適正処理処分を遂行した。破碎機の日常点検や保守点検を実施し、設備の磨耗等早期発見に努めるとともに、定期修繕を行い、処理施設の円滑な運営を図った。また、汚水処理施設の管理委託、排水等の水質検査を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。

施策の成果及び執行実績

区分	事業内容	事業費
破砕機関係	本体機械修理、修理部品代等	12,764
	電気代	7,419
	小計	20,183
汚水処理関係 (松ヶ崎含む)	汚水処理施設運転委託料、維持管理費等	675
	水質検査及び土壌検査手数料	922
	小計	1,597
運搬車関係等	車検、点検修理、燃料費等	2,738
合計		24,518

破砕工場処理量

区分	処理量	処理内容
直営等収集	3,291 t	破砕3,552 t (破砕鉄919 t、アルミ37 t、埋立1,716 t、破砕可燃物880 t) その他92 t (粗大鉄59 t、その他33 t)
持ち込み	353 t	
計	3,644 t	

○ 焼却事業費 289,169

区分	事業内容	事業費
焼却関係	焼却炉排出物分析手数料	2,127
	焼却施設運転維持管理業務等委託料	155,682
	焼却施設運転光熱水費	74,831
	焼却施設運転維持管理消耗品、公害防止薬品等	54,689
	小計	287,329
運搬車関係	車検、点検修理、燃料費等	1,840
合計		289,169

焼却処理量

焼却施設の運転管理を委託し、業務を円滑に遂行した。排ガス中のダイオキシン類濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度等有害物質濃度については、国および地元協定値をすべて下回り、良好であった。また、ダイオキシン類に係る作業環境測定を実施したが、結果は第一管理区分で正常の範囲であり、引き続き適正管理に努めた。

区分	処理量	稼働
直営等収集	25,573 t	365日 105.9t/日
持ち込み	12,191 t	
破砕可燃物	880 t	
計	38,644 t	

○ 最終処分場事業費 36,060

区分	事業内容	事業費
浸出水処理関係	浸出水処理施設運転管理業務委託料	7,823
	水質検査手数料	2,293
	処理薬品等、設備修繕費、活性炭取替再生業務委託、高圧受電設備保守委託料	17,833
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,102
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料等	7,009
合計		36,060

最終処分場は管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。また、周辺環境調査の一環として最終処分場周辺の土壌分析検査を実施した。結果は基準値以内であった。

埋立処分量

区分	処理量
焼却灰	4,628 t
破砕埋立物	1,716 t
直接埋立物	674 t
計	7,018 t

施策の成果及び執行実績

○ 嬉野地区ごみ処理事業費 219,758

一般廃棄物の回収処理事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2～3回、各種資源ごみ月1回、但し、容器包装プラスチックは、月3～4回）を実施した。なお、有価資源物については市指定の業者に搬入した。

区 分	事 業 内 容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	一般廃棄物収集運搬委託・不法投棄物の処理費	76,067
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	143,142
その他	ごみカレンダー作成費（9,000部）ほか	549
計		219,758

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	4,409t
燃えないごみ	352t
直接埋立物	20t
資源物11品目	301t
合 計	5,082t

○ 三雲地区ごみ処理事業費 121,695

可燃ごみ及び不燃・資源ごみについて、適正に収集運搬処理を行った。また、ごみカレンダーを全戸に配布することによって、ごみの排出及び分別の意識高揚を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費
収集運搬	可燃ごみ収集運搬委託料	19,341
	不燃・資源ごみ収集運搬委託料	5,544
不法投棄	不法投棄物の処理費	38
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	96,322
その他	ごみカレンダー作成費（6,500部）ほか	450
計		121,695

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	4,145t
燃えないごみ	120t
直接埋立物	19t
資源物15品目	423t
合 計	4,707t

○ 飯南地区ごみ処理事業費 1,196

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみ等を処理（22,670kg）することにより、環境美化に寄与した。また、飯南管内の各自治会が7月下旬から8月上旬にかけて期間を定めて夏の一斉清掃を行った（管内46自治会1,729人が実施）。この夏の一斉清掃活動により発生した汚泥、ゴミ等を1か所に集め業者で処理を行った。

区 分	事 業 内 容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ処理費（委託料、回収作業用消耗品費等）	308
管内一斉清掃	夏季道路清掃廃棄物処理委託料、汚泥仮置場土地借上料、足場組立手数料等	888
計		1,196

ごみ量実績

燃えるごみ	1,016t
燃えないごみ	91t
直接埋立物	0t
資源物6品目	61t
有害ごみ（電池、蛍光管）	3t
合 計	1,171t

○ 飯高地区ごみ処理事業費 339

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理することにより、環境美化に寄与した。また、飯高管内で実施される自治会、ボランティア団体等による清掃活動に、ごみ袋等を配布し、老人クラブ連合会、森を考える会等の団体によるごみゼロ清掃活動を実施した。（8団体参加人員延べ1,301人）

施策の成果及び執行実績

不法投棄ごみ処理量 2,650kg、不法投棄防止用看板設置3か所

区分	事業内容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ処理費（委託料、回収作業用消耗品費等）	327
管内清掃	ごみゼロ清掃活動（消耗品）	12
計		339

ごみ量実績

区分	処理量
燃えるごみ	852t
燃えないごみ	76t
直接埋立物	0t
資源物6品目	49t
有害ごみ （電池、蛍光管）	3t
合計	980t

○ 廃棄物集積所設置補助金 3,301

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1/2補助、最高限度額100,000円

区域別	件数	事業費	市補助金
本庁管内	26件	7,891	2,447
嬉野地域振興局管内	4件	757	373
三雲地域振興局管内	5件	1,676	381
飯南地域振興局管内	0件	0	0
飯高地域振興局管内	1件	224	100
合計	36件	10,548	3,301

○ 香肌奥伊勢資源化広域連合分担金 216,948

資源循環型社会を目指し、多気町、大紀町、大台町と飯南、飯高地区によりごみ処理施設を建設し、共同処理を行う広域連合への分担金

地域振興局	分担金	公債費		経常経費		
		定率割	人口割	定率割	人口割	利用割
飯南	113,928	7,777	38,404	12,315	22,477	32,955
飯高	103,020	7,778	35,753	12,314	19,122	28,053
計	216,948	15,555	74,157	24,629	41,599	61,008

○ 三重県地方卸売市場協力会運営補助金 600

県施設である地方卸売市場から排出されるごみを減量化・再資源化する費用を補助することにより、環境負荷を軽減した。

(目) 3 省資源再資源化事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
95,337				58,151	37,186

○ リサイクル事業費 47,152

家庭における資源物保管にかかる負担の軽減及び資源物持込の機会を増やすため、継続的に資源物10品目の休日受付を実施し、資源回収の充実を図った。資源物処理の一元化を見据え、平成24年2月に松阪市リサイクルセンター内において新しいプラスチック容器・袋の処理施設を稼動し、その充実を図るとともに、リサイクルの基本である分別排出、分別回収を徹底し、リサイクル意識の向上と選別による品質基準の保持に努めるよう再商品化等の処理の推進を図った。

施策の成果及び執行実績

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	資源物再商品化委託	389
	資源物選別作業等委託	34,678
	乾電池等運搬処理委託	2,597
	小 計	37,664
運搬車関係	回収車、重機の燃料及び維持管理費	5,879
施設管理等	機械設備等修理、保守点検費、消耗品	3,609
	合 計	47,152

直接資源化量				ごみからの資源化量	
種類	資源化量	種類	資源化量	種類	資源化量
新聞紙	250 t	プラスチック容器袋	434 t	鉄	978 t
雑誌雑紙	320 t	白色トレー	13 t	破砕アルミ	37 t
段ボール	174 t	アルミ缶	26 t	乾電池	25 t
古着	151 t	空ビン	796 t		
牛乳パック	4 t				
ペットボトル	162 t	小計①	2,330 t	小計②	1,040 t
				合計①+②	3,370 t

○ 嬉野地区リサイクル事業費 476

嬉野管内〔中川地区〕に大型生ごみ処理機1台を設置し、平成14年度から生ごみを堆肥化することによりごみ減量と生ごみリサイクルを図ってきたが、処理機の経年劣化及び事業の費用対効果等を踏まえ、当該関係者との協議の結果、平成22年度末を以って生ごみの投入を停止、平成23年度に撤去を行った。今後はコンポストや家庭用生ごみ処理機等個人が家庭で取組める減量化施策に転換し、その推進を行う。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
施設管理等	光熱水費	3
	生ごみ処理機撤去等解体工事	473
	小 計	476
	合 計	476

○ 三雲地区リサイクル事業費 11,799

三雲リサイクルセンターの適正な運営管理と資源持ち込みに対応する適切な処理を行った。また、分別収集の実施に伴う再資源化の促進を図った。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	資源物選別作業委託	9,315
	乾電池等運搬処理委託	473
	小 計	9,788
施設管理等	リサイクルセンター運営管理費 (機械設備修理、保守点検修理、消耗品、光熱水費、燃料費、警備委託)	2,011
	合 計	11,799

・資源化量

種類	資源化量	種類	資源化量
新聞紙	94 t	プラスチック容器袋	33 t
雑誌雑紙	73 t	白色トレー	1 t
段ボール	52 t	アルミ缶	7 t
古着	26 t	スチール缶・粗大鉄	47 t
牛乳パック	2 t	乾電池・蛍光灯	4 t
ペットボトル	26 t	空ビン	58 t
		合計	423 t

施策の成果及び執行実績

○ 飯南地区リサイクル事業費 195

飯南管内における家庭用生ごみ堆肥化のための材料(米糠・プラスチックケース等)を購入した。79戸が実践し、約20tの生ごみを堆肥化し、農地、家庭菜園、花壇等へ肥料としてリサイクルした。

○ 飯高地区リサイクル事業費 3,608

飯高管内4か所にある資源ゴミステーションに持ち込まれた雑誌、新聞紙、段ボール、アルミ缶など約200tを資源化した。また、飯高管内4か所(年度中に2か所廃止)に設置した大型生ごみ処理機7台(年度中に3台廃止)により、水分や重量の大きい生ごみを地域内で処理し、ごみ処理費用の軽減を図るとともに、そこから生産される堆肥を地域の農作物、木、花の肥料等に使用、資源の循環を促進し、約10tの生ごみを処理し堆肥化した。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
生ごみ回収・堆肥化	生ごみ回収業務委託(3地区)	950
	生ごみ堆肥化業務委託(二次生成)	415
	小 計	1,365
施設管理等	光熱水費、消耗品、修繕料	1,837
	機械保守点検業務委託	126
	生ごみ処理機周辺除草業務委託	150
	生ごみ処理機撤去作業委託	130
	小 計	2,243
合 計		3,608

○ ごみ減量対策事業費 3,853

生ごみ堆肥化容器の無償貸与事業として112個を貸与し、生ごみの減量化に努めた。また、市内小中学校において、ごみ減量・リサイクルを推進することを目的として標語・ポスターを募集したほか、市広報紙による啓発、各種リーフレットの作成やイベントを開催した。指定ごみ袋導入に関する市民説明会(39回)、出前講座(24回)、工場見学(48回)等を127回実施し、指定ごみ袋制度やごみ減量、リサイクルの啓発に努めた。市内で開催される各種イベント等(氏郷まつり、健康まつり、地域でのイベント)において啓発を行い、市民にごみの分別に取り組んでもらうことで、ごみ減量と意識の向上を図った。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	生ごみ堆肥化容器購入費	579
啓発	ごみ日割表 60,000部	387
	小学生用ごみ減量小冊子 2,300冊	205
	指定ごみ袋啓発(袋セット、ポスター等)	1,298
	ごみ減量啓発品(リーフレット等)	478
	その他消耗品等(ポスター参加賞等)	906
小 計	3,274	
合 計		3,853

○ 生ごみ処理機購入補助金 873

地 域	交付先	交付者数	事 業 費	市補助金	成 果
本 庁	購入対象者 60件 (購入費の1/3補助、最高限度額 30,000円)	31件	2,041	647	生ごみ処理機購入に対する補助を実施することで、家庭の生ごみを肥料として利用いただき、ごみの排出抑制とごみ減量化の推進に努めた。
嬉 野		7件	451	150	
三 雲		2件	180	50	
飯 南		1件	17	6	
飯 高		1件	60	20	
計		42件	2,749	873	

施策の成果及び執行実績

○ 資源物集団回収活動補助金 19,192

資源物の集団回収活動を行った団体に対して補助金を交付することにより、ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の向上を図った。平成23年度においては、一層の資源化を促進することから、紙類を対象とした加算補助金制度を新設した。また、飯南・飯高管内においては、香肌奥伊勢資源化広域連合への負担金(RDF処理)の軽減を図っている。平成20年4月より本庁管内開始。補助金の額 古紙類・布類：3円/kg、ビン類：3円/本。加算補助金は、回収率に応じて定額(2,000円,3,000円,5,000円)と従量(1円,2円,3円の増額)による増額を行った。

事業名	資源物集団回収活動補助金					合計	
	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高		
回収実績	新聞	2,040,983kg	426,140kg	174,100kg	103,570kg	85,580kg	2,830,373kg
	雑誌雑紙	1,062,066kg	199,747kg	83,840kg	55,440kg	58,440kg	1,459,533kg
	段ボール	811,865kg	202,740kg	51,765kg	51,980kg	84,460kg	1,202,810kg
	古着	166,547kg	20,645kg	7,666kg	0kg	0kg	194,858kg
	牛乳パック	14,062kg	743kg	95kg	830kg	370kg	16,100kg
	計	4,095,523kg	850,015kg	317,466kg	211,820kg	228,850kg	5,703,674kg
交付先	ビン類	2,831本	808本	66本	6,290本	2,171本	12,166本
	自治会	172団体	47団体	1団体			220団体
	こども会	19団体	12団体	25団体			56団体
	PTA	9団体	7団体	1団体	3団体	1団体	21団体
	その他団体	9団体	4団体	2団体	1団体	1団体	17団体
計	209団体	70団体	29団体	4団体	2団体	314団体	
市補助金(千円)	14,002	2,764	1,027	706	693	19,192	

○ 環境啓発交流事業費 3,070

平成24年2月にオープンしたリサイクルセンターを啓発拠点として活用していく上で必要な啓発備品購入と啓発物(施設紹介映像、ポスター・パンフレット等)を作成、啓発環境の整備を図るとともに、オープン記念講演会をはじめ、施設を利用したリサイクル講座を実施して啓発の推進を行った。

区分	事業内容	事業費
記念事業関係	記念事業講師謝金	82
	記念事業啓発チラシ等	144
	記念事業(講座関係消耗品)	276
委託料	ごみ処理施設紹介映像制作委託	929
啓発備品購入	展示用パネル、ガラスケース等	1,639
合計		3,070

○ 一般廃棄物処理基本計画等策定事業費 4,589

環境省一般廃棄物処理基本計画策定指針【平成20年6月】により、概ね5年で見直しを行うことから、平成19年度3月に策定した一般廃棄物(ごみ)処理基本計画をもとに見直しを行い、循環型社会形成推進地域計画の策定を行った。

- ・統計数値の更新
- ・ごみ処理技術の動向、関連法令の整理等
- ・課題の抽出・現状の分析等
- ・ごみ処理の状況、概要等
- ・ごみ処理基本計画、基本方針等
- ・目標年次及び目標値の設定
 - 中間目標年次 平成31年度
 - 減量目標値 一人一日当たり842g/人・日
 - リサイクル率の目標値 32%以上
 - 最終処分量の目標値 3,800トン以下
- ・ごみ発生量の見込み
- ・循環型社会の実現に向けた取り組み(個別計画)
- ・ごみ処理体系の一元化の実現に向けた方向性を示す

施策の成果及び執行実績

- 省資源再資源化一般経費 532
事務経費、連絡車維持経費

(目) 4 ごみ処理施設建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
587,213		117,449	387,900		81,864

- リサイクルセンター建設事業費 482,280

第一清掃工場跡に廃プラスチック選別・圧縮施設、3R推進啓発施設及び事務所機能を持つリサイクルセンターの建設を行った。

区分	業務内容	事業費
需用	リサイクルセンター建設工事事務費	97
役務	リサイクルセンター電話設備工事	1,197
委託	リサイクルセンター建設工事施行監理委託	8,359
工事	リサイクルセンター建設工事	469,605
備品	施設備品購入費	3,022
	合計	482,280

- ごみ処理基盤施設建設事業費 103,550

ごみ処理施設（可燃・不燃）の老朽化、市内全域のごみ処理の一元化、循環型社会形成推進（3Rの推進）に対応した新ごみ処理施設を建設する。
平成23年度は、ごみ処理基盤施設建設事業に係る下記の業務を実施し、造成工事、新ごみ処理施設建設工事及び建設工事監理業務委託に着手した。

事業名	事業内容	事業費
生活環境影響調査業務委託	環境調査期間：H22.6～H23.7 公告縦覧期間：H23.8.15～H23.9.14（縦覧者4人） 意見聴取期間：H23.9.15～H23.9.28（意見0件）	39,054
発注仕様書等作成業務委託	新ごみ処理施設建設に係る基準（発注）仕様書作成業務。	10,439
造成設計業務委託	造成計画検討地域 約5.1ha（造成宅地実施設計一式、弾性波探査 測線L=300m、路線測量L=360m、道路詳細設計L=160m、土質調査一式）	11,425
（事前）工損調査業務委託	造成及び建設工事の振動に関する事前の周辺現況建物調査。木造構造物2棟、非木造構造物5棟、附帯工作物3か所	3,918
河川改修工事	調整池設置に伴う桂瀬川支流の放流量確保の為に、河川改修を行う。 河川法面改修・堆積土砂の撤去L=330.8m	19,990
土地購入	工所用及び新ごみ処理施設供用開始後の退出専用道路用地の購入。 木の郷町29-2 地目 山林 地積 1,166.34㎡	17,495
事務費	役務費、使用料及び賃借料、旅費、需用費、備品購入。	1,229

施策の成果及び執行実績

○ ごみ処理施設建設専門委員会事業費 1,384

【松阪市ごみ処理施設建設専門委員会の役割及び経過】

松阪市が整備する新ごみ処理施設に求められる、周辺環境にふさわしい処理方式、高次の安全性や徹底した公害防止機能その他必要な性能について、より専門家における調査及び検討を行うため、検討委員会の下部組織として平成22年6月に設置された。平成23年度は新ごみ処理施設建設に関し、基準仕様書作成・入札方法等について6回の協議・検討を行った。また、平成24年1月の開札結果から、第1落札候補者である川崎重工業(株)に対し建設及び運転・維持管理委託についてヒアリングを行い、川崎重工業(株)を落札者とする意見書を市長に提出した。

・平成23年度「松阪市ごみ処理施設建設専門委員会」開催概要 委員総数4人

回数	年月日	事項	出席委員
第9回	H23. 4. 26	基準仕様書の内容、入札方法について	4
第10回	H23. 5. 17	基準仕様書の内容、入札方法について	4
第11回	H23. 6. 9	基準仕様書の内容、入札方法について	4
第12回	H23. 7. 25	入札説明書、基本協定、契約等について	3
第13回	H23. 11. 9	入札説明書に対する回答について	4
第14回	H24. 1. 24	第1落札候補者に対する技術審査会（意見書提出）	4

(目) 5 し尿処理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
296,816				3	296,813

○ 衛生事業費 9,006

事業名	概要・成果	事業費
し尿業者許可事業費	し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の更新及び変更手続き。	3
し尿転送業務負担金	飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資している。	7,480
合理化事業計画策定事業費	嬉野管内の一般廃棄物処理業等（し尿等の処理業）が下水道の整備等により受ける著しい影響を緩和し、併せてその経営の近代化及び規模の適正化を図るために必要な措置を講ずることにより、その業務の安定を保持するとともに、廃棄物の適正な処理の確保を図り、ひいては公衆衛生の向上と生活環境の保全に資するための計画を策定した。	1,523
計		9,006

○ 衛生施設運営事業費 287,810

事業名	概要・成果	事業費
嬉野地区し尿処理事業費	嬉野地区し尿処理に要する津市クリーンセンターくもずへのし尿処理委託料 (成果) し尿 1,507k1 浄化槽汚泥 1,418k1 を処理。	65,162
松阪地区広域衛生組合分担金	松阪地区広域衛生組合への分担金支出 通常経費 222,648 (成果) 松阪地区広域衛生組合の健全な運営	222,648
計		287,810

施策の成果及び執行実績

(目) 1 労働諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,164				6,341	57,823

○ 一般職員給 15,828

○ 各種補助金 41,550

事業名	交付先	事業費	市補助金	成 果
勤労者総合福祉推進事業費補助金	(財)松阪市勤労者サービスセンター	296,615	28,000	勤労者に福利共済事業を実施することにより、勤労者の福利厚生面の向上を図った。
勤労青少年激励大会補助金	松阪商工会議所内新しい仲間を励ますつどい	544	220	新社会人の就職後の職場定着や勤労意欲の更なる向上に努めた。
松阪多気地区労働者福祉協議会補助金	松阪多気地区労働者福祉協議会	2,203	480	労働者の自主福祉と組合員相互の連携を図るための福祉事業の推進や地域への社会貢献活動を図った。
労働者連帯活動補助金	連合三重松阪多気地域協議会	3,201	1,450	氏郷まつりでの清掃ボランティア活動やカーブミラー清掃点検活動などを実施し、勤労者福祉の推進や地域社会との連帯意識の向上を図った。
高齢者労働能力活用事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	481,759	9,400	高齢者の知識・経験・希望に添った就業の機会を確保し、生活の充実、福祉の増進を図った。
シルバー子育て支援事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	4,899	2,000	空き店舗を利用し託児スペースを中心とした活動拠点を設置し、託児・子育て支援及び子どもと高齢者との交流を図った。
計		789,221	41,550	

○ 各種貸付金 6,341

事業名	貸付先	金額	事業内容
勤労者持家促進資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	1,341	融資中の1人分の残存する額について、東海労働金庫松阪支店に預託した。 (平成21年度で新規の貸付は停止)
勤労者教育資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	5,000	勤労者の教育資金の負担を軽減するため、東海労働金庫松阪支店に資金の原資として預託した。
計		6,341	

○ 元気まつさか就職面接会開催事業費 292

若年(既卒者)から中高年齢の幅広い層の求職者を対象とした就職面接会を松阪公共職業安定所とタイアップして開催することにより、求職者の早期就職を支援することができた。

平成24年1月26日

就職面接会 (求人事業所24社 求職者115人来場)
二次面接へ (24人)

施策の成果及び執行実績

- 就職支援企業見学会開催事業費 153
市内の優良な会社を若年者に紹介する仕事探しと企業の魅力発見バスツアーとして、松阪公共職業安定所とタイアップして、企業見学会を開催した。
平成23年10月27日
見学場所：中核工業団地企業等6社（2コース各3社）
参加人数：19人

(目) 2 ワークセンター松阪費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
72,198	6,000			5,916	60,282

- 一般職員給 32,081
- ワークセンター松阪管理運営事業費 32,464
利用状況（開館日数 309日）

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,152件	70,454人
労働会館	437件	9,592人
勤労青少年ホーム	690件	9,271人
勤労者体育施設テニスコート	1,104件	7,599人
勤労者体育施設多目的グラウンド	454件	17,001人
計	3,837件	113,917人

・ ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	実施回数	受講者数
ワークセンター松阪事業	891回	20,094人
定期講座	741回	14,043人
短期講座	20回	519人
一日体験講座	5回	57人
利用者交流事業	2回	313人
研修事業、その他の事業	6回	570人
フリーレッスン 3レッスン	117回	4,592人
勤労青少年ホーム事業	722回	8,922人
定期講座	698回	7,652人
短期講座	11回	96人
利用者交流事業	2回	257人
出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1回	96人
研修事業、その他の事業	10回	821人
計	1,613回	29,016人

・ ワークセンターフェスティバル開催事業

平成23年10月16日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等、19種の事業を実施し、当日は7,000人の来場者があった。

- ワークセンター松阪運営委員会事業費 56
ワークセンター松阪運営委員会報酬（13人、1回開催）
- 各種団体等負担金 10
- （繰越分）ワークセンター松阪改修事業費（きめ細かな交付金） 7,587
勤労青少年ホーム他空調設備改修工事

施策の成果及び執行実績

(目) 1 農業委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76,850		9,129		689	67,032

○ 一般職員給 56,219

○ 農業委員会委員報酬 11,874

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長・農政部会長 2人、委員 43人

○ 農業者年金事務委託事業費 689

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者533人、老齢年金受給者 168人、被保険者 22人、待期者 57人

○ 農業委員会活動事業費 6,560

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修など各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

・ 農地法関係（許可、受理等）事務

区 分		件数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	3件	7,001m ²
	使用貸借権設定	20件	173,963m ²
	交換	8件	21,039m ²
	贈与	23件	60,909m ²
	所有権移転	58件	84,378m ²
農地法第4条	受理	21件	14,804m ²
	許可	35件	16,923m ²
農地法第5条	受理	61件	42,398m ²
	許可	153件	249,442m ²
農地法第4条第1項8号（農業施設）		6件	934m ²
農地法第18条第6項（合意解約）		173件	408,612m ²
非農地証明		70件	28,762m ²
競売等買受適格者証明		2件	5,828m ²
計		633件	1,114,993m ²

・ 農地移動適正化あっせん事務

区 分	出し手	受け手	筆数	面 積
所有権移転	14戸	10戸	23筆	32,479m ²

○ 国有農地等管理事業費 70

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

○ 各種団体等負担金 1,439

三重県農業会議負担金 1,439

施策の成果及び執行実績

(目) 2 農業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
383,082				177	382,905

○ 一般職員給 364,273

○ 松阪牛まつり事業費 15,789

松阪牛を取り巻く環境や情勢が大きく変化する中で、松阪牛まつりを「特産松阪牛」に特化した持続的な成長戦略の一つとして「特産松阪牛」の歴史・文化を積極的に情報発信するとともに、松阪牛肥育地域の特産品の販売やPRを行い、地域産業の振興および地域の活性化を図った。

また東日本大震災で被災された東北3県の畜産生産者への支援として、各種イベントの収益金の一部や募金などで集まった義援金を一般社団法人道府県畜産振興協会へ贈呈した。当日来場者数約4万人。

委託先：松阪牛まつり実行委員会

○ 農業総務一般経費 3,020

- ・ 旅費 90、共済費等 1,968
- ・ 需用費 622、プリンター借上料 99
- ・ 通信運搬費 211、講師謝礼金 30

(目) 3 農業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
87,894		12,285			75,609

○ 飯高地域遊休農地活用事業費（ふるさと雇用） 9,030

飯高地域の遊休農地の活用と新規就労者の雇用を創出するために、波瀬むらづくり協議会に地域特産品（クレソン）の開発を委託し、地域特産品の研究開発やアンテナショップ等の活用による販路拡大に取り組むことで、農業振興及び地域の活性化が図れた。

新規雇用者5人、パート雇用者1人

○ 農業振興事業補助金 4,140

事業名	事業主体	事業量	市補助金	成 果
農業後継者対策事業補助金	松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200	松阪市農村青少年協議会（会員20人）の視察研修、小学校の食農教育又は農業体験等の活動を通じて後継者間の連帯感が深まり、今後の地域農業の担い手育成が図れた。
特産振興事業補助金	松阪農協一志東部農協	松阪農協（限度額）2,430 一志東部農協（限度額）270	2,700	松阪農協（松阪赤菜他6品目）、一志東部農協（嬉野大根他3品目）の振興作物を対象に生産組織の育成を通じて、生産者相互の意識の向上と経営の安定が図れた。
茶防霜施設設置補助金	茶農家等	ファン設置数 新規設置11基 対象茶園面積 54a	700	防霜ファン設置により地域特産の「茶」の降霜被害を未然に防止し、生産の安定と品質向上が図れた。
茶業組合補助金	松阪市茶業組合	栽培研修等の開催、各種品評会への出品活動等 出品数 全国 22点 関西 46点	540	松阪市茶業組合（組合員数21人）の活動を通じて、地域農家が生産する「松阪茶」の栽培意欲の増進及び品質向上が図れた。 この結果、全国、関西、伊勢茶品評会への出品を促進し、個人の部の上位入賞と松阪市が産地賞を受賞するなどの評価が得られた。
計			4,140	

施策の成果及び執行実績

- 松阪飯多農業共済事務組合負担金 70,117
松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行った。
均等割10% 2,825、農家戸数割30% 21,459、規模点数割60% 45,833
- 飯高地域山村資源活用事業費（ふるさと雇用） 3,255
飯高地域において新規就労者の雇用を創出するために、地域グループ「喜心」に山菜や野菜を使用した地域特産品の開発を委託し、研究開発や道の駅・飯高駅等での販売に取り組むことで、農業振興及び地域の活性化を図った。
新規雇用者1人、パート雇用者2人
- 松阪茶PR推進事業費 830
松阪市茶業組合との委託契約により、パンフレットやポスター等の作成や一煎茶パックを利用して茶葉を配布するなど松阪茶の普及・PR活動を積極的に行った。また、急須で緑茶を飲むことへの関心を高めることや、平成24年秋に本市で開催される関西茶業振興大会に向けた気運を高めるために松阪茶グランプリを開催し、松阪茶のPR等を推進した。
委託先：松阪市茶業組合
- 各種団体等負担金 245
松阪地域農業振興協議会（松阪市他3町、関係3農協で構成）分担金 215
全国棚田（千枚田）連絡協議会（飯南管内深野地区）会費 30
- 農業振興一般経費 277
 - ・ 松阪農協管内の梨、ストック品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。
 - ・ 関西茶業振興大会（愛知県西尾市）への関係職員の派遣を行った。
 - ・ 農業振興地域整備計画事務
整備計画に基づく優良農地の適正管理を行った。（緊急変更 2回・除外 46件・編入3件、軽微変更 4回・用途変更 11件）

(目) 4 畜産振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,747					30,747

○ 畜産振興補助金及び負担金 28,751

区 分	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
松阪肉牛協会補助金	松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数35頭	1,185	350	東京食肉市場での枝肉共進会に助成し、松阪牛の品質の向上、名声保持等を図った。
松阪肉牛広域生産奨励事業補助金	松阪肉牛共進会	対象頭数 50頭	4,000	4,000	松阪牛（特産松阪牛）の生産奨励助成を行うことにより、松阪牛の名声保持を図った。
特産松阪牛安定出荷促進事業補助金	(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 30頭	2,400	2,400	ITを活用した松阪牛枝肉ネットオークションにおいて、出荷促進補助を行い、特産松阪牛の生産振興を図った。
松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000	19,061	厳しい衛生管理基準への対応に向けた施設改善や公社の安定経営のための経営改善を県、関係市町と推進した。

施策の成果及び執行実績

区分	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
特産松阪牛地域粗飼料促進事業補助金	松阪農業協同組合	対象戸数12戸 対象頭数49頭	2,940	2,940	市内の特産松阪牛素牛導入農家で、地域産稲わらを使用し、耕畜連携に取り組む農家に助成し、長期肥育による負担軽減等を図った。
計			75,525	28,751	

○ 松阪牛PR推進事業費 1,000

松阪牛かわら版（第13・14・15号）を発行し、消費者の方々に松阪牛の安全安心に向けた取組を情報発信するとともに、松阪牛まつりでは「学んで食べる特産松阪牛」で、その歴史や匠の技の紹介、うま味の体験、そして、松阪牛紹介コーナーでは、松阪牛個体識別管理システムや理化学的研究などの周知を行った。

また、地域を代表する松阪牛について、小学生に知識を深めてもらうために、松阪牛を紹介する副読本（1,500冊）を製作し、市内各小学校等に配布を行った。さらに、県の三重ブランド等県産品紹介イベント（首都圏）に参加し、特産松阪牛や安全安心な取組の紹介を行った。

委託先：松阪牛協議会

○ 特産松阪牛肥育農家認定事業費 500

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の伝統の肥育技術の継承と生産振興を図るため、生産者などで構成する松阪牛協議会において、特産松阪牛の肥育農家を育成する体制を整え、認定証となる木製看板を作成した。

委託先：松阪牛協議会

○ 弁護士委託等事業費 420

松阪牛新定義取消等を求められた訴訟について、その弁護を本市顧問弁護士に委託し、裁判において、新定義等が正当であると司法判断されたことによる成功報酬。

○ 各種団体等負担金 37

9市町、6農協、5団体で構成する松阪肉牛共進会を開催し、特産松阪牛の品質及び生産技術の向上を図った。

交付先：松阪肉牛共進会

○ 畜産振興一般経費 39

(目) 5 水田農業構造改革対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
70,336		13,785		29	56,522

○ 新たな需給調整システム確立推進事業費 15,193

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産目標数量配分をはじめ、国の事業である米の戸別所得補償制度の計画的かつ円滑な推進のための指導、調整、配分及び確認等電算処理事務を実施した。

・ 米の生産目標達成状況

	本庁	三雲	嬉野	飯南	飯高	計
水稻目標面積	2,741.2ha	522.2ha	597.4ha	87.9ha	80.3ha	4,029.0ha
水稻作付面積	2,906.2ha	499.7ha	546.0ha	87.3ha	54.6ha	4,093.8ha
達成・未達成	未達成6%超過	達成	達成	達成	達成	未達成1.6%超過

施策の成果及び執行実績

○ 水田農業支援対策事業補助金 52,658

米の生産調整の計画的かつ持続的な実施を図るため、平坦地域では、麦、大豆等による集団転作に支援を行い、中山間地域においては、地域に適した作物の作付を支援するなど二元化による地域の特性を活かした取り組みの支援を行った。

・ 地域別補助の内容

	協議会名	助成内容	対象面積	補助金
JA 松阪	本庁管内	地域集積加算事業	887.1ha	19,276
		種子代補助事業	1,684.3ha	14,096
		中山間地域転作作物助成事業	12.6ha	1,889
	飯南地域管内	中山間地域転作作物助成事業	2.4ha	363
	飯高地域管内	中山間地域転作作物助成事業	1.3ha	196
JA 一志東部	三雲地域管内	地域集積加算事業	233.7ha	5,078
		種子代補助事業	201.1ha	985
	嬉野地域管内	地域集積加算事業	334.1ha	7,260
		種子代補助事業	620.2ha	2,169
		中山間地域転作作物助成事業	9.0ha	1,346
計			3,985.8ha	52,658

○ 飼料用米生産推進事業補助金 2,485

麦、大豆等による集団転作に不向きな地域における生産調整の推進として、地域の特性を活かした飼料用米等の生産支援を行うとともに、飼料用米等を利用する実需者への支援を図ることにより、水田農業の推進を図った。

作付面積：6,947.9a 作付者：24人 利用数量：255,664kg 利用畜産農家：5戸

(目) 6 地域農政推進活動費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,596		6,703		10	6,883

○ 環境保全型農業直接支払事業交付金 23

化学肥料、農薬を使用しない有機農業に取り組む農業者に対し直接的な支援を行うことで、環境保全に効果の高い営農活動の推進を図った。

有機水稻栽培農家：1戸 交付対象面積：57a

○ 農業経営基盤強化促進事業費 2,918

- ・ 農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）を育成するため、経営改善計画認定制度の普及、啓発及び対象者の掘り起こしと認定に向けた指導を実施した。

- ・ 集落営農組織の育成、支援を行い、地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 7件、再認定（更新） 26件、平成23年度末認定件数 149件、集落営農組織数 29組織

○ 中山間地域等直接支払事業交付金 7,836

中山間地域等における耕作放棄地の発生防止、農地等の多面的機能の確保のため、「直接支払制度」事業に取り組む関係地区の農業者への指導推進及び交付事務を実施し、地域の農業生産活動の継続を図った。

管内別	取り組み地区名				対象面積	交付額
本庁管内	広瀬	与原	矢津 (古茂喜)	矢津 (大広)	13.9ha	2,846
嬉野管内	合ヶ野	矢下 (井置)	滝之川		6.7ha	1,403

施策の成果及び執行実績

管内別	取り組み地区名				対象面積	交付額
飯南管内	夏明	神路山	長野	下仁柿 (北沖)	11.0ha	1,851
飯高管内	栗野	乙栗子	七日市		8.3ha	1,736
合計	14地区				39.9ha	7,836

○ 農業経営基盤強化資金等利子補給促進事業補助金 2,819

効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるため効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営基盤強化資金等の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善の支援を行った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 19件

農業近代化資金利子補給件数 40件

(目) 7 農業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
89,493	4,000			2,082	83,411

○ ベルファーム施設管理事業費 52,791

指定管理者制度により、「株式会社松阪協働ファーム」に委託した。

指定管理者による創意工夫及び企業努力によって、来園者への食育、緑育、健育の浸透を図り、また安全安心な地域産品やサービスの提供ができた。都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、農業をはじめとした地域産業の振興支援、地域の方々に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 50,000、施設修繕料 2,791

※利用状況 計550,498人

月	人 数	月	人 数	月	人 数
4月	60,847人	8月	41,015人	12月	40,364人
5月	70,927人	9月	42,263人	1月	31,919人
6月	43,881人	10月	54,444人	2月	31,864人
7月	36,772人	11月	47,451人	3月	48,751人

○ 多目的研修集会施設管理事業費 3,502

農村地域における農業の振興及び環境条件の整備を図り、農業者等の生活改善及び健康増進等に寄与することを目的に効率的な管理・運営を行い、快適に利用できるよう努めた。

管理人賃金 1,860、需用費 678、役務費 118、施設管理委託料 774、共済費等 20
備品購入費 27、使用料及び賃借料 25

※利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室、浴室）

区分 月	利用回数	利用者数	区分 月	利用回数	利用者数
5月	75回	428人	11月	74回	591人
6月	81回	532人	12月	57回	505人
7月	79回	650人	1月	45回	322人
8月	62回	371人	2月	65回	488人
9月	47回	336人	3月	101回	690人
			計	857回	6,203人

施策の成果及び執行実績

○ 飯南茶業伝承館管理事業費 2,045

関西茶品評会では農林水産大臣賞等、優良産地として産地賞を連続受賞した。また茶の手もみ体験、お茶の淹れ方教室等を通し、茶の歴史と情報の発信を行った。

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合） 1,900、需用費（修繕料） 145

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	1	16	7	1	3	3	3	2	1	0	0	0	37
	人員	7	60	63	8	13	13	49	71	10	0	0	0	294
仕上場	件数	1	28	9	5	0	0	0	0	1	0	0	0	44
	人員	7	74	40	13	0	0	0	0	2	0	0	0	136
研修室	件数	3	32	14	8	8	4	6	9	5	4	7	7	107
	人員	42	87	69	45	59	27	108	144	61	80	62	88	872
展示室	件数	1	5	5	0	5	3	4	3	0	0	0	1	27
	人員	7	23	52	0	19	13	90	72	0	0	0	33	309
計	件数	6	81	35	14	16	10	13	14	7	4	7	8	215
	人員	63	244	224	66	91	53	247	287	73	80	62	121	1611

○ 飯高産業振興センター管理事業費 4,475

特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、技術の習得に努めた。

賃金等2,073、需用費 1,762、役務費 96、委託料40、使用料 474、原材料30

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	件数	33	29	31	43	25	32	38	43	51	24	31	36	416	
	人員	80	41	53	63	30	45	49	53	61	35	47	55	612	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	2	3	1	0	1	1	0	1	5	1	1	1	17
		人員	2	3	1	0	1	1	0	2	8	1	1	1	21
	餅製造室	件数	0	0	1	0	0	0	1	2	2	0	0	0	6
		人員	0	0	2	0	0	0	2	4	6	0	0	0	14
研究開発兼体験室	件数	46	47	42	43	41	36	44	43	46	40	37	42	507	
	人員	160	173	144	129	126	124	126	161	140	123	150	169	1,725	
計	件数	81	79	75	86	67	69	83	89	104	65	69	79	946	
	人員	242	217	200	192	157	170	177	220	215	159	198	225	2,372	

○ 飯南和紙和牛センター管理運営事業費 656

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 136、役務費 55、委託料 465

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数	1	0	0	0	4	2	1	6	2	13	4	0	33
	人員	45	0	0	0	92	13	10	67	26	104	72	0	429
和牛展示	件数	7	3	2	7	6	4	4	2	1	2	2	2	42
	人員	27	6	14	36	41	13	57	4	3	4	5	25	235
計	件数	8	3	2	7	10	6	5	8	3	15	6	2	75
	人員	72	6	14	36	133	26	67	71	29	108	77	25	664

○ 飯高地域資源活用交流施設管理事業費 19,972

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

委託料 19,868、原材料費 104

施策の成果及び執行実績

※利用状況 計349,965人

施設	人数
レストラン	78,026人
温泉館	123,123人
いいたかの店	148,006人
そば打ち体験館	810人

○ 指定管理者選定委員会事業費 56

指定管理期間が満了となる松阪農業公園ベルファーム等の次期指定管理者を選定するために選定委員会を2回開催し指定管理者を選定した。

選定委員会委員報酬 56

○ (繰越分) 飯高地域資源活用交流施設改修事業費(きめ細かな交付金) 5,996

利用者等の安全対策として、屋内消火栓、自動火災報知器、誘導灯、防火シャッター等の消防用設備の施設整備改修を行った。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	用地費	工事雑費	事務費
宮前地区	屋内消火栓等消防設備一式	5,996	5,996	0	0	0

(目) 8 農地費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
258,291		14,686	100,800	13,780	129,025

○ 市単土地改良事業費 43,792

区分	地区名	事業内容	金額
用水路整備	大河内町 外14件	用水路修繕、自由勾配側溝工、パイプライン修繕等	9,029
排水路整備	嬉野見永町 外1件	排水路修繕	831
用排水路整備	古井町	プレハブ水路工	1,172
井堰整備	飯南町有間野 外1件	頭首工修繕、転倒ゲート修繕	531
揚水機整備	東黒部町 外5件	フランジ、配管工、水中ポンプ整備修繕	1,487
その他	大阿坂町 外7件	用水ゲート改良、空気弁、鉄扉丁番取替等	3,253
重機借上		重機借上 農道整備19件、用水路整備12件、排水路整備2件、井堰整備2件、ため池整備1件、その他3件 計39件	2,852
原材料支給		砕石、生コンクリート、U字溝、土のう等 農道整備75件、用水路整備49件、排水路整備22件、用排水路整備12件、井堰整備2件、ため池整備9件、揚水機整備1件、その他20件 計190件	24,637
計			43,792

○ 土地連合会賦課金 2,122

三重県土地改良事業団体連合会賦課金

○ ふるさと・水と土保全対策基金積立金 527 (平成23年度末現在高 93,450)

○ 県営ため池等整備事業調査設計業務委託事業費 2,460

地区名	委託料	事業内容	成果
大阿坂町	2,460	調査設計業務委託 地質調査業務一式	唐部池の堤体の土質構成・特性を調査し、設計に必要な情報を得た。

施策の成果及び執行実績

○ 三雲農業集落排水管理事業費 3,916

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため維持管理及び施設の修繕を行った。

(維持管理経費) 電気代、下水道賠償責任保険料、清掃・維持管理委託料 2,433

(施設修繕経費) 施設修繕料、修繕にかかる消耗品費 1,483

○ 小規模土地改良事業補助金 567

交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
東町細道ほ場整備組合	東町1号揚水機改修工事	420	126	事業の実施により稲作に必要な用水の確保が図れた。
中九手川水利組合	大津町九手川ポンプ場配管修繕工事	861	258	
野村町自治会	野村町揚水機整備工事	402	120	
宮本栃川水利組合	飯高町宮本栃川揚水機修繕工事	210	63	
計		1,893	567	

○ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費 19,121

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事費	事務費
下蛸路地区	宮ノ越頭首工鋼製転倒ゲート整備工事	18,575		18,355	220
百々川地区	百々川樋門機能診断業務委託	546	546		
計		19,121	546	18,355	220

○ 県営事業負担金 38,978

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営湛水防除事業負担金	榊田地区	6,000	排水路工 L=25m 測量設計一式 補償費一式	900
県営広域営農団地農道整備事業負担金	中南勢二期地区	35,000	広域農道松阪工区 道路附帯工一式	5,250
県営ため池等整備事業(農業用河川工作物応急対策)負担金	榊田川第一地区	21,929	榊田川第一頭首工 右岸護岸工 L=115m 水叩工一式 ゲート点検一式	1,175
県営ため池等整備事業(小規模)負担金	四郷池地区	53,000	堤体工 L=108m 護岸工一式 利活用保全一式	11,050
	又刈池地区	7,800	測量試験費一式 (地質調査・測量設計・用地測量)	1,932
	小計	60,800		12,982
県営地域用水環境整備事業負担金	中郷地区	10,000	なめり湖 管理道路舗装 L=617m、A=1,543㎡ 落石防護網 L=44m、A=410㎡ ネットフェンス L=33m	2,500
県営特定農業用管路等特別対策事業負担金	一志南部一期地区	137,830	一志南部用水(パイプライン) 用水路工 Φ900mm L=196m Φ600mm L=701m 用地補償一式	14,472
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	榊田川祓川沿岸地区	25,482	榊田川統合頭首工 右岸取水ゲート補修工一式	1,699
合計		297,041		38,978

施策の成果及び執行実績

○ 農地・水・農村環境保全向上活動事業費 17,217

交付先	事業内容	負担金	事務費	成果
三重県農地・水・環境保全向上対策協議会	地域共同により農地・農業用水等の資源の保管理や環境の保全を図る活動に加え、水路・農道等の施設の長寿命化を図る活動のほか、化学肥料や農薬を大幅に低減する活動を支援する。 活動組織 20 対象農用地 1,677ha 総事業費 68,477千円	17,119	98	昔ながらの意見調整や共同作業など農村集落の持つ機能の維持増進と、水路など施設の健全な保全を図るための新たな仕組みが創られ定着が図られた。

○ 県単土地改良事業費 7,828

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳		成果
			工事費	事務費	
八重田地区	排水路改良工 底張りコンクリート工 L=112.3m、T=10cm	3,306	3,256	50	集落営農に必要な基盤整備を実施したことにより、農村環境の改善、集落機能の強化を図ることができた。
山室西沖地区	農道改良工 アスファルト舗装工 L=457.3m、W3.5m T=4cm、A=1,670m ²	4,522	4,472	50	
計		7,828	7,728	100	

○ 土地改良施設維持管理適正化事業補助金 200

交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
東黒部土地改良区	出間1号揚水機場整備補修工事 渦巻きホンプの更新 Φ125mm×11kw×1台 事業費の10%を補助する	2,000	200	老朽化した用水施設の機能保持により、将来の維持管理コストが軽減される。

○ 各種団体等負担金 110

三重県農道管理協議会への年会費

○ 農地一般経費 2,977

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、ふるさと農道草刈業務委託、古田池公園管理委託、須賀井除塵機点検清掃委託ほか一般事務経費

○ 農業集落排水事業特別会計繰出金 49,954

(内訳) 公債費 29,486、事務費 20,468

○ (繰越分) 県営事業負担金 68,522

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営湛水防除事業負担金	櫛田地区	20,000	排水路工 L=234m	3,000
県営広域営農団地農道整備事業負担金	中南勢二期地区	320,000	広域農道松阪工区 道路附帯工一式、舗装工一式、 トンネル照明・防災設備一式	48,000
県営中勢広域営農団地農道整備事業負担金	中勢三期地区	259,000	広域農道白山工区 路体工一式	17,522
合 計		599,000		68,522

施策の成果及び執行実績

(目) 9 ほ場整備事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
68,896			56,400	5	12,491

○ 県営事業補助金 6,713

事業名	交付先	事業内容	補助対象事業費	市補助金	成 果
県営ほ場整備事業土地改良区補助金	榑田上土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	3,300	1,650	土地改良区の円滑な運営が行われ、ほ場整備事業の推進と施設の維持管理が図られた。
	朝見上土地改良区	職員3人の人件費及び土地改良区の運営費	7,490	3,000	
	茅広江土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	3,537	1,768	
	小 計		14,327	6,418	
県営ほ場整備事業竣工式典補助金	茅広江土地改良区	竣工式典経費	590	295	長期にわたる大業が無事竣工したことを組合員が共に喜び、連帯意識の強化と営農意欲の増進につながった。
合 計			14,917	6,713	

○ 県営事業負担金 11,762

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営経営体育成基盤整備事業負担金	榑田上地区	20,000	換地業務一式、附帯工一式、農道台帳一式	1,500
	朝見上地区	83,772	区画整理 A=9.5ha、実施設計一式、埋蔵文化財調査一式、換地費一式	10,262
合 計		103,772		11,762

○ 事業事務費 1,250

○ (繰越分) 県営経営体育成基盤整備事業負担金 49,171

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営経営体育成基盤整備事業負担金	榑田上地区	6,000	附帯工一式	450
	朝見上地区	397,000	区画整理 A=33.7ha、集落道 L=155m、実施設計一式、埋蔵文化財調査一式	48,721
合 計		403,000		49,171

(目) 10 湛水防除施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
131,296	33,000			17,098	81,198

○ 湛水防除施設管理事業費 46,175

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金額
本庁管内	管理委託	高須排水機場地下タンク及び地下埋設配管漏洩検査委託	㈱中部環境技術センター	70
		排水機場等維持管理業務委託	自治会、水利組合	2,700
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	1,683
		浄化槽保守管理業務委託	松阪環境事業協同組合	86

施策の成果及び執行実績

地域	区分	委託先	金額	
	その他管理経費		10,185	
	小計		14,724	
嬉野管内	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	771
	その他管理経費		7,881	
	小計		9,140	
三雲管内	管理委託	排水機場管理業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600
		電気保安管理業務委託	中部電気保安協会	1,690
	排水機場可燃ごみ処理業務委託	(有)ニチカンコー	471	
	排水機場漂着ごみ分別業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議会	679	
	その他管理経費		15,871	
	小計		22,311	
合	計		46,175	

○ 土地改良施設維持管理適正化事業費 12,064

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	測試費	工事雑費
中ノ庄第二排水機場	ポンプ改修工事一式	8,041	7,245	756	40
喜多村新田排水機場	ポンプ改修工事一式	4,023	3,436	567	20
	計	12,064	10,681	1,323	60

○ 土地改良施設維持管理適正化事業負担金 8,775

市内の排水機場等のエンジン、ポンプの分解整備を計画的に実施し、適正な維持管理を図るため、事業費の30%と事務費（事業費の2.5%）を5か年で負担した。

事業費賦課金 8,100

事務費賦課金 675

○ 基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費 16,164

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の技術的指導、点検整備、施設操作を実施して維持管理を行った。

基幹水利施設保全管理対策（施設管理技術者育成対策）市町負担金 624

対象施設：3排水機場（本庁：下七見、嬉野：田村第二、三雲：中ノ庄第二）

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 15,540

対象施設：36排水機場（本庁：17施設、嬉野：5施設、三雲：14施設）

○ 湛水防除施設整備事業費 5,392

排水機場	事業内容	工事費
上ノ庄第一排水機場	浚渫工事	1,552
曾原第一・第二排水機場	屋上防水改修	3,840
	計	5,392

施策の成果及び執行実績

○（繰越分）湛水防除施設改修事業費（きめ細かな交付金） 42,727

委託料 2,783

排水機場	事業内容	委託料
高須排水機場外4機場	エンジン改修等工事实施設設計業務委託	2,783

工事請負費 39,944

排水機場	事業内容	工事費
松ヶ崎排水機場	主エンジンオーバーホール	8,290
高町排水機場	主エンジンオーバーホール	4,620
高須（旧）排水機場	主エンジンオーバーホール	3,465
高須（新）排水機場	主エンジンオーバーホール	13,993
高須新田排水機場	フラップ弁改修	3,486
小津排水機場	フラップ弁改修	6,090
	計	39,944

施策の成果及び執行実績

(目) 1 林業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,339				20	2,319

○ 緑化推進事業費 388

植栽苗木を自治会等に配布し、また、公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

・ 原材料費 (植栽苗木配布内訳) 188

飯高町七日市：花の木3本、スダジイ8本

小片野町：ソメイヨシノ桜20本

六呂木町：サザンカ40本

大足町：クルミ2本、スダジイ4本、トチノキ5本、山桜10本、モミジ6本

横地町：百日紅 (赤) 6本、百日紅 (白) 6本、山吹15本、雪柳15本

・ 委託料 200 委託先：松阪に緑をふやす会

○ 林業総務一般経費 1,951

非常勤職員賃金等 (1人) 1,951

(目) 2 林業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
123,862	10,784	74,062		4,857	34,159

○ 森林環境創造事業費 57,327

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

・ 委託料 57,227

事業量：間伐186.00ha (嬉野3.38ha、飯南79.45ha、飯高103.17ha)

受光伐10.33ha (嬉野4.77ha、飯高5.56ha)

下刈り11.38ha (飯南11.38ha)、面積調査11.90km (嬉野2.01km、飯高9.89km)

現地調査62か所 (嬉野5か所、飯高57か所)

委託先：松阪飯南森林組合 (市町タイプ) 21,568

間伐70.86ha (飯高70.86ha)

委託先：松阪飯南森林組合 (県単) 23,105

間伐98.96ha (飯南79.45ha、飯高19.51ha)

委託先：松阪飯南森林組合 (県単) 2,968

下刈り11.38ha (飯南11.38ha)、歩道整備3.704km (飯南2.704km、飯高1.00km)

委託先：叶林業合名会社 (県単) 7,592

間伐12.8ha (飯高12.8ha)、受光伐5.56ha (飯高5.56ha)

面積調査9.89km (飯高9.89km)、現地調査57か所 (飯高57か所)

簡易作業道471m (飯高471m)、巡視・確認41.08ha (飯高41.08ha)

委託先：中勢森林組合 (県単) 1,994

間伐3.38ha (嬉野3.38ha)、受光伐4.77ha (嬉野4.77ha)

面積調査2.01km (嬉野2.01km)、現地調査5か所 (嬉野5か所)

境界立会い13人/日 (嬉野13人/日)

・ 消耗品費 100

施策の成果及び執行実績

○ 森林整備地域活動支援交付金 8,509

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林所有者による森林施業の実施に不可欠な森林の施業集約化、作業路網の改良の地域活動を支援した。

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
飯南	松阪飯南森林組合林業地区	104.90ha	3,394	3,357	32,000円/ha
飯高	田中林業地区	988.11ha	5,081	4,941	5,000円/ha
	中谷林業地区	32.45ha	168	162	//
	栃川林業地区	9.84ha	60	49	//
計		1,135.30ha	8,703	8,509	

○ 林業振興補助金 18,125

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
林業生産流通総合対策事業補助金	顔の見える松阪の家づくり推進協議会	住宅基本設計支援、モニターの集い開催等	3,800	3,400	協議会独自の安心システムにより、松阪地域の木材を使った20棟の木造住宅が完成し、また、モニターの集い等を開催し、木の良さなどのPRを行った。
林業労働者退職金共済掛金補助金	宮前林業外11事業所	12事業所 計63人	7,632	679	担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を支援することにより、労働者の確保が図れた。
有害鳥獣駆除猟友会補助金	松阪猟友会	猪 61頭 鹿 43頭 猿 34匹	1,030	1,030	各猟友会と連携し、有害鳥獣捕獲を効率的に行い、農作物等の被害軽減に努めた。
	嬉野町猟友会	猪 8頭 鹿 5頭	65	65	
	飯南猟友会	猪 25頭 鹿 44頭 猿 12匹	525	525	
	松阪飯高猟友会	猪 46頭 鹿 326頭 猿 31匹	2,325	2,325	
	小計	猪 140頭 鹿 418頭 猿 77匹	3,945	3,945	
有害鳥獣駆除対策補助金	市内農家	228件	13,412	4,801	防護柵の材料費の一部を補助し、農家自らが防護し、獣害を防止していくことで効果的な被害軽減が図れた。
生産林活性化モデル事業補助金	松阪飯南森林組合	境界測量 240.00ha デジタルコンパス導入 1台 作業道開設 L=1,400m	11,458	5,300	小規模な森林を集約し、森林境界の明確化をすることにより低コストの森林管理と安定的な原木供給を目指した森林整備を推進した。
合計			40,247	18,125	

施策の成果及び執行実績

○ 森林景観保全事業費（緊急雇用） 14,000

林道の草木等の除去作業を実施し、林道の安全を確保することで、森林の適正管理の推進と雇用の促進を図った。
作業延長 18路線 L=65,394m

- ・ 委託料 14,000 委託先：松阪飯南森林組合

○ 有害鳥獣対策事業費 2,644

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追い払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

- ・ 消耗品費 730
サル追い払い用ロケット花火を自治会（122件、51,926本）に支給した。
また、動物駆逐用煙火T-3を（300本）本庁及び嬉野、飯南、飯高地域振興局へ配布した。
- ・ 委託料 1,914
委託先：松阪猟友会 756 嬉野町猟友会 366
飯南猟友会 360 松阪飯高猟友会 432

<参考>

委託先	捕獲実績（頭、匹、羽）					
	猪	鹿	猿	カラス	川鶺	鴨
松阪猟友会	61	43	34	55	14	0
嬉野町猟友会	8	5	0	0	0	0
飯南猟友会	25	44	12	0	26	3
松阪飯高猟友会	46	326	31	0	25	0
計	140	418	77	55	65	3

○ 森林総合研究所分収造林事業費 1,300

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮及び促進ができた。

- ・ 負担金、補助及び交付金 297
造林木販売分収金（飯高町赤桶 杉又団地 13）
造林木販売分収金（飯高町田引 野戸谷団地 284）

分収造林地の境界測量委託により、面積調査及び境界の明確化を実施し、造林地の適正な管理を推進した。

- ・ 委託料 1,003 委託先：松阪飯南森林組合
面積調査、境界の明確化測量 203.60ha

○ バイオマス木材カスケード利用事業費（ふるさと雇用） 7,243

循環型社会の観点から現在森林内で未利用となっている間伐材等の木質資源の集積を森林内や林道沿いで行い、木質バイオマスエネルギーとして有効利用と雇用の促進を図った。
集積量V=1855.309t

- ・ 委託料 7,243 委託先：ウッドピア木質バイオマス利用協同組合

○ 森林施業集約事業費（緊急雇用） 7,243

森林の所有者毎の境界を明確にし、施業の集約化を促進することで、森林の適正管理の推進と雇用の促進を図った。
施業集約面積A=155.15ha

- ・ 委託料 7,243 委託先：松阪飯南森林組合

施策の成果及び執行実績

○ 飯高ふるさとの森管理事業費 1,348

分取育林契約に基づき、都市と山村の相互交流、地域特産品の送付等によって、地域振興に対する理解の増進に努めた。

- ・ ふるさと小包（地域特産品）発送 199個

事業名	口数	事業費	事業費内訳				
			報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
飯高ふるさとの森管理事業費	200口	1,348	0	0	974	374	0

○ 飯南希望の森づくり事業基金積立金 73（平成23年度末現在高 9,017）

○ 飯南希望の森づくり事業育林事業費 825

分取育林オーナーに、飯南地域の特産品の発送等によって、地域振興に対する理解の増進に努めた。

事業名	口数	事業費	事業費内訳				
			報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
飯南希望の森づくり事業育林事業費（1号林）	175口	582	50	0	0	2	530
飯南希望の森づくり事業育林事業費（2号林）	70口	243	30	0	0	1	212
計	245口	825	80	0	0	3	742

○ 松阪荒滝生活環境保全林管理事業費 494

生活環境保全林の管理を適正に実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

- ・ 委託料：下刈り作業 委託先／松阪飯南森林組合（20,900㎡×年1回刈り）

○ 松阪創造の森施設管理事業費 2,892

植栽された広葉樹の育成の下刈りと、施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

- ・ 役務費 1,097 森林国営保険料（対象面積108.92ha）
- ・ 委託料 1,795 委託先：松阪飯南森林組合
管理委託料（清掃除草作業等） 341
森林整備委託料（下刈り4.3ha、林道除草作業3,000㎡） 1,454

○ 松阪ちとせの森施設管理事業費 683

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的に行い、利用者の快適利用と安全確保を図った。

- ・ 役務費 112 森林国営保険料（対象面積13.60ha）
- ・ 委託料 571
公衆便所清掃作業委託料 171 委託先：（社）松阪市シルバー人材センター
除草作業委託料（8,500㎡×年2回） 400 委託先：松阪飯南森林組合

○ 飯高ふるさとの森事業基金積立金 248（平成23年度末現在高 35,309）

○ 嬉野どんぐりの森管理事業費 50

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

- ・ 下刈り作業委託（3,800㎡×年1回）
- ・ 委託先：嬉野宮野町自治会

○ 各種団体等負担金 859

三重県森林協会会費 730、松阪地域林政推進協議会会費 76、他3団体会費 53

施策の成果及び執行実績

(目) 3 林業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
34,783				620	34,163

○ 森林公園管理運営事業費 29,005

指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託した。自然観察会、しいたけ教室等の豊かな自然に親しむイベントを実施することにより、市民に豊かな自然に親しむ機会を提供した。また、森林資源の活用及び保健休養機能の確保・増進等を図った。

- ・ 森林公園管理委託料 27,700
- ・ バンガローデッキ修繕料 299
- ・ 森林公園土地借上料 1,006
(地権者11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積：50,220㎡)

※利用状況

区分 月	入園者数	持込 テント	設置 テント	バンガ ロー利用	木工教室
4月	25,323人	20件		28件	34人
5月	10,356人	23件	6件	17件	54人
6月	5,742人		3件	25件	29人
7月	10,965人	18件	17件	55件	58人
8月	13,746人	59件	31件	113件	144人
9月	6,310人	15件	1件	22件	8人
10月	7,675人	7件		16件	24人
11月	7,792人	1件		14件	21人
12月	7,611人			22件	233人
1月	3,008人			14件	30人
2月	2,968人			2件	45人
3月	5,013人	2件		11件	43人
計	106,509人	145件	58件	339件	723人

○ 飯南林業総合センター管理運営事業費 250

多目的研修施設として、林業者及び地域住民の研修等で幅広く活用された。

- ・ 施設管理委託料 250 (指定管理者：松阪飯南森林組合)

※利用状況

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数(件)	5	8	14	9	7	5	13	11	9	5	18	13	117
	人員(人)	62	300	404	132	67	65	241	200	120	119	439	226	2,375
研修室2F	件数(件)	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	4
	人員(人)	0	0	0	0	0	0	10	0	8	0	20	0	38
計	件数(件)	5	8	14	9	7	5	14	11	10	5	20	13	121
	人員(人)	62	300	404	132	67	65	251	200	128	119	459	226	2,413

○ 飯高林業総合センター管理運営事業費 5,528

地域の林業活動拠点として、研修等施設の利用を推進することで林業家相互の交流等が促進された。

賃金等 804、需用費 3,164、施設維持管理等委託料 1,359、役務費 186、使用料 15

施策の成果及び執行実績

※利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数(件)	4	2	3	4	4	5	4	2	0	0	0	3	31
	人員(人)	205	77	26	93	43	51	270	19	0	0	0	65	849
林業相談室	件数(件)	10	6	8	8	9	11	8	3	7	2	8	5	85
	人員(人)	348	63	99	123	92	134	198	77	75	19	101	35	1,364
和室会議室	件数(件)	2	2	4	3	2	5	4	4	2	3	2	2	35
	人員(人)	29	30	84	82	29	95	91	50	44	49	32	27	642
図書館	件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	人員(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13
調理実習室	件数(件)	1	1	1	0	1	2	0	1	1	2	4	3	17
	人員(人)	5	5	4	0	25	13	0	6	5	26	56	41	186
計	件数(件)	17	11	16	15	16	23	16	10	10	7	14	14	169
	人員(人)	587	175	213	298	189	293	559	152	124	94	189	181	3,054

(目) 4 林業構造改善対策事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
57,755		28,000	14,500	1,440	13,815

○ 林道・作業道等維持管理事業費 15,384

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道舗装工事の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

- ・ 林道七日市乙栗子線舗装工事 (L=415m W=3.0m) 3,999
- ・ 原材料費 22路線及び治山付帯工事2か所 6,991
- ・ 旅費 45
- ・ 需用費 189
- ・ 委託料 56
- ・ 使用料及び賃借料 積算システム借上料 131
事業用重機借上料 16路線 3,973

○ 治山事業費 1,985

治山工事要望か所(自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流)を把握した後、県に対し復旧及び予防工事を要望するための現地調査を委託し、要望計画書の提出によって、事業採択を推進した。

本庁管内2か所(溪間2か所)、飯高管内6か所(溪間4か所、山腹2か所) 計8か所

○ 市単林道施設保全管理事業費 144

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済(道路賠償責任保険)に加入した。

- ・ 役務費 144 (220路線/294km)

○ (繰越分) 農山漁村地域整備交付金事業費 40,242

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向け、路網整備を実施した。

施策の成果及び執行実績

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事請負費	測量設計委託料	立木補償費	事務費等
林道中谷線	林道開設 L=194m、W=3.0m	20,001	19,320		681	
林道下の谷線	林道開設 L=534m、W=3.0m	20,001	17,212	2,274	515	
単独事務費	消耗品費	240				240
計		40,242	36,532	2,274	1,196	240

(目) 5 市有林管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
539				300	239

○ 飯南・飯高市有林管理事業費 539

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握、境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。

(巡視13.99ha、境界の明確化13.99ha)

- ・ 委託料 441 委託先：松阪飯南森林組合
- ・ 役務費 8 森林国営保険料（対象面積 県行造林1.7ha）
- ・ 負担金、補助及び交付金 90 地上権山林林地整備交付金
参考 市有林面積 (飯南管内・団地数16／市有林面積191.33ha)
(飯高管内・団地数66／市有林面積322.81ha)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 水産業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,286					8,286

- 一般職員給 7,862
- 各種団体等負担金 374
- 水産業総務一般経費 50
 - ・ 公用車修繕料、法定点検代

(目) 2 水産業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,730		3,200			5,530

○ 水産業振興補助金 2,730

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
稚鮎等放流事業補助金	榑田川上流漁協	稚鮎 1,700kg あめご1,100kg	4,718 1,980	800 413	稚鮎等を放流して水産資源の保護育成を図るとともに、各組合が自主的に河川清掃を実施し、漁場管理を行った結果、川を美しくする運動の推進と観光資源として地域の活性化に寄与できた。
	香肌峡漁協	稚鮎 1,050kg	3,095	499	
	榑田川河川漁協	稚鮎 1,100kg	3,100	573	
	榑田川第一漁協	稚鮎 150kg	498	81	
	阪内川漁協	稚鮎 150kg	375	65	
		あめご 140kg	288	58	
	中村川漁協	稚鮎 385kg あめご 70kg	1,180 154	82 29	
小計	稚鮎 4,535kg あめご1,310kg	12,966 2,422	2,100 500		
	小計	15,388	2,600		
川鵜対策事業補助金	榑田川上流漁協	捕獲数 25羽	125	50	川鵜を捕獲することにより、稚鮎、あめごなどの食害の減少や漁場環境の向上を図った。
	香肌峡漁協	捕獲数 26羽	130	52	
	榑田川河川漁協	捕獲数 14羽	56	28	
	小計	捕獲数 65羽	311	130	
合計			15,699	2,730	

○ 水産資源増殖事業費 300

事業名	事業主体	事業量	事業費	市負担金	成 果
水産資源増殖事業費	八共協議会	ヨシエビ 16万6千尾 放流	300	300	伊勢湾全体の水産資源増殖の一環としての種苗放流を行うことにより、つくり育てる漁業の推進を行った。
合計			300	300	

○ 水産物生産振興対策事業費 (ふるさと雇用) 3,200

事業名	委託先	事業量	事業費	市委託金	成 果
水産物生産振興対策事業費	松阪漁業協同組合	職員1人を雇用 (H23.4～ H24.3)	3,200	3,200	松阪市の主要水産物であるアサリ・ノリ等の地産地消の推進と販路拡大の取り組みにより、漁業担い手の育成や魚食の普及の推進を行った。
合計			3,200	3,200	

施策の成果及び執行実績

○ アサリ資源増殖事業補助金 2,500

事業名	事業主体	事業量	事業費	市負担金	成果
アサリ資源増殖事業補助金	松阪漁業協同組合	アサリ（購入） 11.34トン放流 移動放流 40トン 海底耕うん工具 3基製作	5,009	2,500	アサリ種苗放流及び移動放流の実施と漁場管理の推進により、水産資源の増殖に向けた漁業者の意識の向上と漁場再生を行った。
合計			5,009	2,500	

(目) 3 水産業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
129					129

○ 漁港海岸施設管理事業費 129

- ・ 樋門等管理用消耗品費 6
- ・ 樋門等管理委託費 36
高潮・洪水等の異常気象に備え、松ヶ崎漁港防潮扉（2か所）と獺師漁港区域内の樋門（2か所）の日常点検や操作管理を委託し、災害防止に努めた。
- ・ 道路修繕用合材、看板材料、砕石等の原材料費 87

(目) 4 海岸保全事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
145,663	88,720	31,052	11,900		13,991

○ 海岸保全施設整備事業費 75,242

獺師漁港海岸は経年劣化による老朽化等が見られ、抜本的かつ緊急的整備が必要であり、周囲との景観、海浜地へのアクセスを考慮して多面的機能を備えた海岸整備を行い、背後地住民の生命、財産を防護して国土の保全に資するため、海岸整備を行った。

区 分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
獺師漁港海岸保全施設整備事業工事	堤体工 L=85.9m 水叩工 L=100.1m 建物調査10棟	25,039	25,039	0	0
獺師漁港海岸保全施設整備事業工事 (その2)	堤防改良工 L=92.1mの内 矢板製作工	40,428	40,428	0	0
小計		65,467	65,467	0	0

施策の成果及び執行実績

区 分	事 業 内 容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
狛師漁港海岸保全施設整備事業附帯工事等	狛師漁港海岸保全事業附帯工事 ・揚水試験工事（月1回）12回 ・井戸清掃工 4回 ・井戸掘削工 2か所 狛師漁港海岸保全事業附帯工事（その2） ・既存井戸連続揚水調査1か所 3か月（7月～9月） 狛師漁港海岸保全施設飛沫帯樹木保全工事 ・薬剤散布工139本 2回 ・除草工2,149㎡ 2回 狛師漁港海岸保全事業附帯工事（その4） ・VP管敷設工L=300.8m ・保温工L=132m 狛師漁港海岸保全事業附帯工事（その5） ・打込井戸設置工（2か所） ・ポンプ設置工（1か所） 狛師漁港海岸保全事業附帯工事（その6） ・打込井戸設置工（2か所） ・ポンプ設置工（1か所） 狛師漁港海岸保全事業附帯修繕工事（その1） ・整地工、掘削工、処分工一式 309㎡漁港 野積場用地 狛師漁港海岸保全事業附帯修繕工事（その2） ・整地工、掘削工、処分工一式 32㎡ 蓄養施設用地 狛師漁港海岸保全事業附帯修繕工事（その3） ・単管足場撤去、単管足場設置一式	7,945	7,945	0	0
狛師漁港海岸保全施設整備事業認可設計作成業務委託	認可設計作成業務委託一式	683	0	683	0
三重県市町公共事業評価審査業務委託	再評価審査1件	367	0	367	0
事務費等		780	0	0	780
小計		9,775	7,945	1,050	780
	合計	75,242	73,412	1,050	780

施策の成果及び執行実績

○ (繰越分) 海岸保全施設整備事業費 70,421

区 分	事 業 内 容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
獺師漁港海岸保全施設整備事業工事	大正新田樋門本体工事一式	66,930	66,930	0	0
獺師漁港海岸保全施設整備事業に伴う工事資材の賃貸借	鋼矢板賃貸借料 VL型180t IIIIV型331t H型5.5t (リース19日間)	3,491	0	0	3,491
計		70,421	66,930	0	3,491

施策の成果及び執行実績

(目) 1 商工総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
136,482	6,587	2,453			127,442

○ 一般職員給 124,413

○ 企業内人権啓発事業費 76

企業内の人権啓発を推進するために、公正採用選考人権啓発推進月間(9月)を設定し啓発用チラシの配布、研修会などを実施した。

○ 消費生活関連事業費 2,496

消費生活の向上と安定、消費者トラブルの未然防止を図るため、三重県の消費者行政活性化基金を活用し消費生活専門相談員の定期的な配置及び相談用電話機などの購入設置による相談窓口体制の強化、充実を図った。また、周知用カレンダーの全戸配布を行うとともに、各地域に出向き出前講座等の啓発活動を行った。多重債務対策として庁内でのネットワークを強化し市民への啓発活動を行った。

消費生活専門相談員設置 1人(平成23年9月～ 週3回)

相談件数 331件(うち多重債務 38件)

○ 各種団体等負担金 961

松阪地域雇用対策協議会負担金 ほか

○ 商工一般経費 514

○ (繰越分) 消費者トラブルと支えあう街づくり事業費(光をそそぐ交付金) 8,023

消費者被害の未然防止や救済を目的に市民対象の講演会(H23.5.27 参加者:約300人)や介護関係者対象の研修会(H23.6.17 参加者:74人)を開催し、全世帯および高齢者や中学生向けの啓発冊子を配布した。

・消費生活啓発冊子の作成

全世帯:「みんなで防ごう悪質商法」65,500部

中学生:「みんなで目指そう!カシコイ消費者」4,500部

介護関係者等:「悪質商法にだまされるものか」1,200部

高齢者:「松阪市のみなさまゼッタイにだまされてはいけません」12,500部

(目) 2 商工振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
179,670		34,003		24,701	120,966

○ 廃止代替バス路線運行委託事業費 24,021

廃止された路線バス(嬉野線、宇気郷線、阿坂小野線)について、公共交通の空白を避けるため三重交通㈱に委託して運行。嬉野線は8月26日まで。8月29日以降は、嬉野おおきんバス(コミュニティバス)として運行。

路線名	嬉野線	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	上小川～小原～中川駅前	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野
系統キロ	25.1km	22.0km	14.0km
運行回数	1日3便	1日7便	1日9便

沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

施策の成果及び執行実績

- 地域公共交通システム事業費 67,896 (市町村合併支援交付金 10,000)
市街地循環線ほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。
 - ・ 市街地循環線 右まわり1日8便、左まわり1日9便(土日祝8便)、年間利用者数 84,313人
 - ・ 宇気郷地区コミュニティバス
(飯福田・柚原線) 予約制 1日2便 年間利用者数 63人
(与原・深長線) スクールバス利用 1日4便 年間利用者数 95人
 - ・ 黒部・東地区コミュニティバス
1日10便 年間利用者数 9,755人
 - ・ 機殿・朝見地区コミュニティバス
1日10便 年間利用者数 5,361人
 - ・ 嬉野おおきんバス(コミュニティバス)
1日6便 8月29日運行開始後の利用者数 3,615人
 - ・ 空港アクセス線・三雲松阪線(地域間バス)
空港アクセス線 14便(内:乗合タクシー2便) 年間利用者数 10,884人
三雲松阪線 6便 年間利用者数 7,080人
- 飯南コミュニティバス運行事業費 2,841
飯南コミュニティバスの運行経費。地域住民の交通手段の確保に努めた。
 - ・ 5路線 1日4便(木曜日は午前午後1便ずつ) 年間利用者数 3,039人
- 商店街交通量調査事業費 727
中心市街地の商店街の交通量を調査し、まちづくりの基礎資料として活用。
 - ・ 調査日時 平成24年3月27日 午前8時～午後6時(10時間)
 - ・ 実施地点 市内商店街22か所と3踏切
- 小規模事業資金保証料補給金 6,661
三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。(借入者 56人、上限25万円)
- 松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金 450
中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取り組みを支援した。
- 商店街活性化総合事業補助金 3,223
各商店街が一体となり開催するイベント(にぎわいまつり、夜店等)や各商店街振興組合等が実施する松阪えきまえ楽市等の活性化対策事業、イメージアップ事業、空き店舗対策事業等、商店街の活性化を図るための事業に対する支援、及び商店街連合会の運営に対して補助した。
事業費の1/3以内で補助。ただし、空き店舗対策については、事業費の1/2以内で補助。
 - ・ 松阪市商店街連合会補助金 450
 - ・ 商店街活性化イベント事業補助金 680
 - ・ 各商店街振興組合等が取り組む事業への補助金 1,793
 - ・ 空き店舗対策事業 300
- 地域公共交通協議会事業費 486
コミュニティバス等、公共交通システムに関する検討を行った。
 - ・ 協議会の開催 3回

施策の成果及び執行実績

- 商工団体補助金 27,900
 商工業者の育成、振興に対して支援した。
 - ・ 交付先 松阪商工会議所 8,437
 - 松阪北部商工会 10,522
 - 松阪西部商工会 8,941

- ものづくり技能者交流フォーラム開催事業費 54
 市内の製造事業所を会場に、事業所が独自開発した製品や研究・技術の発表、生産管理の現場見学会を含んだフォーラムを開催した。
 - ・ 平成24年2月22日（水）開催 18事業所 31人参加 於 THK株式会社三重工場

- 商店街空き店舗等出店促進補助金 8,460
 商店街ににぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店する事業者に対して補助した。
 - 改装費補助率1/2 上限150万円、賃借料補助率1/2 上限5万円（12か月分）
 - ・ 改装費補助 5件 7,500
 - ・ 賃借料補助 2件 960（22年度出店分）

- 飯高波瀬・森地区コミュニティバス運行委託事業費（ふるさと雇用） 8,070
 飯高波瀬・森地区コミュニティバスの運行経費。地域住民の交通手段の確保に努めた。
 - ・ 1日6便 年間利用者数 1,996人

- 海上アクセス旅客ターミナル管理事業費 19,002
 中部国際空港と松阪市をつなぐ海上アクセス旅客ターミナル施設の維持管理を行った。
 - ・ 松阪港旅客ターミナル駐車場システム保守点検業務委託 504
 - ・ 松阪港旅客ターミナル施設警備委託 11,913
 - ・ 松阪港・セントレア旅客ターミナル定期清掃業務委託 372
 - ・ 光熱水費 3,619
 - ・ セントレア港湾施設占用料 470
 - ・ 修繕料 430 ほか

- まちなか開業塾開催事業費 164
 商店街における将来の担い手となる新規創業者を対象に起業家研修会を開催した。
 平成23年7月1、8、14日 3日間開催 延べ42人参加

- まちなか空き店舗情報整備・店舗活用支援事業費（緊急雇用） 8,227
 まちなか空き店舗情報整備・店舗活用支援業務委託 委託先：松阪商工会議所
 中心商店街における空き店舗の現況調査、及び空き店舗情報ホームページの開設により物件情報を発信したほか、空き店舗を活用して物産販売や観光情報を提供する拠点「まちなかプラザ」を開設した。
 「まちなかプラザ」開設期間 平成23年12月1日～平成24年3月30日

- 海上アクセス松阪航路就航5周年記念事業費 679
 海上アクセス松阪航路への理解を深め、松阪ベルライン利用の機運を高めるため、小学生とその保護者を対象に、高速船乗船体験を行った。
 平成23年12月11日（日）開催 参加者 大人136人 子ども134人 合計270人

- 各種団体等負担金 384
 三重県発明くふう展負担金、日本貿易振興機構三重貿易情報センター負担金、三重県産業支援センター会費、三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金

施策の成果及び執行実績

○ 商工振興一般経費 426

※ 経営安定関連（セーフティネット）保証の認定

全国的に業況が悪化している等、経営の安定に支障を来たしている中小企業者が融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため、中小企業信用保険法第2条第4項第1号から第8号までの認定を行った。

中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定 168件

(目) 3 産業振興センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,695		3,696		10,776	9,223

○ 一般職員給 8,229

○ 産業振興センター管理運営事業費 11,673

活力ある地域経済社会発展の中核を担う地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

- ・ 展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供
- ・ 伝統産業振興室における地域主要製造業の生産品の展示
- ・ ジェトロ三重貿易情報センターの協力による貿易相談の開催（毎月第3木曜日）

利用状況

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場	246件	3,588人	和室(2)	299件	1,413人
人材育成講座室	516件	9,645人	研修ホール	258件	7,110人
情報資料室	543件	6,276人	小研修室	410件	2,249人
和室(1)	276件	1,438人	計	2,548件	31,719人

○ 産業振興センター施設整備事業費 3,793

音響設備改修工事

人材育成講座室及び研修ホールの音響設備改修工事（設備の老朽化に伴い、音量・音質の調節機能が低下し、快適に利用する事が、困難になって来たため。）を実施し、快適に利用していただくとともに、利用の促進にも努めた。

(目) 4 観光費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
143,278	12,222	1,129		4,168	125,759

○ 南三重活性化協議会負担金 10

南三重地域の自治体、団体、機関、企業、大学等が結束・連携し、活性化施策の推進や魅力ある地域づくりを推進していくことを目的として結成された『南三重活性化協議会』への負担金。協議会の活動として通常総会の開催、氏郷まつりにおける南三重「秋の観光・味覚フェア」、金山総合駅での「観光物産展」の開催、加盟市町のイベントへの参加、またホームページによるトピックス、会員情報、観光情報の発信等を行った。

施策の成果及び執行実績

○ 国際交流事業団体補助金 935

国際交流活動を実施する学校、団体の交流経費の支援を行った。

・事業実績

団体名	内容
三重高校	オーストラリア姉妹校への短期留学
三重中学校	オーストラリア姉妹校への短期留学
松阪ドイツ国際交流会	ルーマニア国から日本語弁論大会優勝者の大学生を受け入れての文化交流
希望の園	JAPANWEEK への参加(ドイツ フランクフルト市)
松阪地区日中友好協会	氏郷まつりにおける無錫市濱湖区日中友好PR事業
松阪市民国際文化交流会	蘇州市滄浪区を訪問しての文化交流
松阪商業高校	オーストラリアキャンベルハイスクール短期留学

○ 国際交流員 (CIR) 事業費 496

各種イベント、保育園、小学校への訪問や、英会話教室、アイウエーブの放送など、CIRを活用した国際交流を行った。

○ 生活オリエンテーション事業費 1,610

タガログ語とポルトガル語通訳者各1人の非常勤職員を雇用し、週3日・午後に市庁舎本館1階ロビーで外国人住民のための生活相談窓口を開設し、延1,439件の利用があった。

非常勤職員賃金 1,606 ほか

○ 地域国際化推進事業費 43

松阪市の国際化を推進するにあたり、外国人住民及び国際化を目指して活動を行う団体による「松阪市地域国際化推進会議」を開催し、新たに製作する生活ガイドブックに対する意見聴取を行った。また外国人登録制度の廃止に伴い外国人住民対象に「外国人登録制度廃止に伴う外国人住民説明会」を実施。

外国人住民説明会講師謝礼金 40 ほか

○ 友好都市交流事業費 314

友好都市である中国無錫市濱湖区との交流事業を実施した。
平成23年11月2日～4日：「氏郷まつり50周年事業に伴う友好交流」濱湖区政府訪問団の受け入れ。
松阪市国際交流推進会議の開催（2回）。

「氏郷まつり50周年事業に伴う友好交流」委託金 227 ほか

○ 国際交流促進事業費 550

民間の立場から松阪市の国際化（国際交流・多文化共生）の推進を担っている「松阪国際交流協会」への負担金。

○ 観光客誘致事業費 16,874

- ・ 新聞、雑誌、FM三重ラジオなど広告媒体による観光PRの実施。
- ・ 観光パンフレット（観光PR冊子、観光ガイドマップ、松阪の城めぐりパンフレット、松阪歴史の道ガイドマップ等）による情報発信。
- ・ 観光ポスター広告の実施。（JR北海道、近畿日本鉄道、名古屋鉄道主要駅等）
- ・ メディア交流会、セントレアイベント（松阪伊勢志摩観光物産展）、ゆるキャラまつりin彦根等を活用した観光PR、物産振興を推進。
- ・ 観光PRグッズや観光PR名刺によるPRを実施。
- ・ 松阪市マスコットキャラクター着ぐるみ製作。

施策の成果及び執行実績

○ 各種補助金 32,641

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	12,659	8,259	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に寄与。
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	45,342	24,382	松阪市観光協会が行う事業に要する経費の一部を補助することにより、観光客等の誘致を促進し、消費の活性化等による元気な地域の実現に寄与。
計		58,001	32,641	

○ リバーサイド茶倉施設管理事業費 10,221

リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、利用者の快適性・安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 10,025 ほか。
- ・ 平成23年度利用者数 8,066人

○ リバーサイド茶倉事業基金積立金 10（平成23年度末現在高 1,513）

平成23年度分利子積立。

○ 茶倉駅施設管理事業費 4,360

茶倉駅施設の維持管理を行い利用者の快適性・安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 4,360
- ・ 平成23年度利用者数 42,687人

○ 観光施設管理運営事業費 8,859

近畿自然歩道、ハイキングコース、観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の利便性及び安全性の向上を図った。

- ・ 維持管理業務等委託料 6,806 ほか

○ 観光情報センター管理運営事業費 8,823

観光情報センターの維持管理を行い、来館者の快適性・安全性の確保に努めた。

- ・ 観光案内窓口業務等委託料 7,269 ほか。
- ・ 平成23年度来館者数 16,915人

○ 飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費 1,402

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性・安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 955、土地借上料 447
- ・ 平成23年度利用者数 5,508人

○ 飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費 1,244

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性・安全性の確保に努めた。

- ・ 指定管理者に係る委託料 944、土地借上料 300
- ・ 平成23年度利用者数 1,864人

施策の成果及び執行実績

- 飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費 430
飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設の土地借上料。
 - ・ 平成23年度利用者数 1,590人
- 飯高ホテルスメール関連施設管理事業費 11,595
飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性・安全性の確保に努めた。
 - ・ 指定管理者に係る委託料 11,595
 - ・ 平成23年度利用者数 52,733人
- 飯高ホテルスメール関連施設整備事業費 301
 - ・ 露天貯湯槽用ボイラー熱源ポンプほか取替修理 252
 - ・ ホテル棟屋根修理 49
- 指定管理者選定委員会事業費 70
 - ・ リバーサイド茶倉指定管理者審査選定委員報酬 (2回)
- 魅力ある観光地づくり支援事業費 12,706
 - ・ 松阪市観光振興アクションプラン推進委員会開催 (4回)。
 - ・ おもてなし処3か所 (夢休庵、鈴の音、すずらん) の運営による観光客のおもてなしの向上を図った。
 - ・ 松坂城跡案内標識看板 (7か所) を修正。
 - ・ まつさか交流物産館の運営による地域物産等の振興を図った。
 - ・ 松阪市観光商品の旅行パンフレットへの掲載等。
- 氏郷まつり50周年特別事業費 2,792
第50回の節目を迎える氏郷まつりを誘客の機会と捉え、キャラバン隊による情報発信を強化したことに加え、蒲生氏郷を軸とした「学び」を通じて子どもたちに郷土愛を育む取り組みを行った。
 - ・ 歴史の道ウォーキング、夏休み勉強会、氏郷まつりフォローアップ講座を開催。
 - ・ 松阪市マスコットキャラクターをキャラバン隊長としたキャラバン隊による保育園、幼稚園等への訪問PR。
 - ・ キャラバン隊による蒲生氏郷ゆかりの地 (日野町、会津若松市) 及び大都市圏 (近鉄名古屋駅、大阪上本町駅) におけるPR。
 - ・ 氏郷まつり50周年記念パンフレット (10,000部) による広報。
 - ・ 懸垂幕 (縦7700mm×横870mm)、氏郷まつり50周年PR名刺等によるPR。
- 移動広告塔事業費 1,355
伊勢神宮 (内宮) と最寄り駅とを結ぶ路線バス5台及び観光バス5台の車輛外側後部看板広告を行った。
 - ・ 広告看板の規格 (路線バス看板) 450mm×900mm
(観光バス看板) 780mm×2000mm
- 地域ブランドフェスタ開催事業費 6,822
地域ブランドサミットinまつさか2011を開催し、地域ブランド連携協議会の発足を行い、持続的に地域ブランドの振興のために連携する枠組みを形成した。
 - ・ サミットの部 開催日 平成23年11月4日 (金)
会 場 フレックスホテル
参加自治体 19自治体

施策の成果及び執行実績

- ・ イベントの部
 - 開催日 平成23年11月5日（土）、6日（日）
 - 会場 中部台運動公園（総合体育館を含む）
 - 来場者数 延30,000人（5日：5,000人、6日：25,000人）
 - 物産ブース出店数 20団体
 - グルメブース出店数 32団体
- 各種団体等負担金 2,824
 - ・ 社団法人三重県観光連盟会費、三重の観光営業拠点運営協議会会費 ほか
- 観光一般経費 1,001
 - ・ パンフレット等郵送料、公用車・デジタル複合機借上料、事務消耗品購入費 ほか
- （繰越分）外国人住民生活ガイドブック作成事業費（光をそそぐ交付金） 2,222
 - 外国人住民向け生活ガイドブック「くらしのガイド」を作成。
 - タガログ語3,000部 英語1,000部 ポルトガル語1,000部 中国語1,000部
- （繰越分）飯高ホテルスメール関連施設改修事業費（きめ細かな交付金） 6,489
 - ・ ホテルスメール1階客室空調設備改修工事
 - マルチ天井ビルトイン型室内機7台、マルチ天井カセット型室内機4台ほか
- （繰越分）観光施設改修事業費（きめ細かな交付金） 3,228
 - 松阪市観光情報センター外壁塗装工事を行うとともに、壁面の有効活用を目指して、国指定史跡「松坂城跡」の壁面広告を開始した。
 - ・ 塗装面積 202㎡
 - ・ 壁面広告面積 28.8㎡（縦6m×横4.8m）
- （繰越分）リバーサイド茶倉施設改修事業費（きめ細かな交付金） 3,052
 - リバーサイド茶倉コテージの老朽化に伴う排水管布設及びコテージ改修
 - ・ リバーサイド茶倉コテージ排水管改修工事
 - VP50=33m、VP100=4m、FRP槽、ポンプ2台
 - ・ リバーサイド茶倉コテージ外壁ほか改修工事
 - 外壁改修、プリント鋼板貼79㎡、木部塗装改修×2棟

(目) 5 産業立地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
50,054					50,054

- 企業誘致推進事業費 2,934
 - 市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。

- ・ 新規立地企業の状況

場所	西野工業団地内
会社名	松阪メタル株式会社
敷地面積	16,375.3㎡
本社所在地	三重県松阪市鎌田町253番地5
業種	鉄筋溶接金網製造、加工並びに販売
取得日	平成23年6月用地取得

- ・ 松阪市内工場適地等、平成23年度増設工場

有限会社長谷川製作所、株式会社奥村ゴム製作所、株式会社ニシタニ、健栄製菓株式会社、株式会社ノリタケカンパニーリミテド、株式会社興和工業所、トライス株式会社、有限会社ジンテック、進栄電子株式会社、ニプロファーマ株式会社

施策の成果及び執行実績

○ 企業立地等促進奨励金 42,517

- ・ 松阪中核工業団地企業立地促進奨励金 35,017

松阪中核工業団地西地区において、工場等の新設があった場合、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
健栄製薬株式会社	30,920	H20年度～H24年度
株式会社トモ	4,097	H20年度～H24年度
計	35,017	

- ・ 企業立地促進奨励金 7,500

松阪中核工業団地西地区以外の市内全域において、工場等の新設があった場合は、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
ダイキョーニシカワ株式会社	7,500	H20年度～H24年度

○ 産業経済人交流事業費 3,134

松阪市内の工業団地及び工場適地等への企業誘致を推進するため、関西圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境面などの多様な情報発信と企業誘致の支援体制を構築し、関西圏の産業経済人との連携を深め企業立地の推進を図ることを目的に「関西圏・産業経済人交流ネットワーク松阪」を開催した。

開催日 平成23年11月10日（木）ホテルニューオータニ大阪にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、83社・133人

内容 第一部 講演会、第二部 情報交換会

○ 産業経済人交流フォローアップ事業 671

- ・ 産業経済人交流フォローアップ事業及び松阪地域製造業者交流セミナー

「関西圏・産業経済人交流ネットワーク松阪」のフォローアップ事業として、参加者を松阪市へ招致し、地元企業経営者との交流を通じ、新たなビジネスマッチングの創出、企業誘致に繋げていくための情報ネットワークの構築を図った。

また、平成19年6月に施行された「企業立地促進法」を受けて、三重県・松阪市・多気町・明和町・大台町・大紀町と関係する商工団体、大学、金融機関等により、松阪地域産業活性化協議会を立ち上げ、平成20年3月に策定した「松阪地域産業活性化基本計画」に基づく事業としても併せて実施した。

開催日 平成24年2月3日（金） 華王殿にて開催

内容 第一部 事例紹介「地元企業のCSRの取り組み」

講師 特定非営利活動法人Mブリッジ理事長 米山哲司氏

講演「CSRの基礎」

講師 明治学院大学教授 原田勝広氏

講演「CSRは21世紀最強の経営戦略」

講師 株式会社オルタナ代表取締役 森 摂氏

対談「中小企業もCSRがビジネスチャンス」

講師 原田勝広氏・森 摂氏

第二部 企業交流会

参加者数 第一部113人、第二部80人

内、松阪地域企業関係者93人、県外からの参加者5社10人

- ・ 企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー

立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等(企業訪問107回303社)

施策の成果及び執行実績

○ 企業連携推進事業費 402

企業・自治体を中心となり、全国から集う企業・団体・個人とともに、新しい日本の目指すべき方向性を探り、時代にあったビジネスを起こし、商品やサービスの開発を行って行く目的で「GS世代研究会」が設立され、分科会、勉強会等に参加し、様々な業種の企業との関わりを深め、企業誘致の展開や、幅広い分野において連携を図った。

GS世代研究会 分科会等 5回

GS世代研究会 幹事企業との協議 8回

○ 各種団体等負担金 396

- ・ 松阪地域産業活性化協議会負担金 396

(款) 8 土木費

(項) 1 土木管理費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 土木総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
339,082				38	339,044

- 一般職員給 323,175
- 用地対策一般経費 15,651
 - 測量業務手数料 8,709、登記業務手数料 319 ほか
- 営繕一般経費 256
 - ・ 書籍・消耗品 146
 - ・ 研修会等出席負担金 29
 - ・ 旅費 81

年月日	区分	内 容	参加人数
H23. 5. 18	講習会	建設技術研修法令分野(初級)「建設業法の概要」	2
H23. 7. 28	講習会	「木造計画・設計基準」の説明会	1
H23. 10. 7	講習会	首都圏を襲う巨大地震による高層建物の揺れと室内被害に関する振動台実験	3
H23. 11. 22	講習会	住宅リフォーム助成制度の視察	1
H23. 11. 29	講習会	公共建築工事積算基準の解説【建築工事編】	2
H23. 11. 30	講習会	公共建築工事積算基準の解説【設備工事編】	1
H23. 12. 2	講習会	平成23年度三重県営繕実務担当者会議	3
H23. 12. 5	講習会	「木造公共建築物等の整備に係る設計段階からの技術支援」ワークショップの運営	1
H23. 12. 12	講習会	第2回ワークショップ「木造公共建築物を学ぶ」先進事例見学会	1

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
208,717				151	208,566

- 一般職員給 199,979
- 交通事故賠償金 131
 - ・ 道路管理瑕疵に係る交通事故賠償金 131
- 各種団体等負担金 1,320
- 道路橋りょう一般経費 7,287
 - ・ 設計積算システム利用料 550
 - ・ 設計積算システム保守委託料 516
 - ・ 事務補助員賃金 763
 - ・ 用地交渉等旅費 349
 - ・ 消耗品費 3,956 ほか

(目) 2 道路維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
486,080				36	486,044

- 交通安全施設設置修繕事業費 11,194
 - ・ 道路反射鏡修繕 164基
 - ・ 防護柵修繕 402.4m
 - ・ 交通安全施設修繕 16か所 ほか
- 道路維持修繕事業費 315,976

区 分	件 数	事業費
施設設備修繕	134件	21,989
道路維持修繕工事	43件	102,011
下水溝渠修繕工事	25件	44,819
舗装修繕工事	31件	92,012
除草工事	7件	14,206
小規模修繕工事	205件	40,939
計	445件	315,976
- 道路清掃等委託事業費 7,946
 - 草刈等(地域振興局管内) 6,592
 - 清掃(本庁管内歩道及び地下道) 1,354
- 道路補修用資材費 37,697
 - 市民要望・通報及び道路パトロール中に発見した道路等の破損箇所を処理した。(処理件数 845件)
- 雪寒対策道路維持事業費 2,356
 - 冬期に交通障害となる路面凍結防止等を行った。(道路巡視23回、凍結防止剤散布6回等)
- 道路台帳整備委託事業費 29,996
- 街路樹剪定等委託事業費 8,900
 - 植栽管理業務委託料
- 弁護士委託等事業費 554
- 車両購入事業費 3,545
 - 道路維持作業車(1台)購入

施策の成果及び執行実績

- 交通安全施設緊急整備事業費 32,995
 - ・ 道路反射鏡設置 62基
 - ・ 防護柵設置 762.8m
 - ・ 道路区画線 16,353m
 - ・ 交通安全施設設置 16か所 ほか
- 道路維持一般経費 23,451
 - ・ 街路灯電気代 10,566
 - ・ アルバイト賃金 4,173
 - ・ 備品等修繕 2,144
 - ・ 消耗品費 1,323
 - ・ 道路管理者賠償責任保険 1,072
 - ・ 燃料費 1,408 ほか
- 中川駅前・連絡道管理事業費 11,470
 - ・ エレベータ・エスカレータ管理業務委託 4,130
 - ・ 光熱水費 3,185
 - ・ 清掃委託 1,575 ほか

(目) 3 道路新設改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
185,844	26,678		120,400		38,766

- 島田北10号線道路新設事業費 8,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長L=87.0m、河道掘削工V=7,650m ³ ほか	8,000	8,000			

- 道路整備単独事業費 124,767

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
塩浜塚本線	12,531	11,069		1,462	
浜垣内1号線	7,545	7,295		250	
久保第2道線	2,641	2,641			
草入道線	13,579	13,579			
楠林萩野線	3,287	3,083			204
高町屋停車場線	743				743
田村藤之木線	5,038	5,038			
広坂1号線	3,810	3,810			
上川山添線	3,436		1,791	916	729
大黒田花岡小学校線	8,149	8,149			
船江小望線	5,812	5,720		55	37
法田8号線	1,815		1,815		
松崎浦中島線	1,850		1,850		
小阿坂曲線	1,093			845	248
谷都線	42				42
森本東5号線外3線	4,365	4,365			

施策の成果及び執行実績

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
島田北10号線	952	952			
星合舞出線	603	433		1	169
須賀中2号線	1,011	273		56	682
西肥留舞出線	9,612	3,772			5,840
小津星合線	19,737	18,531	1,206		
波留寺道線	12,523	9,142		2,472	909
櫃坂線	175			175	
柏野線	4,418	4,418			
合計	124,767	102,270	6,662	6,232	9,603

- 星合舞出線道路新設事業費 26,937

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長L=44.0m、用地A=38.67㎡ほか	26,937	23,478		3,459	

- (繰越分) 島田北10号線道路新設事業費 13,569

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
施工延長L=107.9m、ブロック積工A=196㎡ほか	13,569	13,569			

- (繰越分) 道路整備単独事業費 7,316

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
島田北10号線	7,316	7,316			

- (繰越分) 県施行道路事業負担金 5,255

三重県が実施する道路事業についての地元負担金(負担率1/10)

- ・ 松阪環状線外2線分

(目) 4 橋りょう新設改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,426	10,684		6,880		1,862

- 橋りょう耐震補強事業費 15,289

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
栢川橋耐震補強工事	13,000	13,000			
栢川橋外1橋耐震補強設計業務委託	2,289		2,289		
合計	15,289	13,000	2,289	0	0

- 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費 4,137

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋りょう長寿命化修繕計画策定業務委託	4,137		4,137		

施策の成果及び執行実績

(目) 1 河川総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,386					2,386

- 各種団体等負担金 1,385
 - ・ 三重県河川防災協会 416
 - ・ 三重県治水砂防協会 370
 - ・ 櫛田川祓川改修促進期成同盟会 268
 - ・ 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会 278 ほか
- 河川一般経費 1,002
 - ・ 土砂災害情報相互通報システム保守業務委託 576 ほか

(目) 2 河川維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
83,327	7,176	1,792		5	74,354

- 河川維持修繕事業費 60,944
 - ・ 野村排水路維持工事 4,216
 - ・ 田村排水路維持工事 3,635
 - ・ 河川清掃・除草業務委託 16,555 ほか
- 樋門・樋管等管理事業費 18,651
 - ・ ポンプ場等電気料金 6,805
 - ・ 櫛田川排水樋管等操作業務委託 6,951
 - ・ 県管理樋門等操作業務委託 1,567
 - ・ 施設設備修繕 1,114 ほか
- 調整池管理事業費 3,731
 - ・ パークタウン学園前調整池外15池管理委託 2,284
 - ・ 調整池電気料金 229
 - ・ 調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 283 ほか

(目) 3 河川改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
98,499	3,000		83,300	4,114	8,085

- 県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金 13,492

箇所	種別	負担率	金額
西野地区	国補	1/5	5,992
西野地区	県単	1/5	2,000
下茅原2地区	国補	1/20	3,244
中村地区	国補	1/20	1,030
栃川地区	国補	1/20	1,226
合 計			13,492

施策の成果及び執行実績

○ 河川改良単独事業費 69,785

河川名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
真盛川	41,608	35,728		5,610	270
九手川	1,907	699	415	434	359
井戸の奥の谷川	7,040	7,040			
中川	19,230	18,185		210	835
合計	69,785	61,652	415	6,254	1,464

○ 県施行海岸環境整備事業負担金 312

箇所	負担率	金額
吹井ノ浦地区海岸	1/5	312

○ 準用河川九手川改修事業費 9,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地費	手数料
護岸工・用地費	9,000	3,956		5,044	

○ (繰越分) 県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金 5,910

箇所	種別	負担率	金額
西野地区	国補	1/10	840
西野地区	国補	1/5	1,200
西野地区	県単	1/5	840
下茅原2地区	国補	1/20	590
中村地区	国補	1/20	244
栃川地区	国補	1/20	2,196
合計			5,910

(目) 4 浸水対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
69,597	15,000		42,800		11,797

○ 浸水対策事業費 52,167

箇所	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地費	手数料
獵師排水路	4,299	4,299			
築港排水路	7,806	7,806			
四ツ家排水路	2,224	2,224			
佐久米排水路	6,604	6,604			
久保排水路	14,538	14,538			
高束排水路	9,646	9,646			
垣鼻ポンプ場	7,050			6,975	75
合計	52,167	45,117	0	6,975	75

○ (繰越分) ポンプ場施設等改修事業費 (きめ細かな交付金) 17,430

箇所	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
垣鼻ポンプ場	17,430	17,430			

施策の成果及び執行実績

(目) 5 水防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
926					926

- 水防施設管理事業費 913
 - ・ 水防用資材 782 ほか
- 水防一般経費 14
 - ・ 三重四川合同水防技術講習会時運転管理業務委託料 14

(款) 8 土木費

(項) 4 港湾費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 港湾管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,736			7,100		30,636

○ 県施行松阪港改修事業負担金 9,715

箇 所	負担率	金 額
国補港湾整備事業（大口岸壁補修）地元負担金	1/5	2,400
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）地元負担金	1/5	7,315
計		9,715

○ 各種団体等負担金 435

- ・ 三重県港湾海岸協会会費 285
- ・ 日本港湾協会会費 100
- ・ 松阪港振興協議会負担金 50

○ 港湾管理一般経費 65

- ・ 消耗品費 35 ほか

○ (繰越分) 県施行松阪港改修事業負担金 27,521

箇 所	負担率	金 額
国補港湾整備事業（航路浚渫）地元負担金	1/10	1,748
国補港湾整備事業（大口岸壁補修）地元負担金	1/5	3,840
県単港湾改修事業（大口岸壁補修・設計）地元負担金	1/5	21,933
計		27,521

施策の成果及び執行実績

(目) 1 都市計画総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
168,194				19,218	148,976

○ 一般職員給 139,220

○ 屋外広告物事業費 2,564

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、風致維持、危険防止に努めた。

許可事務実績 新規 99件、継続 1,044件、除却届 118件 計 1,261件

指導事務実績 未許可物件 0件

簡易除却実績 はり紙 272件、はり札 74件、広告旗 0件、立看板 23件 計 369件

○ 都市計画審議会事業費 152

・ 松阪市都市計画審議会委員報酬 (委員20人 2回開催) 147 ほか

○ 都市景観推進事業費 3,592

松阪市景観計画における、重点地区の指定や、景観啓発活動として絵画コンクールを行った。

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	件数
建築物	14件	10件	5件	3件	32件
工作物	23件	1件	37件	0件	61件
開発行為	22件	2件	1件	0件	25件
土石採取	0件	1件	0件	0件	1件
物件の堆積	0件	0件	1件	0件	1件
合 計	59件	14件	44件	3件	120件

・ 重点地区指定「通り本町・魚町一丁目周辺地区」(H24.4.1～運用開始)

・ 松阪市景観アドバイザー報酬 (委員4人) 56

・ 景観絵画コンクール参加記念品等 54

・ 松阪市景観計画変更業務等委託 977

・ 本町地区街道修景整備工事 2,497 ほか

○ 統合型GIS検討事業費 1,775

松阪市統合型GISに関するデジタル情報の更新業務及び地理情報システムの評価、検討を行った。

・ 松阪市統合型GIS検討業務委託 1,775

○ 都市計画区域等変更事業費 1,980

松阪市の3つの都市計画(松阪・嬉野・三雲)を統合し、新たな「松阪都市計画」を形成するため、公聴会や当該(案)の縦覧、都市計画審議会を開催し、これらに伴う図書作成を行った。

・ 松阪市都市計画区域等変更業務委託 1,980

○ 景観審議会事業費 173

・ 松阪市景観審議会委員報酬 (委員10人 3回開催) 147 ほか

○ 弁護士委託等事業費 2,100

・ 松阪駅西地区市街地再開発事業にかかる損害賠償請求事件に伴う弁護士報酬費 2,100 ほか

施策の成果及び執行実績

- 各種団体等負担金 498
 - ・ 財団法人都市計画協会会費 171
 - ・ 三重県都市計画協会会費 272
 - ・ 中部地方都市美協議会会費 30
 - ・ 三重県土地区画整理研究協議会会費 25
- 都市計画一般経費 4,643
 - ・ 非常勤職員賃金 1,674
 - ・ 旅費 49
 - ・ 消耗品費等 1,419
 - ・ 印刷製本費 108
 - ・ GIS都市計画管理システム保守点検等委託料 563
 - ・ パソコン、プリンター等借上料 301 ほか
- 中川駅周辺区画街路整備基金積立金 11,497 (平成23年度末現在高 101,052)

(目) 2 中心市街地活性化推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
77,672			73,100		4,572

- 中心市街地整備事業費 77,672

平成22年3月に作成した「松阪まちなか再生プラン」を推進するとともに、60項目の具体的施策を実行するなかで、JR松阪駅前広場修景整備工事を行った。
また、元気なまちづくり活動発表会“2011”を実施した。

 - ・ 元気なまちづくり活動発表者に対する奨励金等 120
 - ・ 旅費 62
 - ・ JR松阪駅前広場修景整備工事に伴う委託料 173
 - ・ JR松阪駅前広場修景整備工事 76,968
 - ・ 原材料費 289 ほか

(目) 3 街路事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
103,514			97,300		6,214

- 県施行街路事業負担金 17,530

箇 所	負担率	金 額
松阪公園大口線外1線 (国庫補助街路事業)	1/6	13,337
〃 (県単街路事業)	1/2	905
〃 (ウォークギャラリー整備事業)	1/6	22
松阪公園大口線外2線 (地方特定道路整備事業)	1/6	3,266
合 計		17,530

- (繰越分) 県施行街路事業負担金 85,984

箇 所	負担率	金 額
松阪公園大口線外1線 (国庫補助街路事業)	1/6	12,507
〃 (ウォークギャラリー整備事業)	1/6	490
松阪公園大口線外2線 (地方特定道路整備事業)	1/6	72,987
合 計		85,984

施策の成果及び執行実績

(目) 4 公園管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
111,680	3,000			321	108,359

- 都市公園維持管理事業費 103,444
 - ・ 各種公園維持業務委託 79,998
 - ・ 施設設備修繕 11,277
 - ・ 光熱水費 8,488
 - ・ 原材料 260
 - ・ 消耗品費 904 ほか
- 都市公園整備事業費 3,426
 - ・ 鶴農村公園都市公園整備工事 3,426
- 各種団体等負担金 97
 - ・ 日本公園緑地協会 55
 - ・ 全国都市公園整備促進協議会 42
- 公園一般経費 345
 - ・ 消耗品費 264 ほか
- (繰越分) 都市公園遊具等改修事業費 (きめ細かな交付金) 4,368
 - ・ 阪内川親水公園外都市公園遊具改修工事費 4,368

(目) 5 公園建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
366,847	178,466		167,100		21,281

○ 公園建設事業費 180,311

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	その他
総合運動公園建設事業費(単独)	附帯工事	7,119	7,119			
	公園建設工事	2,796	2,796			
	小計	9,915	9,915	0	0	0
総合運動公園建設事業費(補助)	公園建設工事	164,739	164,739			
	公園実施設計	5,657		5,657		
	小計	170,396	164,739	5,657	0	0
合計		180,311	174,654	5,657	0	0

○ (繰越分) 公園建設事業費 186,536

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	その他
総合運動公園建設事業費(補助)	公園建設工事	186,536	186,536			

施策の成果及び執行実績

(目) 6 建築開発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
121,467		337		35,038	86,092

○ 一般職員給 98,364

○ 建築開発事業費 8,786

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

・ 申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	266件	道路位置指定申請	5件
完了検査申請	255件	都市計画法に基づく許可申請	59件
長期優良住宅認定申請	195件	開発許可申請	96件
構造計算適合性判定棟数	4棟	省エネ法届出	44件
建築等許認可申請	24件	優良住宅・優良宅地認定申請	0件
三重県ユニバーサルデザイン のまちづくり推進条例申請	69件	国土利用計画法届出	30件
		計画通知申請（市17件、県2件）	19件
情報公開申請	62件	建築計画概要書閲覧申請	302件

○ 公共施設等基金積立金 14,073（平成23年度末現在高 150,515）

宅地開発を行う事業者から「松阪市開発行為に関する指導要綱」により開発納付金を徴収し、公共施設の整備を図るための基金として積立てる。

・ 開発納付金（36件）13,268

・ 公共施設等基金利子 805

○ 建築審査会事業費 244

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」を開催した。

建築審査会開催(年月日)	内 容
第1回建築審査会 (H23. 6. 16)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別案件（法第43条第1項ただし書）3件 ・ 包括案件（法第43条第1項ただし書）8件
第2回建築審査会 (H23. 11. 11)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別案件（法第43条第1項ただし書）3件 ・ 包括案件（法第43条第1項ただし書）9件 ・ 報告事項 平成23年度東海ブロック建築審査会協議会の報告（不服申立前置の見直しについて） 第58回全国建築審査会長会議の報告（銀山温泉の景観づくりと、金山町の町並み形成について）
第3回建築審査会 (H24. 3. 23)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括案件（法第43条第1項ただし書）5件

施策の成果及び執行実績

(目) 7 都市下水路費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
422, 270	151, 850		144, 200		126, 220

○ 都市下水路管理運営事業費 108, 259

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	81, 218	56, 333	24, 885	
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	2, 692	2, 103	589	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安、芝生管理
中川西部・東部排水機場除草業務委託	435		435	
都市下水路草刈業務委託	1, 283	1, 283		
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	2, 679	2, 679		
ポンプ場及び排水機場施設修繕料	8, 914	7, 271	1, 643	大口 5, 429 宮町 1, 018 沖ス 593 外五曲 231 中川東部 357 中川西部 1, 286
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	11, 038	9, 515	1, 523	
計	108, 259	79, 184	29, 075	

○ 都市下水路施設整備事業費 9, 792

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事(その1)	末広町地内 浚渫工V=26.0m ³ 除草工A=2,914m ²	798
	導水路維持管理工事(その2)	大口町地内 浚渫工V=30.0m ³ 除草工A=1,878m ²	694
ポンプ場	宮町ポンプ場自家発エンジンE点検整備工事	自家発エンジンE点検整備工事一式	1, 669
	大口ポンプ場No1.No2エンジンE点検整備工事	No1.No2エンジンE点検整備工事一式	4, 106
	大口ポンプ場自家発エンジンE点検整備工事	自家発エンジンE点検整備工事一式	1, 160
	外五曲配水機場自家発エンジンE点検整備工事	No.1エンジンE点検整備工事一式	1, 365
	計		9, 792

○ (繰越分) 宮町ポンプ場施設長寿命化事業費 304, 218

宮町ポンプ場電気設備改築・更新工事ほか 304, 127 旅費 91

種別	工事名	工事内容	工事費
ポンプ場	宮町ポンプ場改築・更新(電気設備)工事	コントロールセンター一式・ミニグラフィック監視操作盤一式ほか	197, 383
	宮町ポンプ場改築・更新(機械設備)工事(その1)	粗目除塵機1基・粗目スクリーン3基・粗目し渣搬出機1基ほか	77, 506
	宮町ポンプ場改築・更新(機械設備)工事(その2)	し渣ホッパ1基・スキップホイスト1基	29, 238
	計		304, 127

施策の成果及び執行実績

(目) 8 下水道費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,394,292					2,394,292

- 公共下水道事業会計繰出金 2,391,204
 - ・ 事務費繰出金 218,298
 - ・ 建設費繰出金 42,155
 - ・ 公債費財源繰出金（元金） 1,672,433
 - ・ 公債費財源繰出金（利子） 458,318

- 高須町公園多目的広場施設管理事業費 3,088
 - ・ 高須町公園多目的広場除草業務委託 2,633
A=25,300㎡ 機械除草工 年3回、抜根除草工 年3回、施肥工 年1回
 - ・ 高須町公園多目的広場修繕 441
グラウンドならし 552㎡×2か所
 - ・ 高須町公園多目的広場内ベンチ・テーブル修繕 14
ベンチ・テーブル 3基

施策の成果及び執行実績

(目) 1 住宅管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
279,685				166,270	113,415

○ 一般職員給 98,076

○ 市営住宅管理運営事業費 29,829

市営住宅入居者募集状況

区 分	6月	12月	計
募集戸数	25戸	26戸	51戸
応募者数	50人	23人	73人

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1,234戸	408戸	14戸	1,656戸

○ 市営住宅維持修繕費 115,222

・ 市営住宅修繕料 114,350

・ 修繕用原材料費等 872

○ 市営住宅修繕工事費 18,896

・ 春日町西罹災者住宅解体工事 1,277

・ 船江町団地C1ベランダ手摺塗装工事 1,288

・ 清生町団地C9・C12物置改修工事 14,230

・ 清生町団地C11給水システム改修工事 2,101

○ 若者定住住宅管理事業費 340

・ 若者定住住宅管理状況

農林業就業者住宅	3戸
若者定住住宅	21戸

○ 公営住宅及び共同施設建設等基金積立金 20 (平成23年度末現在高 3,062)

○ 市営住宅火災等復旧事業費 9,867

・ 実施設計委託 1,838

・ こだま団地火災復旧工事 8,029

○ 被災者支援市営住宅緊急修繕費 2,153

・ 被災者支援用市営住宅緊急修繕

中万町団地	13戸
上川町団地	7戸

○ 住宅費国県支出金返還金 5,272

○ 各種団体等負担金 10

施策の成果及び執行実績

(目) 2 住宅建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,965	5,772		5,900		293

○ 公営住宅ストック改善事業費 11,965

箇 所	事業費	事業費内訳	
		工事費	その他
屋上防水改修工事	清生町団地C1棟	2,111	0
	上川町団地C7棟	1,690	0
	東町改良住宅	3,542	0
	東町団地C5・6棟	4,423	0
	事務費	199	199
合 計	11,965	11,766	199

施策の成果及び執行実績

(目) 1 常備消防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,052,135					2,052,135

○ 松阪地区広域消防組合分担金 2,052,135

人件費	1,692,628	物件費	167,630	維持補修費	13,984
補助費等	16,468	普通建設事業費	9,185	公債費	129,877
扶助費	22,363				

(目) 2 非常備消防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
221,021		3,500	17,400	21,663	178,458

○ 消防団員消防・水防手当 44,515

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	8人	59
機械器具点検手当	延 1,420人	6,809
訓練手当	延 7,866人	27,531
水火災出動手当	延 2,529人	10,116
計		44,515

○ 消防団員報酬 44,784

種別	人員	金額
年手当	1,420人	44,784

○ 消防団長交際費 16

○ 消防団員退職報償金等 (90人分) 20,179

○ 消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 62,927

- ・ 消防団員等公務災害補償等掛金 35,663
- ・ 消防団員退職報償金掛金 27,264

○ 全国消防団員福祉共済制度加入掛金 4,260

- ・ 消防団員福祉共済掛金負担金 1,420人分

○ 小型動力ポンプ付積載車等購入事業費 19,756

年次計画に基づき老朽化した消防車両を更新配備し、消防力の強化を図った。

- ・ 積載車5台 19,756
普通車 (2WD) 2台、軽 (4WD) 3台

○ 消防団防災資機材等整備事業費 5,474

消防団員が活用する装備等の更新・配備を実施した。

- ・ 活動服等の更新 3,978
- ・ 消防用ホースの更新 1,496

○ 消防団員公務災害補償費 1,740

消防団員の遺族補償年金1人、及び団員2人の療養等に対して補償を行った。

施策の成果及び執行実績

- 消防団員健康診断事業費 303
消防団員101人に対し健康の保持増進を図るため、健康診断を実施した。
- 各種団体等負担金 1,405
三重県消防協会松阪支会分担金1,308、三重県消防学校入校負担金 72 ほか
- 非常備消防一般経費 15,664
消防団運営にかかる諸経費（需用費、旅費、公課費、報償費等）

(目) 3 消防施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,699			16,200		29,499

- 水道事業会計繰出金 20,267
新設消火栓等の設置、その他の消火栓の修繕等を行った。
- 消防施設管理事業費 5,690
消防に関する現有施設の維持・管理を図った。
 - ・ 消防車庫修繕 670
 - ・ 消防水利等修繕 94
 - ・ 市内の消火栓の点検を消防団に委託 4,535
 - ・ 原材料費等 125
 - ・ 警鐘台の撤去 266
- 消防防災施設整備事業費 17,928
年次計画に基づき老朽化した消防団車庫を建替え、及び耐震性貯水槽を設置し、防災拠点施設の強化と消防用水の確保を図った。
- 消防・防災訓練センター管理運営事業費 197
消防・防災訓練センターの光熱水費
- 消防施設解体事業費 1,616
地主の要望に基づき消防団車庫を解体し、用地を返還した。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 教育委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,560					4,560

- 教育委員会委員報酬 4,152
委員長1人・委員3人、14回会議開催
- 教育長交際費 0
- 各種団体等負担金 233
- 教育委員会一般経費 176

(目) 2 事務局費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
710,144	163			490	709,491

- 一般職員給 681,943
- 各種補助金等 4,042

事業名	事業内容	金額	成果
私立幼稚園振興補助金	286,055円×1園 230,000円×1園	516	市内の私立幼稚園の運営に要する費用の一部を補助し、幼稚園教育の向上を図った。
私立幼稚園就園奨励費補助金	222,000円×1人 193,200円×2人 77,300円×1人	686	保護者の経済的負担の軽減を行い、幼稚園教育の向上を図った。
私立高等学校振興費等補助金	クラブハウス改築経費補助金	2,000	市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、高校教育の向上を図った。
高等学校・大学入学援助金	入学援助金 高校20,000円×37人 大学20,000円×3人 短期大学 20,000円×1人 高専20,000円×1人	840	市民税非課税世帯で高等学校・大学等に入学する生徒に入学援助金を支給し、入学時の経済的負担の軽減を図った。
計		4,042	

- 奨学基金積立金 397 (平成23年度末現在高 58,047)
- バスセンター運営事業費 5,360
飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。
利用者：飯高西中 8人、飯高東中 7人、香肌小 32人、宮前小 56人
- スクールバス運営事業費 4,003
本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。
利用者：伊勢寺小 3人、西中 1人、豊地小 34人、粥見小 14人、柿野小 15人
- 各種団体等負担金 366
- 教育委員会事務局一般経費 14,034

施策の成果及び執行実績

(目) 3 教育指導費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
242,089	39,309	15,238		2,061	185,481

- 外国語指導助手職給与 7,423
2人雇用

- 国際化事業費 33,539

事業名	金額	成果
外国語指導助手 (ALT) 事業費	3,827	国際化時代における外国語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手として外国人青年を派遣し、外国語教育等の補助や国際交流活動を行った。 (中学校323回、小学校68回)
外国語指導助手派遣事業費	28,741	国際化時代における外国語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手7人を派遣し、外国語教育等の補助や国際交流活動を行った。 (中学校558回、小学校707回)
まつさか夢交流事業費	971	松阪市教育ビジョンに示した「世界とふれあう、世界とつながる国際理解教育の推進」「ふるさと松阪に学ぶ教育の推進」等の実現を図ることを目的とし、実施校を指定し、中華人民共和国無錫市濱湖区及び北海道弟子屈町との学校間交流を行った。
計	33,539	

- 児童生徒指導事業費 155,622

事業名	金額	成果
わくわくワーク事業費	207	市内12中学校で3日～5日間のワーク週間を設け、中学生が市内の事業所で勤労体験を通して、働くことの意義を学び、将来の自分の生き方について考え、地域の人々と交流することにより相互理解を図った。 (1,379人参加 412事業所)
教科書及び指導書導入事業費	38,994	小学校教科書改訂に伴う教師用教科書、指導書の購入配布により指導の充実を図った。また、バーコードリーダーを使用して、中学校の外国語授業を円滑に実施した。
科学芸術振興事業費	849	松阪市児童生徒科学作品展・わくわくサイエンス教室、みえこどもの城での体験学習を通じて科学への関心を高めるとともに、松阪市小中学校音楽会へ参加し、異学年・異校間交流により様々な人とのかかわり方を学ぶことで、児童生徒の自尊感情や規範意識の育成を図った。
特色ある学校づくり推進事業費	15,040	小中学校、幼稚園において、地域住民等の協力を得て、様々な特色ある体験活動を展開し、確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成した。 また、校内での研究や研修のために講師を招へいするなど教職員の資質の向上や教育内容の充実にも努めた。

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
読書室いきいきプラン事業費	17,745	中学校の読書室に図書館司書を配置し、図書の整備を図るとともに生徒へのブックトークや読書案内や読書室の開閉、図書の貸し出し・返却業務を行うなどして生徒の読書活動の推進と充実を図った。 殿町中、鎌田中、久保中、中部中、大江中、東部中、西中、三雲中、飯南中、飯高西中、飯高東中へ配置
児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	4,712	体育・文化各種大会への参加の振興を図った。 参加延人数 2,514人
児童生徒安全対策支援事業費	3,092	児童生徒の安全を確保するため、通学用ヘルメット等を配付し、地域や保護者等と連携して、学校や通学路における事故や犯罪の未然防止を図った。 (ヘルメット 2,438個、交通安全帽子 941個、防犯ブザー 1,425個)
特別支援教育推進事業費	48,210	重度障がいやLD、ADHD、高機能自閉症等の支援が必要な児童生徒に対して学習面や生活面で特別な教育的支援を行う学校生活アシスタント(35校に54人)を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導及び支援を実施した。
いじめ等対策事業費	12,109	不登校やいじめ、暴力行為等により、心に悩みや不安を抱えている児童生徒を直接的に支援するため、専門性を有するハートケア相談員7人を中学校区内の複数校22校に配置し、教職員と連携した心のケアを継続的に行った。 児童虐待、深刻ないじめや不登校など複雑な背景を有する教育課題には、関係機関と連携し、学識経験者の指導助言を受けながら、支援を要する児童生徒や家庭への適切な対応を図った。 また、専門的な知識や経験を有した人材1人を生徒指導コーディネーターとして困難校を中心に配置し、生徒指導連絡協議会でもアドバイスを受けた。 学級満足度尺度調査(Q-U)を行うことにより、児童生徒の実情把握に努め、分析結果を教育環境の改善や学級づくりに活用した。
子どもいきいきサポート事業費(緊急雇用)	13,372	学校の中で教室へ入れない児童生徒など不登校傾向の児童生徒が円滑な学校生活を送れるよう、教職員の指導の補助を行う学校生活サポーターを緊急雇用創出事業で延べ37人雇用し、市内の小中学校15校に配置することで、不登校傾向等の児童生徒が自立への意欲を高め、集団への適応が図れるよう支援するとともに学校支援者の雇用拡大にもつなげた。
学校支援地域本部事業費	1,292	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整備することで、教員や地域の大人が子どもと向き合う時間が増えるなど、学校や地域の教育活動のさらなる充実が図られるとともに地域住民が自らの知識・経験等を生かす場が広がってきた。
計	155,622	

施策の成果及び執行実績

○ 教育指導事業費 43,624

事業名	金額	成果
学校評議員推進事業費	864	各小中学校において、学校評議員（144人）を設置し、教育活動の実施や学校と地域社会との連携の進め方などを協議し、学校運営に役立てた。各校において年2～3回開催し、延べ315回の助言や提言を受けた。
学力向上推進プロジェクト事業費	2,061	研究を実施するモデル校区を「学びの連携モデル校区」とし、幼稚園・小学校・中学校の連携を密にして、確かな学力や豊かな人間性、社会性の育成などについて研究推進体制を構築し、継続性のある教育活動を推進した。松阪市学力向上推進協議会を組織し、「松阪市教育ビジョン」に示した確かな学力の向上を目指した教育を推進するため、教育関係者が議論を深めた。
「ふるさと三重」教育推進事業費	100	小野江小学校を指定校とし、各教科、領域において、地域学習、特に地域の偉人による学習を進め、子どもたちが郷土を愛し、地域社会に貢献したり「伝え合う力」を高めながら、良好な人間関係を築こうとする心情を培うことができた。
コミュニティ・スクール推進事業費	900	保護者や地域住民のニーズを学校運営により一層的確に反映させるとともに、地域住民や保護者が学校教育活動に参画することにより地域教育力を高めるシステムとして学校運営協議会のあり方を研究した。
理数教育充実支援事業費	1,000	殿町中学校区の中学校1校と小学校3校を松阪市の理数教育のモデル校として指定し、4校が連携しながら、確かな学力の育成を図るため、基礎的・基本的な学力の定着にとどまらず、応用・発展的な学習内容への理解力を高める取り組みや発達段階に即したきめ細かな学習指導体制の充実を図った。
郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費	290	小学校高学年（4年生～6年生）を対象とした「松阪の偉人に学ぶ授業」の実施に向け、教材として活用する冊子を作成するためのプロジェクトチームを編成し、学識者からも指導助言を受けながら検討を行った。
フューチャースクール推進事業費	37,503	三雲中学校を実証校とし、学校教育におけるICT環境の構築や条件整備を行い、必要な技術的条件を検証するとともに、協働学習支援システムを導入し、授業での活用を図った。
学びのイノベーション事業費	906	三雲中学校を実証校とし、情報通信技術の活用による学びを取り入れ、授業での具体的なICTの活用方法、教員間の情報共有によるきめ細かな指導方法の工夫改善を図った。
計	43,624	

○ 各種団体等負担金 116

○ 教育指導一般経費 1,765

施策の成果及び執行実績

(目) 4 子ども支援研究センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
73,462	8,233			2,891	62,338

○ 一般職員給 41,790

○ 教育支援センター推進事業費 2,372

教育支援センター「鈴の森教室」と「うれしの教室」において、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、学校復帰や出席日数の改善を図った。

- ・ 相談及び通室指導対象児童生徒数 91人
- ・ 学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた児童生徒数 64人
- ・ 相談延べ件数 2,315件（面接1,673件、電話642件）、学校訪問310回

○ 教育研究事業費 842

今日的教育課題に応じた長期研修員による研究、教科・課題別研究を実施し、その成果をまとめて園・学校や教育関係機関に配付することにより、教育実践現場への浸透を図った。

- ・ 研究集録第121集「郷土の偉人に学ぶ授業づくり
－社会科副読本『わたしたちの松阪市』を活用して－」
- ・ 研究集録第122集「子どもたちのコミュニケーション能力を高める指導
－『思いを伝え合い、かかわり合う』道徳の授業を通して－」

○ 教職員研修事業費 1,270

本年度より「乳幼児教育研修事業」を本事業に統合。保育教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容で、保育士及び幼稚園・小中学校の教職員を対象に35講座を実施し、日常の保育教育実践あるいは実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することにより、保育士・教職員の指導力向上を図った。

実施日	講座名	参加人数
H23. 5. 7	乳幼児教育Ⅰ 子どもをつなぐ保育づくり	126人
H23. 5. 17	特別支援教育Ⅰ 園・学校における特別支援教育コーディネーターの役割	72人
H23. 6. 11	乳幼児教育Ⅱ 魅力ある先生になるために	222人
H23. 6. 28	算数科 思考力・判断力・表現力を育てる算数科の授業づくり	68人
H23. 6. 30	児童生徒理解 子どもへのかかわりにあたって	43人
H23. 7. 9	乳幼児教育Ⅲ みんなで楽しもう！－あそびうた実技講習会－	203人
H23. 7. 25	音楽科 あすの音楽授業に生かせる指導のヒント	29人
H23. 7. 26	外国語活動Ⅰ・情報教育Ⅰ 外国語活動を支援する電子黒板活用のノウハウ	37人
H23. 7. 26	道徳教育 豊かな心をはぐくむ道徳教育の改善／充実とその具体的展開	65人
H23. 7. 27	特別支援教育Ⅱ 発達障がい児の思春期と二次障がい予防のシナリオ	79人
H23. 7. 28	人権教育 人権が尊重される学級づくり	34人
H23. 7. 28	郷土教育Ⅰ 宣長再発見！	34人
H23. 7. 29	国語科Ⅰ 1時間の授業で一編の物語を読む	114人
H23. 8. 1	特別支援教育Ⅲ 落ち着きのない子どもたち・学習の苦手な子どもたち	95人
H23. 8. 2	危機管理 PC・インターネットの光と影	63人
H23. 8. 2	食育 子ども的心と体を育むこれからの食育とは	45人
H23. 8. 4	外国人児童生徒教育 外国人児童生徒へのJSLカリキュラムによる教科指導のポイント	41人
H23. 8. 5	言語活動Ⅰ 言葉の力を育てる活用学習のあり方	40人
H23. 8. 8	キャリア教育 未来へのキャリアデザイン	21人
H23. 8. 9	郷土教育Ⅱ 街道を行くⅡ －和歌山街道－	13人
H23. 8. 9	体育科 子どもが夢中になる表現運動・ダンスの授業づくり	31人
H23. 8. 10	外国語活動Ⅱ 小学校外国語活動の展望	44人
H23. 8. 11	理科 科学との出会いを生き生きと	30人

施策の成果及び執行実績

実施日	講座名	参加人数
H23. 8.12	情報教育Ⅱ 携帯電話によるネットトラブルから子どもたちを守れ	18人
H23. 8.17	教育講演会 ホスピタル・クラウンが伝える感動と笑顔	879人
H23. 8.18	授業づくり 「学び」の意味を大切にしたい授業づくり	82人
H23. 8.19	ライフスキル教育 「しなやかに生きる心の能力」を育てるライフスキル教育	49人
H23. 8.20	乳幼児教育Ⅳ 育つ・育てる・育ちあう	193人
H23. 8.22	特別支援教育Ⅳ 発達障がいのある子への新しい支援アプローチ	92人
H23. 8.23	言語活動Ⅱ 言語活動の充実に向けて	56人
H23. 8.24	学級づくり いじめ・不登校を生まない学級づくり	57人
H23. 8.24	環境教育 流氷の伝言ーアザラシの赤ちゃんと地球温暖化ー	35人
H23. 8.25	家庭科 フライパンでできる西洋料理	29人
H23. 8.26	図画工作 子どもの意欲を育てる楽しい図画工作	36人
H23. 10.25	人権学習会 インクルーシブ保育・教育の実践を	85人
	合 計	3,160人

○ 教育相談事業費 2,389

本年度より、「心のカウンセラー相談事業」を本事業に統合。幼児児童生徒の生活や心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、心の安定を図れるよう支援を行った。

相談延べ件数 1,010件

- ・ 教育相談 729件（面接562件、電話167件）
- ・ カウンセラー相談 281件（108回実施）

○ 教育情報活動事業費 168

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ図書・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより 10回発行、図書の購入 74冊

○ 子ども支援研究センター管理運営事業費 13,569

施設利用者の安全と市民の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な管理運営に努めた。

- ・ 光熱水費 5,629、施設維持管理等委託料 3,384、非常勤職員賃金 2,775 ほか
- ・ 体育室利用者数（延べ 1,160団体 36,902人）
- ・ ミーティングルーム利用者数（延べ 262団体 3,641人）

○ うれしの教室施設管理運営事業費 632

不登校児童生徒の心の居場所となるよう、うれしの教室施設の円滑な管理運営に努めた。

- ・ 施設維持管理等委託料 227、光熱水費 211、通信運搬費 145 ほか

○ 子ども支援研究一般経費 1,227

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的な運営に努めた。

- ・ 借上料 403、通信運搬費 370、消耗品費 285 ほか

○ （繰越分）子ども支援研究センター施設改修事業費（光をそそぐ交付金） 9,203

利用者の快適な施設利用を保障するため、地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金を充て、老朽化による故障が頻繁に起きていた一般系統（1F・2Fロビー、事務室等）及びミーティングルームの空調機器改修工事を行った。

- ・ 工事請負費 9,203

施策の成果及び執行実績

(目) 5 人権教育費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
44,092		5,530		102	38,460

○ 外国人児童生徒いきいきサポート事業費 11,535

市内在住外国人12人及び日本語指導員を3人雇用し、外国人児童生徒の学校生活の適応支援および日本語学習支援等を行った。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数41人、内修了27人、次年度継続通級等14人
放課後日本語教室「にじ」	開催数 20回、参加者数 31人
小・中学校巡回指導補助等	対象校 小学校14校 中学校6校 支援状況1,117回 4,180時間
進路ガイダンス	開催数 1回、参加者数 106人（児童生徒28人・保護者27人・教職員等51人）
就学状況調査	小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い就学年齢に達している外国人登録者を対象に調査を行った。 調査期間 2月～3月 調査対象 79人（61世帯） 調査結果 不就学2人〔小学校（いっぽ教室通級）へ就学〕・帰国、転居70人・ブラジル人学校等へ在学中7人

○ 外国人子どもアシスタント事業費（緊急雇用） 1,390

市内在住外国人3人を雇用し、幼稚園等を巡回し、適応支援および保護者に母語での支援を行った。

事業内容	実績等
幼稚園等巡回指導補助等	対象園（校）幼稚園3園・小学校6校・中学校3校 支援状況197回 863時間

○ 外国人児童生徒受入促進事業費 5,443

日本語指導の必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校）・準センター校（殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校）に指定し、三重大学・愛知淑徳大学等関係機関の助言・協力のもと、外国人児童生徒の受入体制や日本語指導の充実のため、調査・研究を行った。

事業内容	実績等
担当者会議	センター校・準センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数7回（4月・5月・6月・7月・9月・10月・11月）
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策などの協議機関 開催数2回（5月・2月）
プロジェクト会議	具体的な取り組みについての計画、検討、改善のための会議 開催数4回（5月・8月・12月・2月）
ネットワーク会議	取組内容や教材などを全市的に共有化を図るための会議 開催数1回（6月）
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数11回（1月～3月）参加幼児数8人（延べ79人）
指導補助・支援	対象校 小学校5校 中学校3校 支援状況 741回 2,988時間 対象校 センター校等

施策の成果及び執行実績

事業内容	実績等
多文化理解授業	三重大学留学生3人により、各国の文化・生活について学んだ。 開催数1回 準センター校1校（8クラス）
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活の写真にナレーションをつける手法で映像にまとめ自分を発見し、表現する取り組みを行った。参加児童生徒数10人
日本語指導法講座	開催数1回 参加者数40人（市内小中学校教員・いっぽ教室ボランティア等）
高校見学バス研修	開催数1回 訪問高校数3校 参加者数（児童生徒22人・保護者12人・通訳等13人）

○ 外国人児童生徒の学習支援事業費 998

外国人児童生徒の教科学習の支援を目的に「日本語指導から教科指導へ」をテーマに、大阪教育大学の協力を受け、JSLカリキュラムの指導法による授業研究に取り組んだ。また、松阪市の外国人児童生徒教育の取り組みを広く情報発信するためシンポジウムを開催した。研究指定校（久保中学校・第五小学校）

事業内容	実績等
研究指定校等合同研修会	大阪教育大学准教授によりJSLカリキュラムの指導法に基づく、わかりやすい授業づくりについて学んだ。 開催数1回 参加者数95人（研究指定校教職員等）
研究授業公開	大阪教育大学准教授の指導助言のもとにJSLカリキュラムの指導法による指導案を作成し、授業実践を公開した。 開催数2回 研究指定校2校外4校で実施
指導補助・支援	対象校 小学校2校 中学校1校 支援状況 126回 457時間
外国人児童生徒教育シンポジウム	松阪市の外国人児童生徒教育の取り組みを発信した。 テーマ：「いっぽ」からひろがり、つながる地域力 ー地域住民・学校・行政の協働による教育の創造ー 開催日：1月22日（日）～23日（月） 参加者数1,110人 【1日目】「ふたば」教室公開：88人 シンポジウム：705人 【2日目】「いっぽ」教室公開：74人 第二小学校公開授業：66人 第五小学校公開授業：76人 久保中学校公開授業：101人

○ 人権教育研修事業費 796

教職員対象に人権大学講座および三重県人権・同和教育研究大会への参加機会を提供することで資質向上を図った。

事業内容	回数	参加者数等
三重県人権大学講座	19回	1人
三重県人権・同和教育研究大会	1回（2日）	延べ440人

○ 人権教育ネットワーク推進事業費 1,429

学校・園・地域が連携して開催する各中学校区の人権フォーラム等の取り組みを支援し、各校区において、地域との連携を深め反差別の立場で行動できる児童・生徒の育成を図った。12中学校区の各人権教育推進組織への委託により実施した。

施策の成果及び執行実績

○ 人権教育地域促進事業費 3,521

市民自ら人権教育に取り組めるよう、研修会、研究大会等への参加機会を提供するとともに、きめ細かな人権教育の推進を目的とした講演会等を地域の人権教育推進組織に委託し実施した。

事業内容	参加大会数	参加者数等
人権問題研究集会等参加	5大会	14人
人権教育推進事業の委託	—	5団体
【主な事業内容】人権講座	2回	50人
人権講演会	10回	1,509人
人権啓発映画会	1回	280人

○ 人権学習推進事業費 9,114

人権尊重社会の実現に向け、社会教育における人権に関する学習機会を提供し、住民主体の人権学習の支援を行った。

事業内容	回数	参加者数等
人権講座（住民の人権教育のリーダー養成）	38回	1,247人
人権講演会（住民主体の人権教育の推進）	18回	2,527人
人権啓発映画会	1回	100人
にほんご教室	43回	196人
人権啓発冊子の発行（講演内容まとめ）	—	4,000部発行

○ 部落史編さん事業費 6,087

近・現代史料編等の史料収集及び調査・編集を進めるとともに、部落史編さん委員会及び部落史編集委員会等を行った。

事業内容	回数	参加者数等
部落史編さん委員会（3月）	1回	9人
部落史編集委員会（5・8・12・3月）	4回	延べ15人
史料調査（6・3月）	3回	延べ7人
前近代史料編配布・販売実績 配布(5部) 販売(1部) 計6部		

○ 人権教育一般経費 452

職員の資質向上のための研修会等への参加および事務用品等一般事務経費。

○ 教育集会所管理運営事業費 3,326

教育集会所施設17館の維持管理運営経費。

(目) 6 育ちサポート推進費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
50,740		795		44	49,901

○ 一般職員給 35,066

○ 育ちサポート推進事業費 15,674

子どもたちが安心して成長できる、また、子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、発達障がいのある子どもへの途切れのない支援を行った。そのために、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援、および、障がいのある子どもの就学や就園に関する業務を、教育委員会・福祉部・保健部の3部局の連携のもと行った。また、そのための施設整備を実施した。

- ・ 相談員等共済費1,145、相談員等賃金7,263、巡回相談等報償費4,025、旅費45、需用費837、役務費222、使用料・賃借料87、委託料1,750、備品購入費300

施策の成果及び執行実績

1 相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	計 1,863 回	発達障がい・就学就園の相談が多い
面接（来室）相談	696 回	サポート室への来室による相談
巡回・訪問相談	783 回	要請に応じ相談員・職員を校園に派遣
電話相談	384 回	電話相談から来室につながるケースが多い
発達検査	108 回	WISCⅢや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	1,039 人	1歳3歳児健診496人、保育園202人、幼稚園・小中学校341人
ケース会議（関係者会議）	69 回	学校、幼稚園、保育園、あすなろ等の医療機関、保健、福祉、児相等との個々の子どものケース検討
特別支援教育アドバイス 校園数	76 校園	校・園における支援の体制整備と個別の教育支援計画の推進、個々の子どもの支援への助言。面接相談指導187回、観察助言87回、観察人数341人
延べ回数	238 回	
就学支援対象幼児児童生徒	143 人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定等の支援を行う
保育支援対象乳幼児	111 人	障がいのある子どもの幼稚園・保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行う
関係機関ネットワーク会議 関係課長会 実務担当者会	計 13 回 3 回 10 回	関係課長による業務支援・調整、実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の理解
研修会講師等	30 回	校内研修会、教職員研修、保育研修、PTA・NPO等の団体研修における講師

2 育ちサポート室の施設整備

節（細節）	項 目	金額	内 容
需用費（修繕料）	出入りロドア修理1	35,700 円	出入りロドア小窓の取り付け
	出入りロドア修理2	63,000 円	出入りロドアの開閉修理調整
備品購入費	知能検査器具	16,800 円	新版構音検査セット
	心理療法・検査器具セット	224,490 円	箱庭療法用具一式
	心理療法・検査器具備品	45,190 円	箱庭療法用具人形セット
	多目的棚	14,012 円	検査器具等の収納用

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
769,929	35,347	5,859		2,977	725,746

※平成23年5月1日現在 学校数 36校 児童数 9,200人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	134人	機殿小	6学級	67人	豊田小	7学級	139人
第二小	8学級	182人	朝見小	7学級	101人	中原小	8学級	147人
第三小	11学級	218人	掬水小	11学級	227人	天白小	17学級	429人
第四小	25学級	654人	漕代小	6学級	91人	鶴小	7学級	136人
第五小	19学級	498人	花岡小	25学級	670人	小野江小	8学級	164人
幸小	19学級	464人	松尾小	15学級	409人	米ノ庄小	7学級	109人
松江小	19学級	476人	大河内小	7学級	86人	柿野小	7学級	106人
伊勢寺小	9学級	208人	南小	7学級	83人	粥見小	7学級	139人
阿坂小	6学級	92人	射和小	7学級	206人	香肌小	5学級	46人
松ヶ崎小	7学級	74人	山室山小	22学級	629人	宮前小	7学級	114人
港小	14学級	284人	徳和小	30学級	869人			
東黒部小	6学級	65人	豊地小	9学級	204人			
西黒部小	7学級	101人	中川小	22学級	579人	計	411学級	9,200人

○ 一般職員給 185,919

○ 小学校施設管理運営事業費 426,093

・ 施設管理等委託料 80,326

学校名	事業内容	金額
第一小 外34校	自家用電気工作物保守委託	5,327
第二小 外34校	受水槽及び高置水槽清掃委託	1,552
第一小 外39校	消防用設備等点検委託	3,177
第一小 外39校	学校機械警備委託	12,537
第五小 外24校	浄化槽保守管理業務委託	11,530
幸小 外35校	学校プールろ過機保守点検委託	4,316
第一小 外35校	コンピュータ保守点検委託	33,489
第一小 外35校	遊具・体育施設に関する点検業務委託	229
第一小 外13校	植栽管理業務・草刈業務委託	2,780
豊地小 外4校	エレベーター保守管理委託業務	3,551
第一小 外24校	側溝等清掃委託	609
柿野小 外10校	粗大ゴミ収集等委託料	1,229
	計	80,326

・ 使用料及び賃借料 81,106

学校名	事業内容	金額
第一小 外35校	教育用コンピュータ借上料	75,999
第一小 外34校	印刷機借上料	624
第一小 外29校	ファクシミリ借上料	1,835
中川小 外2校	土地借上料	1,008
大河内小 外13校	高所作業車借上料	717
第一小 外35校	NHK放送受信料	541
中原小 外29校	ケーブルテレビ使用料	332
粥見小	浄化槽使用料	50
	計	81,106

施策の成果及び執行実績

- ・ 需用費 215,902 (消耗品 63,542 電気料 62,133 上下水道料 60,078 ほか)
- ・ 役務費 13,172 (電話料 5,907 インターネット通信料 4,445 ほか)
- ・ 賃金 29,008 (非常勤職員賃金)
- ・ 原材料費 2,082
- ・ 共済費 4,497

○ 小学校施設維持修繕事業費 55,302

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第一小 外2校	教室床改修工事、渡り廊下屋根改修工事ほか	6,023	6,023	
第二小 外4校	シャワー設置工事、救助袋改修工事ほか	10,646	10,646	
第三小 外3校	空調設備工事 (特別支援教室ほか)	4,575	4,575	
第四小 外1校	グラウンド排水改修工事	4,210	4,210	
幸小 外2校	防水工事 (校舎屋上、屋内運動場屋根ほか)	3,481	3,481	
射和小 外3校	トイレ改修工事、校舎床改修工事ほか	7,286	7,286	
港小	通学路舗装工事	1,672	1,672	
米ノ庄小 外5校	手すり設置工事、特別教室床改修工事	4,657	4,657	
朝見小 外2校	照明増灯工事、放送設備改修工事	2,031	2,031	
山室山小	プール機械室上屋改修工事	890	890	
天白小 外1校	防水工事 (ランチルーム、屋上テラス)	4,117	4,117	
小野江小	教室改造工事	1,356	1,356	
粥見小	給水管改修工事	1,201	1,201	
機殿小 外3校	屋内運動場電気設備改修工事	1,564	1,564	
徳和小 外6校	施設維持管理工事実施設計業務委託	1,593		1,593
計		55,302	53,709	1,593

○ 小学校管理備品整備事業費 30,332

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理備品	第一小 外35校	事務機器購入費	7,372	7,372	
	第一小 外35校	教用器具費	20,307	20,307	
	港小 外7校	その他備品購入費	1,792	1,792	
	第一小 外35校	備品関係手数料	861		861
計			30,332	29,471	861

○ 小学校防災防犯対策事業費 7,461

不審者対策等、学校生活における児童等の安全・安心を確保するための整備を行った。
緊急通報用無線IPシステム借上料等 (徳和小、花岡小、第五小、幸小、第四小、松尾小、第三小、山室山小、港小)

○ 地域材活用学校環境整備事業費 10,202

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った木製机・椅子の維持管理を行った。

- ・ 需用費 (修繕料) 99
- ・ 原材料費 (交換用天板) 8,348
- ・ 備品購入費 1,755

○ 小学校備品台帳情報整備事業費 (緊急雇用) 5,859

紙ベースの備品台帳のデータを、松阪市立小中学校備品管理システムに移行するため、ソフトの完成支援と入力作業 (2万7千件) および備品シールの印刷を業者委託し、情報の一括処理と紙台帳の費用やスペースを削減した。

施策の成果及び執行実績

- 各種団体等負担金 1,368
- 下水道受益者負担金 3,367
 - ・ 中川小学校、徳和小学校
- (繰越分) 小学校施設改修事業費 (きめ細かな交付金) 36,183

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
花岡小 外1校	塔屋防水工事	2,541	2,541	
粥見小	屋内運動場天井改修工事	11,935	11,935	
天白小	屋内運動場屋根外壁改修工事	11,087	11,087	
大河内小	屋内運動場屋根塗装改修工事	4,355	4,355	
射和小 外5校	緞帳修繕工事	5,261	5,261	
粥見小 外9校	施設改修工事实施設計業務委託	1,004		1,004
計		36,183	35,179	1,004

- (繰越分) 小学校施設改修事業費 (光をそそぐ交付金) 7,844

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
南小	多目的トイレ設置工事	4,300	4,300	
大河内小	多目的トイレ設置工事	3,544	3,544	
計		7,844	7,844	

(目) 2 教育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81,507	1,414	105			79,988

- 扶助費 76,626

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	各保護者	1,239人	73,235	要保護及び準要保護と特別支援学級の児童に対して、学用品費、通学費、修学旅行費、給食費等の就学援助費を助成し、義務教育就学の保障を図った。
要保護 (修学旅行費)		29人	639	
要保護 (医療費)		2人	59	
準要保護		1,208人	72,537	
医療費		26人	155	
特別支援教育就学奨励事業費		104人	3,391	
計		1,343人	76,626	

- 要保護及び準要保護児童生徒援助事業費 (扶助費以外) 346

- 各種補助金 3,128

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費補助金	各小学校	4校 151人	3,128	3,128	4km以上の遠距離通学児童に対して (大河内・南・射和・豊地) バス代を助成し、通学の条件を整えた。
計			3,128	3,128	

- 第四小学校遠距離児童通学輸送事業費 934

大口バス路線の廃止により、築港地区児童の通学について、大型タクシーを使用して遠距離通学児童の輸送を実施し、義務教育就学の整備を図った。

1回 1,785円 523回使用、対象児童9人

施策の成果及び執行実績

○ 教育振興一般経費 473

就学時健康診断通知・入学通知書・印刷製本費・通信運搬費・修学旅行引率教員手数料・使用料等

(目) 3 学校建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,037	7,035		35,900		17,102

○ 学校建設事業費 60,037

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
天白小学校校舎増築事業費	校舎増築のための実施設計業務委託、地質調査業務委託ほか	7,403	0	7,403
大河内小学校プール改築事業費	プール改築工事、備品購入費ほか	52,634	52,298	336
計		60,037	52,298	7,739

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
379,865	28,417	3,906		1,959	345,583

※平成23年5月1日現在 学校数 12校 生徒数 4,186人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	15学級	418人	大江中	3学級	60人	飯高西中	4学級	48人
鎌田中	14学級	418人	西中	16学級	513人	飯高東中	4学級	65人
久保中	20学級	664人	嬉野中	15学級	453人			
中部中	20学級	641人	三雲中	14学級	459人			
東部中	12学級	324人	飯南中	5学級	123人	計	142学級	4,186人

○ 一般職員給 85,232

○ 中学校施設管理運営事業費 197,523

・ 施設管理等委託料 39,608

学校名	事業内容	金額
殿町中 外11校	自家用電気工作物保守委託	2,141
殿町中 外10校	受水槽及び高置水槽清掃委託	551
殿町中 外11校	消防用設備等点検委託	1,837
殿町中 外11校	学校機械警備委託	4,150
久保中 外7校	浄化槽保守管理業務委託	6,270
殿町中 外11校	コンピュータ保守点検委託	19,829
飯南中 外2校	エレベーター保守管理業務委託	2,565
殿町中 外11校	体育施設に関する点検業務委託	82
殿町中 外6校	清掃業務委託	190
飯南中 外4校	植栽管理業務・草刈業務委託	1,565
三雲中 外1校	非常通報装置保守委託	92
三雲中	マンホールポンプ点検委託	336
計		39,608

・ 使用料及び賃借料 35,069

学校名	事業内容	金額
殿町中 外7校	ファクシミリ借上料	474
殿町中 外11校	印刷機借上料	195
殿町中 外11校	教育用コンピュータ借上料	34,088
嬉野中	電話分配システム借上料	11
殿町中 外11校	NHK放送受信料	179
殿町中 外8校	ケーブルテレビ使用料	122
計		35,069

・ 需用費 97,800 (消耗品 33,717 電気料 34,657 上下水道料 13,922 ほか)

・ 役務費 5,213 (電話料 2,750 インターネット接続料 1,486 ほか)

・ 賃金 16,278 (非常勤職員賃金)

・ 共済費 2,484

・ 原材料費 1,071

施策の成果及び執行実績

○ 中学校施設維持修繕事業費 26,677

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
殿町中	屋内運動場トイレ改修工事ほか	5,211	5,211	
鎌田中	武道場前舗装工事・職員室床改修工事	1,695	1,695	
久保中	トイレ等改修工事	4,763	4,763	
中部中	教室扉等改修工事	1,639	1,639	
東部中	野球場土留め改修工事	1,138	1,138	
西中	防球ネット改修工事・屋上防水改修工事	11,927	11,927	
三雲中	教室手すり設置工事	304	304	
計		26,677	26,677	0

○ 中学校管理備品整備事業費 16,020

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理備品	殿町中 外11校	事務機器購入費	3,399	3,399	
	殿町中 外11校	教用器具費	12,220	12,220	
	殿町中 外11校	備品関係手数料	401		401
計			16,020	15,619	401

○ 多気中学校分担金 14,165

内訳	区分	金額
	均等割 (20%)	7,746
	生徒数割 (40%)	7,828
	世帯数割 (40%)	8,993
	是正分	△10,402
	計	14,165

○ 中学校備品台帳情報整備事業費 (緊急雇用) 3,906

紙ベースの備品台帳のデータを、松阪市立小中学校備品管理システムに移行するため、ソフトの完成支援と入力作業 (1万8千件) および備品シールの印刷を業者委託し、情報の一括処理と紙台帳の費用やスペースを削減した。

○ 各種団体等負担金 457

○ (繰越分) 中学校施設改修事業費 (きめ細かな交付金) 31,844

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
中部中	技術教室棟屋根改修工事	5,956	5,956	
中部中	消火配管改修工事	2,683	2,683	
飯南中	屋内運動場天井改修工事ほか	18,777	18,777	
三雲中	防球ネット改修工事	3,554	3,554	
飯南中 外2校	施設改修工事実施設計業務委託	874		874
計		31,844	30,970	874

○ (繰越分) 中学校施設改修事業費 (光をそそぐ交付金) 4,040

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
西中	多目的トイレ設置等工事	4,040	4,040	
計		4,040	4,040	0

施策の成果及び執行実績

(目) 2 教育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
70,834	1,524				69,310

○ 扶助費 68,194

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	各保護者	726人	65,973	要保護及び準要保護と特別支援学級の生徒に対して、学用品費、通学費、修学旅行費、給食費等の就学援助費を助成し、義務教育就学の保障を図った。
要保護（修学旅行費）		25人	1,426	
要保護（医療費）		1人	364	
準要保護		700人	64,183	
医療費		27人	263	
特別支援教育就学奨励事業費		45人	2,221	
計		771人	68,194	

○ 要保護及び準要保護児童生徒援助事業費（扶助費以外） 153

○ 各種補助金 1,706

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費補助金	各中学校	2校 22人	1,706	1,706	6km以上の遠距離通学生徒（対象校中部・嬉野）に対してバス代を助成し、通学の条件を整えた。
計			1,706	1,706	

○ 教育振興一般経費 781

入学通知書印刷製本費、修学旅行引率教員手数料、使用料等

(目) 3 学校建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
249,311	96,404		128,900		24,007

○ 学校建設事業費 249,311

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
嬉野中学校屋内運動場耐震事業費	耐震補強他工事、工事監理業務委託、備品購入費ほか	177,027	171,904	5,123
鎌田中学校校舎改築事業費	耐力度調査、境界測量	3,393	0	3,393
嬉野中学校特別教室棟改築事業費	校舎改築工事、工事監理業務委託、備品購入費ほか	68,891	64,331	4,560
計		249,311	236,235	13,076

施策の成果及び執行実績

(目) 1 幼稚園管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
684, 123	184			89, 283	594, 656

※ 平成23年5月1日現在 園数 21園、園児数 1,328人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	51人	朝見幼	16人	大石幼	14人	中原幼	47人
伊勢寺幼	105人	掬水幼	30人	松江幼	80人	三雲北幼	111人
阿坂幼	11人	漕代幼	11人	山室幼	20人	三雲南幼	177人
港幼	19人	花岡幼	71人	豊地幼	54人		
西黒部幼	64人	松尾幼	130人	中川幼	190人		
機殿幼	7人	射和幼	75人	豊田幼	45人	計	1,328人

○ 一般職員給 429,949

○ 幼稚園施設管理運営事業費 238,607

・ 施設管理等委託料 4,871

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外20園	遊具に関する点検業務委託	133
鎌田幼 外17園	幼稚園機械警備委託	2,823
鎌田幼 外17園	消防用設備等点検委託	483
花岡幼 外8園	浄化槽保守管理業務委託	643
射和幼 外2園	支障木伐採業務委託	361
豊地幼 外3園	OA機器保守点検委託	176
松尾幼 外7園	清掃業務委託	91
松江幼	その他設備保守管理業務委託	125
山室山幼	乗合自動車運転管理業務委託	36
	計	4,871

・ 使用料及び賃借料 3,850

幼稚園名	事業内容	金額
伊勢寺幼 外5園	パソコン借上料	514
鎌田幼 外18園	印刷機借上料	999
鎌田幼 外17園	コピー機借上料	598
鎌田幼 外15園	ファクシミリ借上料	888
鎌田幼 外18園	NHK放送受信料	283
西黒部幼 外1園	送迎用駐車場借上料	360
大石幼 外18園	ケーブルテレビ使用料	208
	計	3,850

・ 需用費 25,165 (消耗品 9,517 電気料6,194 燃料費 2,582 ほか)

・ 役務費 2,270 (電話料 1,598 ほか)

・ 賃金 179,188 (非常勤職員賃金)

・ 共済費 22,430

・ 原材料費 259

・ 旅費等 574 (旅費433 負担金21 報償費120)

施策の成果及び執行実績

○ 幼稚園施設維持修繕事業費 7,414

幼稚園名	事業内容	工事費
豊地幼	テラス裏塗装改修工事	1,125
山室幼	テラス屋根等改修工事	1,102
伊勢寺幼	テラス屋根設置工事	969
射和幼	廊下床改修工事	816
機殿幼 外1園	保育室等網戸設置工事	646
西黒部幼	保育室庇設置工事	1,315
豊田幼	駐車場改修工事	1,441
計		7,414

○ 幼稚園管理備品整備事業費 6,424

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入	手数料等
鎌田幼 外20園	教用器具費	4,527	4,527	
鎌田幼 外7園	その他備品購入費	1,293	1,293	
鎌田幼 外20園	備品関係手数料	604		604
計		6,424	5,820	604

○ 幼稚園防災防犯対策事業費 713

不審者対策等、園内における幼児等の安全・安心を確保するための整備を行った。
無線防犯システム修繕料（鎌田幼 外14園） 708
緊急地震速報システム使用料（嬉野管内2園） 5

○ 各種団体等負担金 741

○ 下水道受益者負担金 274

・ 中川幼稚園

(目) 2 幼児園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,547				56	16,491

○ 幼児園施設管理運営事業費 16,547

・ 施設管理等委託料 1,756

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	機械警備委託	315
三雲南・北幼	電気保安業務委託	797
三雲南・北幼	プールろ過機点検業務委託	58
三雲北幼児園	空調設備保守点検委託	334
三雲南・北幼	雨水ろ過装置保守点検業務	210
三雲南幼児園	防火対象物点検業務委託	42
計		1,756

・ 使用料及び賃借料 182

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	コピー機借上料	50
三雲南・北幼	印刷機借上料	32
三雲南・北幼	ケーブルテレビ使用料	21
三雲南・北幼	NHK放送受信料	32
三雲南・北幼	清掃用品等賃借	47
計		182

施策の成果及び執行実績

- ・ 需用費 14,170 (電気料 9,594 上下水道料 4,544 ほか)
- ・ 役務費 439 (電話料)

(目) 3 幼稚園建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
122,299	23,067		71,600		27,632

○ 幼稚園建設事業費 122,299

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
豊田幼稚園園舎改築事業費	園舎改築のための実施設計業務委託、地質調査業務委託	5,935	0	5,935
中原幼稚園園舎改築事業費	園舎改築工事、工事監理業務委託、備品購入費ほか	116,364	111,187	5,177
計		122,299	111,187	11,112

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会教育総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,977					1,977

- 社会教育委員事業費 288 (社会教育委員 16人)
- 各種団体等負担金 195
- 社会教育一般経費 1,493

(目) 2 公民館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
173,908				3,134	170,774

- 一般職員給 26,187
- 公民館長設置費 38,455 (公民館長 40人)
- 生涯学習振興事業費 13,901

教育・学術文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上・健康の増進等を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与するために定期講座等を開催した。

	事業費	講座数	開催日数	受講者延数	施設数
本庁管内	5,623	319講座	599日	18,151人	26施設
嬉野管内	3,446	149講座	531日	7,452人	7施設
三雲管内	1,621	138講座	483日	6,091人	5施設
飯南管内	1,246	15講座	69日	1,193人	1施設
飯高館内	1,965	56講座	227日	2,884人	6施設
合計	13,901	677講座	1,909日	35,771人	45施設

- 各種補助金 4,980

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
PTA連合会運営費補助金	松阪市PTA連合会	4,121	870	保護者と教師が協力して学校及び家庭における教育に関し理解を深め、児童生徒の健全な育成に寄与した。(トーク21「保護者と教職員の語る会」、家庭教育講演会等を支援)
地域連帯支援事業補助金	地区公民館運営委員会(20団体)	11,317	4,110	地域住民の相互の思いやりと生きがいに満ちた、活力ある地域づくりを推進した。(スポーツレクリエーション活動等を支援)
計		15,438	4,980	

- 公民館事業費 69,845

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

共済費 5,248、賃金 36,637、消耗品費 1,696、燃料費 1,180、光熱水費 9,834
修繕料 2,292、通信運搬費 2,474、手数料 161、委託料 8,889、
使用料及び賃借料 435 備品購入費 999

- 中川コミュニティセンター事業費 4,565

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

共済費 3、賃金 1,090、燃料費 1,131、光熱水費 1,072、修繕料 255、
委託料 663、使用料及び賃借料 82 ほか

施策の成果及び執行実績

- 生涯学習センター事業費 15,082
生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。
共済費 2、賃金 744、光熱水費 8,030、修繕料 1,107、通信運搬費 183、
委託料 3,414、使用料及び賃借料 1,305 ほか
- 下水道受益者負担金 894
生涯学習センター

(目) 3 図書館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
154,289	22,140			8,840	123,309

- 図書館管理運営事業費 131,819
 - ・ 指定管理者制度の導入により、住民サービスの向上と図書館業務の効率化を推進した。
修繕料 220、委託料 126,284、使用料及び賃借料 5,315

	貸出冊数	利用者数	登録者累計
松阪図書館	544,834冊	117,885人	33,327人
嬉野図書館	259,452冊	57,047人	
三雲図書室	14,940冊	4,334人	1,838人
計	819,226冊	179,266人	35,165人

- ・ 高度情報化社会の多様なニーズに対応するため、蔵書等の充実を図った。
「松阪市松阪図書館及び松阪市嬉野図書館指定管理者仕様書」により、「図書購入費は年間25,500千円以上となるようにする。」と規定。

種別	金額	内 訳					
図書購入	25,510	購入内訳					
		一般図書	児童図書	紙芝居	計		
		松阪図書館	7,823冊	1,842冊	71冊	9,736冊	
		嬉野図書館	3,847冊	1,135冊	42冊	5,024冊	
		三雲図書室	923冊	542冊	25冊	1,490冊	
		計	12,593冊	3,519冊	138冊	16,250冊	
		平成23年度末蔵書数					
		松阪図書館	230,459冊				
		嬉野図書館	108,721冊				
		三雲図書室	20,482冊				
計	359,662冊						

1歳6か月児健康診査時に絵本などが入った「ブックスタートパック」をメッセージを伝えながら手渡し、絵本を介して親と子が「心」と「言葉」を通わせあい、そのかけがえのないひとときを実感してもらうことにより、地域における家庭の子育て支援を推進した。

ブックスタートパック手渡し数

松阪会場（健康センター）	920個
嬉野会場（嬉野保健センター）	277個
飯南会場（飯南ふれあいセンター）	158個
計	1,355個

- ・ 図書館児童書活性化事業業務委託（光をそそぐ交付金） 8,840
 (株)図書館流通センターとの間で委託契約を締結して、司書4名の雇用と新たに児童書を購入し、一定期間希望小学校へ配置して、児童が本に慣れ親しめるよう学校図書室の読書環境を整備した。

対象校 市内6小学校・児童書 2,290冊購入

施策の成果及び執行実績

- 図書館協議会事業費 70
図書館協議会委員報酬（10人、1回開催）
- （繰越分）図書館施設改修事業費（光をそそぐ交付金） 22,401
松阪図書館において、空調機設備改修工事、壁クロス張替え改修工事、3階への書架11基の導入で、閲覧環境等の整備を図った。
工事請負費 18,253、備品購入費 4,148

(目) 4 文化振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,710				2,190	38,520

- 地域文化振興事業費 4,861
各地域の特性を生かした文化振興を推進するため、郷土芸能や地域の文化祭等を開催した。
- 文化振興事業補助金 27,395

事業名	補助金額	成 果
本居記念館管理運営等補助金	26,405	本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品の保存事業の調査研究と顕彰に努めた。
松阪市民謡民舞連合会補助金	200	松阪市民謡民舞まつりの補助。日時：平成23年9月4日（日）午前9時40分～ 場所：市民文化会館 入場者：約700人 19団体出場
合唱フェスティバル補助金	790	松阪合唱フェスティバルの補助。日時：平成23年10月23日（日）午後0時30分～ 場所：市民文化会館 入場者：約1,000人 16団体出場
計	27,395	

- 市美術展覧会開催事業費 2,143
美術文化の祭典として、住民の美術創作意欲を高めるとともに、美術鑑賞の機会を提供し、地域文化の向上に資するため、文化財センターの3つのギャラリーを使用し、2部制で行った。

区分		開催日	成 果
第1部	絵画、彫刻・工芸	H23.10.8～ H23.10.16	出品数：325点 展示数：307点 合評会参加者数：114人
第2部	写真、書道	H23.10.29～ H23.11.6	会期中入場者数：3,079人

- 文化活動奨励金・勲功賞交付事業費 30
市民文化の振興を図るため、芸術文化活動奨励金を交付した。
第27回全国高等学校簿記コンクール出場 10
第58回全国高等学校ワープロ競技大会出場 10
第58回全国高等学校珠算・電卓競技大会出場 10
- 埴輪制作事業費 450
市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、幼稚園、小学校、公民館へのはにわづくり出前教室や、レプリカ埴輪の制作等を通じて文化遺産に対する保存と顕彰の必要性和文化意識向上の啓発を行った。
 - ・ はにわづくり出前教室の実施 10回、参加人数 345人
 - ・ こどもハニワ展の開催
日時：平成23年12月10日（土）～12月18日（日）場所：文化財センター
展示作品数：563点 来場者：227人

施策の成果及び執行実績

- 音楽文化活動事業費 1,100
吹奏楽フェスティバルを行い、音楽を通して文化振興を推進した。
日時：平成24年1月29日（日）午後1時～4時 場所：市民文化会館
市内小学校から市民団体まで、20団体約570人が出演。来場者1,150人
- 小津安二郎青春館管理運営事業費 3,434
「小津安二郎青春館」の管理運営を松阪小津組に委託し、「まちかど博物館」として公開した。
休館日：火・水・木曜日 入館者数 985人（県外からの来館者が多い）
- 文化振興一般経費 1,298

(目) 5 文化財保護費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
72,227	8,929	1,148	21,600	8,034	32,516

- 文化財保護審議会事業費 435
文化財保護審議会を開催し、文化財に関して諮問し、答申を得た。また、文化財保護指導委員を各地域に置き文化財パトロールなどの啓発活動を行った。
- 歴史的建造物公開事業費 3,017
重要文化財御城番屋敷の一戸を借り受け、一般公開を行い、県内外から年間30,268人の見学者があり好評を得た。
- 文化財保護事業補助金 2,069

事業名	補助金額	成 果
景観保全整備事業補助金	851	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金（25件） 851 苗秀社及び、本殿町・上殿町 御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に対する補助。
無形民俗文化財保存活用補助金	1,218	無形民俗文化財の保存、継承を図るための保持団体に対する補助。 （87×14団体） 獺師かんこ踊り保存会・松ヶ崎かんこ踊り保存会・小阿坂かんこ踊り保存会・西野子踊り保存会・松阪しょんがい音頭と踊り保存会・射和祇園祭保存会・曾原獅子舞保存会・曾原かんこ踊り保存会・笠松かんこ踊り保存会・津屋城でこさん保存会・天玉神社神楽保存会・新屋庄かんこ踊り保存会・てんてん保存会・手力男神社虫送り保存会
計	2,069	

- 天然記念物保存事業費 152
ムシトリスミレのパトロール活動、月出の中央構造線の草刈などを行い、天然記念物の保護に努めた。
- 地域文化財普及事業費 867
文化財説明看板の設置や地域文化財普及のための研修会を行い、文化財の普及活動に努めた。
文化財説明看板：八雲神社・旧飯南郵便局局舎・中村川ネコギギ生息地・御城番屋敷

施策の成果及び執行実績

- 史跡管理事業費 6,324
市が管理する指定史跡の草刈等を行い、環境整備に努めた。
草刈等実施箇所：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、向山古墳、片野池古墳、八重田古墳群、久保古墳
- 埋蔵文化財発掘調査事業費 2,815
市内民間開発に伴う発掘調査（久米南遺跡、中林・中道遺跡）を行った。
- 市内遺跡緊急発掘調査事業費 3,323
文化財保護法93条に基づく届出のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を23件行った。
- 埋蔵文化財活用事業費 719
NPO法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、市内の小中学生を対象とした、夏休みの古代生活体験講座、粥見の遺跡まつり（飯南）、うれしの天白縄文まつり（嬉野）を行った。
 - ・ 粥見の遺跡まつり 平成23年10月 8日（土） 参加人数 250人
 - ・ うれしの天白縄文まつり 平成23年10月30日（日） 参加人数 900人
 - ・ 夏休み古代生活体験講座 平成23年 8月25日（木）～8月28日（日） 合計参加人数114人（勾玉づくり・土偶づくり・石包丁づくり）
- 郷土資料室資料保存管理事業費 3,806
所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化及び、郷土資料の収集、研究を行った。
- 松坂城跡保存管理計画策定事業費 7,601
国史跡松坂城跡の価値を再認識し、今後の保存と管理の方法を確認するため、委員会を開催し、保存管理計画の策定を行った。
- 文化財保存整備事業補助金 4,314
県指定文化財龍泉寺三門の保存修理に対して、補助金を交付した。
- 原田二郎旧宅保存整備活用事業費 29,922
原田二郎旧宅の建物及び庭園の整備を平成22年度から24年度で実施する。23年度は、建物半解体修理工事及び樹木伐採を行った。
- 長谷川家文書調査事業費 3,016
平成20年度から5か年の計画で調査を行い、4年目である23年度は、長谷川家において21回の文書調査を行った。（4年間累計 文書約19,100点、書籍60箱分）
- 歴史・文化・伝統保存整備基金積立金 106（平成23年度末現在高 21,332）
歴史的景観や環境及び文化遺産を継承・保存する事業を市民と協働して取り組むための基金。基金利子を積み立てた。
- まちなか歴史文化活用プロジェクト事業費 529
プロジェクト委員会を立ち上げ、広く市民や専門家の意見を聴きながら歴史文化の活用方法等の検討を行った。その中で「松坂まちなか歴史的文化遗产保存・活用プラン」の提言をいただいた。
- 各種団体等負担金 50
- （繰越分）松坂城跡国史跡記念事業費（光をそそぐ交付金） 3,163
松坂城跡が国史跡に指定されたことを記念し、松坂城跡を核としたまちづくりを推進していくために、史跡石柱、案内看板、歴史標柱の設置、パンフレット等の作成を行った。

施策の成果及び執行実績

(目) 6 文化センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
244,098	1,680	40,700		32,172	169,546

○ 一般職員給 46,282

○ 松阪市民文化会館管理運営事業費 54,686

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した市民文化会館の管理運営事業費。

・ 市民文化会館使用状況

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	1		1	1	1	5	4	3		6			22
講演会			2	1				1					4
集会	2	1	1	1			1			1		2	9
コンサート		1		1	1			2			1	1	7
演劇			1										1
映画			1		1								2
芸能発表会		4	3	2		1	2	1	2		1		16
市・学校行事			3	1	1	2	4	1	6		5	2	25
リハーサル	5	3	5	12	8	11	15	6	7	7	10	6	95
計	8	9	17	19	12	19	26	14	15	14	17	11	181

(延人員85,102人)

○ 松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費 40,021

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置したコミュニティ文化センターの管理運営経費。市民文化会館とともに、会場を提供した。

・ コミュニティ文化センター使用状況

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等		3	2	1	1	3	1	4	9	4	4	4	36
講演会		1	1		1	1	1	1					6
集会	1	4	5	5	4	2	2	4	2	3	2	3	37
コンサート	3	1	1					3		1	1	1	11
演劇		1											1
映画		1											1
芸能発表会	3	2		3	7	2	3	2	2		1	4	29
市・学校行事		1		3		3	1	1	3	2	1	2	17
リハーサル	11	2	2	7	6	5	4	8	6	10	7	8	76
計	18	16	11	19	19	16	12	23	22	20	16	22	214

(延人員45,178人)

○ 松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費 42,012

工事名	事業内容	事業費
松阪コミュニティ文化センター空調熱源等改修工事	吸収式冷暖房機取替工事	42,003

○ 嬉野ふるさと会館管理運営事業費 31,361

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した嬉野ふるさと会館の管理運営経費。

・ 嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	3	1		1	3	3	5	3	3		8	2	32
講演会			1	1				1					3
集会		1										1	2

施策の成果及び執行実績

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
コンサート	1	1		1	3		1	3	1	1			12
リサイタル													0
演 劇													0
映 画			1	1	1								3
芸能発表・練習		1		1		1	1				1	3	8
学校行事				7		1	11	5	3	5	3		35
リハーサル		4		3	1		1	2		1		4	16
計	4	8	2	15	8	5	19	14	7	7	12	10	111

(延人員 25,772人)

・ 嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール (単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	2	1	6	4	7	5	5	5	2		7	4	48
講 演 会						1							1
集 会		5	1		1		1	2	1	1	2	3	17
コンサート				1	2	2	1		2	2			10
リサイタル													0
映 画													0
芸能発表・練習	3	9	7	7	6	6	7	4	6	2	5	5	67
学校行事				5			9	4	2	5			25
リハーサル		2		1			1	2		1		3	10
物品販売	5		1		1	2		1	2	1	1	1	15
計	10	17	15	18	17	16	24	18	15	12	15	16	193

(延人員 11,780人)

○ 嬉野ふるさと会館施設整備事業費 3,168

工事名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館空調設備改修工事	エントランスホール空冷ヒートポンプエアコン取替	1,519
嬉野ふるさと会館吸収冷温水機部品取替修繕	吸収冷温水機燃焼関係部品取替	1,649

○ 飯南産業文化センター管理運営事業費 9,771

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した飯南産業文化センターの管理運営経費。

・ 飯南産業文化センター使用状況 (単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会													0
コンサート	1		1			1				1			4
芸能発表会													0
リハーサル			1	2				1					4
市・学校行事	15	12	12	20	13	21	17	29	24	24	32	12	231
公民館教室等	35	48	52	43	41	46	52	57	34	39	50	58	555
公民館主催行事											1		1
その他	6	4	9	8	2	7	6	4	5	9	4	6	70
計	57	64	75	73	56	75	75	91	63	73	87	76	865

(延人員 21,363人)

施策の成果及び執行実績

○ 飯南産業文化センター施設整備事業費 2,888

工事名	事業内容	事業費
飯南産業文化センター吊物機構設備改修工事	マニラロープ改修、ワイヤロープ及び滑車改修、引きロープ改修	2,888

○ 自主事業費 11,623

音楽会、演劇など芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場人員
市民文化会館	H23. 4. 17	民謡民舞の祭典	中村仁美・中村優美 三重県民謡民舞連合会	無料	800人
	H23. 7. 31	ミニコンサートと舞台・舞台裏見学会	箏楽（ソラ）の会 （邦楽演奏）	無料	98人
	H23. 9. 23	平原綾香コンサート	平原綾香	有料	1,234人
	H23. 9. 25	ジョイントコンサート	シエナ・ウインド・オーケストラ 地元中高生吹奏楽部	無料	617人
	H23. 10. 16	鼓童ワン・アース・ツアー 結成30周年スペシャル	鼓童	有料	1,005人
	H23. 10. 29	中部フィルハーモニー交響楽団 第4回松阪定期演奏会	梅田俊明・矢野玲子・中部フィル ハーモニー交響楽団	有料	575人
	H24. 1. 21	NHK公開録画 オンバト+ in 松阪市	若手お笑いタレント	無料	895人 767人
計					5,991人
コミュニ ティ文化 センター	H23. 7. 18	スタインウェイピアノ演奏体 験	一般	無料	15人
	H23. 8. 8				10人
	H23. 9. 17	木村弓ハートフルコンサート	木村弓・中川俊郎	有料	406人
	H23. 11. 12	第1回松阪市民ギター音楽祭	一般・松阪商業高校ギター 部	無料	489人
	H23. 12. 3	お豆腐狂言 茂山千五郎家の世界	茂山七五三・茂山あきら・茂山 宗彦・茂山逸平・島田洋海・山 下守之	有料	304人
	H23. 12. 7	優秀映画鑑賞推進事業 なつかしの映画鑑賞会	伊藤大輔監督「弁天小僧」	有料	213人
	H23. 12. 8		伊藤大輔監督「叛逆児」 田中徳三監督「眠狂四郎殺法帖」 加藤泰監督「沓掛時次郎 遊侠一匹」		220人
計					1,657人
嬉野ふる さと会館	H23. 7. 31	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般	有料	13人
	H23. 8. 2				7人
	H24. 2. 26	親子のためのクラシックコン サート「音楽の絵本」	ズーラシアンブラス、弦 うさぎ	有料	632人
計					652人
ハートフ ルみくも	H23. 12. 10	プレジャーBのビッグシュー ズ・サーカス	クラウンファミリー・プ レジャーB	有料	401人
計					401人
飯南産業 文化セン ター	H23. 11. 27	第2回桂文我いいなん特選寄席	桂文我・桂三步・桂文三 桂鯛蔵・マサヒロ水野	有料	294人
計					294人

施策の成果及び執行実績

- 文化センター運営委員会事業費 188
松阪文化センターの運営に関し、調査及び審議を行った。(運営委員10人、3回開催)
- 文化センターのあり方検討委員会事業費 410
松阪市文化センターのあり方について検討及び審議を行った。(検討委員10人 6回開催)
- 弁護士委託等事業費 8
市民文化会館舞台管理業務等委託違約金未払いに対する支払い督促申立に対し、異議申立があり訴訟となったことによる弁護士委託等。
- (繰越分) 松阪市民文化会館施設改修事業費(光をそそぐ交付金) 1,680

工事名	事業内容	事業費
松阪市民文化会館舞台オーケストラ機構改修工事	Vベルト・プレーキライニング取替、ギアオイル取替、リミットスイッチ取替	1,680

(目) 7 文化財センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,636	1,729			1,426	61,481

- 一般職員給 26,678
- 文化財センター管理運営事業費 32,617

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、利用者に楽しく気持ちよく利用でき、文化に興味を深め、親しんでもらう環境作りに寄与した。センターでの企画に加え、貸館事業を行い、広く作品の発表場所を提供した。

- 文化財センター特別企画展等事業費 2,192

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館では常設展を通年、企画展を年3回開催した。またギャラリーでは、貸館に加え常設展を業務委託した。

企画展名等	実施日	日数	入館者
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	H23. 4. 1 ~ H24. 3. 31	306	9,194人
はにわ館企画展「大昔のくらし～地域の歴史をさぐる(縄文・弥生時代)～」	H23. 4. 16 ~ H23. 6. 12	50	3,433人
はにわ館企画展・第30回三重県埋蔵文化財展「そうだったのか!! 櫛田川～遺跡で学ぶ人びとの暮らし～」	H23. 7. 16 ~ H23. 9. 4	44	1,415人
はにわ館企画展「まつさかの埴輪」	H24. 1. 28 ~ H24. 3. 11	38	964人
ギャラリー第1期常設展「2011年地元作家とアートフォーラム三重松阪支部会員展」	H23. 7. 24 ~ H23. 8. 21	25	945人
ギャラリー第2期常設展「第9回木遊人流木アート展2011 わ～人と自然をつなぐ～」	H23. 7. 21 ~ H23. 8. 21	25	954人
ギャラリー第3期常設展「こどもとおとなのあーとなう展」	H24. 2. 26 ~ H24. 3. 11	13	1,020人
2011灯りコンサート『フルートアンサンブルの夕べ』 演奏：安達奈美(フルート) 梶原章弘(ギター) 神田信太郎(ベース)	H23. 10. 15	1	202人

施策の成果及び執行実績

- はにわ館開館10周年記念事業費 1,198

平成24年度のはにわ館開館10周年を記念し、展示を通じて松坂城の歴史や地域の歴史文化を紹介するため、松阪開府の祖蒲生氏郷と松坂城に関する特別展を1回開催した。

企画展名等	実施日	日数	入館者
はにわ館特別展 「氏郷の遺したもの」	H23.10.9 ~ H23.12.4	50	1,510人

- 各種団体等負担金 30

三重県博物館協会年会費、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会年会費

- (繰越分) 文化財センター施設改修事業費(光をそそぐ交付金) 1,922

工事名	事業内容	事業費
文化財センターギャラリー床張替工事	文化財センターギャラリーの床張替	1,922

(目) 8 歴史民俗資料館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,273				3,069	14,204

- 一般職員給 3,672

- 歴史民俗資料館管理運営事業費 7,658

松阪市の歴史民俗資料を中心に紹介する場として、常設展は通年、企画展は年5回実施した。
休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 開館日数290日 入館者数14,166人

- ・ 企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
特別企画展「錦山文庫の至宝 知られざる文庫」	H23.4.1 ~ H23.6.5	3,527人
企画展「江戸のコスメティック～伊勢白粉ものがたり～」	H23.6.11 ~ H23.9.25	3,682人
特別企画展「藩札と羽書 松阪のエコマネー」	H23.10.1 ~ H23.12.11	3,493人
新年特別企画「新春かるた展」	H23.12.17 ~ H24.3.4	2,537人
企画展「ふるさとゆかりの私の一品展」	H24.3.10 ~ H24.3.31	927人
計		14,166人

- ・ 体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
夏休み藍染め体験	松阪木綿手織り伝承グループ ゆうづる会	H23.8.6	30人

- ・ その他の行事

行事名	講師	場所	実施日	参加者数
特別企画展「藩札と羽書／松阪のエコマネー展」開催記念講演『紙幣からみた近世三重の歴史～村田羽書の出現とその歴史的意義を踏まえて～』	千枝大志	松阪商人の館	H23.11.13	50人

- 各種団体等負担金 15

施策の成果及び執行実績

○ 松阪商人の館管理運営事業費 5,927

「松阪商人の館」（旧小津清左衛門家住宅）の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数 306日、入館者数 14,444人 休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始

- ・ 企画展、展示

展 示 内 容	実 施 日
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H23. 4. 1 ～ H23. 4. 10
久留家旧蔵・大江山屏風 特別公開	H23. 11. 3 ～ H23. 11. 19
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H24. 3. 24 ～ H24. 3. 31

- ・ 「松阪商人を語る会」

毎月第四土曜日に学習会を行っている。（事務局：歴史民俗資料館）

- ・ 茶華道子ども教室

7月～翌年2月までの土曜日 11回開催

(目) 9 松浦武四郎記念館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,501	1,653			1,373	23,475

○ 一般職員給 10,821

○ 松浦武四郎記念館管理運営事業費 7,654

松浦武四郎記念館の管理・運営に係る業務を行った。

- ・ 入館者数

一 般	7,342人	開館日数	304日
6歳以上18歳以下	2,123人	一日平均	約31人
合 計	9,465人		

- ・ 運営審議会の開催（委員9人、年2回開催）

○ 松浦武四郎記念館特別企画展等事業費 603

展示公開・教育普及活動を通して、松浦武四郎とアイヌ文化の紹介に努めた。

展示期間	展示名	入館者数
H23. 4. 1～H23. 4. 17	特別公開 武四郎涅槃図	165人
H23. 4. 19～H23. 6. 12	武四郎と和歌	1,003人
H23. 6. 14～H23. 8. 7	武四郎と文人たち	611人
H23. 8. 9～H23. 10. 2	武四郎とアイヌ民族	819人
H23. 10. 4～H23. 11. 27	武四郎と幕末の志士たち	1,164人
H23. 11. 29～H24. 1. 22	武四郎の晩年	548人
H24. 1. 24～H24. 3. 20	北海道人 松浦武四郎の生涯	5,070人
H24. 3. 22～H24. 3. 31	武四郎の古物収集	85人

- ・ アイヌ文化体験教室 アイヌ料理 平成23年 6月24日 講師 長縄由加利 参加者21人
- ・ アイヌ文化体験教室 サラニプ作り 平成23年 6月25日～ 6月26日 講師 長縄由加利 参加者12人
- ・ アイヌ文化体験教室 サラニプ作り 平成23年 7月30日～ 7月31日 講師 長縄由加利 参加者12人
- ・ アイヌ文化体験教室 文化講演 平成23年10月28日 講師 宇梶 良子 参加者87人
- ・ アイヌ文化体験教室 刺しゅう 平成23年10月29日～10月30日 講師 宇梶 良子 参加者17人
- ・ 武四郎講座 9回開催 参加者のべ371人
- ・ 講演会「20世紀初めに生きた樺太アイヌ」平成24年3月11日 講師 松浦 信彦 参加者52人

○ 松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費 186

重要文化財「松浦武四郎関係資料」の保存・管理、武四郎資料の収集に必要な業務を行った。

- ・ 展示室および収蔵庫における文化財害虫調査 年3回実施

施策の成果及び執行実績

- コスモス文化振興基金積立金 124 (平成23年度末現在高 24,212)
基金利子 (124,221円) の積み立て

- 松浦武四郎誕生地保存整備活用検討事業費 5,222
市史跡「松浦武四郎誕生地」の維持・管理と、史跡の保存整備・活用に関する検討を行った。
- ・ 松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催 (委員8人、年1回実施)
 - ・ 史跡の維持管理業務 (建物の風通しと清掃、除草) および樹木剪定業務の委託
 - ・ 史跡の現状調査の委託
 - ・ 消火器4本の購入

- (繰越分) 松浦武四郎記念館施設整備事業費 (光をそそぐ交付金) 1,891

修繕名	事業内容	事業費
松浦武四郎記念館 外壁塗装改修工事	外壁塗装の塗り直し	1,891

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校保健体育費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
97,934				4,337	93,597

- 校医報酬 (学校医 46人) 20,765
- 歯科医報酬 (学校歯科医 48人) 20,765
- 薬剤師報酬 (学校薬剤師 32人) 6,208
- 就学時健康診断医報酬 (学校医・学校歯科医 66人) 1,100
- 学校保健事業費 21,358

事業名	検診名等	対象者	事業費	事業費内訳			
				委託料	手数料	需用費	報償費等
結核対策事業費	結核精密検査 (ツ反・レントゲン)	小・中全 学年	214		84	91	39
園児・児童・ 生徒の健康診 断事業費	蟻虫卵検査	幼、小1・ 2・3	1,001		1,001		
	尿検査	幼・小・中	2,546		2,546		
	心電図撮影	小1・4・ 中1	4,677	4,677			
	専門医検診	小1・5中1	4,569			163	4,406
	小計		12,793	4,677	3,547	163	4,406
学校職員健康 診断事業費	学校職員健康 診断	学校職員	7,319	7,319			
	教職員胃検査 (40歳以上)	40歳以上 の教職員	1,032	1,032			
	小計		8,351	8,351			
合計			21,358	13,028	3,631	254	4,445

- スポーツエキスパート活用事業費 724
中学校運動部活動の指導に外部指導者 (15人) を活用し、学校における体育指導の充実を図った。

○ 各種補助金 1,697

事業名	事業内容	交付先	事業費	市補助金	成果
学校プール夏季休業 中管理運営補助金	各小学校 プール管 理運営	各小学校PTA (35校)	3,284	1,540	学校プールの有効利用と 児童等の健康保持及び体 力向上を図った。
松阪市学校保健会補 助金	市学校保 健会年間 行事	市学校保健会	227	157	児童生徒園児の健康保持 増進及び学校保健の充実 を図った。
計			3,511	1,697	

- 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 12,796
小学校分 8,524、中学校分 3,877、幼稚園分 395
- 各種団体等負担金 1,986
 - ・ 三重県学校保健会会費 250
 - ・ 三重県中学校体育連盟負担金 1,130
 - ・ 松阪地区中学校体育連盟負担金 586
 - ・ よい歯のコンクール参加負担金 20

施策の成果及び執行実績

○ 学校保健体育一般経費 10,535

区 分	内 容	金 額
園児・児童・生徒の健康増進のための学校保健の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校保健委員会医師手当等 270 ・ 学校保健備品の購入 1,500 視力検査器（久保中外3校）・つい立て（第三小外1校）・座高計（天白小外1校）・血圧計（三雲中外2校）等 ・ 学校保健備品の修理・定期点検 269 オージオメーター等 ・ 学校救急医薬品の購入等 1,800 ・ 保健用消耗品の購入 441 ・ 学校保健事務用品購入等 128 	4,408
学校環境衛生の維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲料水及び学校プール水質検査等 1,054 ・ 食中毒防止関係消耗品（石鹼）購入費 367 ・ 学校環境衛生検査手数料（シックハウス検査）126 	1,547
学校体育の振興	学校プール薬品購入費等	3,232
その他	全国市長会学校災害賠償補償保険料	1,348
	計	10,535

(目) 2 学校給食費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
613,730				833	612,897

○ 一般職員給 211,187

○ 学校給食単独調理場管理運営事業費 170,874

本庁管内24小学校単独調理場の管理運営にかかる経費

- ・ 非常勤調理員共済費 15,403
- ・ 非常勤調理員賃金 97,614
- ・ 給食施設及び設備の維持管理費 27,995
消耗品費 8,243、ガス代等燃料費 10,070、光熱水費 3,325、修繕料 4,150
通信運搬費 12、検便等手数料 1,971、生ゴミ処理発酵機等借上料 224
- ・ 調理の迅速化、能率化のための委託等 28,356
給食用リフト保守点検業務委託 794、米飯加工委託 25,189
食缶洗浄・残飯処理委託 2,359、運転管理業務委託 14
- ・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託 1,506

○ 学校給食単独調理場備品等整備事業費 7,452

- ・ 給食用什器（什器、箸ほか）の更新による食環境の改善 411
- ・ 給食備品購入による作業能率の向上 7,041
真空冷却機（松尾小）、消毒保管庫（第四小）
シンク（第一小、第三小、射和小）ほか

○ 学校給食センター運営委員会事業費 135（6学校給食センターで各1回開催）

- ・ 学校給食センター運営委員会委員報酬 135

○ 学校給食センター管理運営事業費 86,728

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（宮前調理場・森調理場）の管理運営にかかる経費

- ・ 非常勤調理員共済費 5,286
- ・ 非常勤調理員等賃金 37,906

施策の成果及び執行実績

- ・ 給食施設及び設備の維持管理費 33,632
 - 消耗品費 6,250、ガス代等燃料費 6,878、光熱水費 11,629、修繕料 5,858
 - 通信運搬費 471、検便等手数料 1,865、自動車損害保険料 144
 - 使用料及び賃借料 378、自動車重量税 159
- ・ 調理の迅速化、能率化のための委託 9,316
 - 給食用リフト保守点検業務委託 170、浄化槽保守点検委託 971
 - 警備業務委託 655、米飯加工委託 5,658、食缶洗浄・残飯処理委託 1,438
 - ボイラー定期点検委託 200、消防施設保守管理委託 52
 - 厨房機器点検委託 84、害虫駆除作業委託 88
- ・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託 588
- 学校給食センター備品等整備事業費 3,843
 - ・ 給食用什器（什器、箸ほか）の更新による食環境の改善 986
 - ・ 給食備品購入による作業能率の向上 2,857
 - 献立栄養計算用パソコンソフト、給食食材用冷蔵庫（嬉野）ほか
- 学校給食センターベルランチ管理運営事業費 133,374
 - 学校給食センターベルランチの管理運営にかかる経費
 - ・ 非常勤調理員共済費 819
 - ・ 非常勤調理員等賃金 5,231
 - ・ 給食施設及び設備の維持管理費 3,477
 - 消耗品費 1,846、公用車ガソリン代 107、修繕料 452
 - 通信運搬費 422、検便等手数料 166、使用料及び賃借料 484
 - ・ 調理の迅速化、能率化のための委託 123,690
 - 清掃委託 647、警備委託 118、草刈委託 210、浄化槽保守管理委託 441
 - 消防施設保守管理委託 188、エレベーター保守管理業務委託 1,011
 - 空調設備保守管理業務委託 933、電気保安業務委託 667
 - 貯水槽清掃委託 42、貯湯槽点検整備委託 186、蒸気配管点検委託 278
 - ボイラー定期点検委託 591、自動扉開閉装置点検委託 210
 - 厨房機器点検委託 987、害虫駆除作業委託 31
 - 調理及び配送業務委託 115,632 一般廃棄物・食品残渣処理委託 1,518
 - ・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託 157
- 給食費検討委員会事業費 49
 - ・ 給食費検討委員会委員報酬 49
- 各種団体等負担金 88
 - ・ 全国学校栄養士協議会・三重県栄養教諭学校栄養職員協議会 88

(目) 3 社会体育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,863				15,639	11,224

- スポーツ推進委員 1,723
 - 各地域より選出 期間 2年間 59人
- スポーツ推進委員活動事業費 1,192
 - 各地域住民を中心にスポーツ・レクリエーションの指導、新しいスポーツの紹介、助言等を行い、生涯スポーツ・レクリエーションの振興に努めた。
- 全国大会等出場派遣支援事業費 6,586
 - スポーツ振興基金の運用規則に基づき、対象者への激励金及び優秀選手に対し勲功賞を授与し競技者の向上心を高め、市民スポーツの振興を図った。

施策の成果及び執行実績

- ・ 全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団 体	40件	397人
個 人	95件	260人
計	135件	657人

- ・ 勲功賞の授与

	件数・人員	備 考
団 体	3団体22人	卓球・少年野球・ソフトテニス・レスリング・日本拳法・テニス・バレーボール・陸上競技・トランポリン・柔道・自転車
個 人	33人	

○ スポーツ大会等運営事業費 1,969

市民により多くのスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かな生活を送ることを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

種目	開催日	参加人員	会場	事業費
「市長杯」松阪市家庭婦人バレーボール大会（春季）	H23. 4. 17	240人	総合体育館ほか	78
「市長杯」松阪市家庭婦人バレーボール大会（秋季）	H23. 9. 4	210人		
松阪市児童水泳記録会	H23. 8. 8	153人	松阪公園プール	100
「市長杯」市民ソフトバレーボール大会	H23. 10. 10	407人	総合体育館ほか	193
「市長杯」市民グラウンドゴルフ大会	H23. 10. 30	261人	阪内川多目的グラウンド	85
「市長杯」市民卓球大会	H24. 2. 11	269人	総合体育館	153
	H24. 2. 12	147人 (65組)		
平成23年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会	H23. 8. 3	2,000人	中部台運動公園芝生広場	300
計				909

地域振興局管内における地域性を生かしたスポーツ事業を開催し、健康増進を図るとともに、スポーツを通じて地域づくりを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

地域	種 目	実施日	参加人員	会 場	事業費
嬉野	ふれあいフェスティバル	H23. 8. 1	220人	西日本セブンスリーゴルフクラブ	255
	フォータッチバレーボール大会	H23. 9. 11	73人	嬉野体育センター	
	なめり湖健康ウォーキング	H23. 11. 13	129人	なめり湖周辺	
三雲	平成23年度松阪市シャフルボードみくも大会	H23. 9. 18	32人	ハートフルみくもスポーツ文化センター	295
	平成23年度松阪市カローリングみくも大会	H23. 12. 18	39人	ハートフルみくもスポーツ文化センター	
	平成23年度松阪市小中学生駅伝みくも大会	H24. 2. 5	187人	ハートフルみくも周辺	
	平成23年度松阪市スカットボール大会inみくも	H24. 3. 4	38人	ハートフルみくもスポーツ文化センター	

施策の成果及び執行実績

地域	種 目	実施日	参加人員	会 場	事業費
飯南	ジョギング大会IN茶倉	H23. 11. 3	302人	リバーサイド茶倉周辺	300
	市民駅伝飯南大会	H23. 12. 4	90人	飯南管内全域	
飯高	ソフトボール大会	H23. 9. 30	70人	飯高東中・宮前小グラウンド	210
	ソフトテニス大会	H23. 8. 26	38人	ホテルスメールコート	
	グラウンドゴルフ大会	H23. 10. 23	40人	波瀬小グラウンド	
	ドッジビー大会	H23. 12. 2	75人	B&G海洋センター	
計					1,060

○ シティマラソン大会事業費 3,500

第7回松阪シティマラソンには、過去最高となる2,526人の参加申込があり、参加者相互の交流、参加者と市民のふれあい交流を目的に、本市のスポーツ振興やにぎわいの創出を図る大会が開催できた。

開催日 H24. 1. 22 (日) 会場 中部台運動公園周辺 参加者数 2,526人(申込数)

○ 各種補助金 6,834

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
みえスポーツフェスティバル派遣費補助金	松阪市体育協会	1,095	より多くの人々が、スポーツ・レクリエーション活動に参加でき、日頃の練習の成果を交歓し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きとしたスポーツライフの実現を目指すために大会参加旅費を支給した。 ・参加人員 18種目 総勢536人 ・会場 県内各地
市体育協会加盟団体育成強化補助金	松阪市体育協会	1,400	加盟種目団体独自の事業を推進し、種目団体はもとより市全体のスポーツ振興を図った。
スポーツ少年大会等補助金	松阪市スポーツ少年団、松阪地区柔道会、嬉野剣道連盟	723	県下で開催されるスポーツ少年団大会への参加支援、及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図った。
スポーツ少年団補助金	松阪市スポーツ少年団	2,420	各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
地区体育祭事業補助金	西黒部公民館外22館	552	地域住民にスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かなゆとりある生活、また世代を超えたふれあいの場づくりを構築するために、地域性を生かした地区体育祭の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 23公民館で実施
地区体育振興会補助金	地区体育振興会各支部	144	管内における地区体育振興会各支部を対象に地域性を生かした体育事業の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。6支部で実施
総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	まつさかTAIKYOスポーツクラブ	500	国のスポーツ振興計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの設立推進により、円滑な自主運営による事業活動ができるよう支援を行った。
計		6,834	

施策の成果及び執行実績

○ 学校開放事業費 90

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内中学校体育館を開放し、地域でのスポーツ活動に貢献した。
(5中学校で月・木曜日の夜間を開放)

○ 総合型地域スポーツクラブ推進事業費 100

生涯スポーツ社会の実現に向けて地域のスポーツ施設を拠点として、子供から高齢者まで全ての地域住民が各自のニーズに沿って気軽にスポーツに参加できる総合型スポーツクラブの推進を図った。

レクリエーション協会による啓発事業

- ・ レクリエーションフェスティバル 子ども支援研究センター 150人参加
- ・ グラウンドゴルフ大会 松名瀬海岸グラウンド 102人参加

○ 三重県市町対抗駅伝大会事業費 1,300

三重県と県内29市町が共同で「第5回美し国三重市町対抗駅伝」を開催した。その大会周知を図るとともに、松阪市代表選手を選考し、大会の参加支援を図った。成績は「市の部8位」入賞を果たすとともに、市町間の交流と市民のスポーツに対する意識高揚が図れた。

開催日 H24. 2. 19 (日) 三重県庁前～県営総合競技場 42.195km 10区間

○ 第84回選抜高等学校野球大会激励金 2,000

三重高校が出場校として選抜されたため、激励金を交付した。

○ 各種団体等負担金 521

○ 体育振興一般経費 1,048

(目) 4 体育施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,378				8,938	46,440

○ 体育施設管理運営事業費 17,878

松阪公園・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部・阪内川・三雲軟式テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園等体育施設の管理経費

施設管理委託料 3,946、嬉野体育施設指定管理委託料 10,520、
光熱水費 1,279ほか

※利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
公園グラウンド	5,146人	嬉野テニスコート	33人
嬉野グラウンド	14,449人	嬉野体育センター	26,143人
雲出川河川敷グラウンド	12,013人	飯南体育センター	6,285人
飯南グラウンド	3,279人	波留運動公園施設	252人
東部テニスコート	4,537人	計	72,317人
阪内川テニスコート	180人		

○ 体育施設整備事業費 2,642

・ 工事請負費

飯南体育センター後付天井撤去他工事 1,738

松阪公園グラウンド補修工事 904

施策の成果及び執行実績

○ 松阪公園プール管理運営事業費 12,603

- ・ プール管理等委託 8,361
- ・ 光熱水費 3,012
- ・ 修繕費 1,092 ほか

※松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,610人	1,875人	3,485人
小人	2,715人	2,482人	5,197人
団体	114人	12人	126人
無料	3,026人	727人	3,753人
計	7,465人	5,096人	12,561人

○ 阪内川スポーツ公園管理運営事業費 22,256

- ・ 公園維持管理委託 17,338
- ・ 光熱水費 2,246
- ・ 修繕費 992 ほか
- ・ 多目的グラウンド補修工事 1,072
 - 内野補修工事 3,500.0 m²
 - 不陸修正転圧 700.0 m²

※阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武 道 館	第一道場	838件	33,598人
	第二道場	827件	17,507人
	第三道場	1,699件	6,086人
	会議室	86件	1,502人
多目的グラウンド		269件	10,481人
テニスコート		1,555件	6,381人
ゲートボール場		304件	2,719人
計		5,578件	78,274人

(目) 5 中部台運動公園施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
129,973				23,189	106,784

○ 一般職員給 31,809

○ 中部台運動公園施設管理運営事業費 98,164

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として、施設の管理運営を行なった。

・ 施設管理委託料 67,044

区 分	事 業 内 容	成 果	事業費
公園芝生管理委託	A=32,872m ² 芝刈 ほか	年間約50万人利用	16,996
公園内樹木管理委託	樹木手入一式		5,956
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者実績=17,808人	6,563
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		2,678
施設警備委託	夜間休日の警備業務		8,112
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間約1,000人利用	428
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,795
受付管理業務委託	施設管理運営業務		9,118
草刈等施設管理業務委託	施設管理運営業務		9,703
その他	施設管理運営業務		3,695
計			67,044

・ 使用料及び賃借料 1,571

- 桂瀬ソフトボール場グラウンド不陸重機賃借料 945
- 中部台管理事務所天文台便所賃借料 175
- 桂瀬ソフトボール場便所賃借料 65
- 体育館年間個人使用券発行用パソコンシステム賃借料 102
- AEDリース料 86
- 複写機賃借料 63
- 流水プール掃除用ロボット賃借料 110
- テレビ視聴料 25

施策の成果及び執行実績

- ・ 工事費 1,974
 県営野球場グラウンド不陸修正工事 A=4,073.9㎡ 1,974
- ・ 備品購入費 200
- ・ 施設光熱水費 10,992
- ・ 作業員共済費 9
- ・ 作業員賃金 3,173
- ・ 消耗品費 2,263
- ・ 燃料費 561
- ・ 印刷製本費 229
- ・ 還付金 6
- ・ 通信運搬費 349
- ・ 修繕費 7,217
- ・ 手数料 1,508
- ・ 保険料 39
- ・ 原材料費 1,011
- ・ 自動車重量税 18

(目) 6 スポーツ文化センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,215				9	24,206

- スポーツ文化センター管理運営事業費 24,215
 ハートフルみくもスポーツ文化センター管理経費
 - ・ 指定管理委託料 23,249
 - ・ 修繕料 886 ほか

※利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	38件	131人
テニスコート	357件	1,163人
アスレチックジム	1,480件	9,354人
会議室等	273件	11,653人
アリーナ	834件	19,291人
計	2,982件	41,592人

(目) 7 海洋センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,599				529	15,070

- 一般職員給 8,156
- 海洋センター管理運営事業費 7,443
 B&G海洋センター管理経費
 - ・ 賃金・共済費 4,342
 - ・ 施設光熱水費 1,184 ほか

※海洋センター利用状況

利用状況	有料	無料	計
体育館	2,170人	2,811人	4,981人
プール	2,640人	1,367人	4,007人
計	4,810人	4,178人	8,988人

施策の成果及び執行実績

(目) 1 青少年育成費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,428		1,845		52	22,531

- 青少年問題協議会事業費 56
青少年問題協議会委員報酬 (8人、1回開催)
- 青少年健全育成事業費 6,099
 - ・ 青少年育成のつどい講演会の開催
(H23.12.15 松阪コミュニティ文化センター 参加人員 450人)
 - ・ 市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託。
 - ・ 5支部 (松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高) からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託。
- 新成人のつどい開催事業費 327
郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。(H24.1.8 市民文化会館 参加人員1,302人)
- こどもまつり大会事業費 1,484
創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。(H23.4.24 中部台運動公園 参加人員 22,000人)
- 各種補助金 500
青少年の健全でかつ情操豊かな、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	300	ジュニアリーダー研修会、キャンプ、球技大会、オセロ大会等を行った。
松阪子どもセンター補助金	松阪子どもセンター協議会	200	情報誌の発行、自然体験、体験学習等を行った。
合計		500	

- 放課後子ども教室推進事業費 2,768
すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、交流活動などを実施した。
(運営委員会1回開催、放課後子ども教室4か所開設)
- 青少年センター運営事業費 13,174
非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動・補導活動などを実施した。(参加人員 延べ1,886人)
- 青少年センター運営協議会事業費 21
青少年センター運営協議会委員報酬 (3人、1回開催)

(目) 2 堀坂山の家施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,247				245	2,002

- 堀坂山の家管理運営事業費 853
青少年を中心とした宿泊研修施設として運営した。
利用者受入期間：5月1日～10月31日
利用者数：811人 (うち宿泊者数438人)
- 堀坂山の家プール解体事業費 1,394
老朽化が激しく危険性のある「堀坂山の家プール」の解体を行った。

(款) 11 災害復旧費 (項) 1 農林水産業施設災害復旧費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 林業施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81,936		48,685	4,200		29,051

○ 林業施設災害復旧事業費 81,655

台風6号(平成23年7月18日~20日)、台風12号及び豪雨(平成23年9月1日~4日)により被災した林道・作業道をバックホウ等の重機借上により地元復旧で対応した。

- ・ 事業用重機借上料 52路線 71か所 27,318

台風12号(平成23年9月1日~4日)により被災した林道の災害復旧工事を実施。

工 事 名	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
林道江馬小屋線災害復旧工事	3,000	3,000			
林道峯ヶ谷大崩線災害復旧工事	3,700	3,700			
林道青田線災害復旧工事	3,600	3,600			
林道七日市乙栗子線災害復旧工事	4,100	4,100			
林道他所線災害復旧工事	5,100	5,100			
林道くまが池線災害復旧工事	8,300	8,300			
林道三峰局ヶ岳線災害復旧工事	2,300	2,300			
林道黒洞線災害復旧工事	1,900	1,900			
林道上田線災害復旧工事	1,600	1,600			
林道木屋谷線災害復旧工事	3,400	3,400			
林道飯高北奥線(1号箇所、2号箇所、3号箇所、4号箇所) 林道三峰局ヶ岳線(2号箇所) 災害復旧工事	4,100	4,100			
林道飯高北奥線(5号箇所、6号箇所、7号箇所) 災害復旧工事	5,600	5,600			
林道有間野浦谷線災害復旧工事	2,700	2,700			
林道大谷線災害復旧工事	4,000	4,000			
林業施設災害復旧測量業務委託(その1)	464		464		
林業施設災害復旧測量業務委託(その2)	473		473		
合 計	54,337	53,400	937	0	0

○ 森林公園施設災害復旧事業費 281

台風12号(平成23年9月3日~4日)による松阪市森林公園内への被害に対し、破損部の復旧を行い、速やかな施設機能の回復を行った。

- ・ 施設設備修繕料 281
 - 平均台踊り場修繕 137
 - 水銀灯傘修繕 44
 - 井戸ポンプ配電盤修繕 26
 - テントサイト水銀灯引込線取替修繕 59 ほか

(目) 2 農地等災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
46,968		19,089	4,000	3,510	20,369

施策の成果及び執行実績

○ (繰越分) 農地等災害復旧事業費 3,918

工事名	工事内容	工事費
12-1勢津町水路災害復旧工事	大型ブロック工 L=10.0m、A=83.9 m ²	3,918

○ 農地等災害復旧事業費 43,049

- ・ 重機借上 3,783 (27件)
- ・ 原材料支給 3,820 (31件)
- ・ 団体営災害復旧事業 25,595 (農地7件、施設12件)

工事名	工事内容	工事費
112-1六呂木町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=5.0m、A=15.6m ²	611
112-2阪内町畑(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=7.0m、A=17.7m ²	629
112-3広瀬町田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=13.5m、A=21.1m ²	744
112-5飯高町七日市田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=7.0m、A=17.3m ²	609
112-6飯高町栗野田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=8.0m、A=17.0m ²	651
112-8飯高町下滝野田(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=7.0m、A=10.8m ²	476
112-9飯高町下滝野畑(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=8.0m、A=14.5m ²	574
小計 7件		4,294
12-1勢津町用水路災害復旧工事	ブロック積工 L=9.0m、A=57.3m ²	4,857
12-2川島町排水路災害復旧工事	プレハブ水路工 L=73.5m	2,542
12-3与原町用水路災害復旧工事	ブロック積工 L=6.0m、A=18.2m ²	939
12-4嬉野滝之川町用水路災害復旧工事	ブロック積工 L=6.0m、A=21.0m ²	1,108
12-5嬉野島田町水路災害復旧工事	ブロック積工 L=15.0m、A=40.0m ²	1,605
12-7櫛田町排水路災害復旧工事	プレハブ水路工 L=57.0m	1,713
12-8櫛田町排水路災害復旧工事	プレハブ水路工 L=63.0m	1,934
12-9飯高町森用水路災害復旧工事	浚渫工 L=134.0m、V=60.0m ³	481
12-10飯高町森用水路災害復旧工事	ブロック積工 L=14.0m、A=28.4m ² 浚渫工 L=63.0m、V=13.2m ³	1,136
12-11嬉野宮古町用水路災害復旧工事	ブロック積工 L=29.5m、A=69.0m ²	2,479
12-12小阿坂町ため池災害復旧工事	フトン籠工(5段積) L=19.0m	1,886
12-13嬉野島田町水路災害復旧工事	ブロック積工 L=7.5m、A=11.0m ²	621
小計 12件		21,301
合計 19件		25,595

・ 市単独災害復旧事業 9,851 (農地17件、施設10件)

工事名	工事内容	工事費
魚見町田(畦畔)災害復旧工事	畦畔復旧工 L=49.0m	294
矢下地区農地(田)畦畔災害復旧工事	練石積工 A=6.0m ²	252
飯南町横野畑(畦畔)災害復旧工事	練石積工 A=12.0m ²	299
飯南町上仁柿田(畦畔)災害復旧工事	練石積工 A=15.0m ²	296
飯南町上仁柿畑(畦畔)災害復旧工事	練石積工 A=9.0m ²	298
飯南町深野畑(畦畔)災害復旧工事	練石積工 A=8.0m ²	252
阪内町畑(畦畔)災害復旧工事	ブロック積工 L=3.5m、A=9.3m ²	485
飯南町粥見畑(畦畔)災害復旧工事	練石積工 A=8.0m ²	294
飯高町宮本(畦畔)災害復旧工事	畦畔復旧工 L=8.0m	110
飯高町宮本(畦畔)災害復旧工事(その2)	フトン籠工(1段積) L=8.0m	289
飯高町赤桶畑災害復旧工事	盛土工 V=120.0m ³	924
飯高町富永畑(畦畔)災害復旧工事	畦畔復旧工 L=10.0m	294
合ヶ野地区農地(畑)畦畔災害復旧工事	練石積工 A=6.0m ²	290
矢下地区農地(畑)畦畔災害復旧工事	練石積工 A=5.0m ²	286

施策の成果及び執行実績

工事名	工事内容	工事費
矢下地区農地（田）畦畔2号箇所災害復旧工事	練石積工 A=2.7㎡	193
飯高町粟野田（畦畔）災害復旧工事	畦畔復旧工 L=5.0m	289
飯高町粟野畑（畦畔）災害復旧工事	練石積工 A=8.4㎡	276
農地計 17件		5,421
丹生寺町用水路災害復旧工事	浚渫工 V=390.0m ³	980
高木町排水路災害復旧工事	法面復旧工 A=36.0m ²	145
高須町排水路災害復旧工事	フトン籠工（3段積） L=12.0m	1,366
川島町水路災害復旧工事	プレハブ水路工 L=16.5m	576
飯南町有間野用水路災害復旧工事	用水路復旧工 L=22.0m	283
飯南町粥見用水路災害復旧工事	大型土のう工 L=6.5m	191
飯高町田引用水路災害復旧工事	コルゲートフリューム工 L=12.0m	210
西黒部町用水路災害復旧工事	柵板復旧工 L=12.0m	195
戸井殿井堰災害復旧工事	堰板設置金具復旧	35
飯高町森用水路災害復旧工事	浚渫工 V=22.0m ³	449
施設計 10件		4,430
市単独災害復旧事業費計		9,851

(目) 3 農業施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
316					316

○ ベルファーム施設災害復旧事業費 316

台風12号（平成23年9月3日～4日）による松阪農業公園ベルファーム内の観賞庭園外周の木柵倒壊（約19m）に対して、来園者の安全確保と景観保持の為、修繕を行った。

- ・ 松阪農業公園ベルファーム内観賞庭園外周フェンス修繕 316

(目) 4 漁港災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
716					716

○ 獺師漁港災害復旧事業費 716

台風12号（平成23年9月3日～4日）および台風15号（平成23年9月21日）により被災した漁港施設（外灯設備および立木）を復旧した。

区 分	事 業 内 容	事業費	事業費内訳		
			修繕料	委託料	事務費等
獺師漁港災害復旧事業費	・ 獺師漁港外灯取替修繕 外灯3基取替、2基湾曲修繕	210	210		
	・ (A工区) 海岸堤防倒木修繕 倒木起し(松、大)14本	226	226		
	・ (B工区) 海岸堤防倒木修繕 倒木起し(松、小)23本	280	280		
計		716	716	0	0

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
123,297	68,062		33,900		21,335

○ (繰越分) 道路橋りょう災害復旧事業費 7,631

・ 豪雨 (平成22年10月9日) による災害

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
高見線 (国災)	7,631	7,631			
合 計	7,631	7,631	0	0	0

○ 道路橋りょう災害復旧事業費 115,665

・ 台風6号及び豪雨 (平成23年7月17~21日) による災害

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
木屋線 (国災)	2,019	2,019			
八太蜻蛉坂3号線 (国災)	935	935			
野中線 (国災)	591	591			
勢津通学道2号線 (国災)	754	754			
岩倉線 (国災)	684	684			
かつえ坂線 (国災)	3,300	3,300			
福本線 (国災)	4,313	4,313			
射和茅原1号線	420	420			
山室妙楽寺線	299	299			
谷都線	288	288			
下茅原出江線	294	294			
柚原飯福田線	280	280			
樋山線	116	116			
南俣線	84	84			
夏明矢下線	150	150			
名倉線	239	239			
赤桶不動線	103	103			
布引線	267	267			
清瀬線	284	284			
青田栃谷線	288	288			
加波福山線	54	54			
月出線	112	112			
加波旧国道1号線	131	131			
合 計	16,005	16,005	0	0	0

・ 台風12号及び豪雨 (平成23年9月1~5日) による災害

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
阪内勢津線 (国災)	1,868	1,868			
奥の広線 (国災)	1,781	1,781			
東又2号線 (国災)	2,220	2,220			
舟戸草鹿野線 (国災)	1,428	1,428			

施策の成果及び執行実績

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
木梶旧国道線（国災）	3,513	3,513			
青田栃谷線（国災）	10,400	10,400			
高見線（国災）	4,600	4,600			
神殿赤池線（国災）	3,100	3,100			
柏野線（国災）	39,050	39,050			
柏野線応急仮工事（国災）	105	105			
勢津通学道線	289	289			
矢下北8号線	454	454			
長泉寺線	294	294			
赤池谷出線外1線	152	152			
神殿赤池線外1線	1,575		1,575		
赤桶不動線	103	103			
高見線	276	276			
舟戸草鹿野線	1,490	1,490			
木梶旧国道線	1,168	1,168			
口窄線他1線	94	94			
名倉線	231	231			
平松線	281	281			
粟野旧国道線	557	557			
栃谷線	287	287			
青田栃谷線	1,291	1,291			
柏野線	5,326	945	4,381		
東又線	177	177			
桑原旧国道線	1,061	1,061			
町線	594	594			
勘定坂線	855	855			
広尾水源地線	153	153			
合計	84,773	78,817	5,956	0	0

・ 台風15号（平成23年9月20～21日）による災害

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
トホリタンゴルフ場線（国災）	7,350	7,350			
乙栗子旧国道線（国災）	2,900	2,900			
広尾水源地線（国災）	3,500	3,500			
飯南町深野（夏明）地内道路	161	161			
樋山線	299	299			
広尾水源地線外1線	677		677		
合計	14,887	14,210	677	0	0

施策の成果及び執行実績

(目) 2 河川災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
17,080	8,714		4,300		4,066

○ 河川災害復旧事業費 17,080

・ 台風6号及び豪雨（平成23年7月17～21日）による災害

河 川 名 等	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
広出川（国災）	7,374	7,374			
芦谷川外1川	1,563	1,563			
桂瀬川	819	819			
瀬戸谷川	546	546			
岩倉川支流	299	299			
鍛冶屋瀬川支流	190	190			
合 計	10,791	10,791	0	0	0

・ 台風12号及び豪雨（平成23年9月1～5日）による災害

河 川 名 等	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
山村川（国災）	1,922	1,922			
古茂喜谷川（国災）	2,207	2,207			
西俣川（国災）	1,562	1,562			
井置川	299	299			
合 計	5,990	5,990	0	0	0

・ 台風15号（平成23年9月20～21日）による災害

河 川 名 等	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
東俣川	299	299			
合 計	299	299	0	0	0

(目) 3 市営住宅等施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
569					569

○ 市営住宅等施設災害復旧事業費 569

台風12号に伴う修繕

・ 市営住宅施設等修繕料 569

(款) 11 災害復旧費 (項) 3 文教施設災害復旧費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 公立学校施設等災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,296	4,077		1,200		19

- 中学校施設災害復旧事業費 5,296
台風6号及び12号による飯高西中学校法面崩落復旧工事
 - ・ 水路復旧仮工事 水路0.8m×0.5m×18m
土砂撤去 約50m³
土留めに鉄板を水路に設置
 - ・ 法面工事 東側部分 整地及びテラセル工 373m²
湧水部分 カゴ枠工 14m²

(目) 2 保健体育施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,289					4,289

- 体育施設災害復旧事業費 4,289
 - ・ 工事請負費 3,818
B&G海洋センター駐車場法面災害復旧工事
 - ・ 修繕費 294
阪内川野球場防球ネット修繕
 - ・ 補償金 177
B&G海洋センター駐車場法面復旧工事にかかる物件移転補償金

(款) 11 災害復旧費 (項) 4 その他公共・公用施設災害復旧費

施策の成果及び執行実績

(目) 1 その他公共・公用施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
298					298

○ 観光施設災害復旧事業費 298

- ・ 台風12号による、ホテルスメール裏山（野鳥の森）法面災害復旧工事
排土（BH・人力併用） 25m³ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 1 元金

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,383,682					5,383,682

長期償還元金 5,383,682

市債の状況

平成22年度末 現在高	平成23年度末 現在高	増減額
54,804,611	52,735,729	2,068,882

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体 金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	33	3,136,582	11	244,683			40	3,697,271
1.0%以上 2.0%未満	138	20,620,537	59	3,029,211	12	970,511	38	7,087,472
2.0%以上 3.0%未満	66	3,021,604	14	763,635	20	856,918	2	547,900
3.0%以上 4.0%未満	18	443,187	8	241,994	16	260,502		
4.0%以上 5.0%未満	26	327,738	18	132,089	9	77,786		
5.0%以上 6.0%未満	5	190,015	2	31,002				
合計	286	27,739,663	112	4,442,614	57	2,165,717	80	11,332,643
借入利率区分	その他の金融機関		共 済 等		三 重 県		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	20	863,455	7	428,874	1	1,000	112	8,371,865
1.0%以上 2.0%未満	25	4,857,631	9	836,608			281	37,401,970
2.0%以上 3.0%未満	5	67,524					107	5,257,581
3.0%以上 4.0%未満							42	945,683
4.0%以上 5.0%未満							53	537,613
5.0%以上 6.0%未満							7	221,017
合計	50	5,788,610	16	1,265,482	1	1,000	602	52,735,729

(目) 2 利子

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
815,454					815,454

長期償還利子 815,454

(款) 14 諸支出金 (項) 1 基金費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 財政調整基金費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
965,091					965,091

- 財政調整基金積立金 965,091 (平成23年度末現在高 8,318,115)
 - 地方財政法第7条第1項に基づく積立金 442,000
 - 予算調整余剰分積立金 523,091

特 別 会 計

競輪事業

(単位 千円)

○ 決算状況

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	12,953,720	1 総務費	106,019
1 入場料	7,988	2 事業費	13,311,784
2 勝者投票券売上金	12,945,732	3 施設費	52,407
2 使用料及び手数料	3,174	4 公債費	118
3 財産収入	3,385	5 諸支出金	25,425
4 繰越金	150,308	6 予備費	0
5 諸収入	354,734		
6 繰入金	150,427		
収入合計 (A)	13,615,748	支出合計 (B)	13,495,753
収 益 金 (A) - (B)			119,995
上記収益金のうち一般会計への繰出金			0
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			119,995

○ 事業収入 12,953,720

- ・ 入場料 7,988

区分	入 場 料 (円)					
	平成23年度					平成22年度
	本 場			川越場外	計	
	一般	特観席	サイクル	特観席		
第1回	236,600	124,500	106,000	367,000	834,100	829,950
第2回	187,750	114,900	84,500	286,000	673,150	382,100
第3回	108,500	69,900	45,000	164,000	387,400	781,400
第4回	126,100	85,500	71,000	232,000	514,600	554,700
第5回	109,100	65,100	56,500	188,000	418,700	781,250
第6回	113,850	61,200	41,500	168,000	384,550	329,700
第7回 (特別)	421,150	272,700	167,500	342,000	1,203,350	1,059,250
第8回	207,250	123,600	62,000	282,000	674,850	975,600
第9回	203,450	132,600	77,500	227,000	640,550	697,900
第10回	211,000	167,700	121,500	361,000	861,200	868,750
第11回	192,600	171,600	103,500	270,000	737,700	869,900
第12回	193,900	122,700	80,000	261,000	657,600	378,100
計	2,311,250	1,512,000	1,016,500	3,148,000	7,987,750	8,508,600

区分	入 場 者 数 (人)					
	平成23年度			平成22年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第1回	4,732	8,311	13,043	5,185	9,493	14,678
第2回	3,755	6,931	10,686	2,210	3,809	6,019
第3回	2,170	3,796	5,966	4,628	7,876	12,504
第4回	2,522	4,320	6,842	2,616	4,893	7,509
第5回	2,182	4,260	6,442	4,735	7,923	12,658
第6回	2,277	3,272	5,549	2,006	3,993	5,999
第7回(特別)	8,423	9,545	17,968	6,483	9,074	15,557
第8回	4,145	7,195	11,340	5,466	10,760	16,226
第9回	4,069	6,890	10,959	3,372	6,347	9,719
第10回	4,220	7,972	12,192	4,495	7,886	12,381
第11回	3,852	6,475	10,327	4,202	8,094	12,296
第12回	3,878	6,653	10,531	2,076	4,381	6,457
計	46,225	75,620	121,845	47,474	84,529	132,003

・ 勝者投票券売上金 12,945,732

区分	勝 者 投 票 券 売 上 金 (円)					
	平成23年度					平成22年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第1回	67,312,700	78,510,800	121,194,800	102,028,700	369,047,000	658,747,400
第2回	55,588,100	64,204,500	34,295,900	0	154,088,500	76,182,500
第3回	38,472,100	46,793,000	115,400,300	242,286,000	442,951,400	248,786,600
第4回	31,094,400	30,551,200	16,543,300	0	78,188,900	91,087,600
第5回	41,605,800	52,446,900	85,463,600	251,645,300	431,161,600	502,405,300
第6回	27,525,500	29,732,600	25,934,100	10,058,100	93,250,300	69,771,300
第7回(特別)	181,221,900	138,467,300	1,391,921,100	7,496,948,400	9,208,558,700	6,407,579,900
第8回	60,389,400	66,752,100	110,270,500	219,395,700	456,807,700	350,839,700
第9回	53,972,100	60,589,500	136,065,700	160,515,200	411,142,500	119,896,500
第10回	55,458,900	65,998,000	148,297,700	108,072,000	377,826,600	487,270,700
第11回	64,844,200	72,638,600	124,498,500	187,486,600	449,467,900	171,533,400
第12回	59,369,200	67,404,600	152,826,400	193,640,600	473,240,800	355,900,400
計	736,854,300	774,089,100	2,462,711,900	8,972,076,600	12,945,731,900	9,540,001,300

総務費

- 一般職員給 100,194 (事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 1,929 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 3,386 (基金利息の積立金) (平成23年度末現在高 198,875)
- 開催執務委員長交際費 510 (関係者の慶弔費及び地元自治会への協力金)

事業費

- ファンサービス事業費 39,916
 - ・ ファンの早期来場及び売上向上を目的にファンサービスを実施。
 - ・ 2012年度競輪カレンダー(1,600部)、クオカード(1,500枚)等を配布。
 - ・ Fネットの配信並びにファンサービス用駐車場(4か所)・ファン用大型給茶機(2台)を設置。
 - ・ 場内において12月と3月に川越場外、3月に本場にて計3回イベントを実施。
 - ・ 本場開催時に駅⇄競輪場・川越場外の無料送迎バスを本場・川越場外にて延べ1,740台運行。

○ 広告宣伝事業費 38,756

- ・ 新聞9社にて開催告知広告を掲載（延べ354回）。
[中日スポーツ、スポーツニッポン、サンケイスポーツ、中京スポーツ、日刊スポーツ、スポーツ報知、デイリースポーツ、伊勢新聞、夕刊三重]
- ・ ラジオ3局にて開催告知広告を放送（延べ224回）。
[CBCラジオ、東海ラジオ、FM三重ラジオ]
- ・ 三重テレビにて開催告知広告を放映（延べ57回）。
- ・ 野立て看板にて（競輪場場内2基、県内5基）開催告知広告を掲示。

○ 施設管理事業費 21,471（施設等の保守点検及び開催機器の保守点検等にかかる経費）

○ 普通競輪開催事業費 457,167（普通競輪開催にかかる経費）

○ 選手賞金及び賞金等賞賜金 600,609（普通競輪開催時選手賞金等にかかる経費）

○ 従事員賃金等 96,389（臨時従事員等にかかる人件費）

○ レース中継事業費 29,019

- ・ 委託料 29,019

委託名称	金額
スピードチャンネル放映事業業務委託（四五百杯外6件）	18,965
テレビ製作中継事業業務委託（駅鈴杯外1件）	7,592
CS放送用番組制作業務委託（三交クレインカップ）	2,462
合 計	29,019

○ インターネット活用事業費 26,366

- ・ 委託料 10,884

委託名称	金額
インターネットHP更新業務委託	630
BRONSE配信サービス業務委託	6,212
KEIRIN. JP配信業務委託	913
電子新聞インターネット配信業務委託	3,129
合 計	10,884

- ・ 使用料及び賃借料 15,482（開催に係る映像集配信ネットワーク利用料等）

○ 全国施行者協議会分担金 63,792（電話投票システム・サイクルテレホンセンター運営等分担金等）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240

- ・ 負担金、補助及び交付金 2,240

補助金名称	金額
（社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50
合 計	2,240

○ 日本自転車振興会交付金 62,108（普通競輪売上に対する交付金）

○ スポーツ振興研修センター補助金 23,000

- ・ 負担金、補助及び交付金 23,000

補助金名称	金額
（財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	23,000

○ 開催外一般経費 2,158 (臨時従事員健康診断委託等開催以外にかかる一般経費)

○ 共同通信社杯開催事業費 1,903,640

第27回共同通信社杯秋本番開催にあたり、事前周知イベントとして松阪競輪ホームページ・ケーブルテレビ・地元紙にて募集し、9/23に公開番組抽選会を実施した。

また、9/25に松阪市伊勢寺町の松阪農業公園ベルファームにて開催された「くるくる環境フェスタ」にブースを出展し、ブース前にお子様を楽しめる人力で走る「エコパドルトレイン」を設置及び競輪PRイベントとして三重美少女図鑑による三輪車での模擬レースを実施し、1着を予想して正解者に松阪競輪キャラクター「マック・マッキー」のぬいぐるみをプレゼントし、出走表に共同通信社杯におけるイベント情報等を掲載し来場促進を図った。

開催中競輪場内においてファンサービスイベントとして、「ご当地グルメホルモングランプリ」「まつさかDANCE・ダンス」「早朝指定練習見学会」「賞金ボード記念撮影会」「大声コンテスト」等を実施した。

また、関係団体との共同事業として(社)日本競輪選手会三重支部により「管理棟見学ツアー」「ガイドダンスコーナー(誰でもわかる競輪特設コーナー)」「サイクルタイムトライアル」「選手会チャリティーオークション」「選手会トークショー」など自転車競技に対する理解を深め、新規ファンを獲得するためにイベントを実施した。

○ 事故金 13 (発売・払戻業務における現金不足金)

○ 普通競輪払戻金 2,812,644 (普通競輪売上に対する払戻金)

○ 払戻補足金 29 (的中車券が集中し配当が100円を割る場合の補足金)

○ 共同通信社杯払戻金 6,906,419 (特別競輪売上に対する払戻金)

○ 臨時場外開設事業費 226,048 (F I 競輪等発売委託時にかかる臨時場外経費)

施設費

○ 施設維持修繕事業費 23,141

- ・ 消耗品費 674
- ・ 修繕料 22,467

修繕名称	金額
川越場外非常用自家発電設備修繕	2,142
非常用自家発電設備修繕	1,606
東西トイレ小便器センサー修繕	1,406
本場屋根折板塗装緊急修繕	1,208
選手管理棟屋上防水修繕	998
西側テント(D~J通)張替緊急修繕	961
消防点検に伴う各機器修繕	945
平成23年度松阪競輪遠赤外線暖房修繕	945
直流電源盤蓄電池更新修繕	893
自家発電装置始動用蓄電池更新修繕	851
その他61件	10,512
合計	22,467

○ 駐車場管理事業費 908

- ・ 消耗品費 144
- ・ 修繕料 546

修繕名称	金額
川越場外大型車両用駐車場等整備修繕	494
川越場外駐車場13m/mメーター撤去	52

・ 委託料 218

委託名称	金額
松阪競輪場河川清掃業務委託	218

○ 施設整備事業費 28,358

・ 工事請負費 28,358

工事名称	金額
松阪競輪場ウォークトップ塗布工事	18,441
川越場外車券売場砕石駐車場整備工事	9,917

公債費

- 一時借入金利子 74 (記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子)
- 競輪事業財政調整基金繰替運用利子 45 (財政調整基金繰替運用にかかる利子)

諸支出金

- 川越町納付金 25,425 (普通競輪川越場外売上に対する川越町への納付金)

国民健康保険事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	3,957,927	1 総務費	310,254
2 使用料及び手数料	1,806	1 総務管理費	308,153
3 国庫支出金	3,988,315	2 徴税費	1,719
1 療養給付費等負担金	3,026,681	3 運営協議会費	224
2 高額医療費共同事業負担金	83,462	4 趣旨普及費	158
3 特定健康診査等負担金	19,589	2 保険給付費	11,623,624
4 財政調整交付金	853,969	1 療養諸費	10,239,240
5 出産一時金補助金	2,860	2 高額療養費	1,281,153
6 医療諸費補助金	1,754	3 移送費	0
		4 出産育児諸費	90,631
4 療養給付費交付金	1,011,380	5 葬祭諸費	12,600
5 前期高齢者交付金	4,058,298	3 後期高齢者支援金等	1,972,164
6 県支出金	790,556	4 前期高齢者納付金等	5,860
1 高額医療費共同事業負担金	83,462	5 老人保健拠出金	127
2 特定健康診査等負担金	19,589	6 介護納付金	864,718
3 財政調整交付金	687,505	7 共同事業拠出金	1,793,722
7 共同事業交付金	1,810,795	8 保健事業費	170,326
8 財産収入	560	9 公債費	13,834
9 繰入金	1,247,247	10 諸支出金	164,157
10 繰越金	627,331	11 予備費	0
11 諸収入	145,795		
歳 入 合 計	17,640,010	歳 出 合 計	16,918,786
歳 入 歳 出 差 引 額			721,224
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実 質 収 支 額			721,224

総務費 310,254

○ 総務管理費 308,153

- ・ 一般職員給 176,641
- ・ 一般管理経費 131,512

国民健康保険事業に係る国民健康保険税の賦課通知・委託料・共同電算処理手数料等、一般事務経費。

○ 徴税費 1,719

- ・ 賦課徴収費 189 (保険税の徴収等にかかる経費)
- ・ 納税奨励費 1,530 (金融機関に対する保険税の口座振替手数料)
- ・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収 納 率
現年課税分	4,178,291,400円	3,627,660,704円	86.82%
一般分	3,748,084,281円	3,217,225,224円	85.84%
退職者分	430,207,119円	410,435,480円	95.40%
滞納繰越分	2,478,850,811円	330,266,554円	13.32%
一般分	2,319,766,455円	317,610,442円	13.69%
退職者分	159,084,356円	12,656,112円	7.96%
計	6,657,142,211円	3,957,927,258円	59.45%

・ 保険税率

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.2%	2.0%	2.0%
均等割	27,000円	7,000円	9,000円
平等割	28,000円	6,000円	6,600円
課税限度額	500,000円	130,000円	100,000円

○ 運営協議会費 224 (国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費)

○ 趣旨普及費 158 (国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費)

保険給付費 11,623,624 (国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用)

○ 療養諸費 10,239,240 (国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む)

○ 高額療養費 1,281,153 (高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払いの費用)

○ 出産育児諸費 90,631 (出産に対する一時金の費用)

○ 葬祭諸費 12,600 (葬祭に対する一時金の費用)

・ 保険給付の状況 (H23年度事業年報より)

区 分	件 数	決算額	
療養の給付等	一 般	578,050件	9,251,992
	退 職	58,921件	870,173
	計	636,971件	10,122,165
療養費	一 般	12,017件	79,974
	退 職	1,101件	5,981
	計	13,118件	85,955
高額療養費	一 般	29,810件	1,162,509
	退 職	1,492件	117,814
	計	31,302件	1,280,323
高額介護合算療養費	一 般	29件	824
	退 職	1件	6
	計	30件	830
その他の給付	審査支払手数料		31,120
	出産育児諸費	218件	90,631
	葬祭諸費	252件	12,600
	移送費	0件	0
合 計	681,891件	11,623,624	

※ 一般状況 (H23年度事業年報平均より)

保険者負担率	一般・退職70% 義務教育就学前80% 70歳以上74歳までの方90%(一定以上所得者70%)	
加入世帯数	26,083 世帯	
被保険者数	一 般	41,719 人
	退 職	3,582 人
	計	45,301 人
一世帯当り保険税調定額	160,192 円	
被保険者一人当り保険税調定額	92,234 円	
被保険者一人当り保険給付費	256,586 円	
保険税調定額の保険給付費に対する割合	35.95 %	
保険税調定額の歳出に対する割合	24.70 %	

後期高齢者支援金等 1,972,164

医療被保険者数（0歳から74歳の加入者数）に応じて負担し、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

前期高齢者納付金等 5,860

前期高齢者（65歳から74歳）の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入数に応じて調整。社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

老人保健拠出金 127

老人保健医療費拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

介護納付金 864,718

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

共同事業拠出金 1,793,722

高額医療費共同事業拠出金を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費 170,326

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

- ・ 特定健康診査等事業費 102,099

事務経費 8,421 委託料 93,678

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

32,080人 受診者数10,264人 受診率32.0%（目標60%）

動機付け支援及び積極的支援者数

1,112人 受診者数 140人 受診率12.5%（目標40%）

- ・ 保健衛生普及費 17,781

レセプト点検事務経費 5,189

医療費のお知らせ通知 6,039

健康フェスティバル補助金 2,190

歯の健康まつり補助金 900

事業団体負担金 3,463

- ・ 貸付事業（高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。） 50,446

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	479件	50,134,000
一般	465件	49,710,000
退職	14件	424,000
出産費資金貸付金	1件	312,000
計	480件	50,446,000

公債費 13,834

- ・ 財政自立支援事業貸付金償還元金 13,834

諸支出金 164,157

- ・ 保険税過誤還付金等 18,013
- ・ 平成22年度療養給付費等負担金確定による返還金 133,305
- ・ 平成22年度出産育児一時金補助金確定による返還金 480

- ・ 国保支払準備基金積立金 560 (平成23年度末現在高 1,231)
- ・ 平成22年度高齢者医療制度円滑運営事業費補助金確定による返還金 12
- ・ 平成22年度一般会計繰入金確定による返還金 11,787

※ 市債の状況

平成22年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	増減額
13,834	0	△ 13,834

介護保険事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	2,166,214	1 総務費	339,398
2 使用料及び手数料	227	2 保険給付費	12,777,054
3 国庫支出金	3,314,048	3 地域支援事業費	205,220
4 支払基金交付金	3,868,596	4 基金積立金	1,749
5 県支出金	1,889,287	5 公債費	0
6 財産収入	1,749	6 諸支出金	18,831
7 繰入金	2,121,750		
8 繰越金	111,055		
9 諸収入	37,064		
10 市債	120,000		
歳 入 合 計	13,629,991	歳 出 合 計	13,342,252
歳 入 歳 出 差 引 額		287,739	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		287,739	

総務費

- 一般職員給 108,092
- 一般管理経費 8,712
- 介護保険事業計画等策定事業費 3,631
- 介護保険システム管理事業費 31,071
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 474
- 賦課徴収事業費 13,098

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収 納 率
	現年度分	2,183,369,862円	2,158,550,324円	98.86%
	特別徴収	2,007,274,406円	2,007,274,406円	100.00%
	普通徴収	176,095,456円	151,275,918円	85.91%
滞納繰越分	50,982,980円	7,663,712円	15.03%	
	普通徴収	50,982,980円	7,663,712円	15.03%
	計	2,234,352,842円	2,166,214,036円	96.95%
	特別徴収	2,007,274,406円	2,007,274,406円	100.00%
	普通徴収	227,078,436円	158,939,630円	69.99%

- 認定調査等事業費 64,562
- 認定審査会運営事業費 100,429

※ 一般状況

	H24年4月1日現在	H23年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	169,923人	170,376人	△453人	△0.27%
65歳以上人口	41,870人	41,273人	597人	1.45%
高齢化率	24.64%	24.22%	0.42%	

※ 要介護（要支援）認定者数 平成24年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	540人	1,021人	1,571人	1,913人
65歳以上75歳未満	69人	149人	171人	222人
75歳以上	471人	872人	1,400人	1,691人
第2号被保険者	6人	10人	38人	51人
総 数	546人	1,031人	1,609人	1,964人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,413人	1,106人	1,061人	8,625人
136人	124人	127人	998人
1,277人	982人	934人	7,627人
31人	27人	36人	199人
1,444人	1,133人	1,097人	8,824人

※ 要介護（要支援）認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	134	168	191	183	210	197	188	178	163	231	223	221	2,287
更新申請	489	477	595	494	465	412	383	381	370	389	407	441	5,303
変更申請	93	59	68	53	62	51	56	47	70	55	72	55	741
計	716	704	854	730	737	660	627	606	603	675	702	717	8,331

※ 要介護（要支援）認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	37	700	1,364	1,317	1,546
構成比	0.45%	8.52%	16.60%	16.02%	18.81%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,087	1,034	1,133	8,218
13.23%	12.58%	13.79%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
賦課期日(平成23年6月1日)	1,168人	7,486人	6,940人	6,401人	6,154人
年度末現在(平成24年3月31日)	1,134人	7,212人	6,747人	6,637人	6,138人

第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	計
4,837人	4,252人	3,370人	574人	41,182人
5,084人	4,487人	3,689人	634人	41,762人

- 趣旨普及事業費 2,114
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 121
- 介護サービス事業所監査事業費 215
- 宿泊ニーズ等調査事業費 6,379
- 地域支え合い体制づくり事業費 500

プログラム	実施回数	延べ参加人数
安心見守り隊全体研修会	1回	260人
安心見守り隊地域別研修会	4回	247人
支え合いマップ作成	2か所	

保険給付費

- 保険給付費 12,777,054

・ 保険給付の状況

区分	件数	回数(延日数)	給付額	
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	111,911件	1,635,458日	5,804,620,297円
	特例居宅介護サービス給付費	99件	869日	6,545,835円
	地域密着型介護サービス給付費	4,830件	127,411日	1,006,762,329円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	15,187件	444,366日	3,929,059,527円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	731件	—	18,440,159円
	居宅介護住宅改修費	762件	—	63,943,670円
	居宅介護サービス計画給付費	52,103件	—	700,997,480円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円

介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	10,900件	102,742日	269,983,776円
	特例介護予防サービス給付費	1件	2日	13,662円
	地域密着型介護予防サービス給付費	98件	1,273日	6,086,997円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	126件	—	2,646,210円
	介護予防住宅改修費	185件	—	15,822,114円
	介護予防サービス計画給付費	8,883件	—	37,857,640円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
高額介護	高額介護サービス費	24,595件	—	251,228,286円
	高額介護予防サービス費	99件	—	96,471円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	18,999件	472,917日	615,701,700円
	特例特定入所者介護サービス費	24件	230日	189,740円
	特定入所者介護予防サービス費	59件	326日	414,520円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
高額医療合算	高額医療合算介護サービス費	1,148件	—	29,506,799円
	高額医療合算介護予防サービス費	7件	—	42,719円
その他	審査支払手数料	201,100件	—	17,093,500円
計		451,847件	2,785,594日	12,777,053,431円

地域支援事業費

○ 二次予防対象高齢者施策事業費 39,150

* 二次予防対象高齢者 8,678人
通所型介護予防事業のまとめ

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延べ参加人数	内二次予防対象高齢者延べ参加人数
運動器機能向上	10か所	78回	1,058人	620人
栄養改善	1か所	7回	96人	23人
口腔機能向上	6か所	42回	488人	282人
複合プログラム	8か所	56回	828人	448人
認知症予防	5か所	87回	991人	405人
計	30か所	270回	3,461人	1,778人

○ 一次予防対象高齢者施策事業費 3,289

プログラム	実施回数	延べ参加人数
講演会等	5回	190人
介護予防教室	459回	7,171人
相談会等	60回	399人
イベント（健康フェスティバル等）	3回	1,224人
ボランティアの育成	127回	2,295人
地域活動組織への支援・協力	7回	—
介護予防に資する地域活動の実施	10回	100人

* まつさか元気アップリーダー養成数 26人（登録者数 25人）

○ 地域包括支援センター事業費 120,110

うち、地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	23,000千円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	25,320千円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	22,350千円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	26,000千円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	23,000千円

地域包括支援センター運営協議会の開催 3回

○ 任意事業費 42,671

区 分		実 績	事業費
適正化事業	介護給付費用の通知	延べ21,691件	2,510千円
	ケアプラン研修事業	3回	100千円
家族介護支援	高齢者虐待防止ネットワーク事業	8回	352千円
	徘徊高齢者家族支援サービス	9件	103千円
	紙オムツ給付事業	延べ6,841人	26,073千円
	家族介護慰労金支給	3回	300千円
	家族介護者教室	4回	31千円
その他の事業	認知症地域支援体制構築事業	107回	4,779千円
	成年後見制度利用支援事業	実人数4人	1,169千円
	介護相談員派遣事業	延べ248回	1,736千円
	福祉用具・住宅改修支援事業	185回	370千円
	配食サービス事業	延べ16,521食	4,956千円
	自立支援ホームヘルパー派遣事業	延べ90人	161千円
	生活管理指導短期宿泊事業	延べ4日	25千円
	災害臨時特例事業	延べ7日	6千円

* 認知症資源マップ(知って安心お助けマップ) 7地区作成

* 認知症サポーター養成数 3,136人(平成23年度末累計 10,581人)

* 高齢者安心見守隊養成数 260人(平成23年度末登録者数 657人)

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金 1,279(平成23年度末現在高 0)

○ 介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金 470(平成23年度末現在高 6,494)

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金 1,746

○ 過年度分償還金等 17,085(平成22年度介護給付費等精算に伴う返還金)

後期高齢者医療事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	930,920	1 総務費	65,605
2 使用料及び手数料	134	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	2,705,055
3 繰入金	1,838,531	3 公債費	0
4 繰越金	12,565	4 諸支出金	2,229
5 諸収入	4,768	5 予備費	0
歳 入 合 計	2,786,918	歳 出 合 計	2,772,889
歳 入 歳 出 差 引 額			14,029
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			14,029

○ 対象者(被保険者)の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方。(生活保護受給者を除く)

(平成23年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	22,077人	598人	21,175人	95.91%	902人	4.09%
三重県全体 (松阪市分含む)	230,164人	5,632人	218,417人	94.90%	11,747人	5.10%

○ 保険料の状況

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額 (前年の総所得金額等－基礎 控除33万円)×6.83%	=	保険料賦課額	=	賦課限度額 50万円
36,800 円						

・ 所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減(9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減)及び所得割軽減(5割軽減)、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減(9割軽減)をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下 (その他各種所得がない)
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円+24.5万円×当該世帯の被保険者の人数 (被保険者である世帯主を除く)
2割軽減	33万円+35万円×当該世帯の被保険者の人数

- ①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得
- ③専従者給与は所得に算入しない
- ④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉

所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、5割軽減する。

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を9割軽減し、所得割を課さない。

- ・ 保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。
- ・ 災害等により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。
- ・ 賦課、収納状況

区 分		松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
			収納率		収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	638,319,660円	100.00%	7,711,201,610円	99.99%
	収納額	638,319,660円		7,711,143,434円	
(現年度) 普通徴収	調定額	294,192,791円	97.88%	3,638,253,023円	98.04%
	収納額	287,963,876円		3,566,819,811円	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	8,522,483円	54.40%	135,355,273円	41.19%
	収納額	4,636,305円		55,752,794円	
計	調定額	941,034,934円	98.93%	11,484,809,906円	98.68%
	収納額	930,919,841円		11,333,716,039円	

総務費

- 一般職員給 37,698
一般職員 7人
- 一般管理経費 24,344
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費。
- 徴収事業費 3,563
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料。

後期高齢者医療広域連合納付金

- 共通経費負担金 13,422
広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割10%、人口割45%、高齢者人口割45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 一般管理事務費負担金 46,213
広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業費負担金 8,319
健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業事務費負担金 5,369
健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 保険料負担金 932,159
松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。
- 保険基盤安定制度負担金 325,861
松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。
保険基盤安定制度負担金対象軽減分
 - ・ 均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分
 - ・ 均等割5割軽減分
 - ・ 均等割2割軽減分

- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県：軽減総額×3/4、市：軽減総額×1/4

- 療養給付費負担金 1,329,520

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分（1/12）を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

- ・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	549,107件	15,891,190,125円	5,999,310件	164,936,432,591円
療養給付費	549,107件	15,891,190,125円	5,999,310件	164,936,432,591円
現金支給費	31,943件	261,099,556円	343,485件	3,005,837,605円
柔道整復師の施術	6,062件	52,732,140円	81,564件	809,649,886円
高額療養費	22,979件	156,277,134円	226,241件	1,548,438,900円
高額介護合算療養費	1,224件	13,567,220円	9,873件	108,704,531円
標準負担額差額	(29件)	101,210円	(201件)	774,660円
その他療養費	1,678件	38,421,852円	25,807件	538,269,628円
合 計	581,050件	16,152,289,681円	6,342,795件	167,942,270,196円
被保険者数 (平成23年9月30日現在)	22,077人		230,164人	
年間一人当り医療費	731,634円		729,664円	
1件当り医療費	27,798円		26,478円	

- 過年度分療養給付費負担金 44,192

平成22年度分療養給付費負担金の精算追加分を広域連合に納付した。

諸支出金

- 保険料還付金 2,221

平成20年度収入分から平成22年度収入分までの保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

- 保険料還付加算金 8

特別徴収者の保険料額変更（減額）に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

簡易水道事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,321	1 総務費	37,188
2 使用料及び手数料	48,599	2 事業費	347,999
3 国庫支出金	100,386	1 業務費	37,949
4 繰入金	167,705	2 建設改良費	310,050
5 繰越金	2,276	3 公債費	80,973
6 諸収入	530	4 予備費	0
7 市債	150,500		
歳入合計	471,317	歳出合計	466,160
歳入歳出差引額			5,157
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			5,157

総務費

- 一般職員給 33,168
- 朝見簡易水道一般経費 9
- 飯高簡易水道一般経費 4,011

事業費

- 朝見簡易水道管理事業費 3,615
 - ・ 簡易水道水質検査等手数料 1,964
 - ・ 簡易水道ポンプ電気料金 1,051
 - ・ その他経費 600
- 飯高簡易水道管理事業費 34,334
 - ・ 簡易水道水質検査等手数料 4,483
 - ・ 簡易水道施設機械警備、施設管理委託料 8,765
 - ・ 浄水場、加圧ポンプ場、配水池電気料金 3,189
 - ・ 量水器取替他修繕料 5,663
 - ・ 水道用薬品代 1,313
 - ・ 遠方監視システム専用回線使用料 2,679
 - ・ 営業関連業務民間委託負担金 4,995
 - ・ その他経費 3,247
- 飯高簡易水道整備事業費 18,071

飯高簡易水道施設において、一般国道166号及び県道蓮峽線改良に伴う配水管布設替工事等を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
消火栓新設工事	富永1基、田引1基、赤桶1基	2,086
一般国道166号栗野橋取付部配水管布設替工事	DIP(NS形)Φ150 L=166.9m Φ75 L=23.7m	12,553
県道蓮峽線改良に係る水道管布設替工事	DIP(K形)Φ150 L=21.9m 不断水バルブΦ150 1基	3,159
工事負担金	一般国道166号田引バイパス栗野橋上部工工事水道管添架に伴う桁増強分負担金	273
	計	18,071

- 飯高簡易水道統合事業費 291,979

簡易水道再編推進整備にかかる統合波瀬簡易水道事業において、工事測量設計業務、整備工事を実施した。

区 分	事 業 内 容	事業費
給水区域内配水管布設替に係る測量調査設計業務委託	配水管布設替に係る測量調査設計業務 一式	21,490
波瀬浄水場電気機械設備工事に伴う積算・施工管理業務委託	積算・施工管理業務 一式	4,200
波瀬浄水場新設工事	場内整備 一式 緩速ろ過池1基(2池) 場内配管 Φ50～Φ150 L=368.2m	107,567
波瀬浄水場電気機械設備工事	水処理機械設備 一式 電気計装設備 一式	97,284
波瀬浄水場導水管・配水管布設工事	DIP(NS形)Φ150 L=58.8m HPPEΦ100～Φ50 L=1561.5m SUS Φ100 L=24.0m	61,184
事務費		254
計		291,979

※ 施設の状況

地区名	飯 高 管 内			
	本庁管内 朝 見	東 部	西 部	統合波瀬
戸 数	300戸	927戸	967戸	240戸

公債費

- 長期債償還元金 60,218
- 長期債償還利子 20,756

※ 市債の状況

平成22年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	増減額
1,136,820	1,227,102	90,282

戸別合併処理浄化槽整備事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,778	1 総務費	24,585
2 使用料及び手数料	110,497	2 事業費	179,872
3 国庫支出金	20,111	1 業務費	114,180
4 県支出金	16,731	2 建設改良費	65,692
5 財産収入	505	3 公債費	67,856
6 繰入金	81,507		
7 繰越金	2,076		
8 市債	40,600		
歳入合計	273,805	歳出合計	272,313
歳入歳出差引額			1,492
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,492

総務費

- 一般職員給 15,306
- 一般管理経費 1,083
- 市町村整備型浄化槽減債基金積立金 8,067 (平成23年度末現在高 85,116)
- 市町村整備型浄化槽基金積立金 129 (平成23年度末現在高 22,191)

事業費

- 施設維持管理事業費 114,180
 管理基数 1,903基 (清掃委託料 75,051、浄化槽保守管理業務委託料ほか 31,452)
 (浄化槽法定点検業務手数料7,428、浄化槽システム委託料ほか 249)
- 生活排水処理施設整備事業費 65,692

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品	149		149
役務費	切手	20		20
工事請負費	5人槽 45基	38,971	38,971	
	7人槽 18基	18,748	18,748	
	10人槽 3基	4,234	4,234	
	30人槽 1基	3,570	3,570	
計		65,692	65,523	169

公債費

- 長期債償還元金 54,512
- 長期債償還利子 13,344

※ 市債の状況

平成22年度末 現在高	平成23年度末 現在高	増減額
786,835	772,923	△ 13,912

農業集落排水事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	17,398	1 総務費	5,785
2 繰入金	49,954	2 事業費	32,975
3 繰越金	130	3 公債費	29,486
4 諸収入	218		
5 分担金及び負担金	564		
歳 入 合 計	68,263	歳 出 合 計	68,246
歳 入 歳 出 差 引 額			17
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			17

総務費

- 一般職員給 5,522
農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費
- 一般管理経費 234
- 各種団体等負担金 29

事業費

- 小野地区施設維持管理費 9,479

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 64戸、使用人数 209人	6,207		6,207
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 月1回	2,921	2,921	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	312	312	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	39	39	
計		9,479	3,272	6,207

- 高木地区施設維持管理費 13,295

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 125戸、使用人数 424人	7,827		7,827
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	4,925	4,925	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	312	312	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	75	75	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	156	156	
計		13,295	5,468	7,827

○ 須賀・川北地区施設維持管理費 10,200

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料 工事費	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 133戸、使用人数 490人	5,898		5,898
須賀・川北クリーンセンター汚水処理施設保守点検業務委託	マンホール中継ポンプ点検 月1回、処理場定期点検 月2回 緊急時 随時	3,402	3,402	
汚水処理施設管路調査業務委託	溢水した管路の調査業務委託	790	790	
農業集落排水汚水柵設置工事(嬉野川北地区)	新規加入者に伴う汚水柵設置工事	110	110	
計		10,200	4,302	5,898

公債費

○ 長期債償還元金 20,147

○ 長期債償還利子 9,338

※ 市債の状況

平成22年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	増減額
392,809	372,662	△ 20,147

住宅新築資金等貸付事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	52,275	1 総務費	54,154
2 県支出金	4,727	2 公債費	54,635
3 財産収入	1,311		
4 繰入金	50,937		
5 繰越金	4,658		
6 諸収入	0		
歳 入 合 計	113,909	歳 出 合 計	108,788
歳 入 歳 出 差 引 額		5,121	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		5,121	

総務費

- 一般職員給 1,724
- 一般管理経費 284
平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費
- 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 1,312 (平成23年度末現在高 89,689)
- 各種団体等負担金 16
- 一般会計返還金 50,818

※ 貸付金の状況

平成22年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	増減額
436,499	389,321	△ 47,178

公債費

- 長期債償還元金 47,366 (うち繰上償還元金 5件 6,111)
- 長期債償還利子 7,269

※ 市債の状況

平成22年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	増減額
171,672	124,306	△ 47,366

ケーブルシステム事業

(単位 千円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	870	1 総務費	32,949
2 使用料及び手数料	21,740	2 事業費	50,905
3 財産収入	41	3 公債費	48,579
4 繰入金	98,000		
5 繰越金	1,361		
6 諸収入	382		
7 県支出金	11,000		
歳 入 合 計	133,394	歳 出 合 計	132,433
歳 入 歳 出 差 引 額			961
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			961

※ ケーブルシステム加入状況等 (加入者数は平成24年3月末現在)

	契約者数	収入額
ケーブルテレビ(維持管理費)	3,699件	21,378
過年度分		362
計	3,699件	21,740

総務費

- 一般職員給 32,866
ケーブルシステム職員の給与(5人)
- テレビ放送番組審議委員会事業費 42
放送番組審議会を開催
- ケーブルシステム事業基金積立金 41 (平成23年度末現在高 4,279)

事業費

- ケーブルシステム施設管理運営事業費 48,955
市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウェーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話題などを分かりやすく情報提供した。
制作本数 通常番組・・・99本(1時間番組として1週間のリピート放送 週2回更新)
特集・・・40本、特別番組・・・26本、市長記者会見等・・・18回
文字放送・・・536件、議会放送・・・43回(生中継15回、録画28回)
- ケーブルシステム施設整備事業費 1,950
飯南・飯高放送通信センター空調設備改修工事

公債費

- 長期債償還元金 46,759
- 長期債償還利子 1,820

※ 市債の状況

平成22年度末 現在高	平成23年度末 現 在 高	増減額
164,844	118,085	△ 46,759

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(H24. 3. 31現在)

土地開発基金

(単位:金額 千円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現 金	180,943	98,672	279,615
	土地開発公社運用金	1,413,639	20,899	1,434,538
	計	1,594,582	119,571	1,714,153
土地	地 積	24,363.27	△3,008.00	21,355.27
	価 格	570,551	△93,451	477,100
合 計		2,165,133	26,120	2,191,253